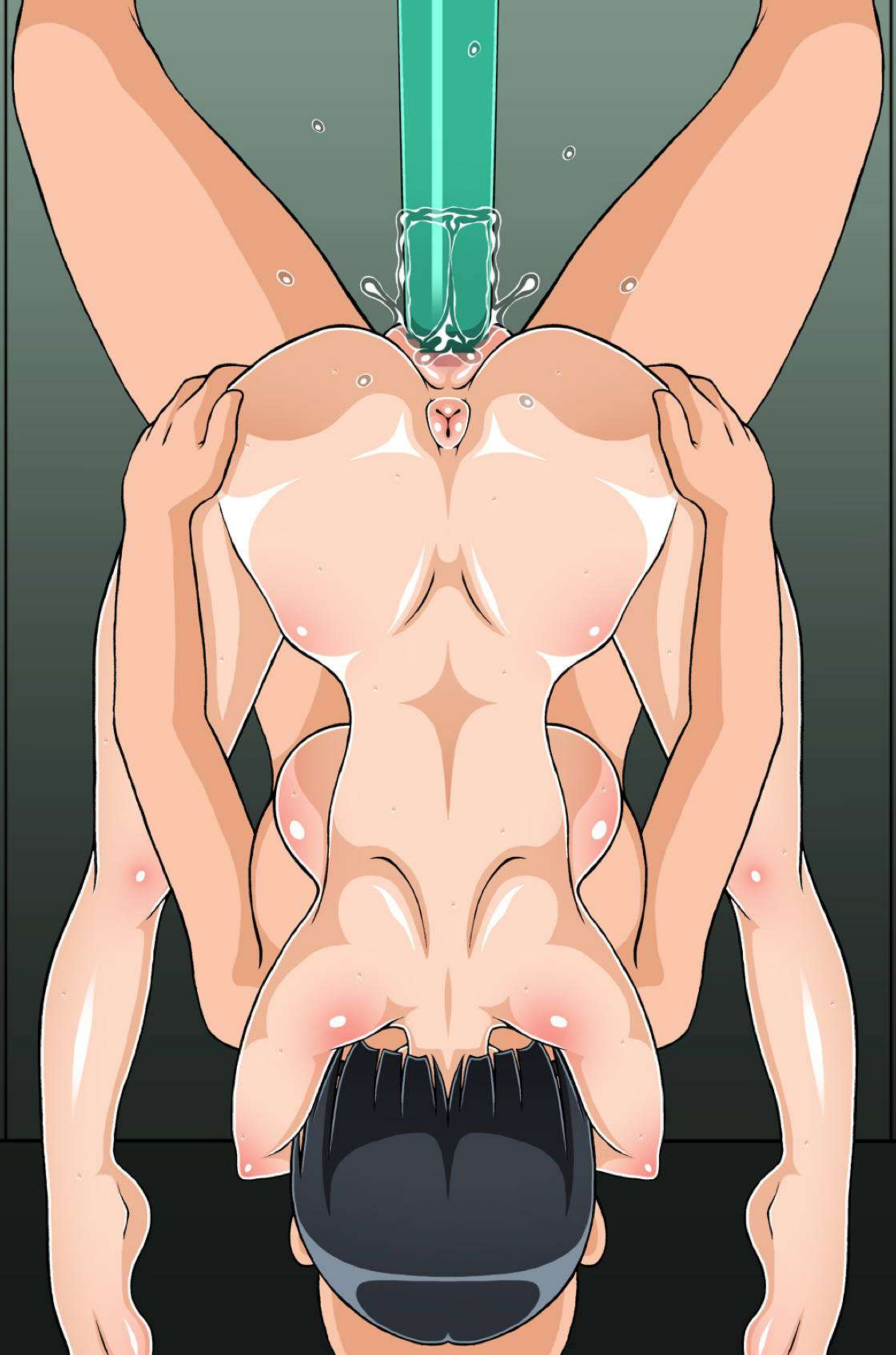
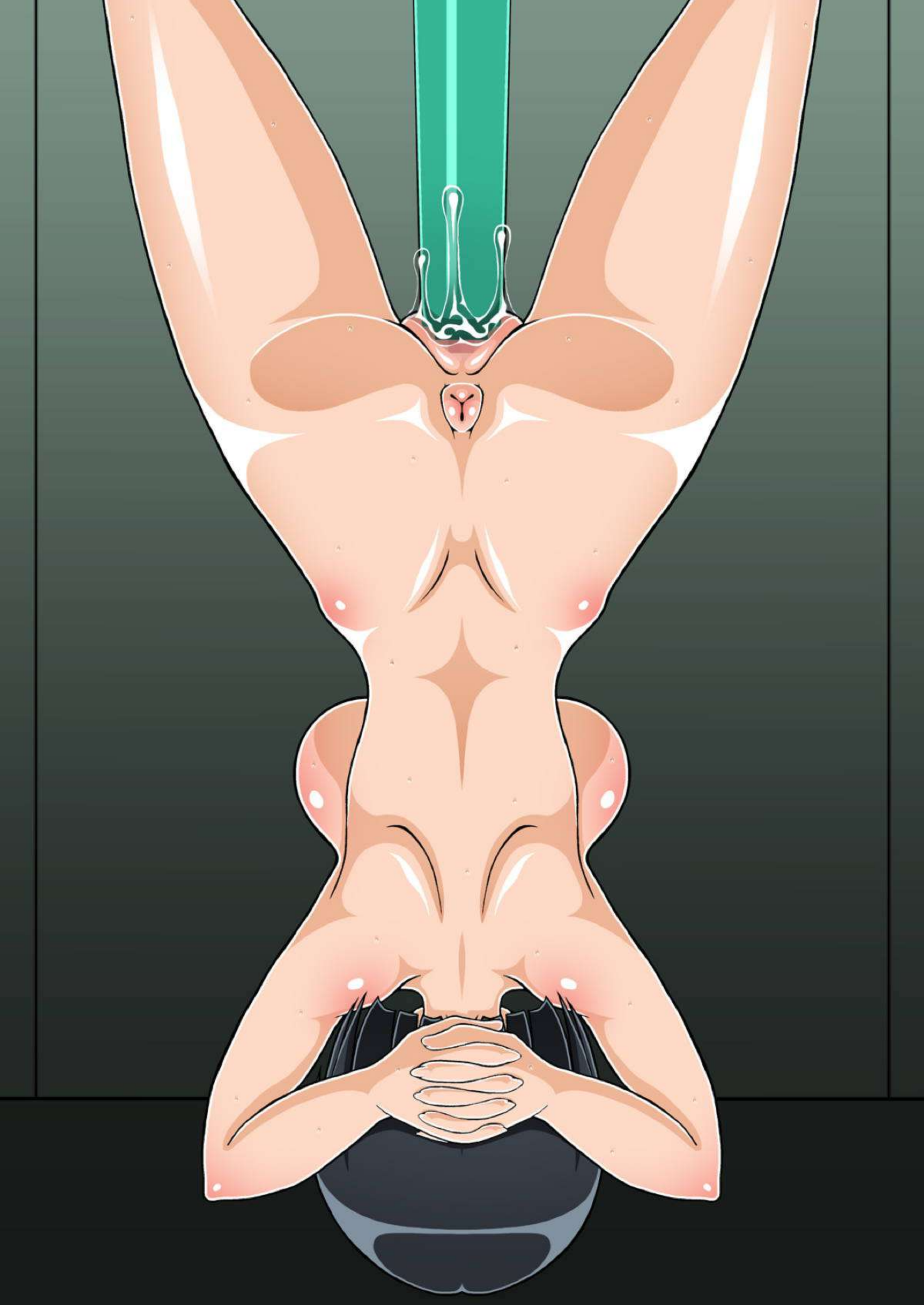


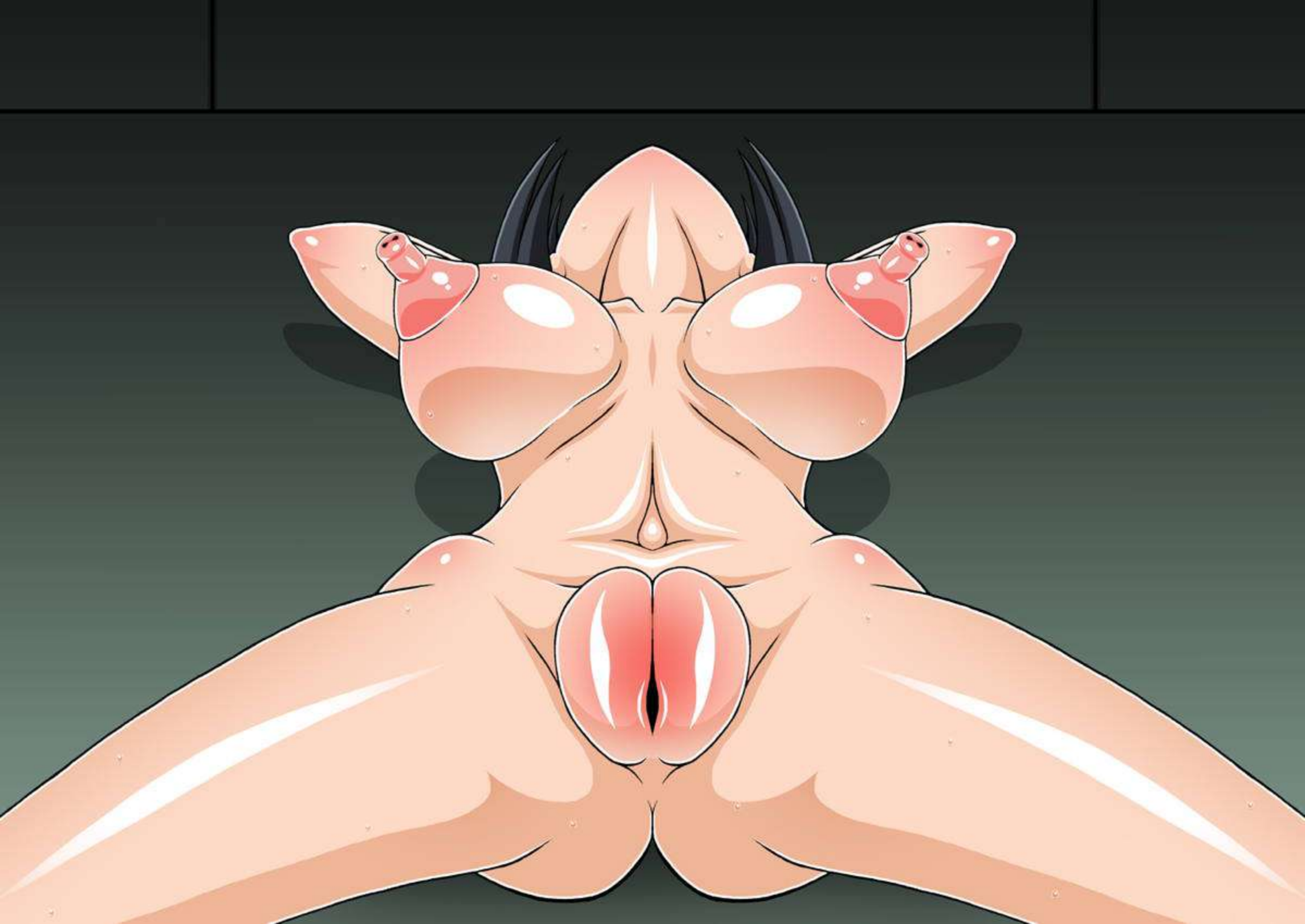


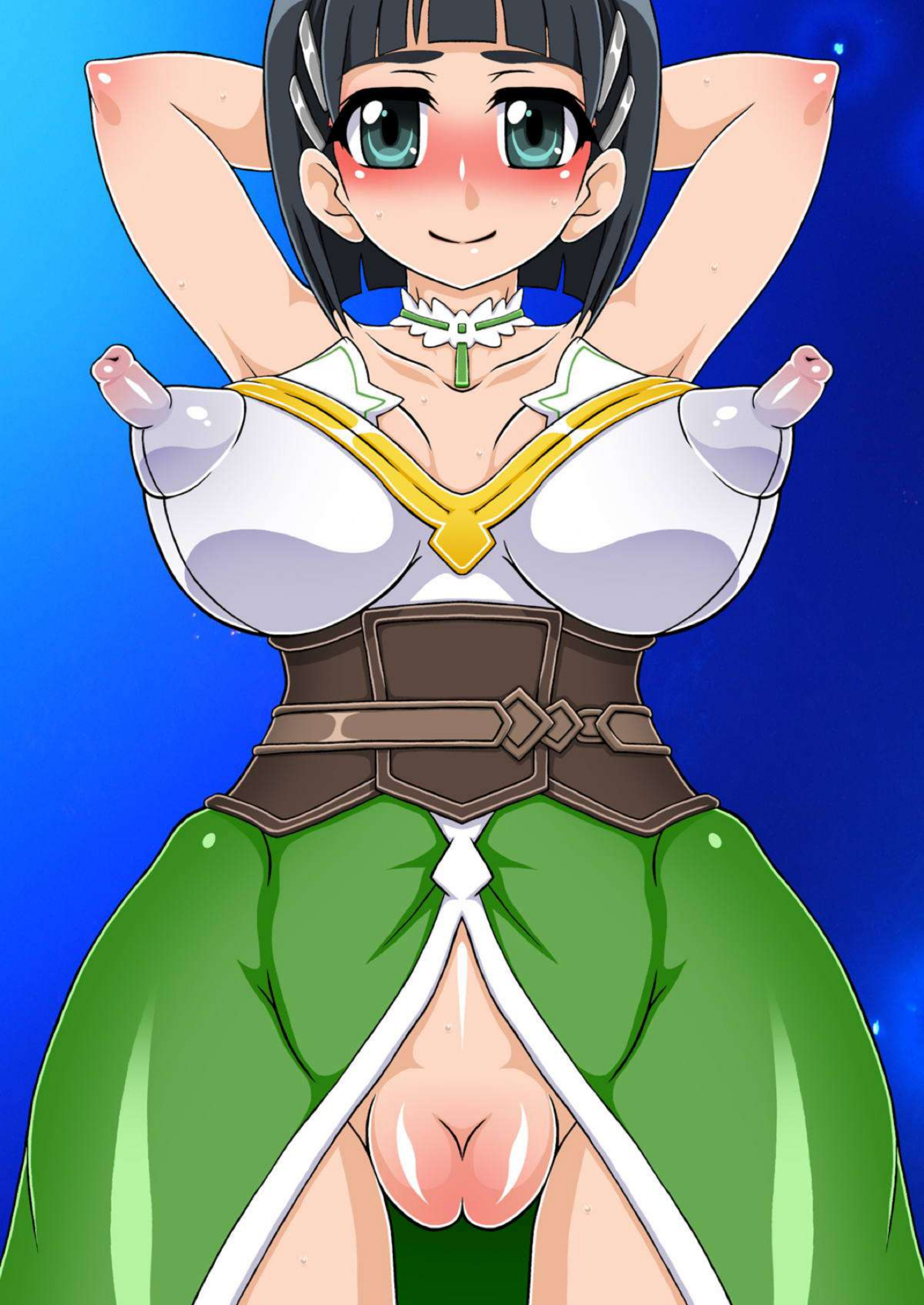
オ゛
オ゛
オ゛
ぷに♥
ぷに
ぷに
ぷに
ブピッ♥
キュン♥
キュン♥

ブビッ
ブビッ

ブブブブ
ゴゴゴ
オゴゴ
オゴゴ
ブブブブ

～ぉぉぉ
ゴボォ
ドピュ
ブブブ

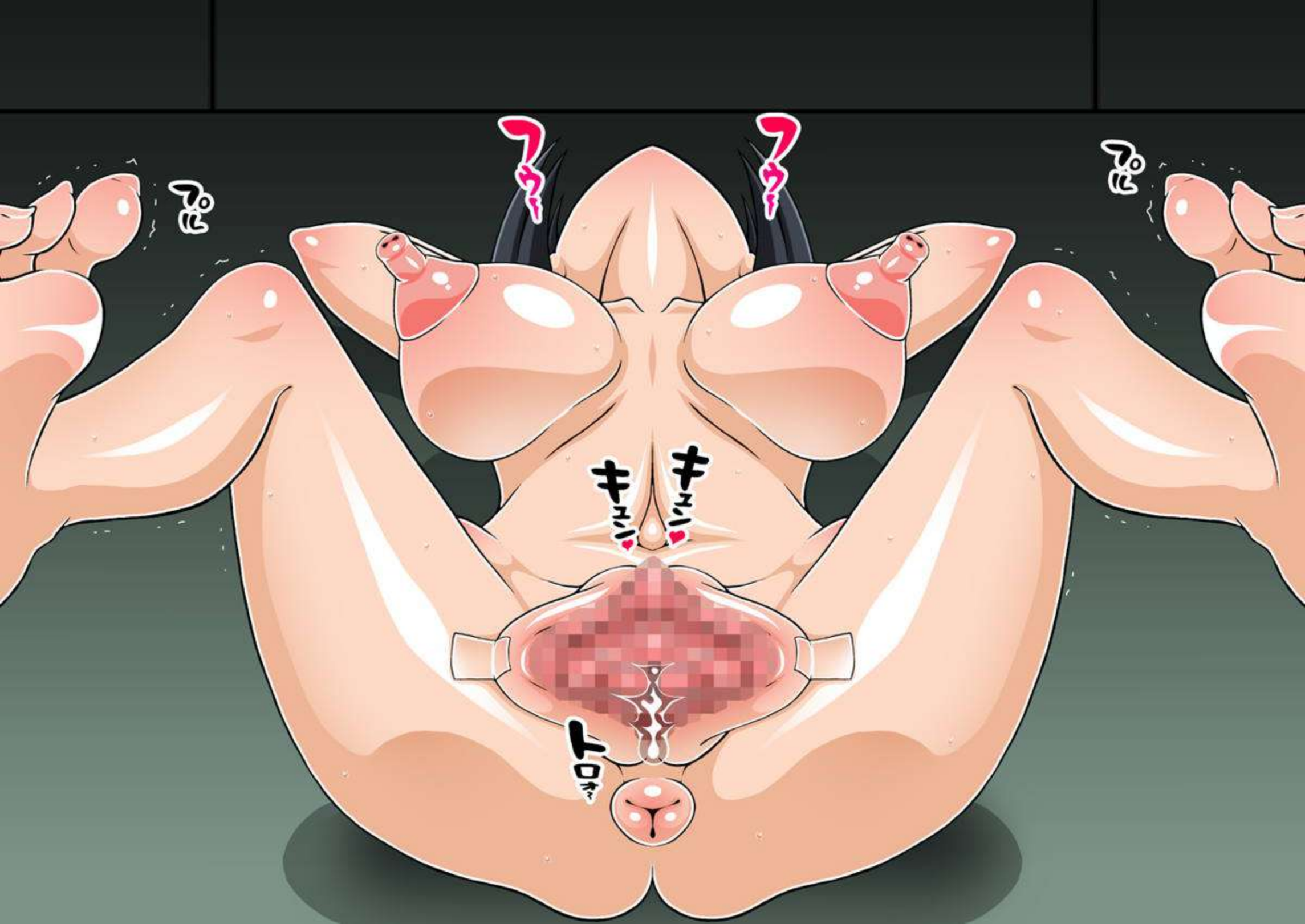




んほおお
ビュッ
ビュッ

ズッ
ズッ
プル
プル
プル
プル
キュン♥
キュン♥

ﾌｳﾌｳ
ﾄﾛ


フゥー
フゥー
ぷに
ぷに
キュン♥
キュン♥
トロォ

肉食獣の巣穴の様な
暗い車内へ私は抵抗なく
引き込まれると
すぐ車は走り出しました
同時に左右に座る男達が
私の乳房を揉み上げ
スカートの中へ手を入れ

濃厚なディープキス…
私は無抵抗でそれを全て
受け入れます…

そして二十分程で
またあの仄暗い部屋に
私は全裸で立っていました…

ドキ

ドキ

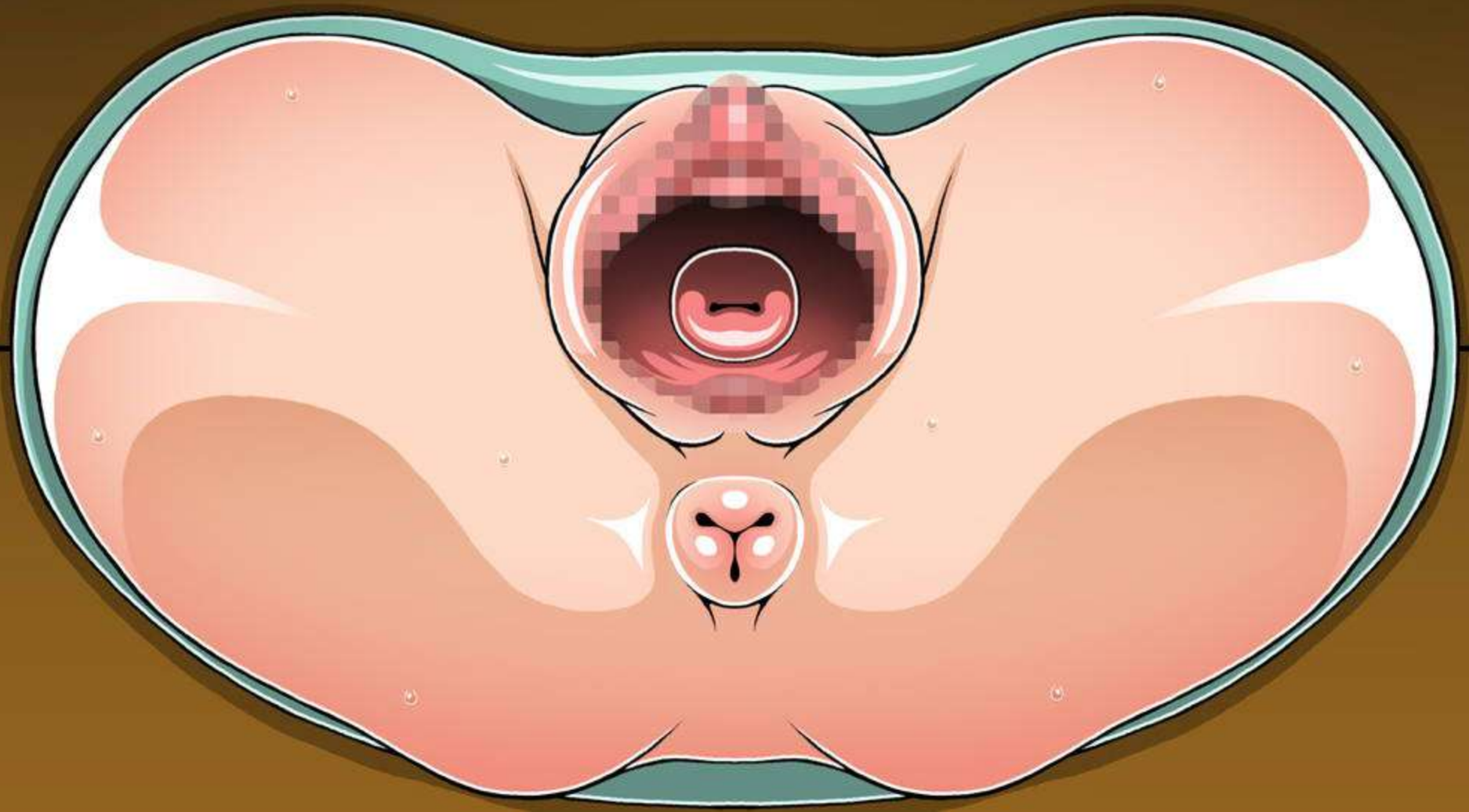
ポヨン

ポヨン

キュン♥

キュン♥

♥巨乳剣道少女♥
危険日注意



じゃあ…俺の番…なっ！
ひっ♥っ
ズドッ!!
ブチュ!!
持ち上げられ
落とされる様にオチ○ポ挿入
さっきと全然違う～っ！
乱暴に一気に奥までえっ！

フゥ～♥

フゥ～♥

プル

プル

キュン♥

キュン♥

ドロォォ

オ゛
オ゛
グ゛
ポ
グ゛
ポ
グ゛
ポ
ヒク

ドキ
ドキ
ポヨ
ポヨ
ムニュ
キュン
キュン

ドキ
ドキ
キュン♥
キュン♥

ドキ
ドキ

おぉ！
おっ
プルン
プルン
キュン♥
キュン♥
ゴポ

ぐぅ

ぐぅ

ズボッ

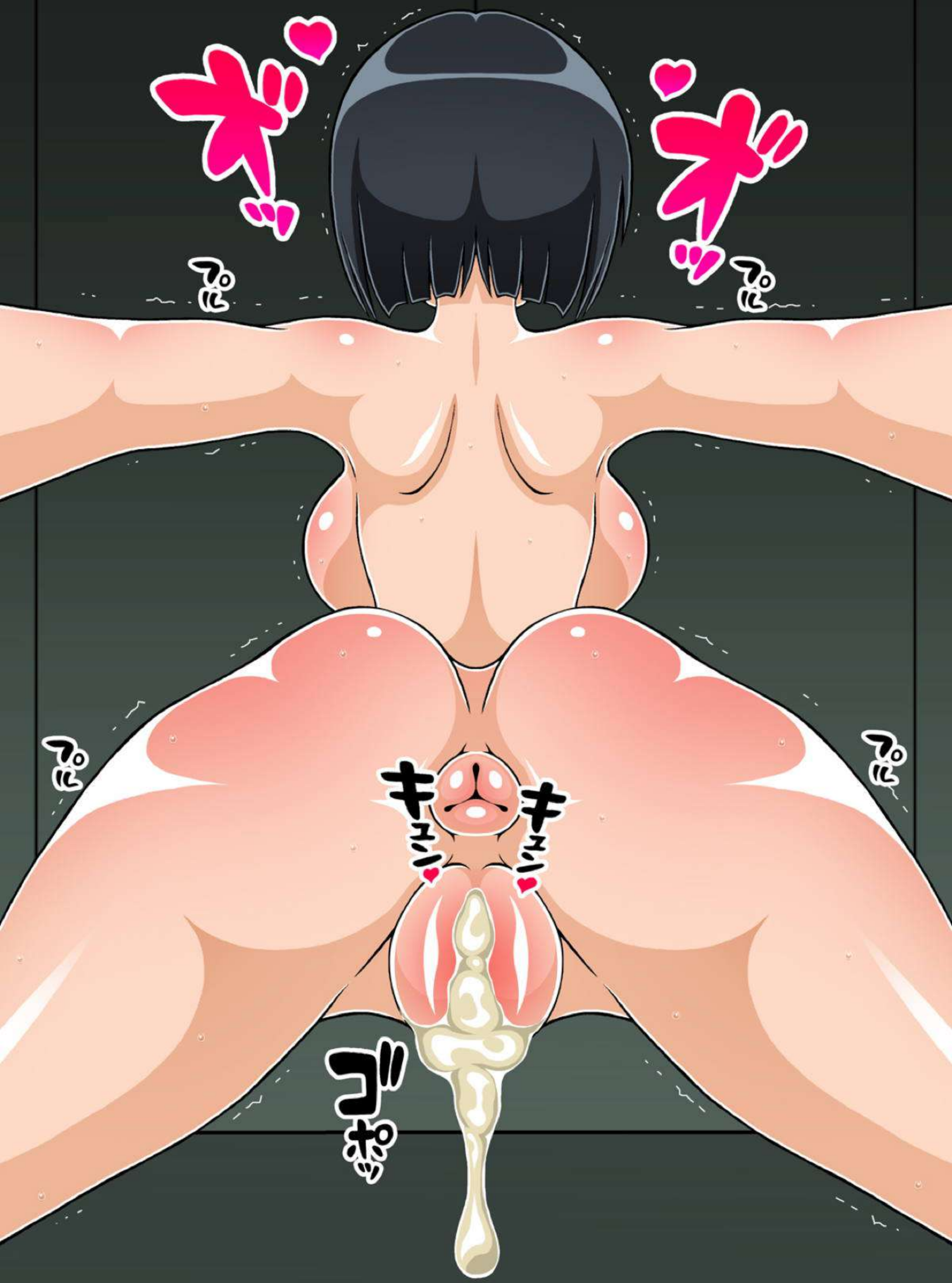
ぐぐ

ぐぐ

ぐぅ

ぐぅ

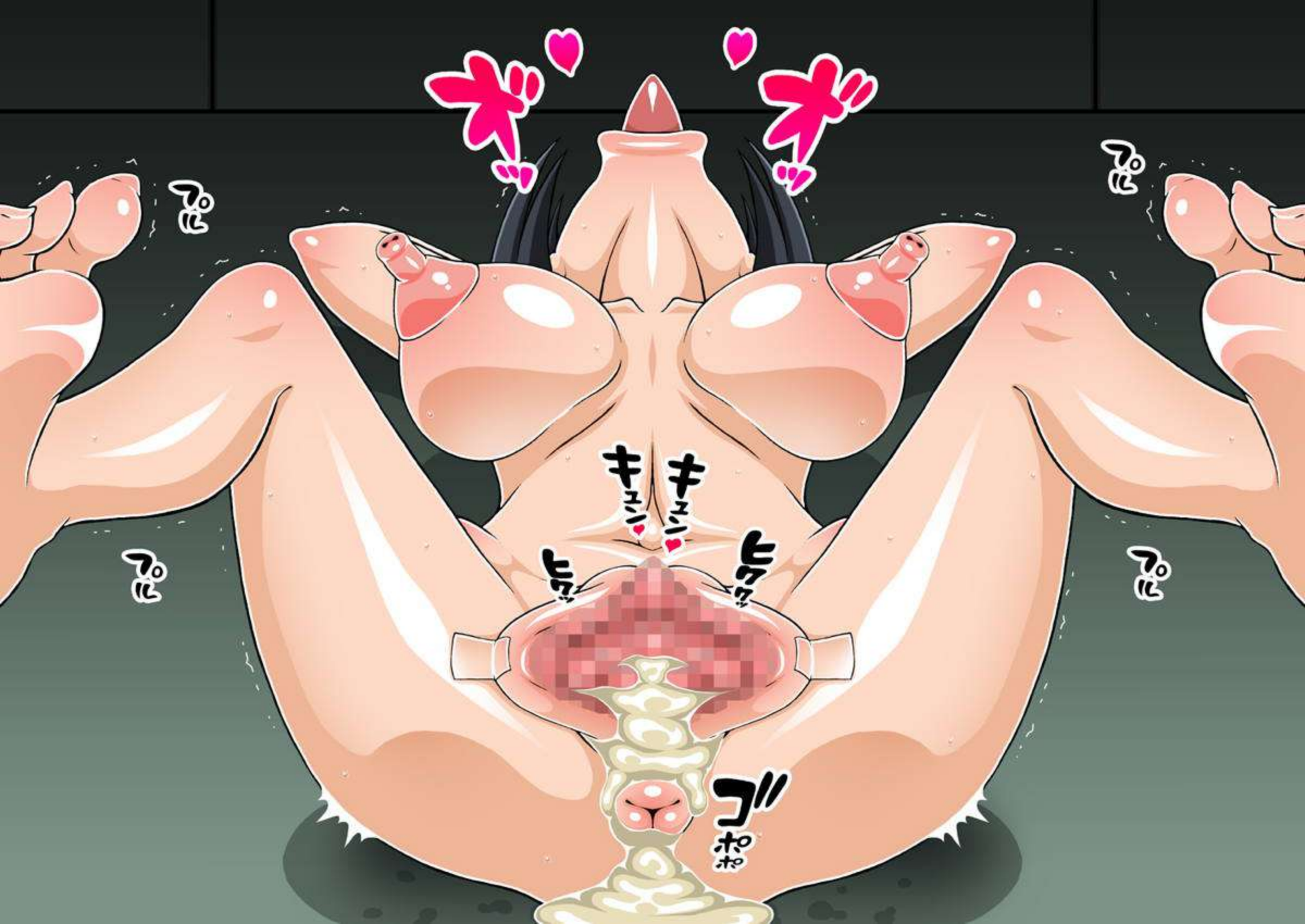
ズボッ


オ
オ
ア
ア
ア
キュン
キュン
ゴポッ

あんな大いのが私に出入りしてるぅ
ああっこんなポーズで犯されるのに私…感じてるの？
どうだ直○、お前のマ○コが俺のチ○ポ咥え込んでスケベ汁溢れさせてるのが丸見えだぞ？
ぐちっ
ぐちっ
ズボッ
ズボッ
ズボッ

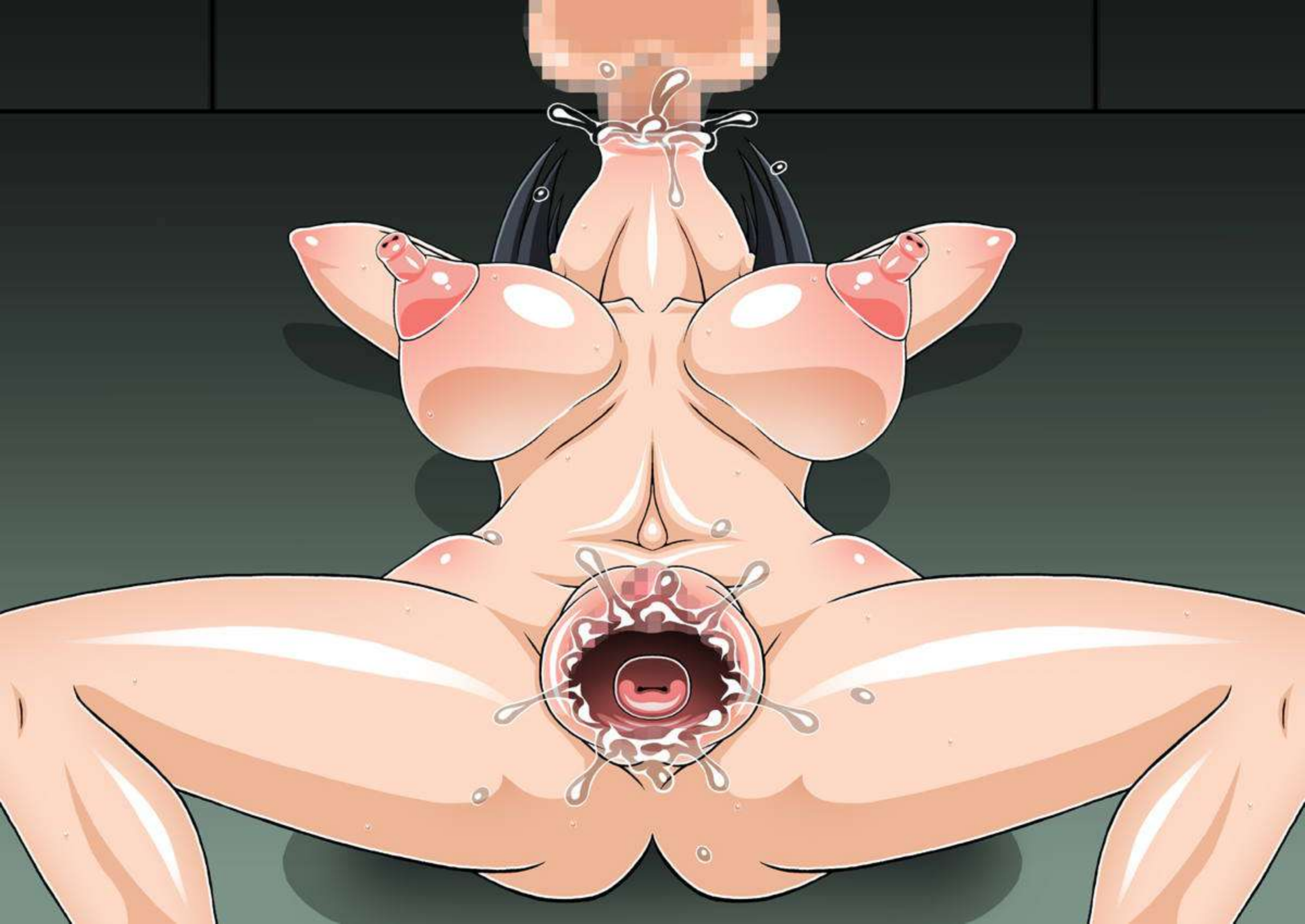
そして…私は男達の前で腕を頭の後ろで組み…

ｸﾞｯ…


ズ♥ズ♥
プル
プル
プル
プル
キュン♥
キュン♥
ヒク
ヒク
ゴポポ

くぱぁぁ
ビュッ
ビュッ

おぉ～っ
おぉ～っ
ズボッズボッ
ズボッズボッ
ゴゴ

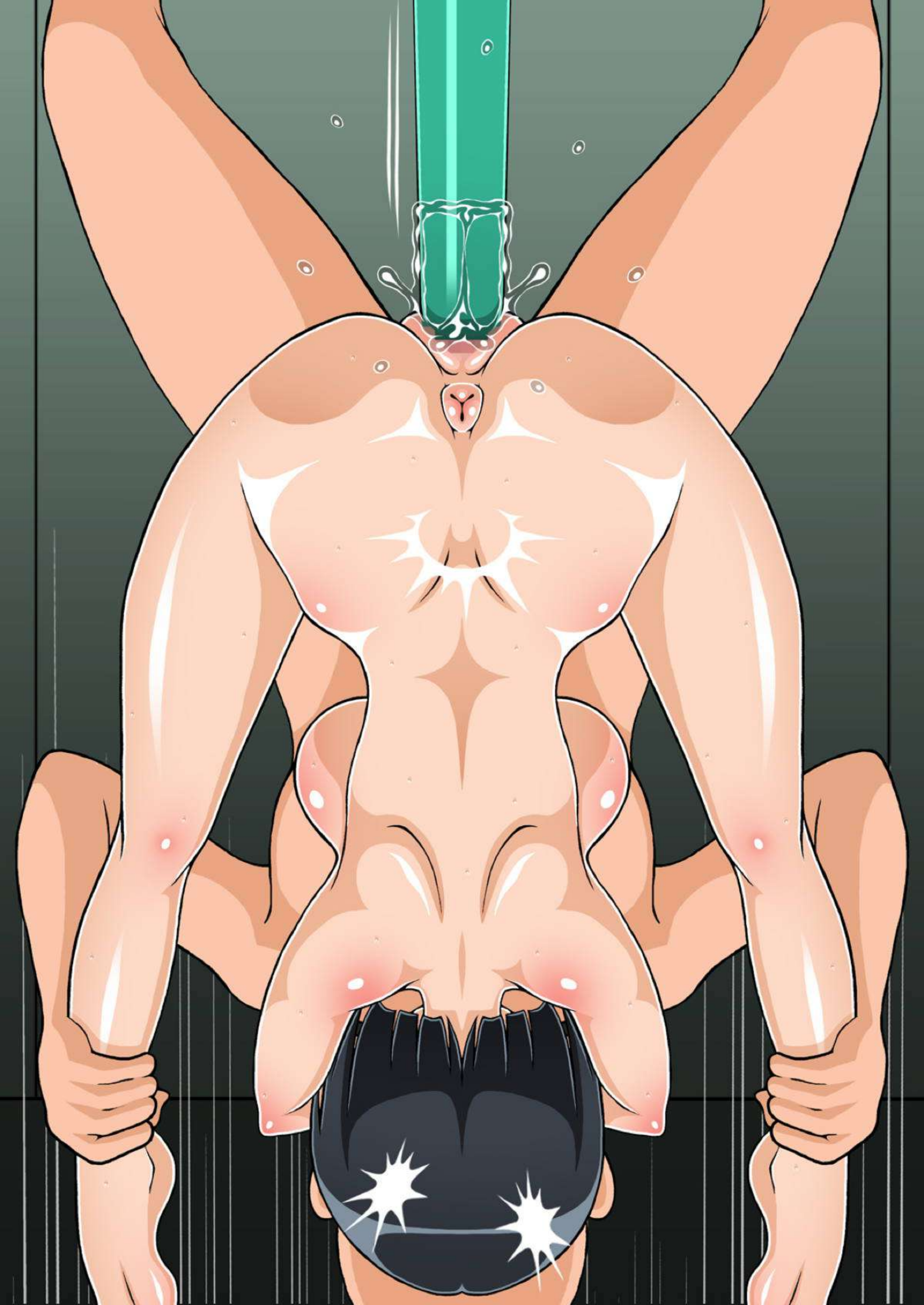


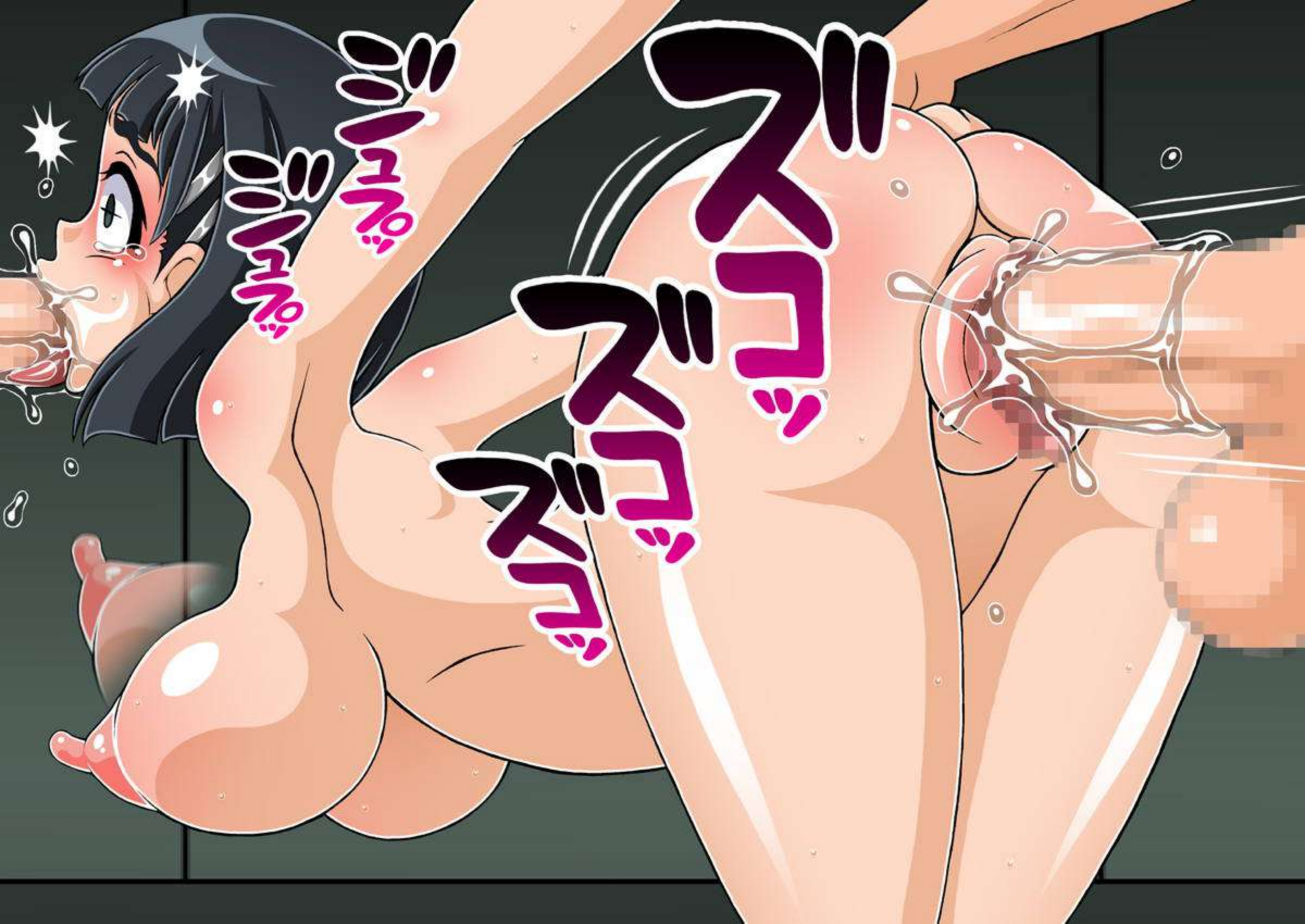
ドズッ
オゴッ
ズズズ

オゴォ
ドビュ
ビュビュ
ビュビュ
ビュビュ

んぼ
ぷに
ぷに
ぷに
ぷに
ブピッ
キュン♥
キュン♥
ぷに

あっ
あっ
ポュ
ヴィィィン




ズブ
ズブ
ズブ
ジュプ
ジュプ

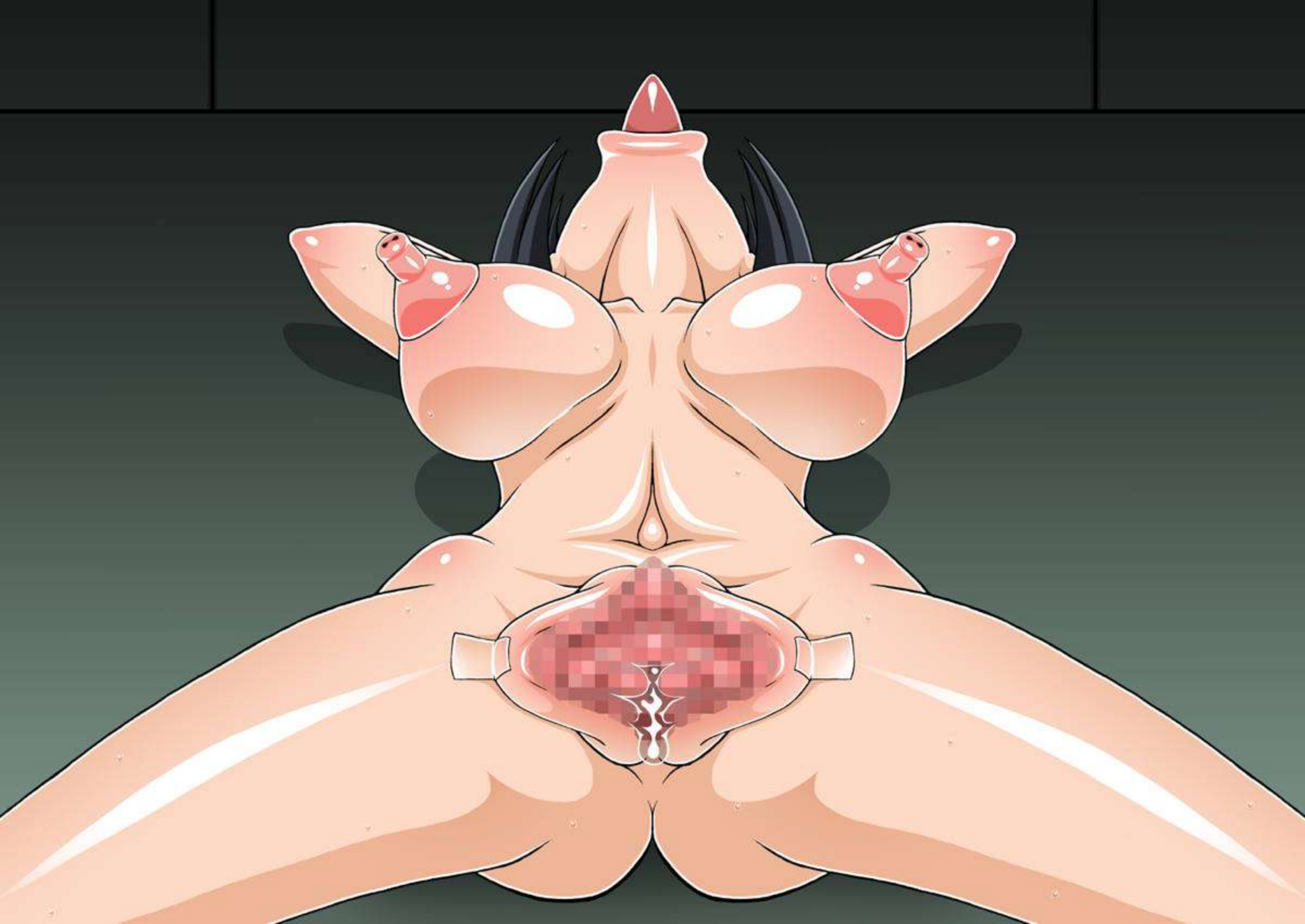
あっ
クパァ
キュン

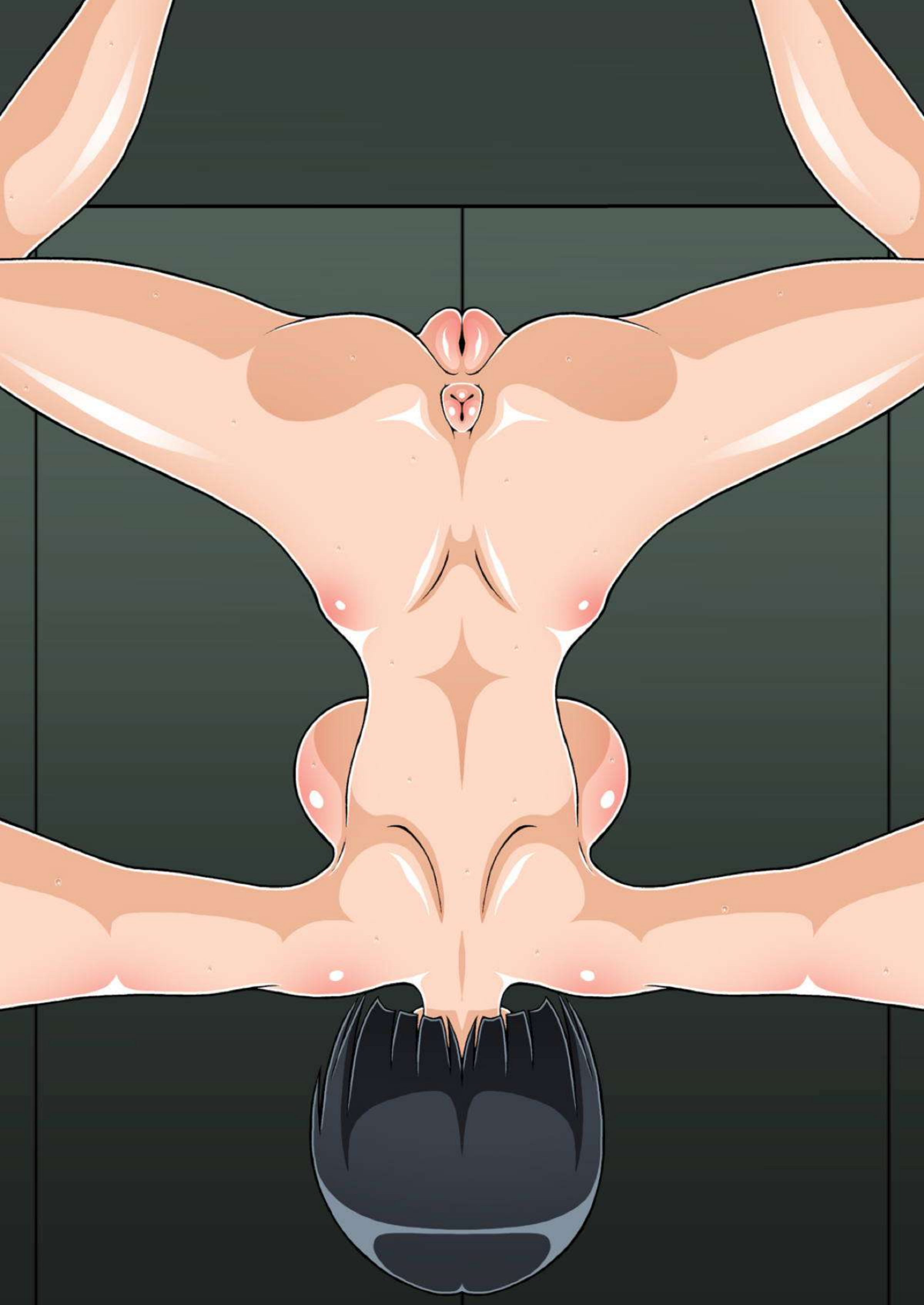
おぉ♡
ドビュ！！

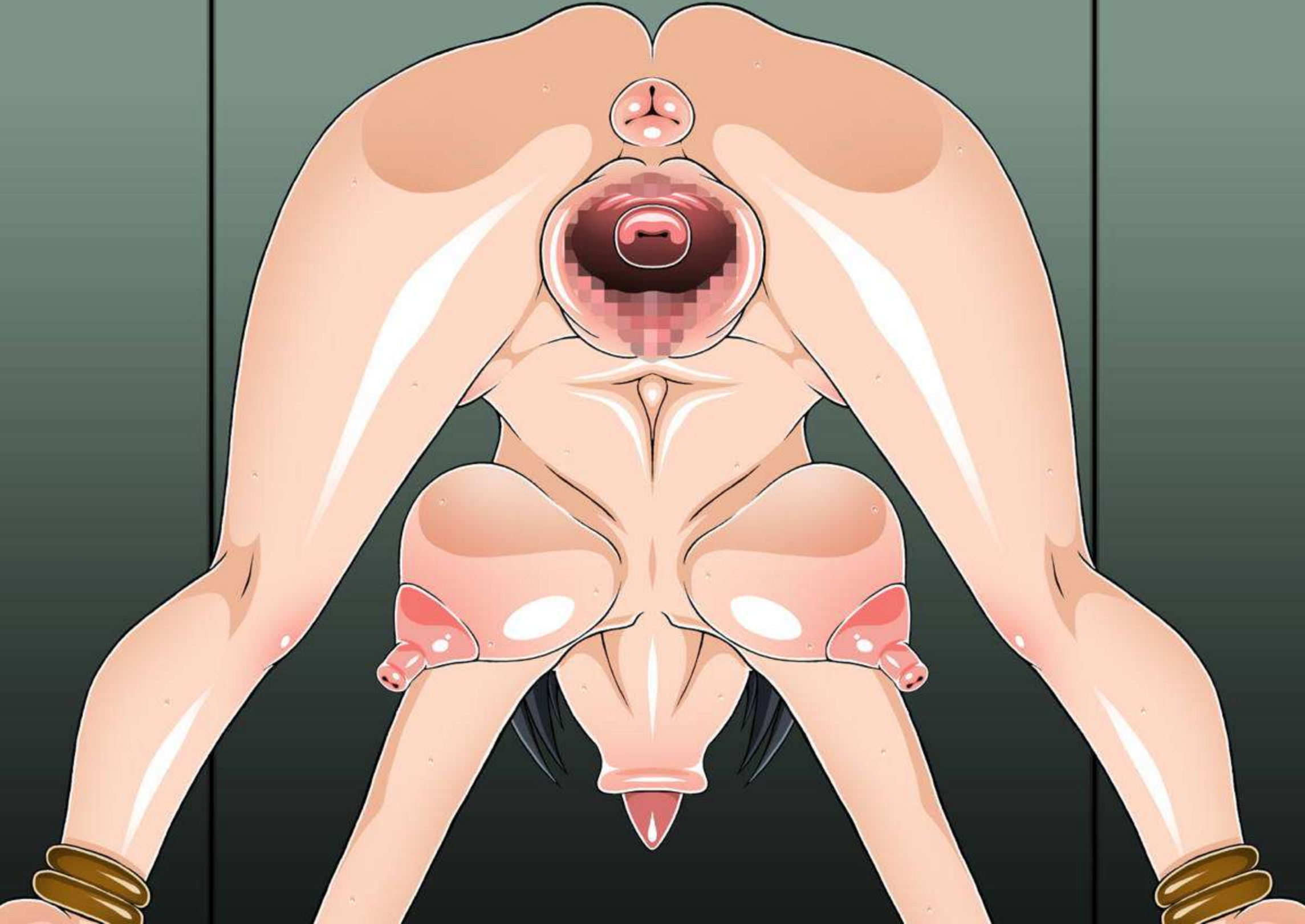
あぁ
ズンズン

ズン
キュン♥

ほぉぉっ
ブピッ
ビクン
プル
プル
ビクン







あっ
あっ
ズコ
ズコ
ズコ
ズコ

いいマ◎コだったぞ直◎ちゃん
ご褒美にべろちゅ～してやろう
ブチュ～ッ♥レロレロレロ♥
ブチュ♥
ぐんっ♥
やぁっ♥んんっ♥
レロレロ
ブチュ♥
シンシン～ッ♥
絶頂の余韻の中、種付けプレス状態で
私はファーストキスも奪われました…
グッ
グッ
おお？◎葉ちゃんキス初めてか？
じゃあもっとしてやるぞ
ブチュッブチュッレロレロブチュ～ッ♥
もっと舌を絡めて唾液を吸え
ン～ッ♥もごっもごぉ～っ♥
いいぞ上手くなってきた
まるで恋人同士のキスだ
むちゅむちゅっぢゅるるる～♥

私は桐ケ谷〇葉、〇五歳
最近変質者が出ると噂の薄暗い林道
ちょっと不安だけどいつも通り
胸を揺らしすたすたと歩く
実はここ私が普段使う道だもん
そう油断していたのは事実

この後すぐ…私は
林の暗がりから現れた
男達に拉致されて
更に暗い場所へと連れ去られるの

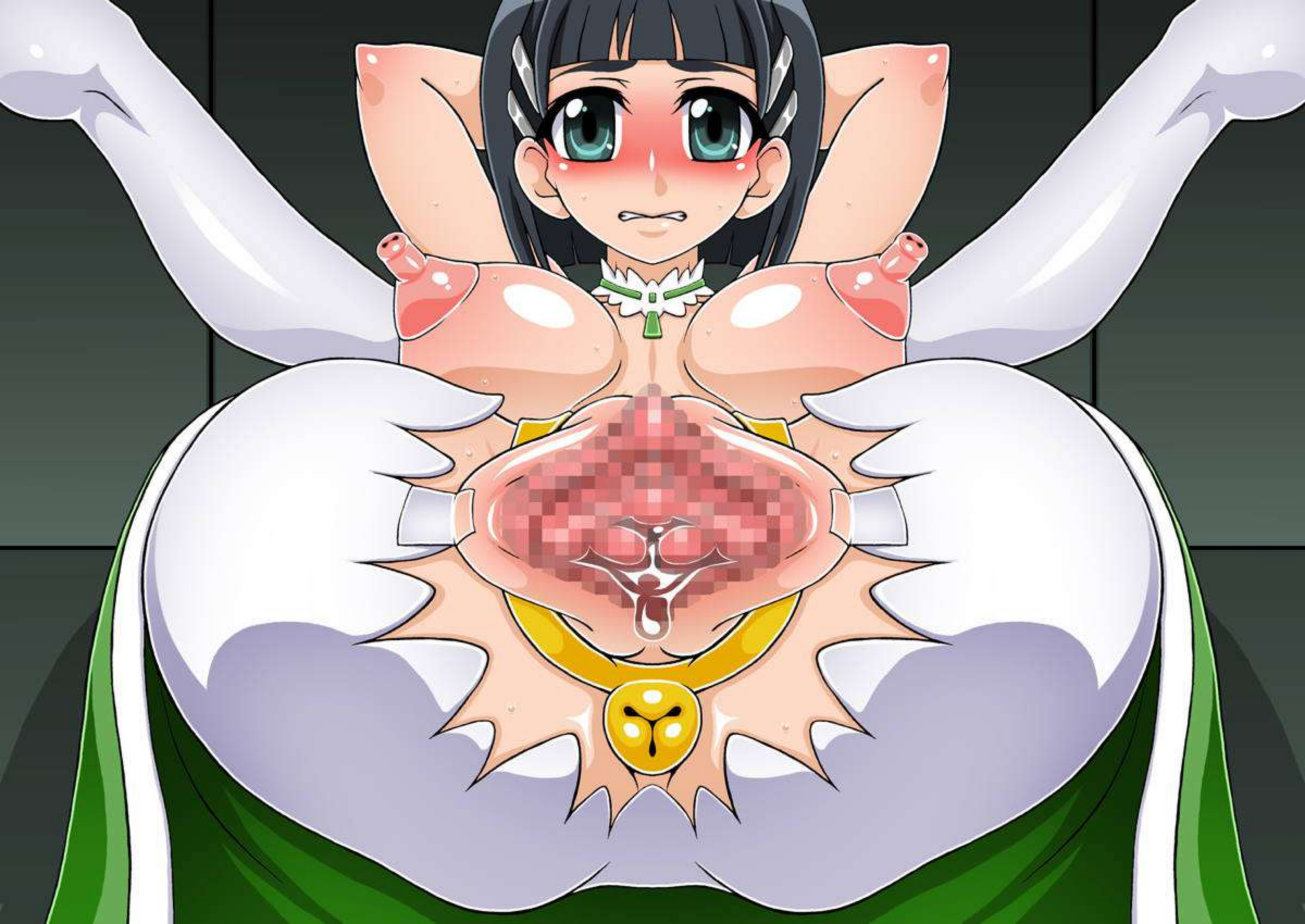
そして私の淫惨なる
地獄の日々が始まるのです…

ポヨン

ポヨン

よ～しマ○コ堕とし始めるぞ～っ！
マ○コ堕としと称する
激しい責めが
始まりました…
マ○コは女性を指す隠語
言葉の如く女性を
オチ○ポで堕とす
私を屈服させる為の
淫らな儀式です
チ○ポに気合入れろよ～っオオーッ！
あ～っ
あ～っ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ

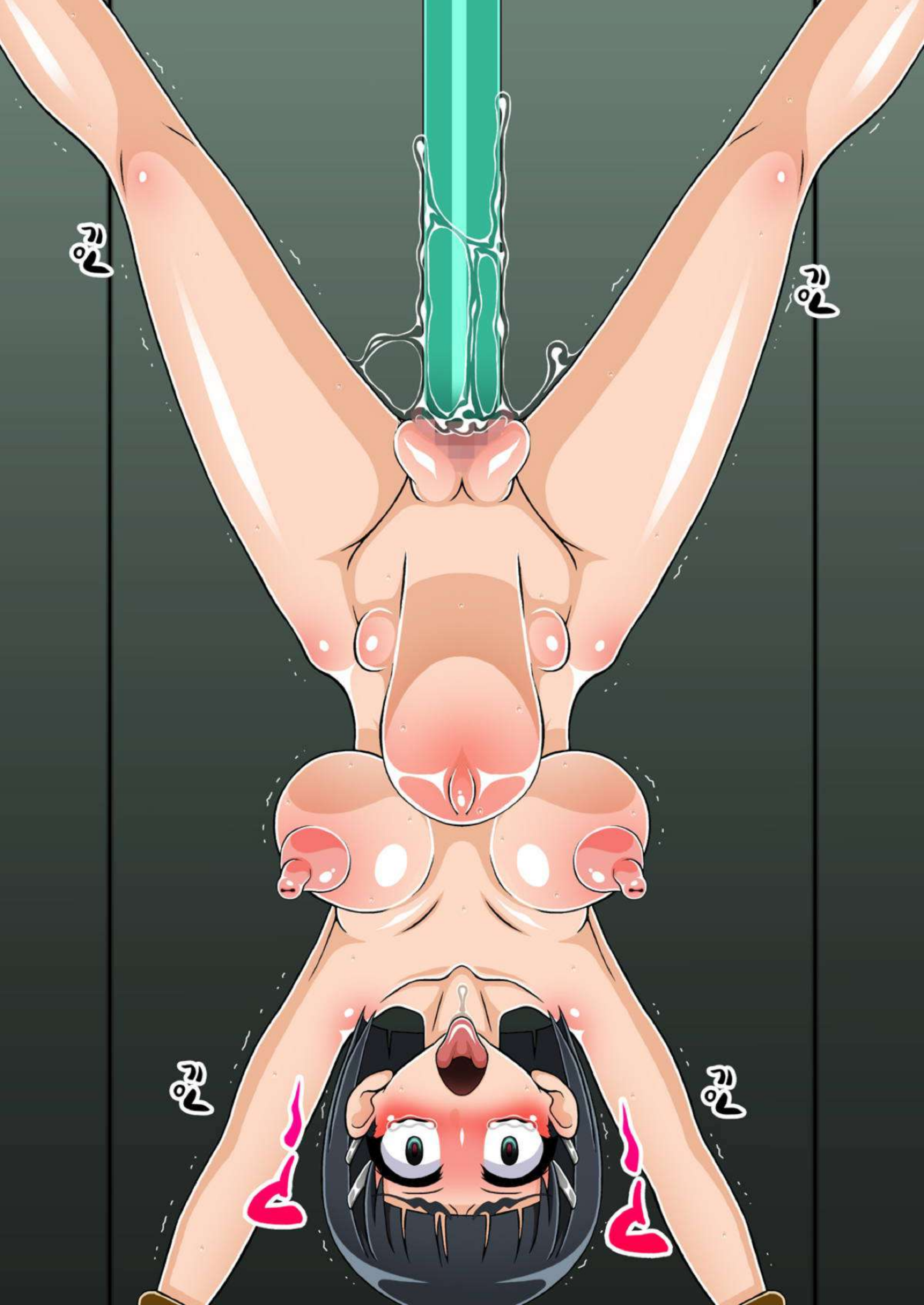
あっ
クイッ
クイッ
あっ
ミチ
ミチ
ヒク
ヒク



♥巨乳剣道少女♥
危険日注意
トロ
ロア
キュウン♥
ヒクッ
ヒク
ヒク

ん？
クリ
トロ

トロ
トロ
ヒクッ
ヒクッ
トロ



ぷに
お♥
お♥
ぷに
キュン♥
キュン♥
ぷに
ゴポッ
ぷに

آه

ぐぎぃぃ!!
あぁぁ

おっ
おっ
110
110
110
アー
アー
110
110

オッ
オッ
ぷに
キュン♥
キュン♥
ブリッ
ぷに
ぷに
ぷに

あぁ
グッグッグッ

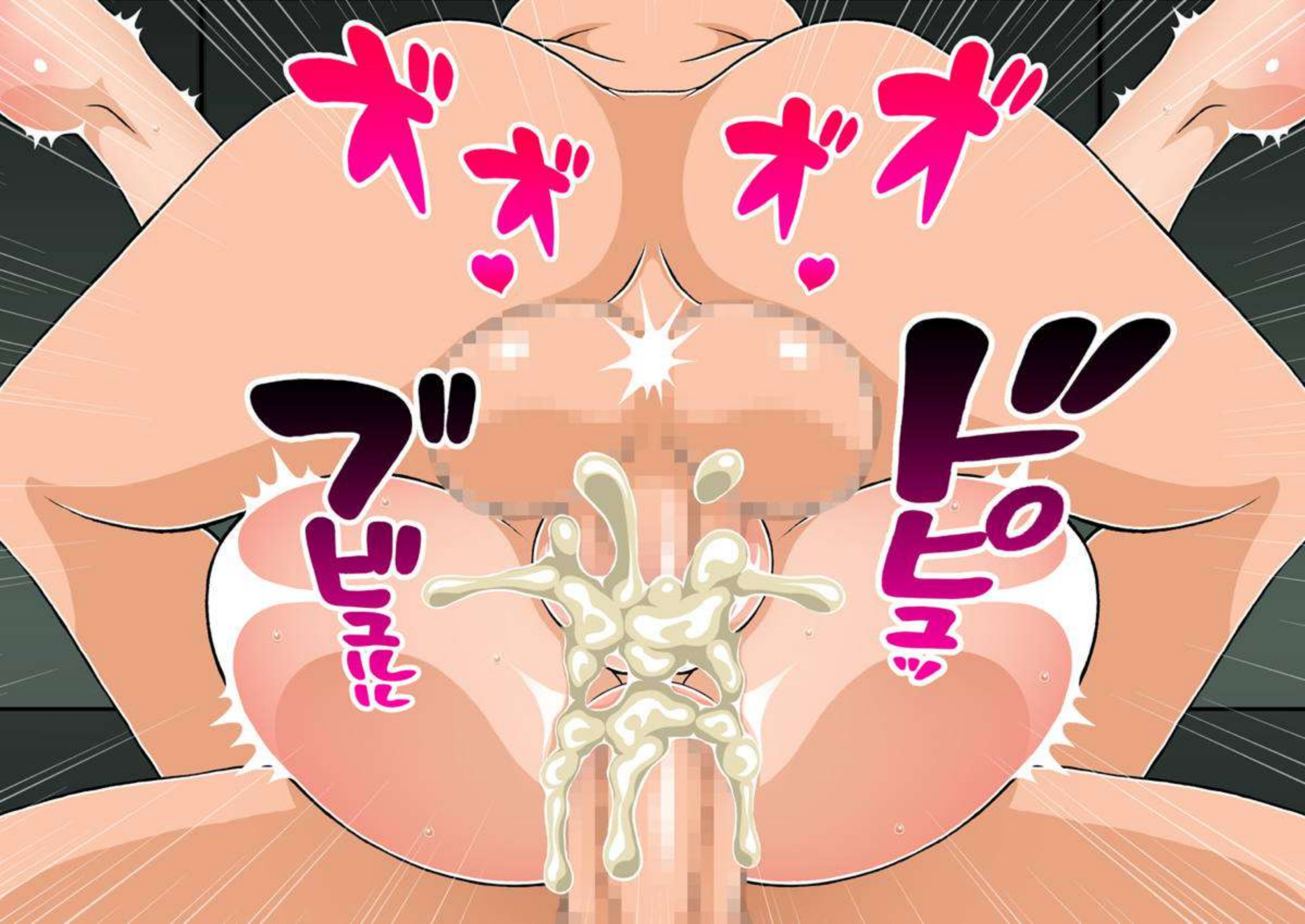
グッグッ
あ゛
あ゛
ヌ゛ヌ゛
ヌ゛ヌ゛
ニ゛ー

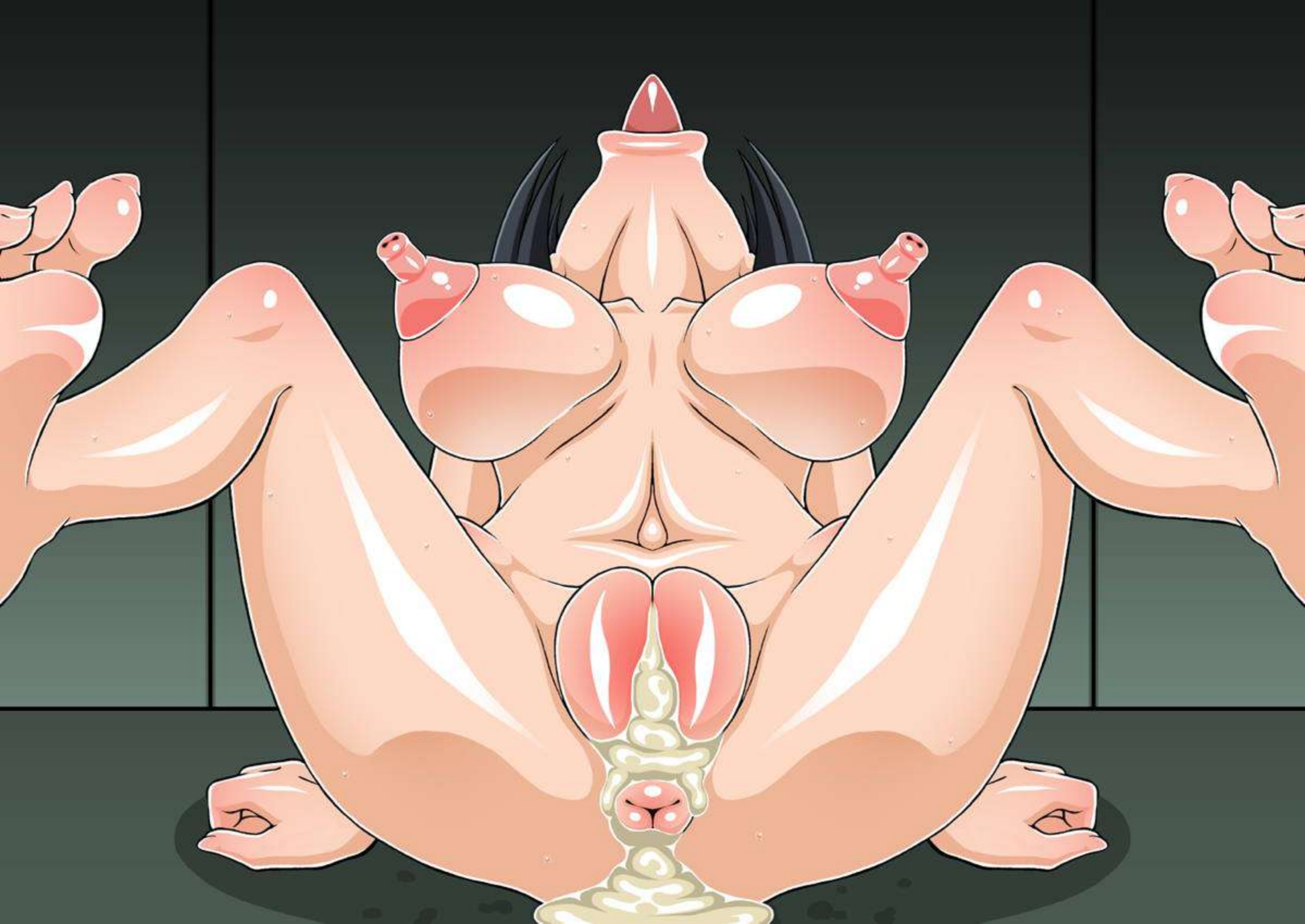
ズボズボ
あっ
あっ
ズボズボ
ズボズボ

ポヨ
プヨ
プヨ
プヨ

プリ
プリ
プリ
ドキ
ドキ

お゛っ
ぺろ
キュン
キュン
ぺろ
ゴポッ
ぺろ
ぺろ


ズオオオ
ブビュ
ドピュ



おぁおぁ〜あ〜

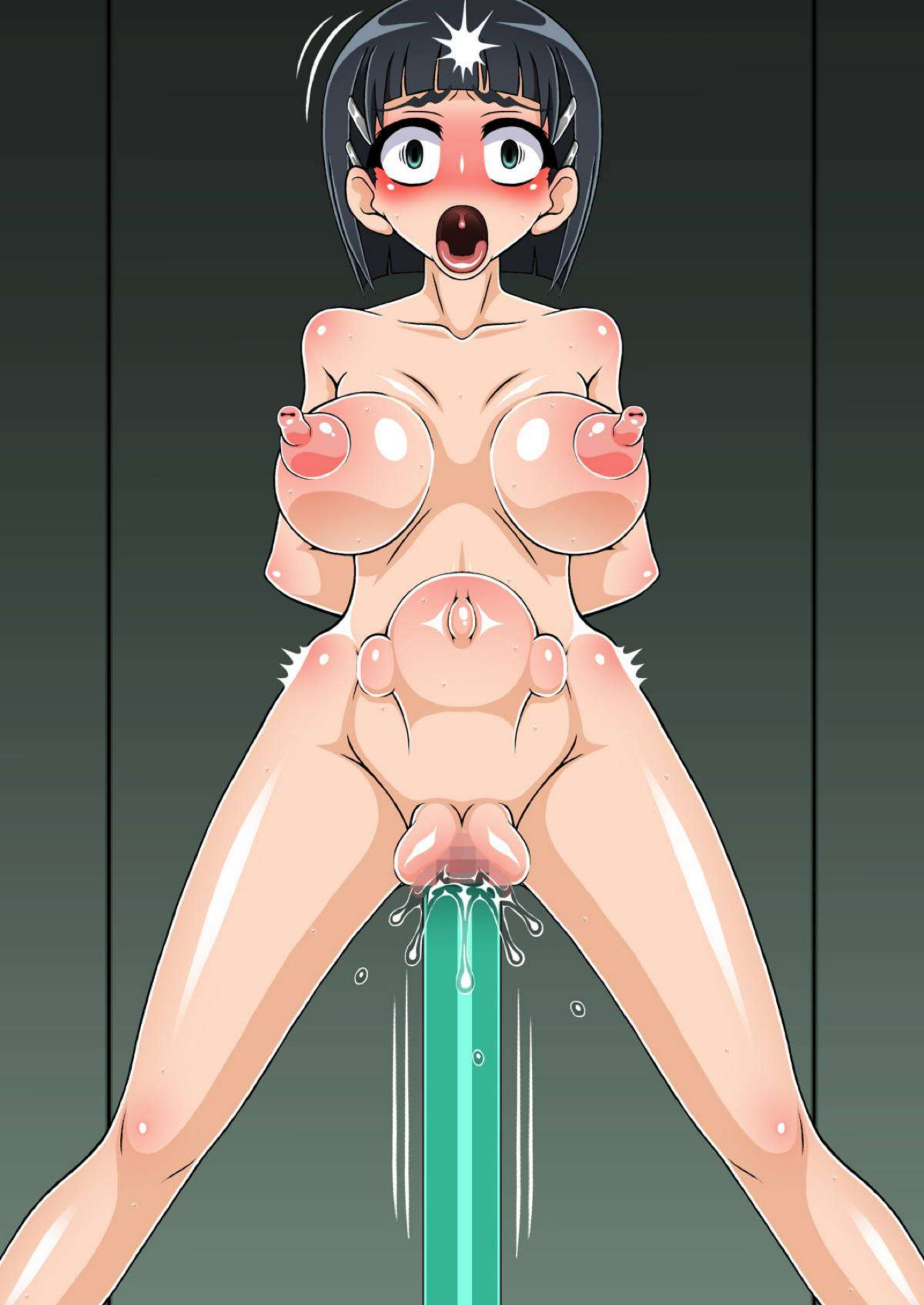
メコフォ

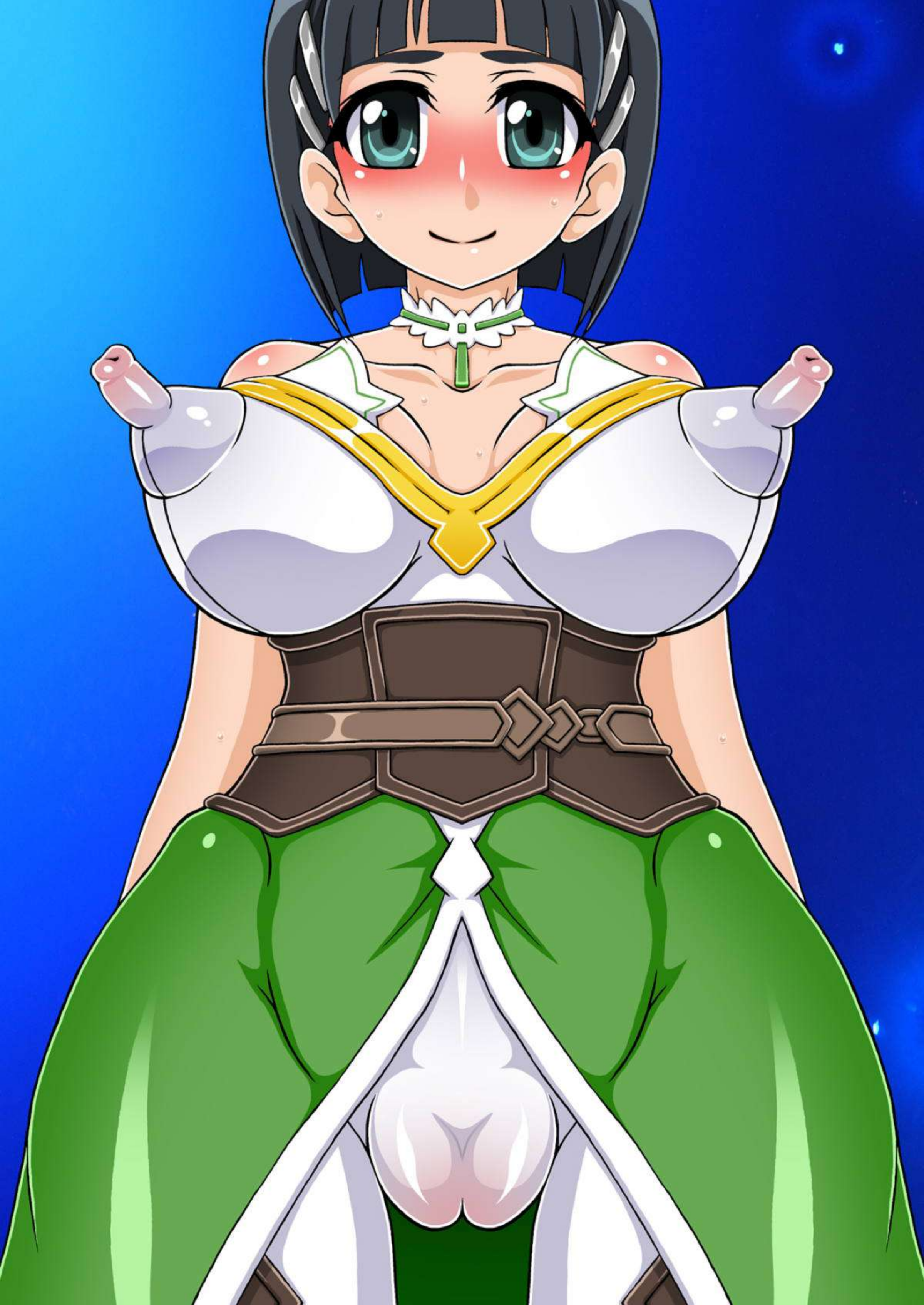
ズグ

ウ

ヴィ

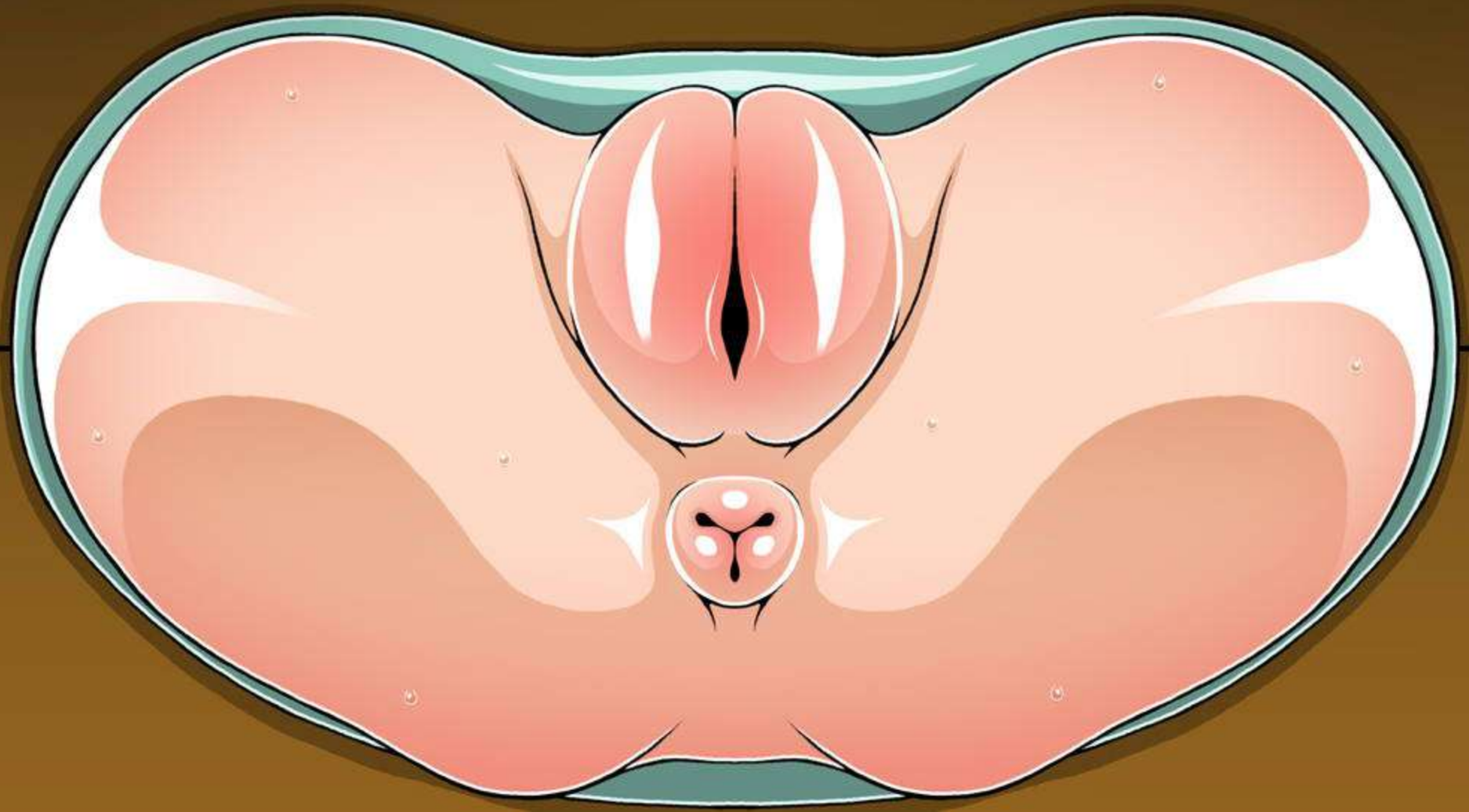
ト〜ン



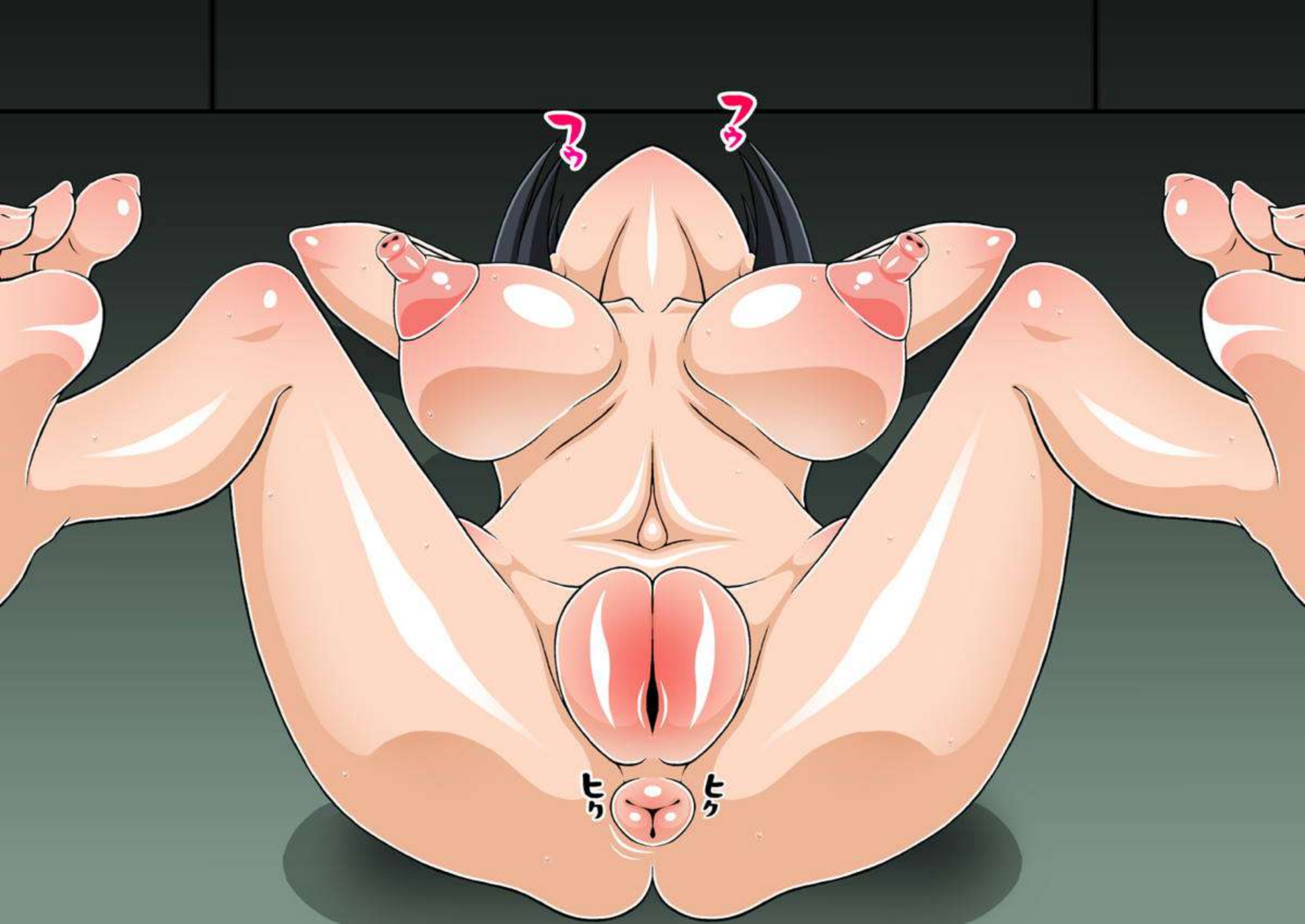


フゥ…
フゥ…
キュン♥
キュン♥
ドロ
ドロ

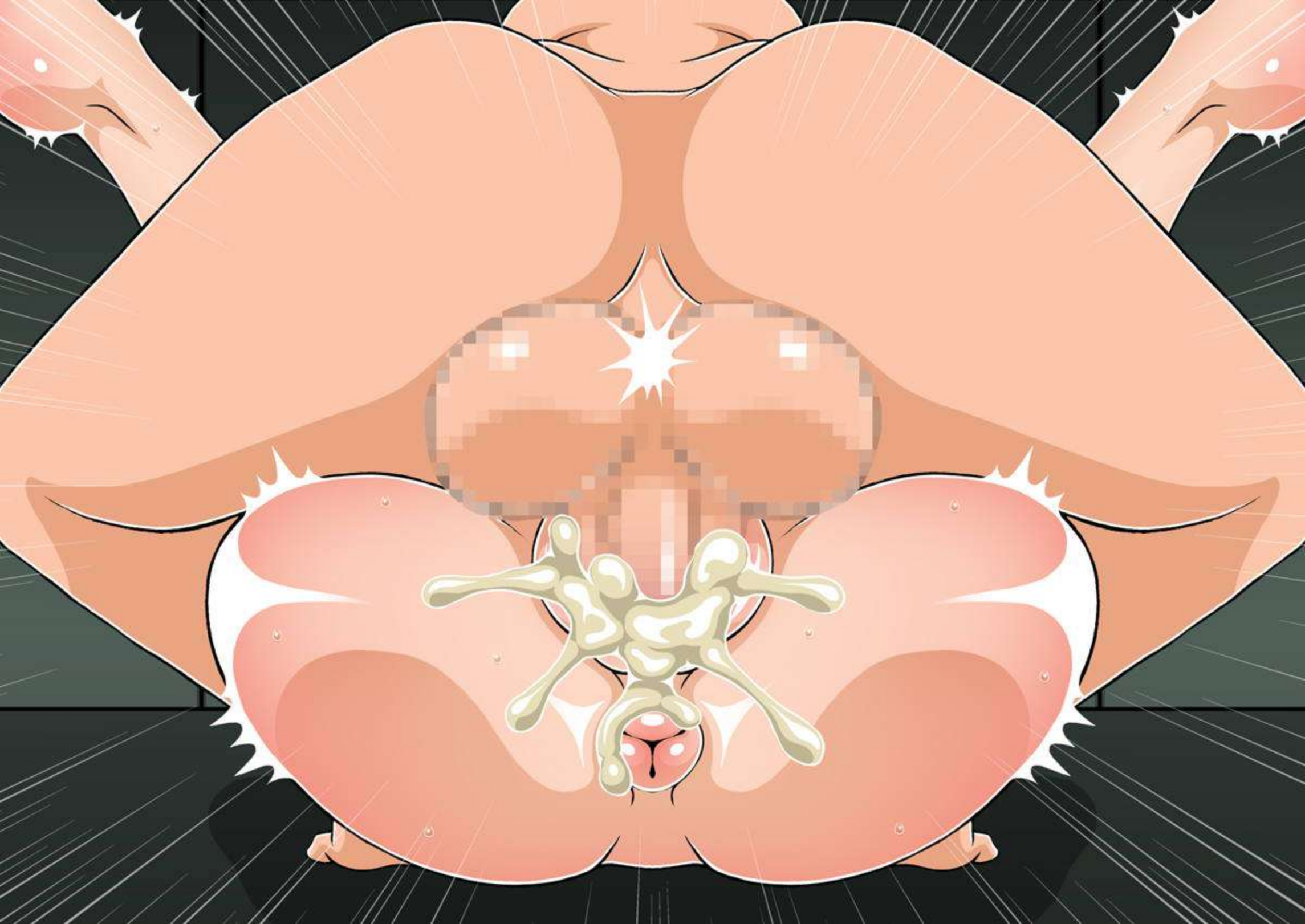
♥巨乳剣道少女♥
危険日注意

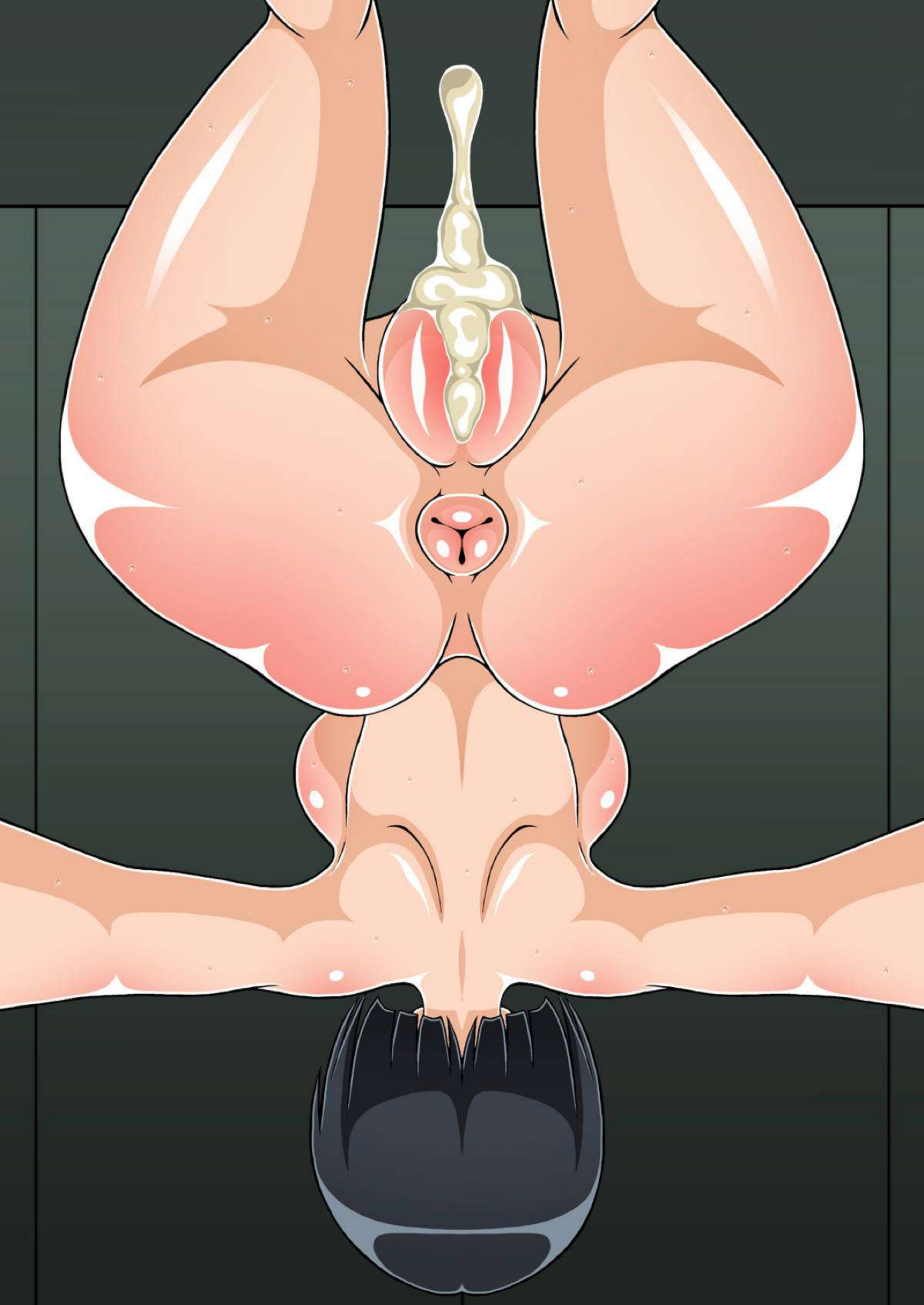


んほぉぉ♡
ビュッ!
ビュッ!
ビュッ
ブビュッ!
ビュッ


フゥ
フゥ
ヒク
ヒク

♥巨乳剣道少女♥
危険日注意





そして無造作に放り出された
普段私が握る竹刀より
盗み見たお兄ちゃんのより
はるかに太いオチ○ポ

ひっ

想像したくなかったけど
この状況は間違いない

そう…私…今から犯される
こいつらに輪姦されるんだ…

ボロン

ボロン

ぷに

あっ

ぷに

ま…まだ射精してるよ…
お腹…破裂しそう…

まっまだ射精るぞぉ～っおっおっ
直○マ○コさいこぉ～っ！

ゴポポ

ビュッ

ビュッ

ぷに

ぷに

いつまで射精してるんだよ！

悪い悪い、この娘のマ○コ
最高すぎて張り切っちまった

あの時は失神してマ○コ堕ちましたって
宣言してもらえなかったけど
このポーズをとるって事は
堕ちたって事でいいんだよね？

はい…オマ○コ…堕ちました…
イイ子だ直○たっぷり可愛がってやるよ

ドキ

ドキ

私の下腹部に燻ってた熱い塊…
それを御せなかった時点で
私の負けだったの

私…オチ○ポに屈服しました
オマ○コ負けました…♥

キュン♥

キュン♥

フゥ！
フゥ！
フゥ
フゥ
キュン♥
キュン♥
フゥ
フゥ

男の息が荒くなり
腰の動きも激しくなると
オチ○ポが爆発した
おおお～っ♥
ここれが射精？
熱いのが出てるうっ！
すごいっ何これぇ～っ！

おおっ♥

いいぞぉ～○葉ぁ～っ
初種付けしてやるからなぁ～っ

でっ射精るぅっ！孕めっ○葉っ！
無責任種付けで妊娠しろぉーっ！

いくっ♥

ぷるっ
ぷるっ
キュン♥

ぐぃ
ぐぃ
ヂュポ
ぐぃ
ぐぃ

おぉ！

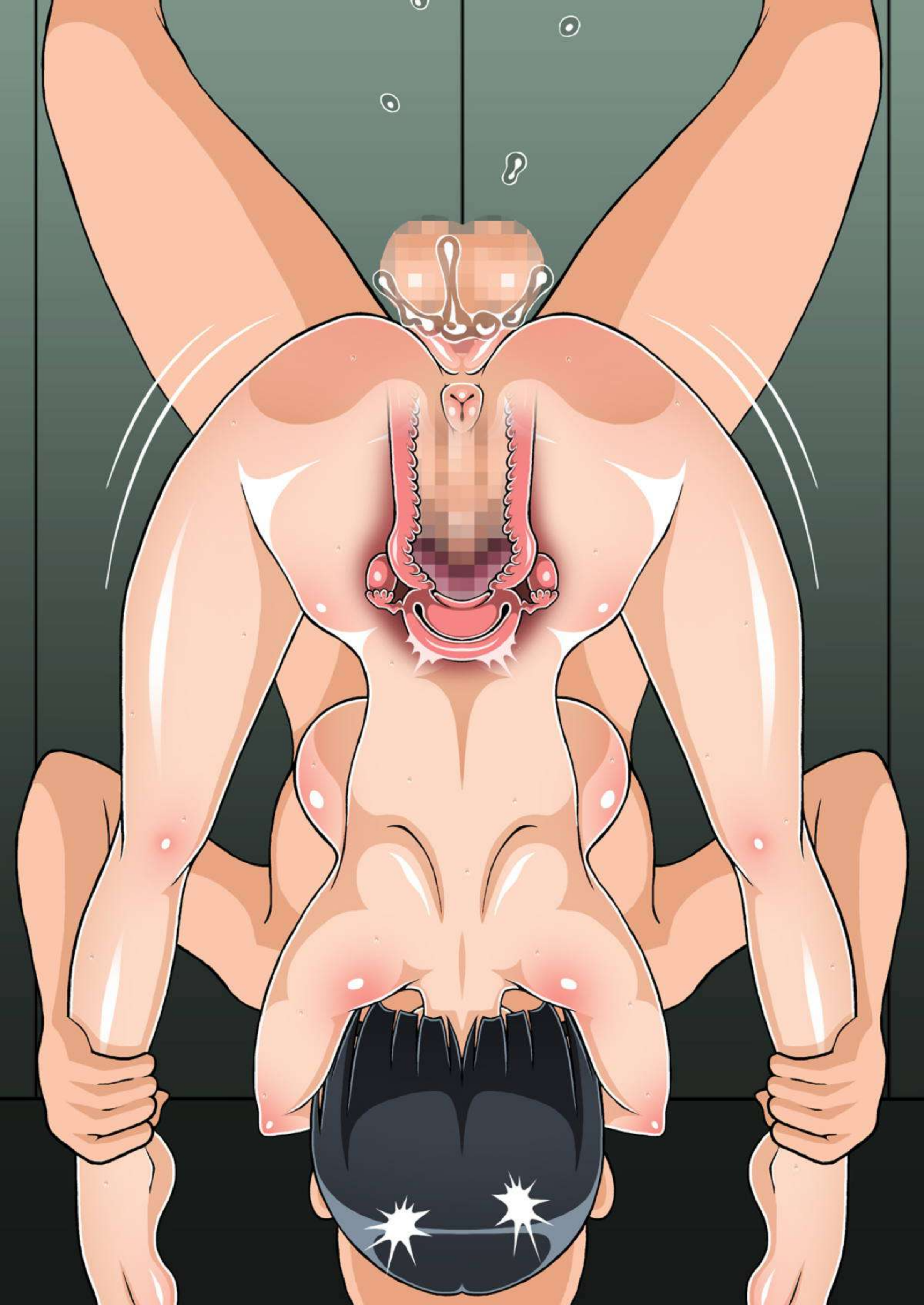
おぉ！

ズボッ

ズボッ

ズボッ

ズボッ



ホッ

お…！
お！
ボヨ
ビヨ！
ビヨ！
ビヨ！

あ～っ

あ～っ

ゴリ

ゴリ

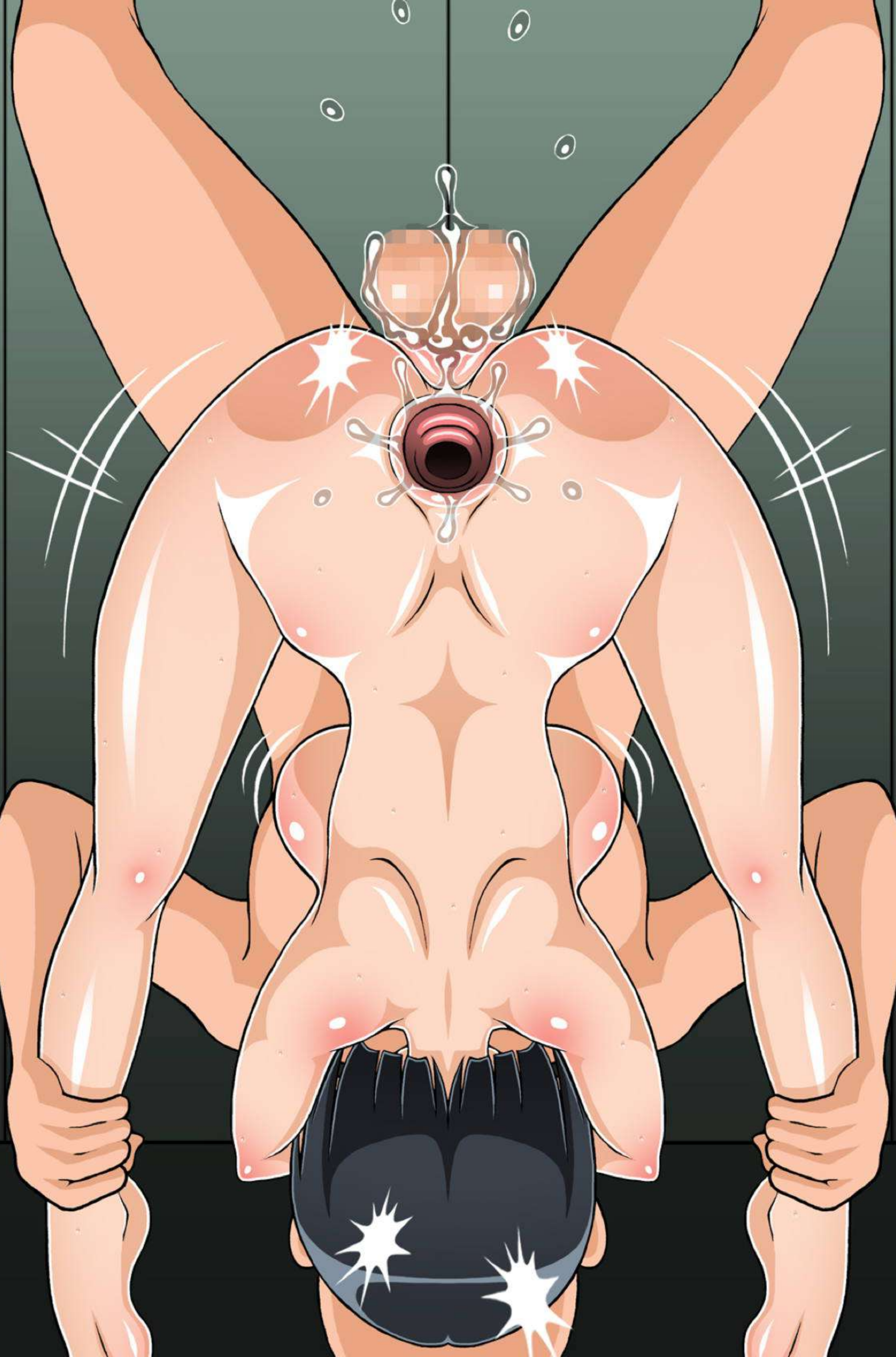
ズブ

ズブ

ズブ

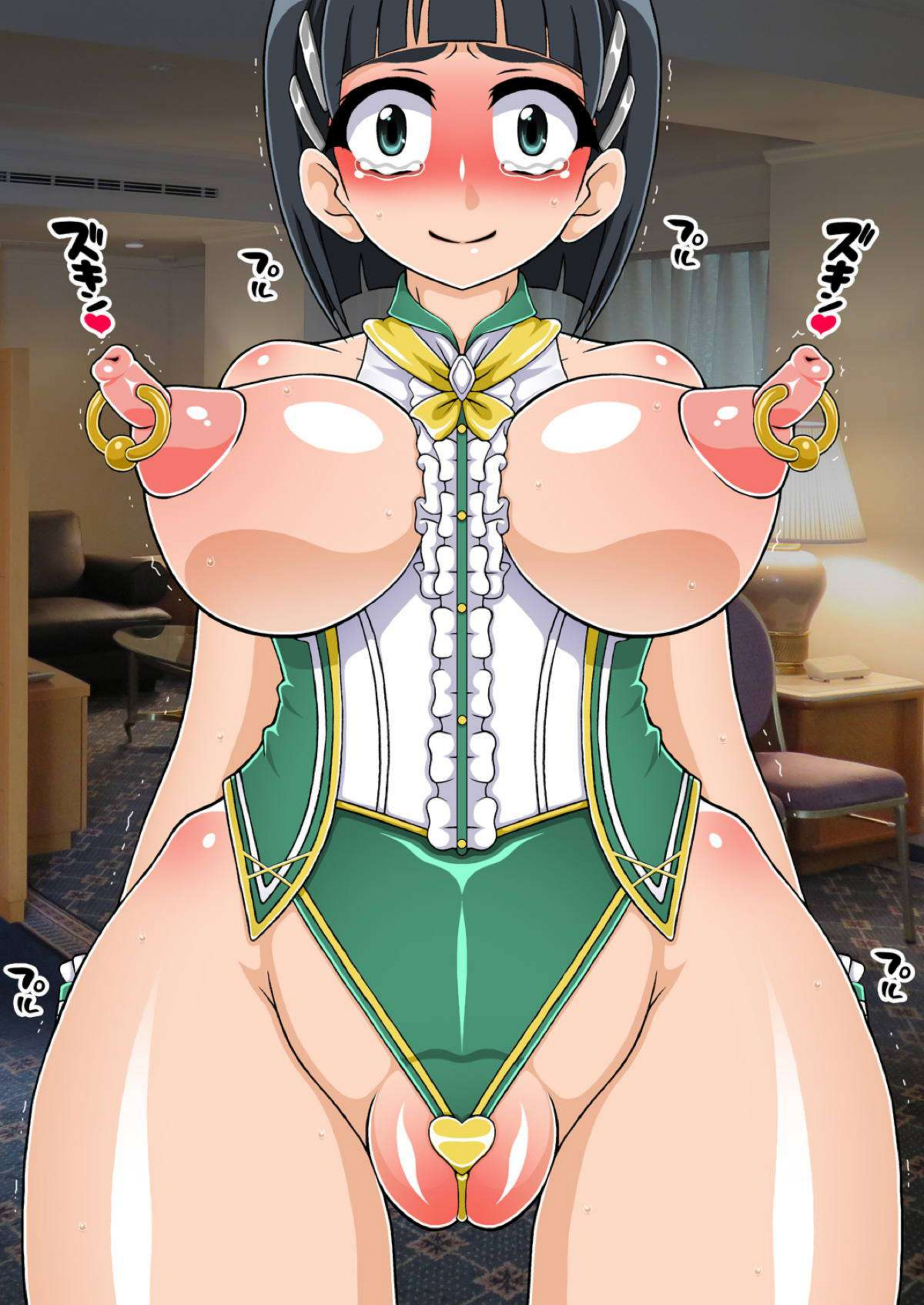
ズブ

ﾌｳ
ﾌｳ
ﾄﾛｰﾘ



なぉ…♡
ビュ…ビュ…
ドピュ…

あ
あ
ブッ
ブッ
グ
グ


ブキ♥
プル
プル
ブキ♥
プル
プル

ぷるん
ぷるん
じゅん

ぬぬ

ぬ

ぬ

ぬ

ぶ

ぶ

ズキン♥
ズキン♥

くっ…！
こんな恥ずかしい事しておいて笑いモノにするなんて！
キッ
お？直○ちゃん怒った？なかなかいい顔してるじゃないか普通は家に帰して～って泣き叫んでるのに
キュン♥
キュン♥
トロ
強がってもマ○コからスケベ汁出てるぜクパクパされて気持ち良かったか？ハハハ

自ら股を開きました…

ドン

ゲイ

ッ

？

あ～っ

いついつまで射精してるの？
こんなに出るものなの？
あぁ～っお腹膨らんでくのが
判るのぉ～っ♥

同時に男の声が聞こえてきます
孕め、孕めと呪いの言葉が…

おおお～っ射精が止まらねぇ
さすが剣道少女のマ○コだっ
このまま妊娠していいぞぉ

孕めぇ～っ孕めぇ～っ
孕めぇーーっ！

ゴポ ゴポ

ビュ！ビュ！ビュ！ビュ！

当然パンティも脱がされ
私は全裸にされてしまいました
男達のギラギラとした獣の様な
視線が私の体を隅々まで
舐め回すみたいで
すごく気持ち悪いです…

プル

お兄ちゃん…

プル

ああ…お兄ちゃんにも
見られた事ないのに
こんな男達に…

おおおお～
で、今回誰が一番目だ？

プル

俺俺っ俺だよっ！

プル

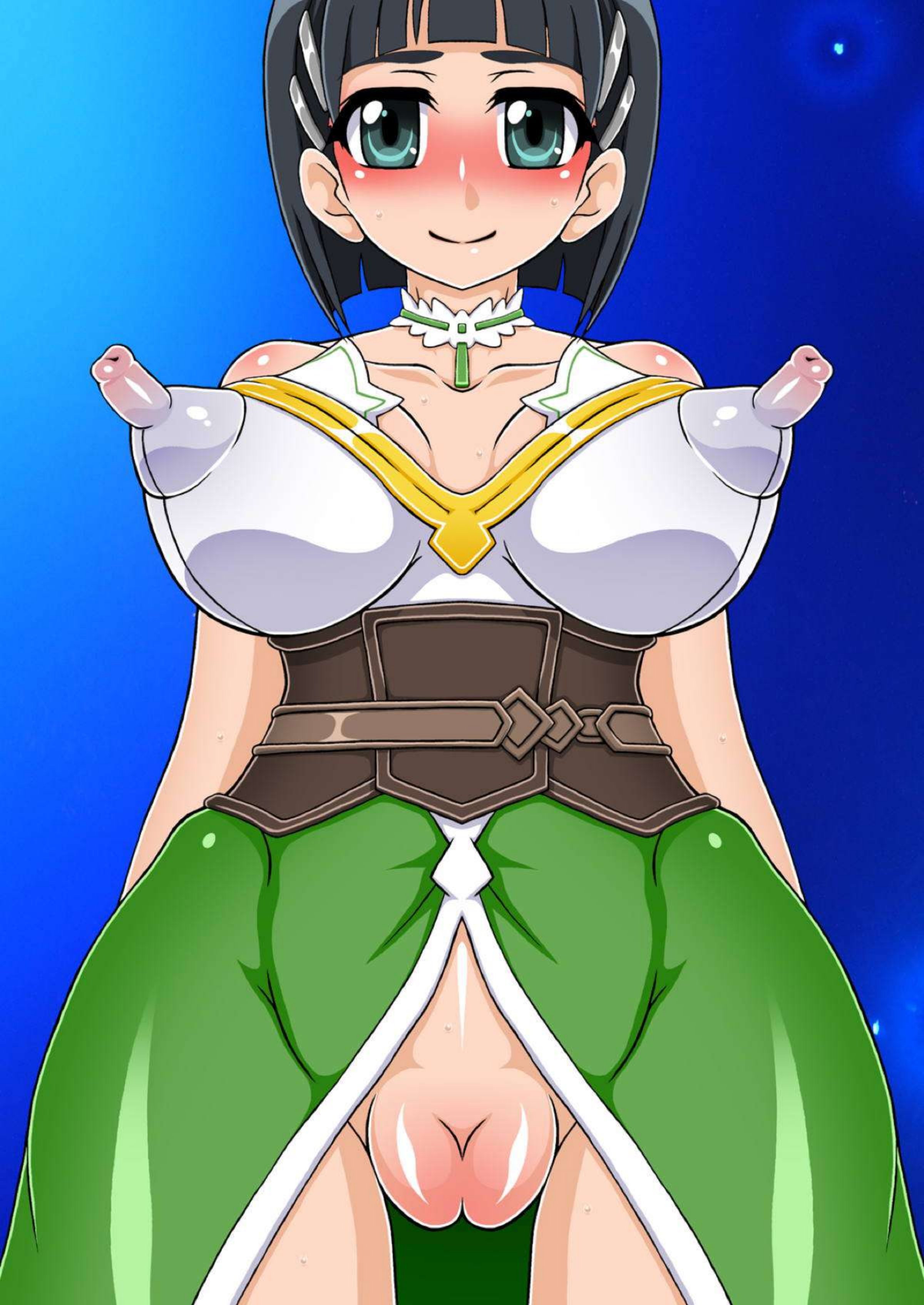
Ao
ロー！

♥巨乳剣道少女♥
危険日注意
ズボズボ
ズボズボ

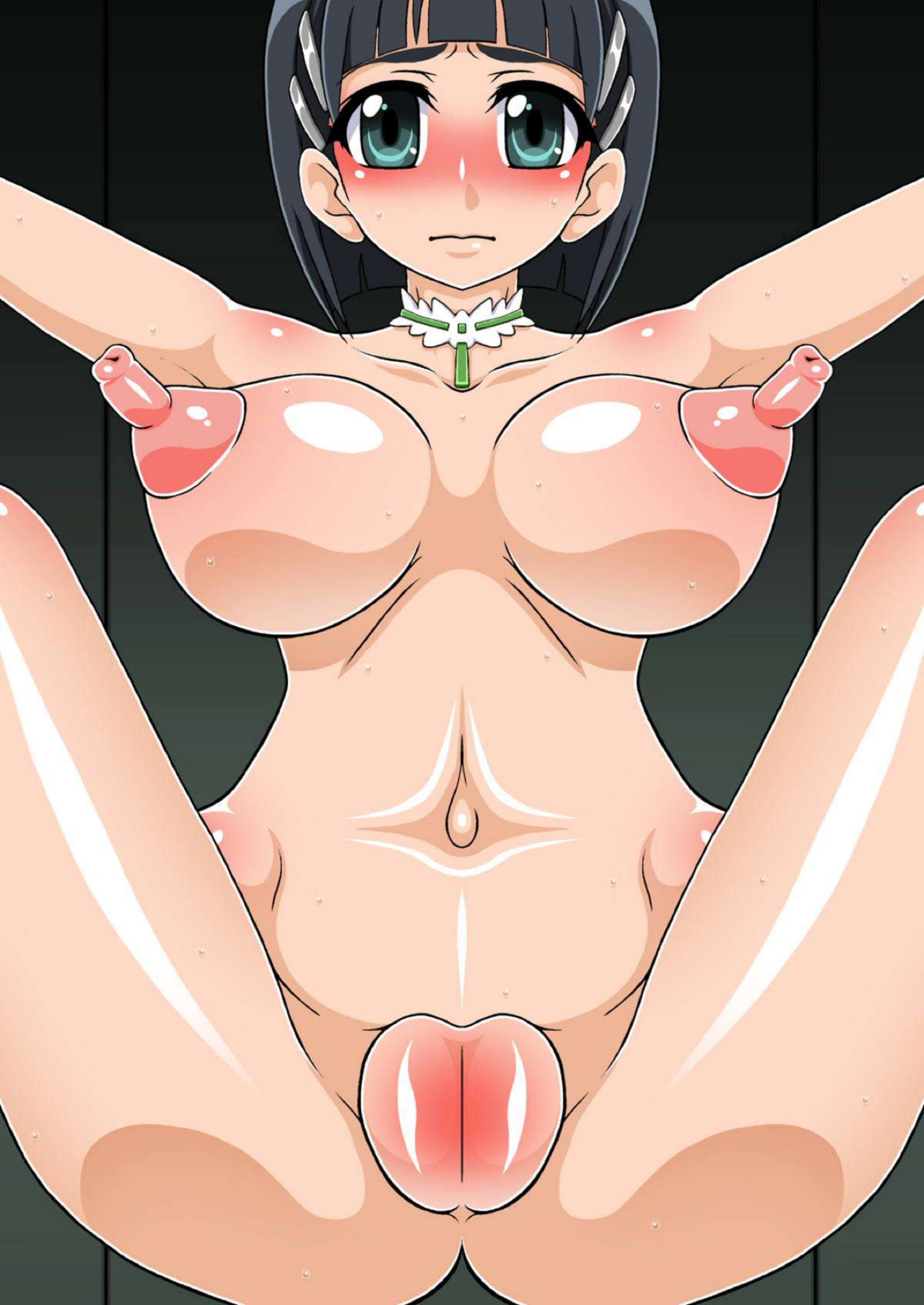
♥巨乳剣道少女♥
危険日注意

ブ
ぶんっ
グ
グ
ぷに
ぷに
ぷに
ぷに

♥巨乳剣道少女♥
危険日注意



クッ!!
プリュ
ヒク
ヒク



オオオオ

ズブ

ヌチュ

ぷにぷに
ぷにぷに
ぷにぷに

オッ
オオッ
プルッ
キュン♥
キュン♥
ブピッ
プルッ
ゴポッ
プルッ
プルッ

ブビュ!!
ゴボォ
ブブブブブ
おぶぶぶ

オゴォ
ゴーッ
メリメリ
メリ
メリ

んんっ
グプゥ
ビビビビ

更に数日後…土曜の晴れた午後
突然目の前のワンボックス車のドアが開き
再びソレは私に現実を突き付けました

やぁ直○ちゃん元気？
あの時の続きをしようか

いやらしい笑みを浮かべた男が
全裸で股を開く私の姿の映る
スマホを見せ付けながら言います

私に抗う術はありませんでした…

ゾクゾク

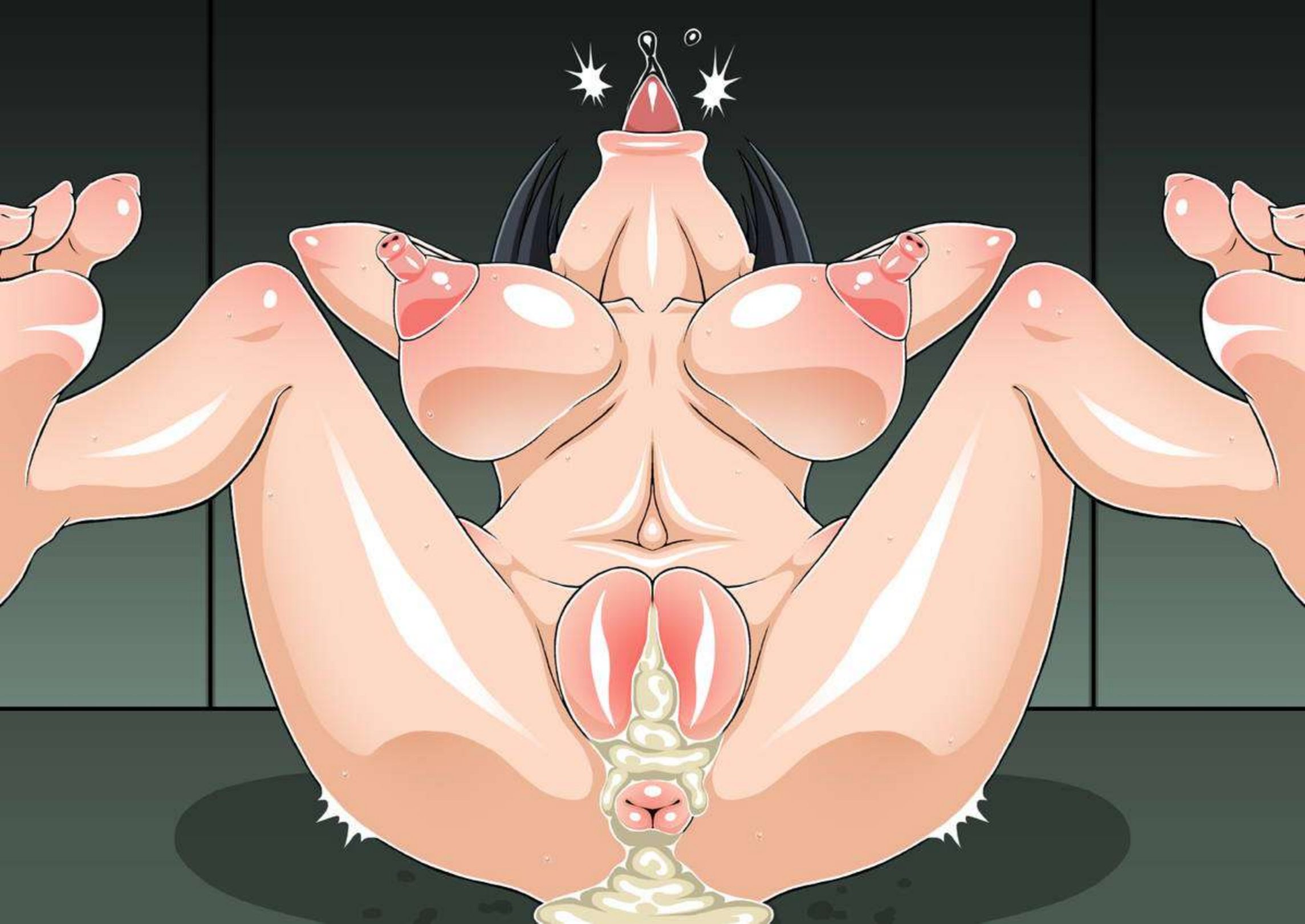
キュン♡

ぷにぷに

あ゛っ！
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぬ
ぬ

ひぃっ♥
ドキ
ドキ
ズボッ

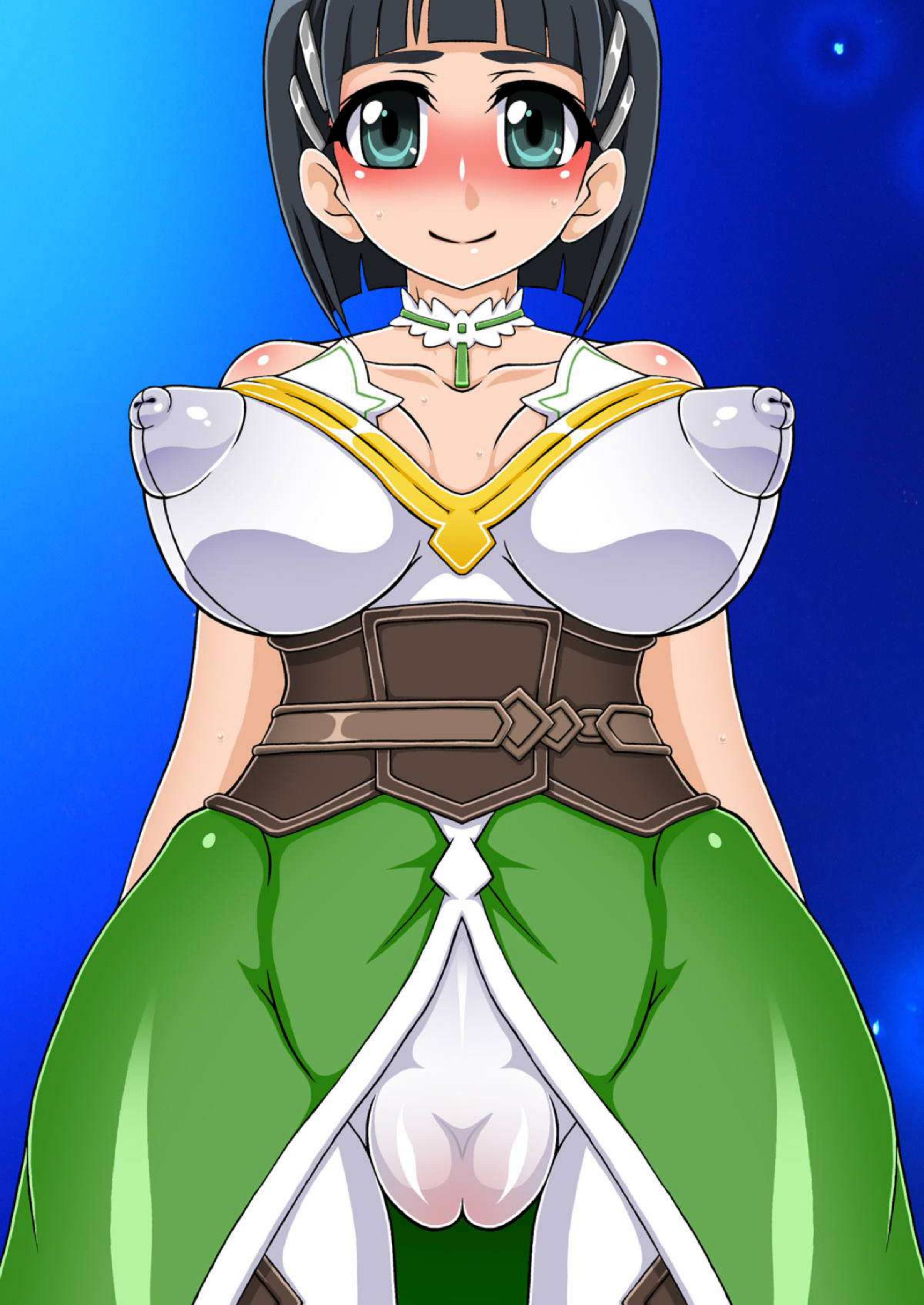
ズプゥ
メリメリ

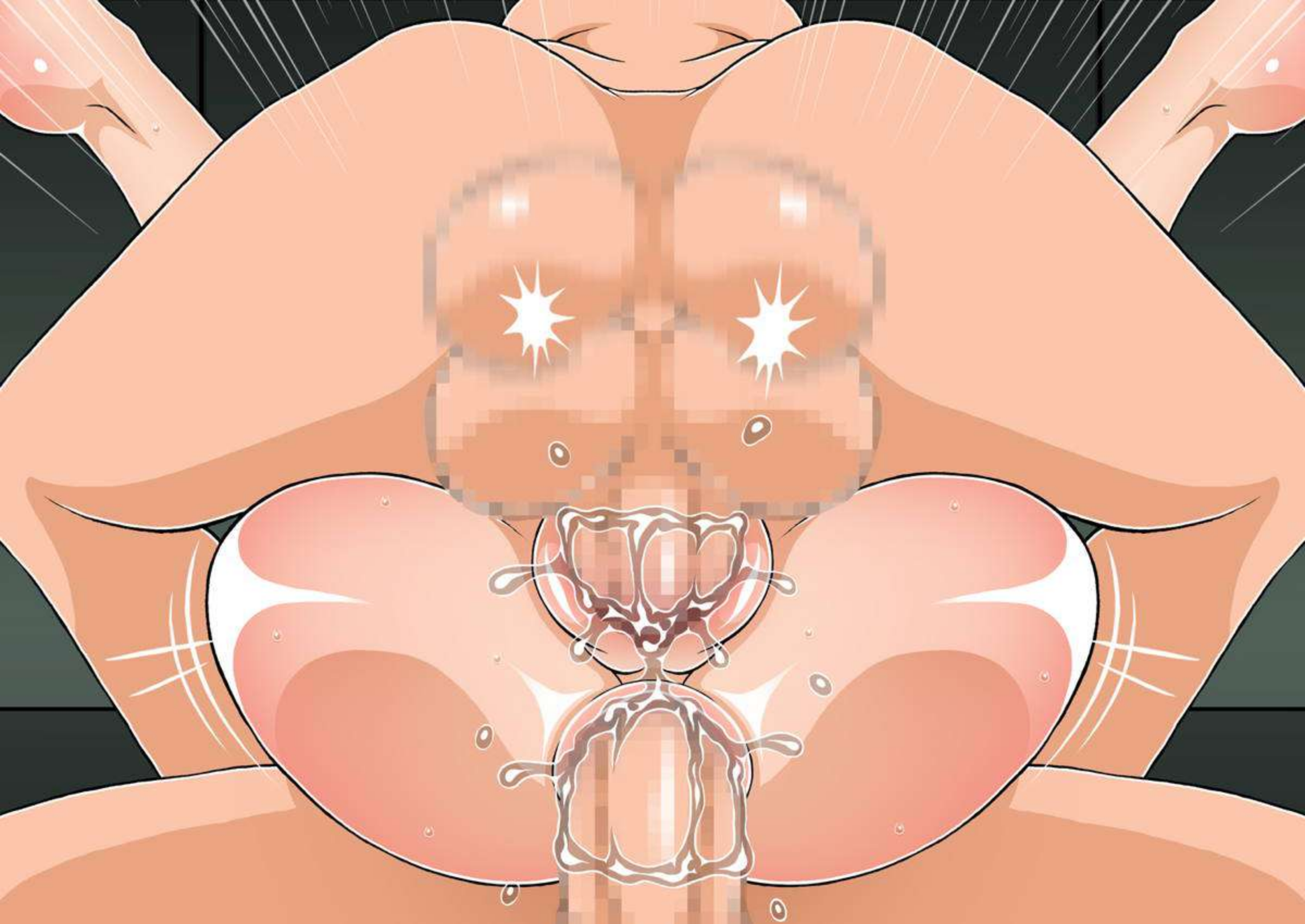


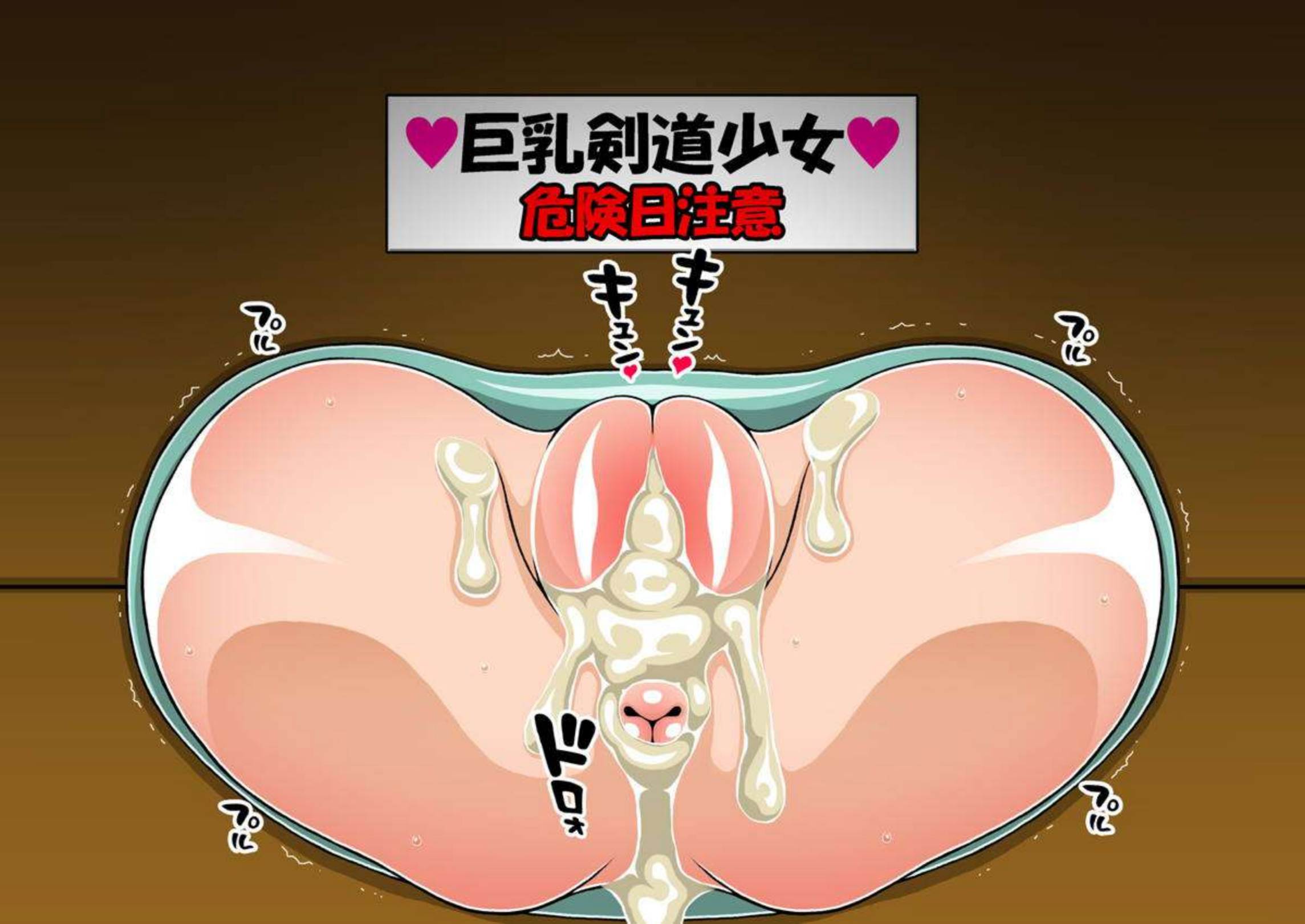
ひっ、ーーっ!!

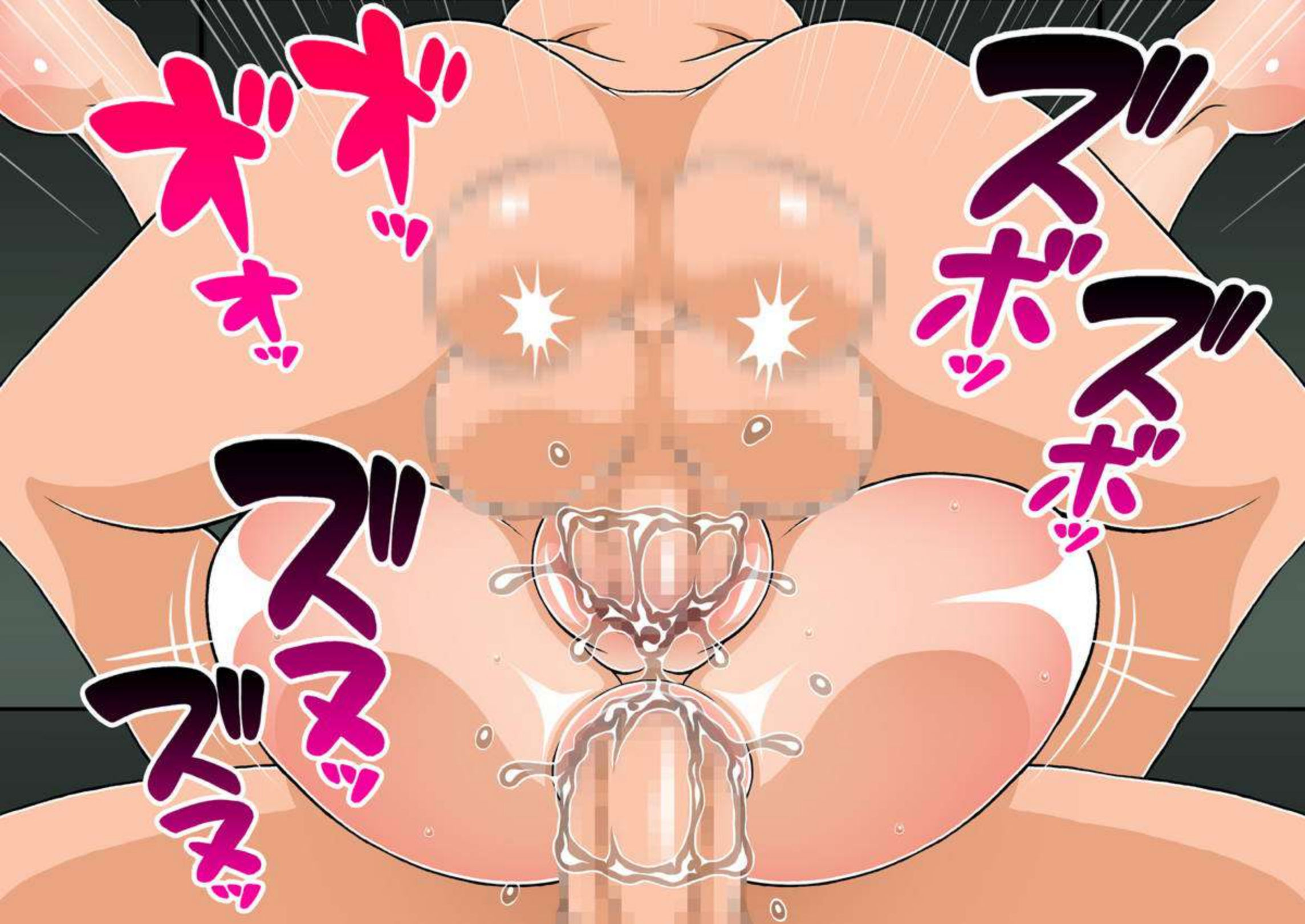
ヌル

ヌル






♥巨乳剣道少女♥
危険日注意
キュン♥
キュン♥
プル
プル
プル
プル
トロ*


ズボズボ
オオオ
ズズズズ

おっ
ぷる
おぉっ
ぷる
お兄ちゃん…
お兄ちゃん…
おいおい張り切りすぎだろ
こんなに濃厚なのぶち込んで
後のやつの事考えろよ
うわ～すげぇ出てくるぞ
処女喪失一発目で直○ちゃん
妊娠しちまったんじゃねぇか？
キュン
キュン
パァ
ドロォ
ぷる
ぷる

あっ

あっ

熱く硬いオチ○ポが私の大切な所にグイグイと押し付けられるやめてっ！そんな大きなのいやっ！私まだ…

そんなの押し付けないでっお願いっ許してぇういやっいやぁーっ！

○葉ちゃんだっけ？むっちりマ○コぷにぷにだぁ～

この反応は間違いなく処女だよなラッキ～

おいっさっとやれよ

フーフー

グッ

グッ

ドキ
ドキ
ズキン

ムク
ムク
じゅん

ブリッ
ぶりゅっ
ぶりゅっ
グッ
グッ
ヌッ
ヌッ
ヌッ
ヌッ
ヌッ
ヌッ

お…！
お！
ビュ！
ビュ！
ビュ！
ビュ！

フゥー♥

フゥー♥

ブルル

ブルル

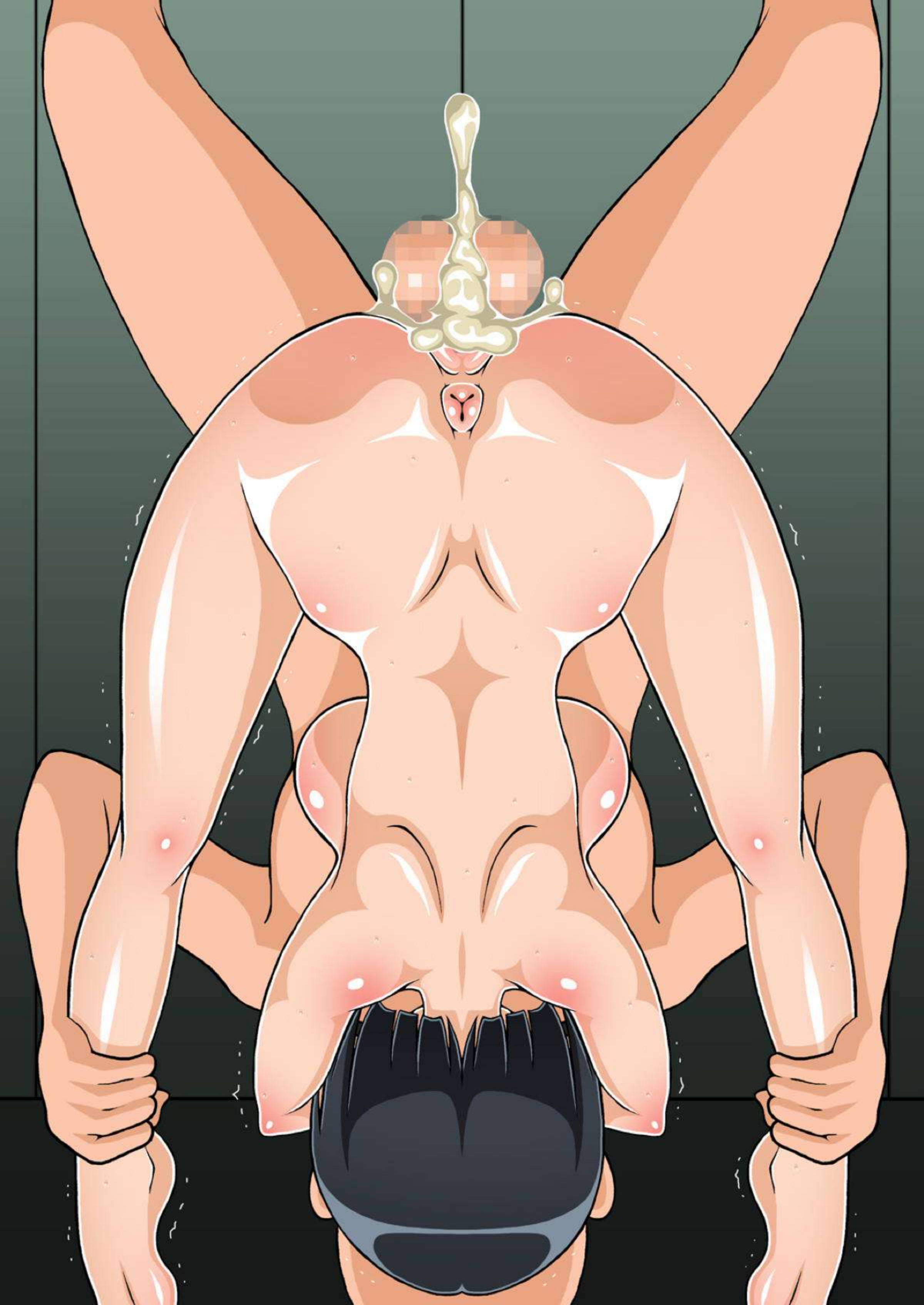
キュン♥

キュン♥

ブルル

ブルル

ドロォ



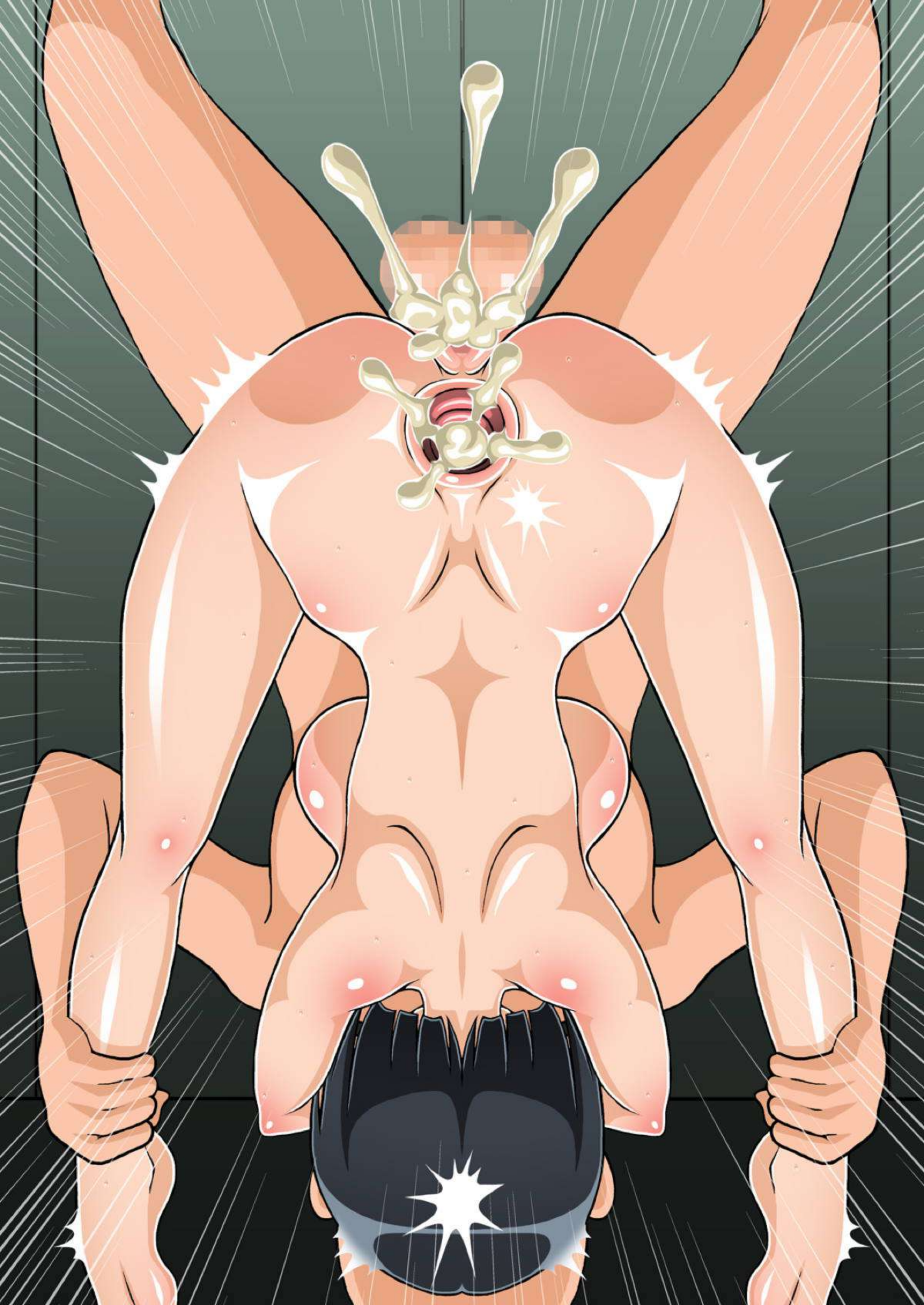
あっ
あ!!
ヒク
ヒク

おぼぉ♥

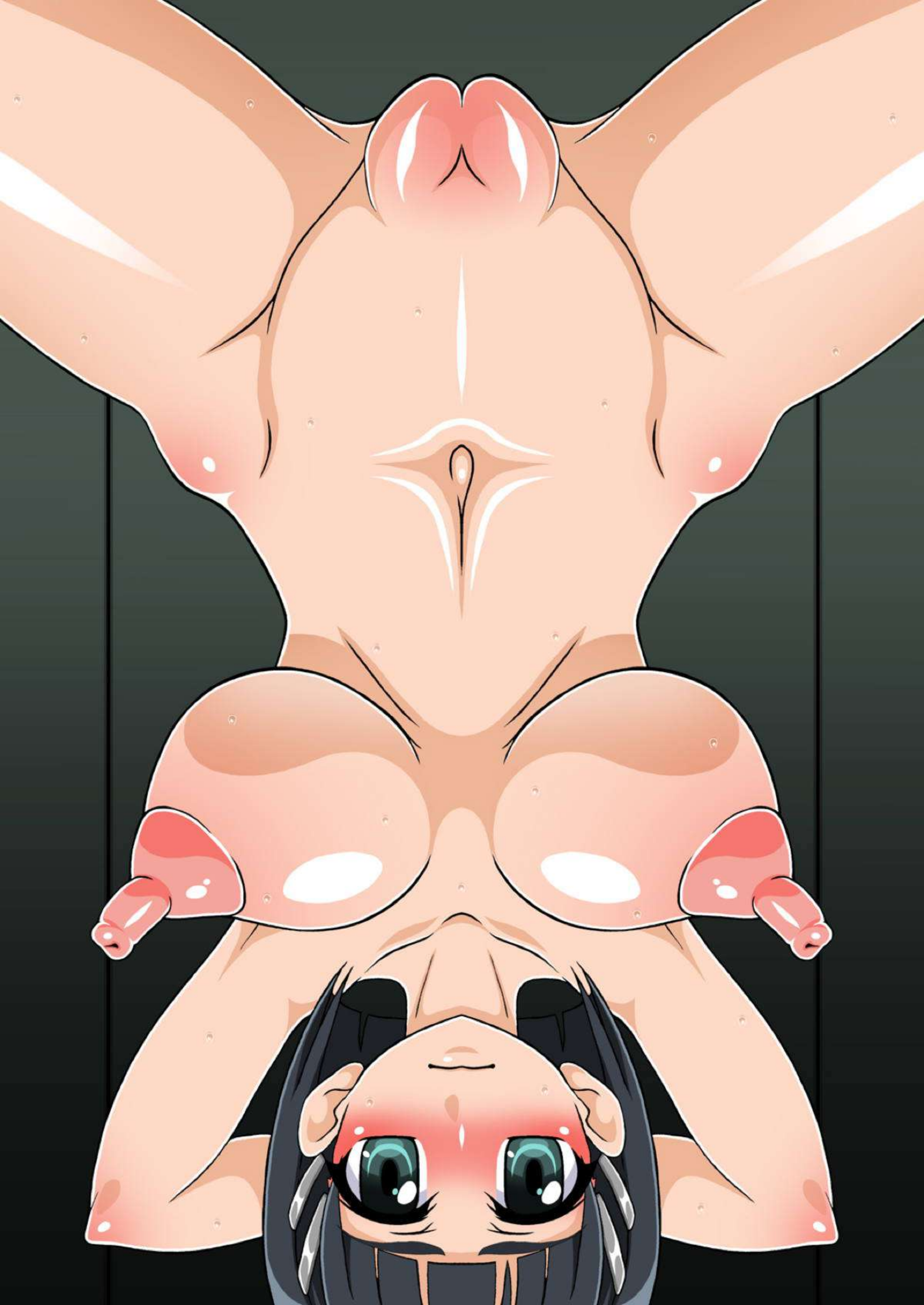
ドピュッ

ブビュ！

お
お
ぴくぴく
ぴくぴく
キュン♥
キュン♥
ゴポッ
ぴくぴく
ぴくぴく



ポヨン
ポヨン
キュン♥



ヒクッ
ヒクッ
ヒクッ

あぁっ

う…うそ…
そんな…

これが私の処女喪失の瞬間です
名も知らない赤の他人の
オチ○ポが私の初めての相手です…

うほおお～っ処女ゲットおぉ～っ！
この膜を破って突っ込む感覚が
たまらねぇ～っそして○葉ちゃんの
子宮にチ○ポでファーストキスだ！

ズ
ブ
ブ
ウ
ウ

ブチ
ブチ
ブチ

残酷な初めての射精のショックに
呆然とする私に次のオチ○ポが
情け容赦なく襲いかかりました
ひっ
ズグッ
あひぃぃっ
グボッ
グボッ
グボッ
やめてっやめてぇ～っ！
先週生理来たから
妊娠しちゃうよぉ！
もうたまらねぇっ！次は俺だっ！
お前の子種掻き出して
俺の子種で子宮パンパンに
してやるっ！うおおお～っ！

あっ♥

あ

ﾚﾛﾚﾛ

ﾚﾛ

ﾚﾛ

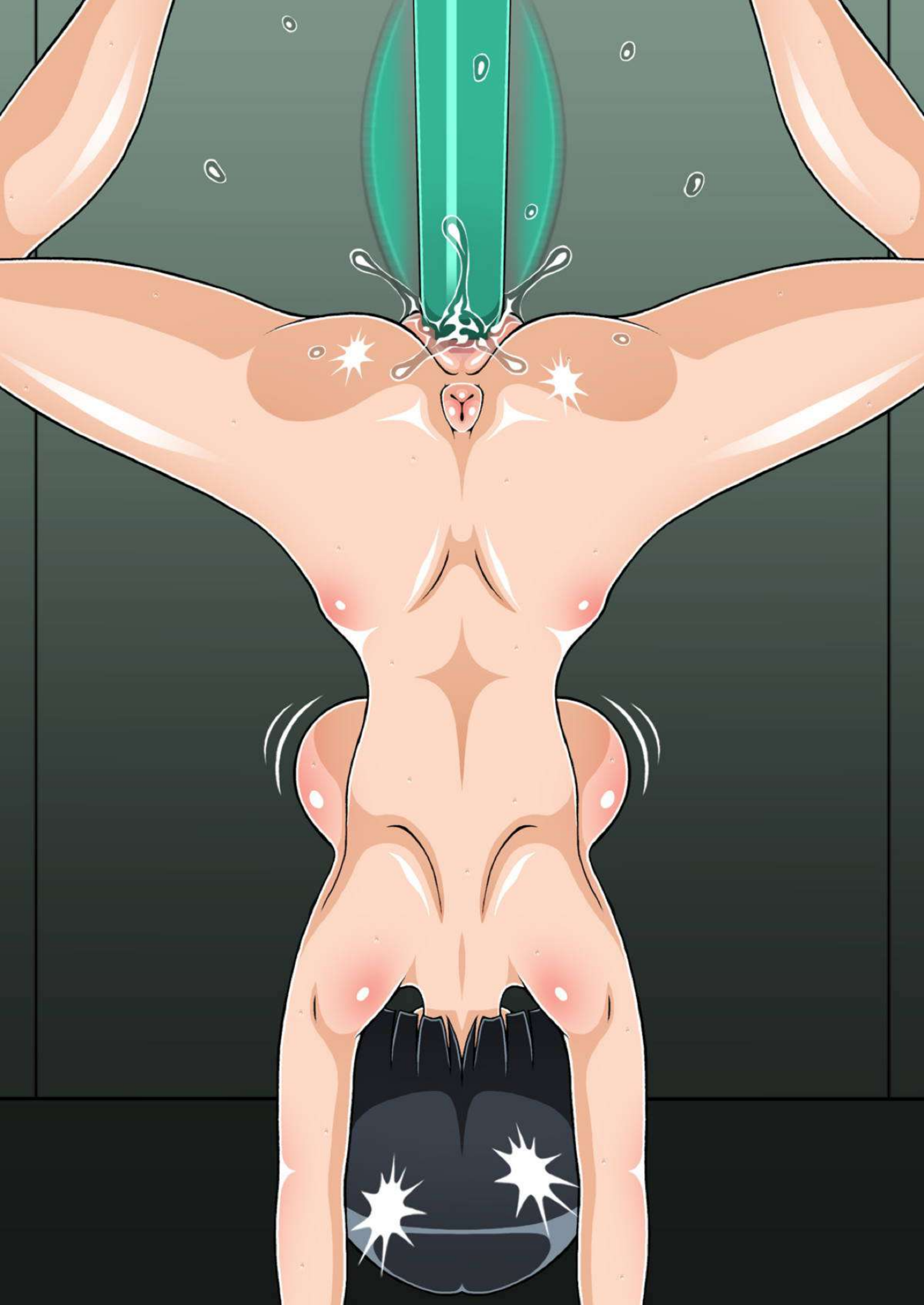
ﾚﾛ

んひぃぃ
ぷに
ぷに
ズズズズ
ミチ
ミチ
ぷに
ぷに

♥巨乳剣道少女♥
危険日注意

♥巨乳剣道少女♥
危険日注意
ビュ!!
ビュ!!
ドビュ!!

ズブッ
ズブッ
ズブッ
んひぃ!!



あっ
あっ
あっ
ズコッ
ズコッ
ズコッ
ズコッ

ゴゴゴ
オオ
ズ
ズ
ズ

キュン♥
キュン♥
ブピッ

ドキ
ドキ
キュン♥

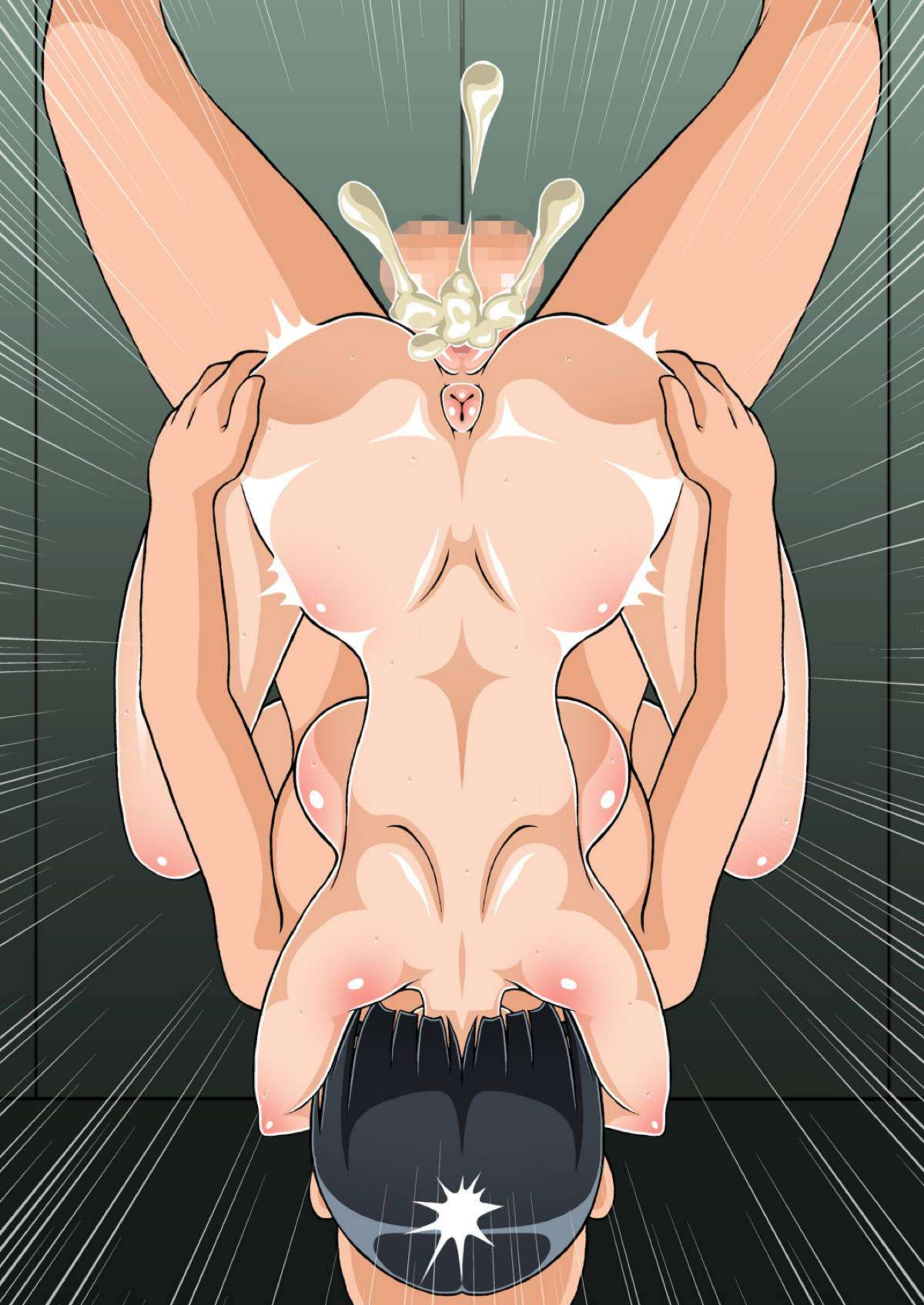
ぷに
ぷに

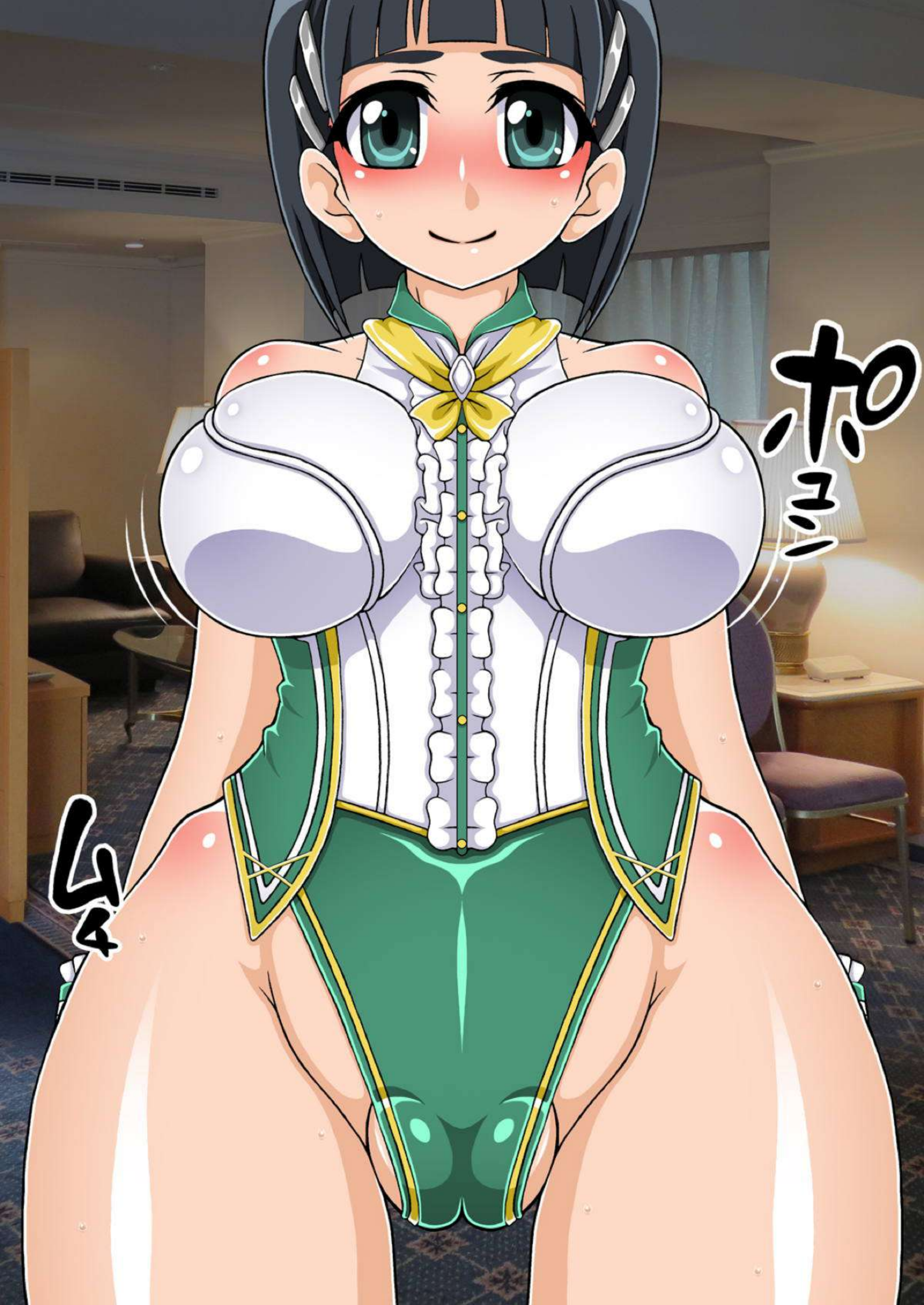
おお！おお！

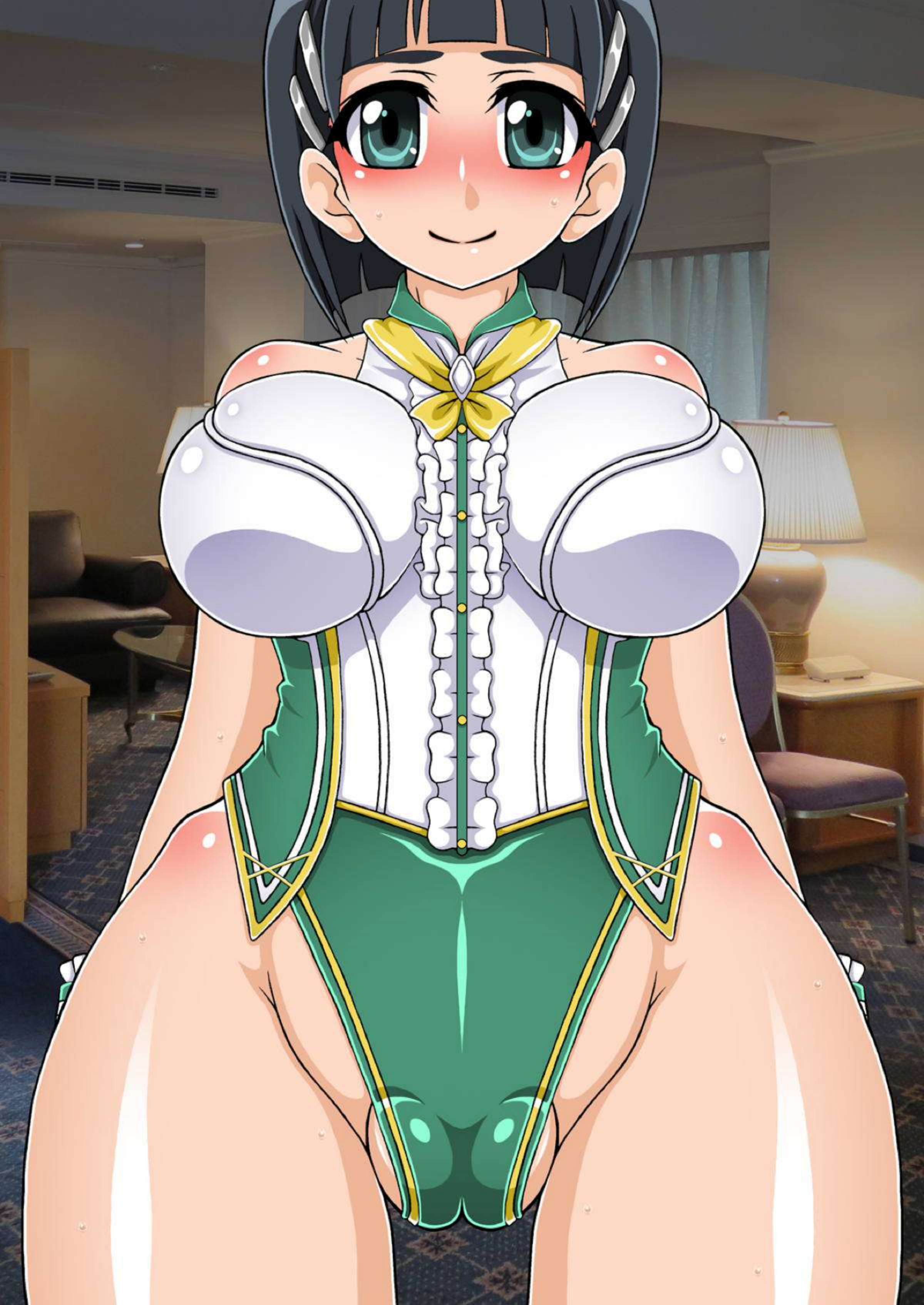
ドピュ…

ビュ…ビュ…

ポ
ヨ
キュン♥




ねっ
ねっ



しゅぽ♡
ズブズブ

おぉ♥

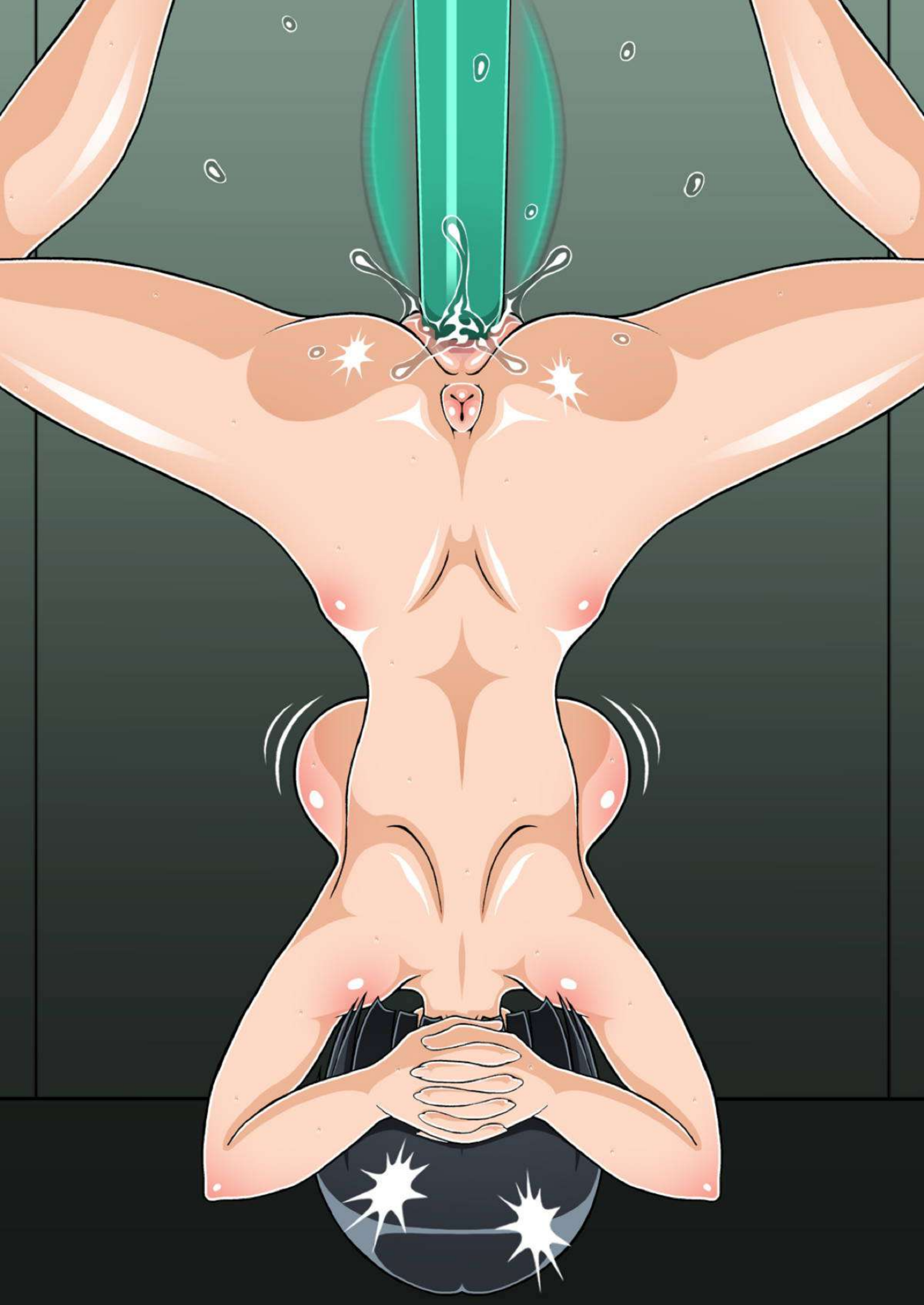
♥

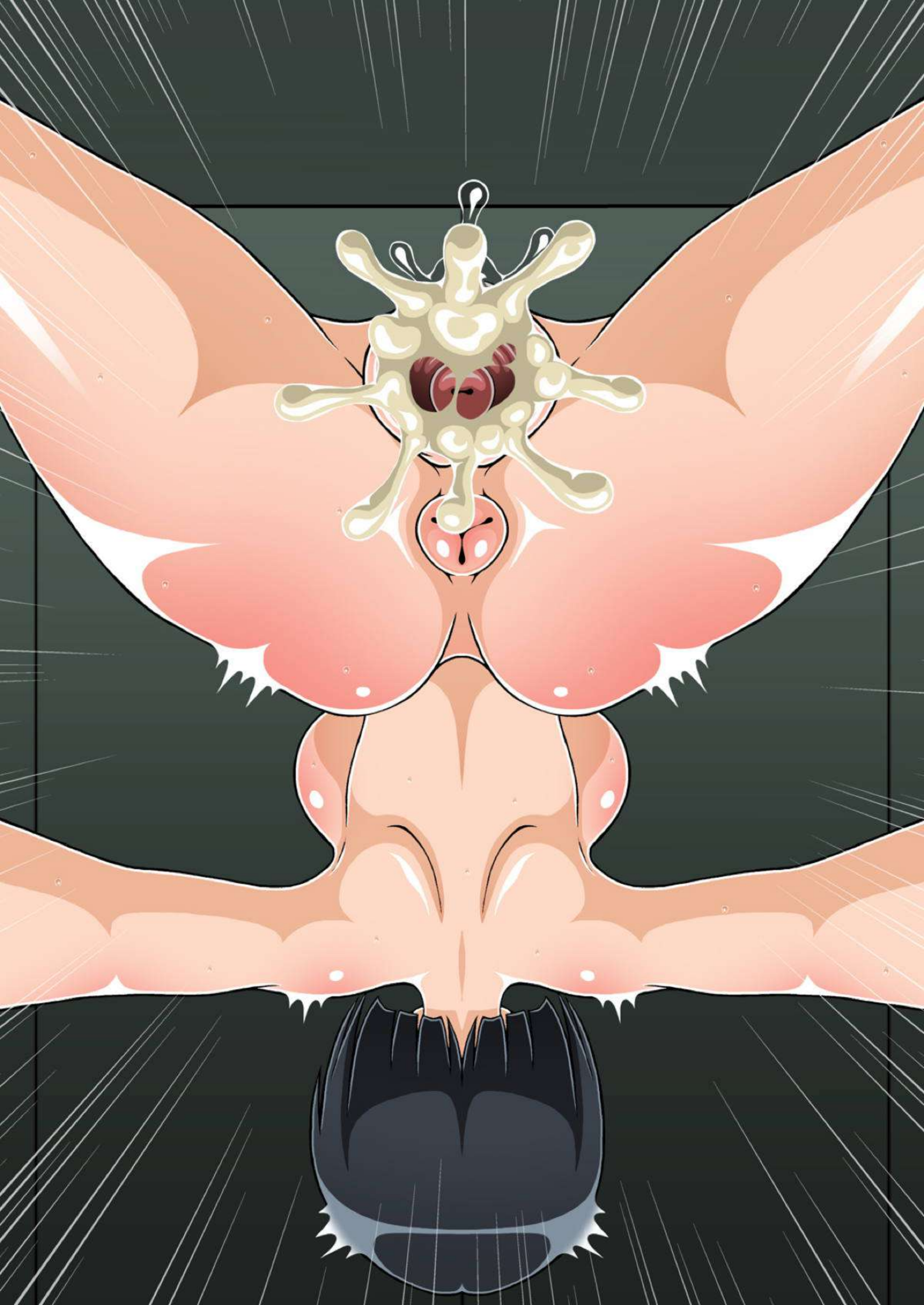
ビクビクッ

ビュビュ

ブビュ

ドキ
ドキ
ゆっさ
ゆっさ
ワズ
ワズ





お！
お！
ぐ
ぐ
じゅ

あれから数日が経ちました
私の生活は特に変わることなく
過ぎてゆきます…

ほんの少しだけ変わったと言えば
私の体がセックスを…
オチ○ポの味を知ってしまった事
時々アレを思い出し下腹部が
熱を帯びる～らいです…

トクン

トクン

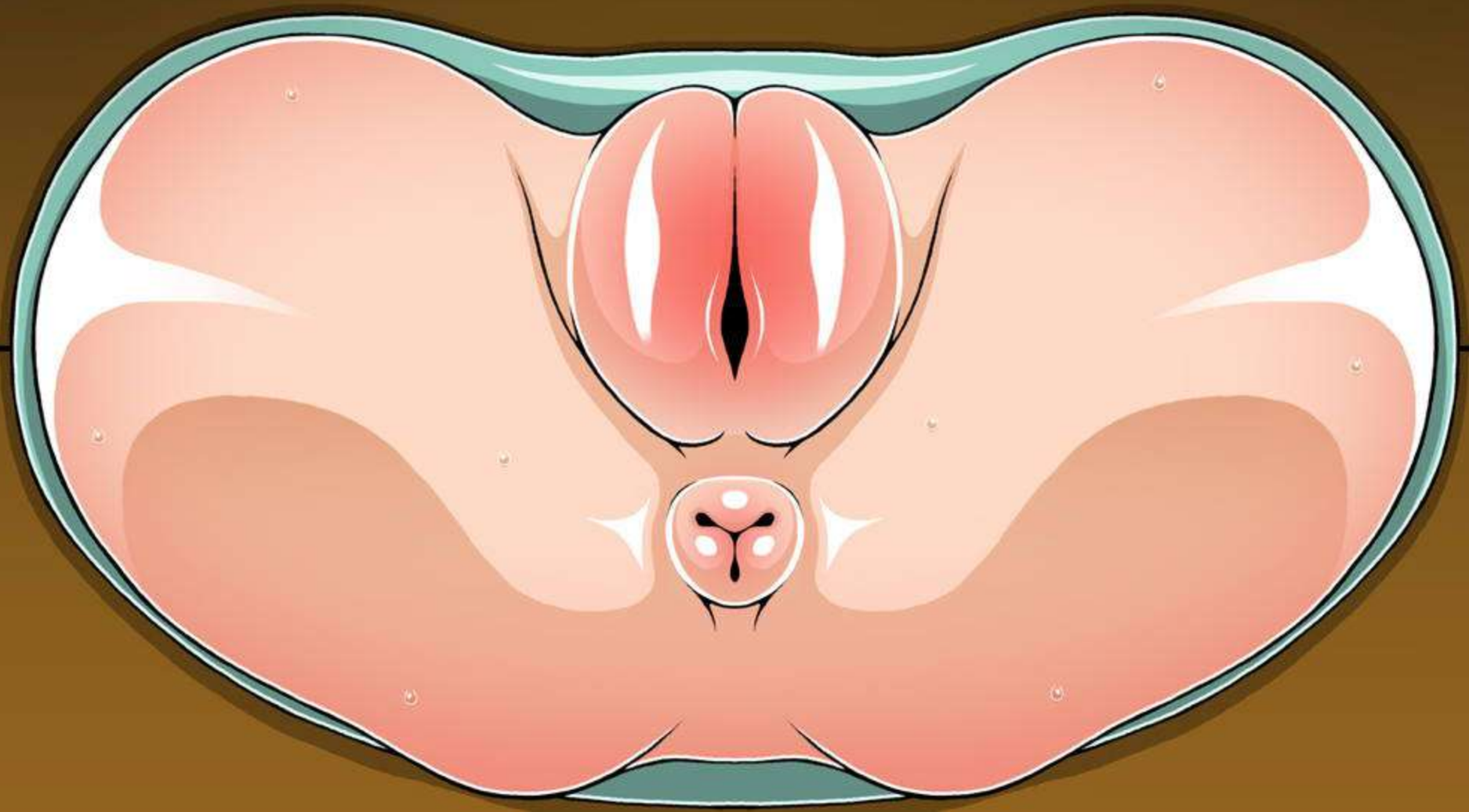
どうしたの直○ちゃん？
ぼうっとして

え？あ、うん全然そんな事ないよ
今日は何が出るんだろうね～

キュン♥

ああっ！見ないでぇ～っそんなのダメぇ
あっ
あっ
じゃあ○葉ちゃんの肉便器マ○コの主人になる俺達に挨拶してもらおうかこんにちは～っ○葉のさっきまで処女だったチ○ポ穴で～すっ
クパッ
クパッ
ヌチュ
ヌチュ
きれいなマ○コだな、俺達が陰唇紫色のドスケベな淫乱グロマンにしてやるからな

♥巨乳剣道少女♥
危険日注意



お腹の中に異物が押し込まれくっ苦しくて変な感じ…一番奥を叩かれると鈍い痛みがあるこんなのがセックスなの？

ふぐっ

ふぐっ

ああ…奥が熱くて変だよ助けてお兄ちゃんっ！初めてはお兄ちゃんがよかったのにっ！

だんだん具合が良くなってきたぞ？きゅうきゅう締め付け始めた

ズブッ

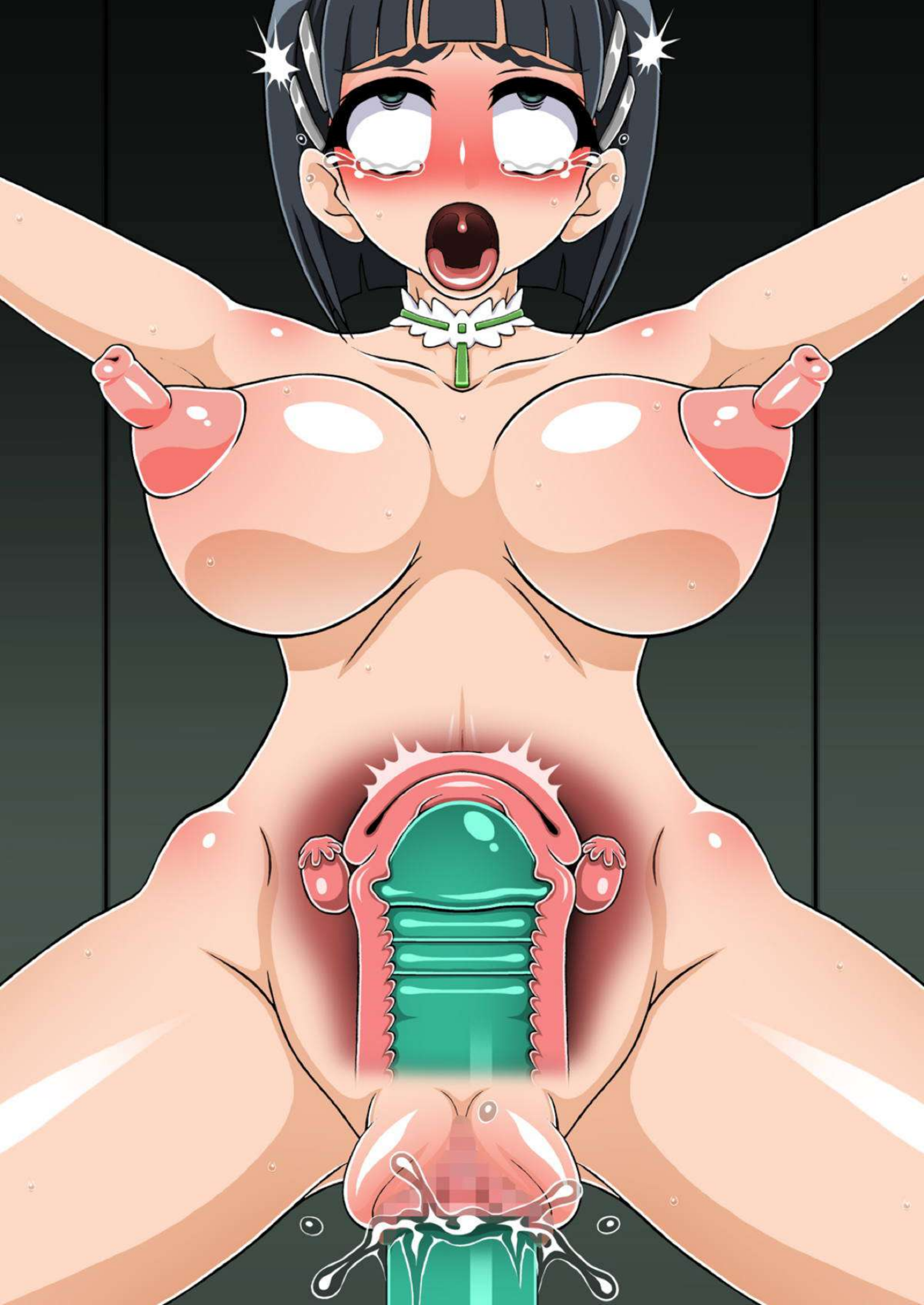
ゴッ

ズブッ

ズブッ

ビクッ
んちっ
ズブゥゥゥ
ヌゥゥ

ブルルン
あ〜っ
あ〜っ
ブルルン
ズコズコ
ズコズコ



ビクッ
ビクッ

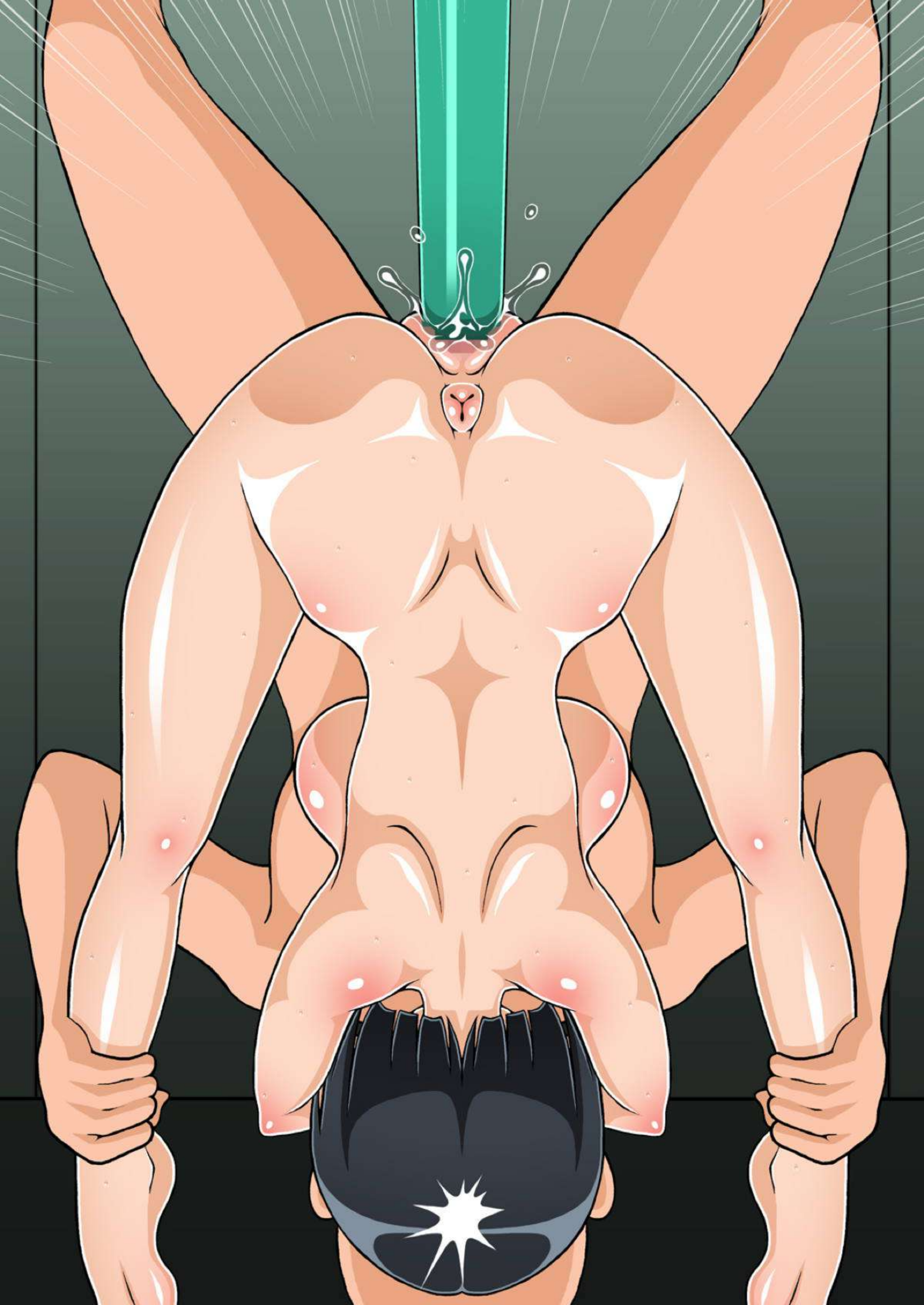
オ♥オ
ブビッ
ビュッ
ビュッ

ズボボ
ズボボ
ぐちゅ
ぐちゅ
ズボボ
ズボボ

ズコズコズコ
ひぎぃ!!

じゅぶっ
じゅぶっ
キュン♥
キュン♥
プ!!

オ゛
オ゛
キュン♥
キュン♥
ぷに
ぷに
ぷに
ぷに
ブシュッ



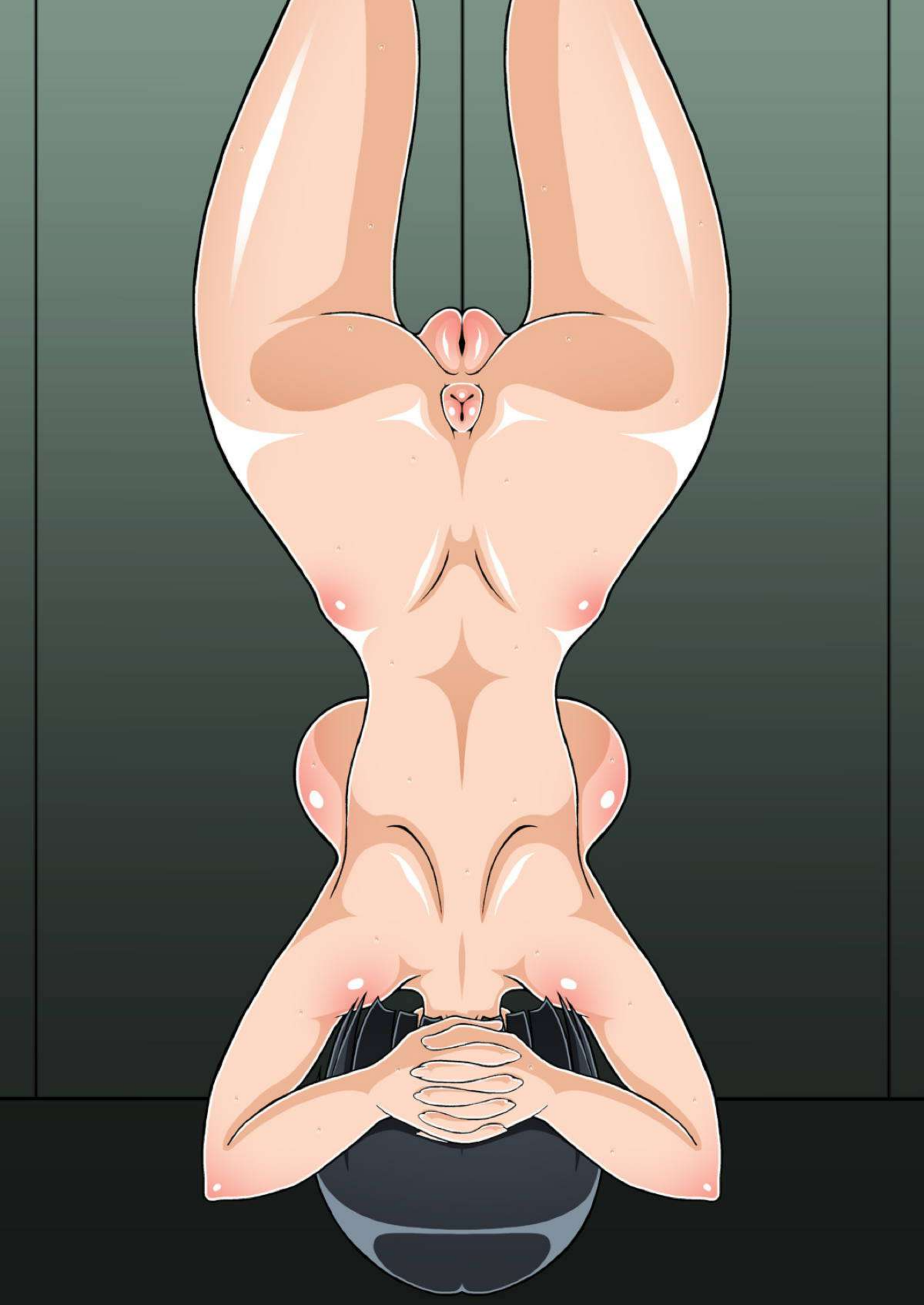
ポヨ
ドキ
ドキ
プヨ

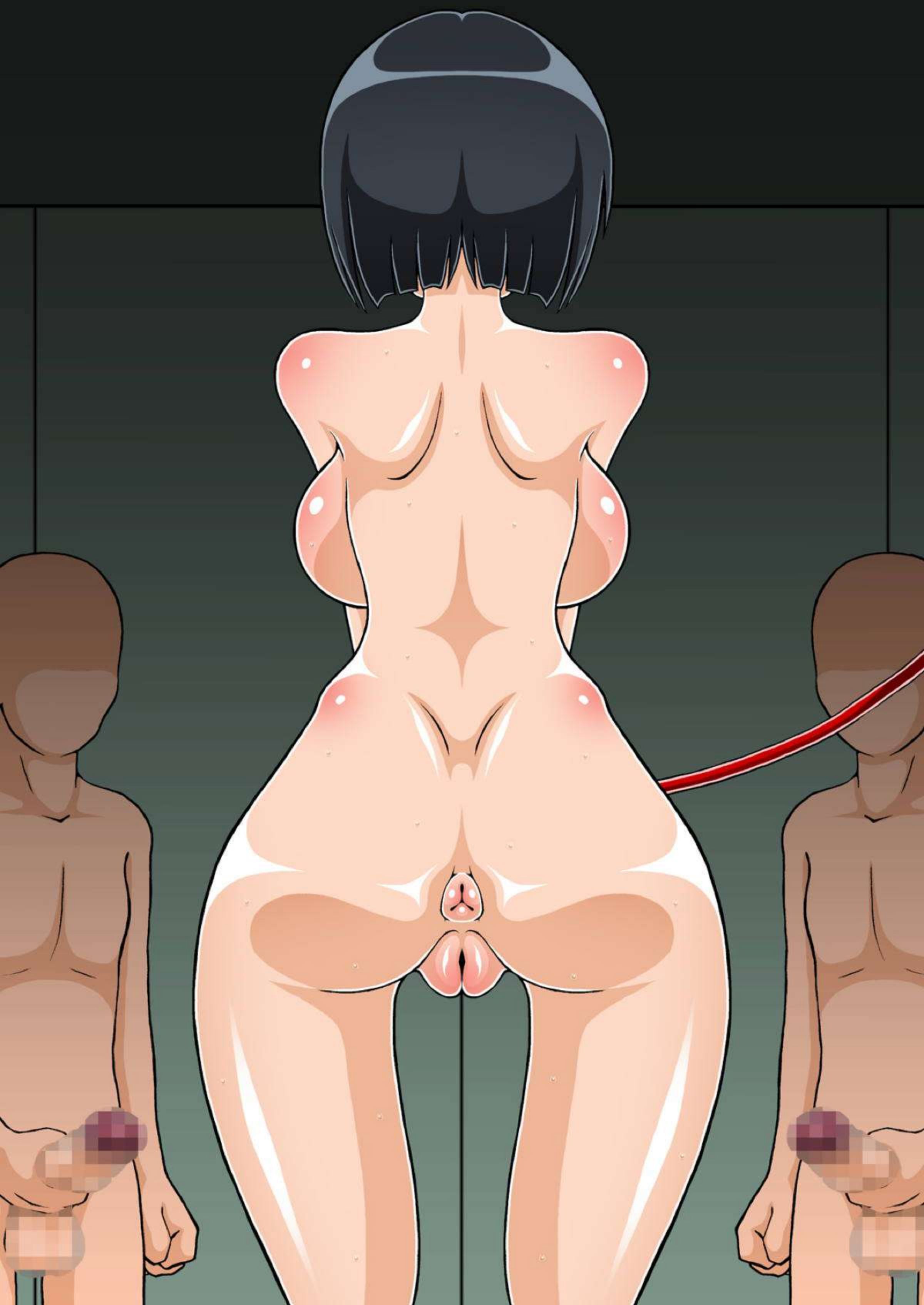
あ゛っ
ぐぐぐ

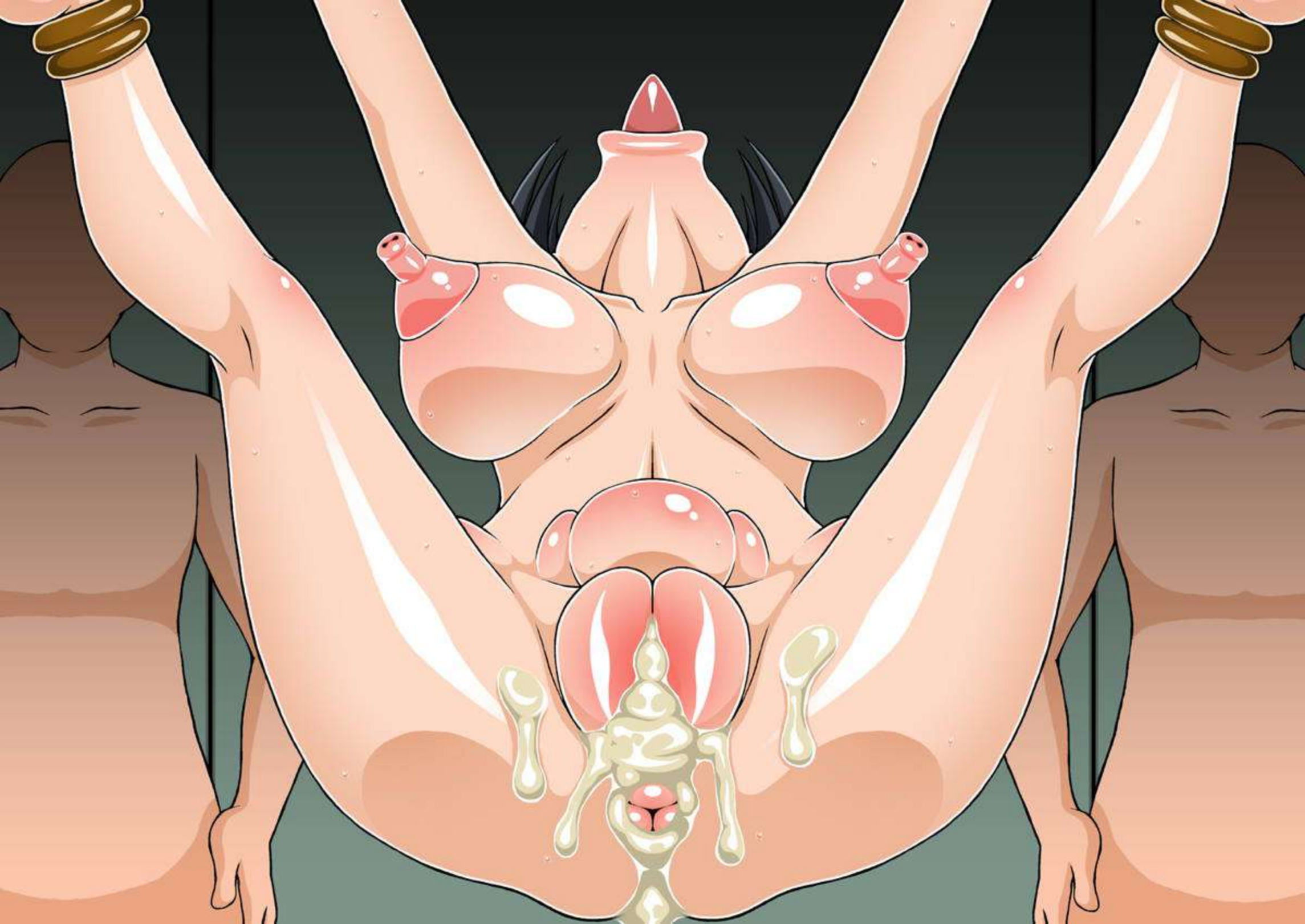
ぐんっ
ズズズッ
メリメリ

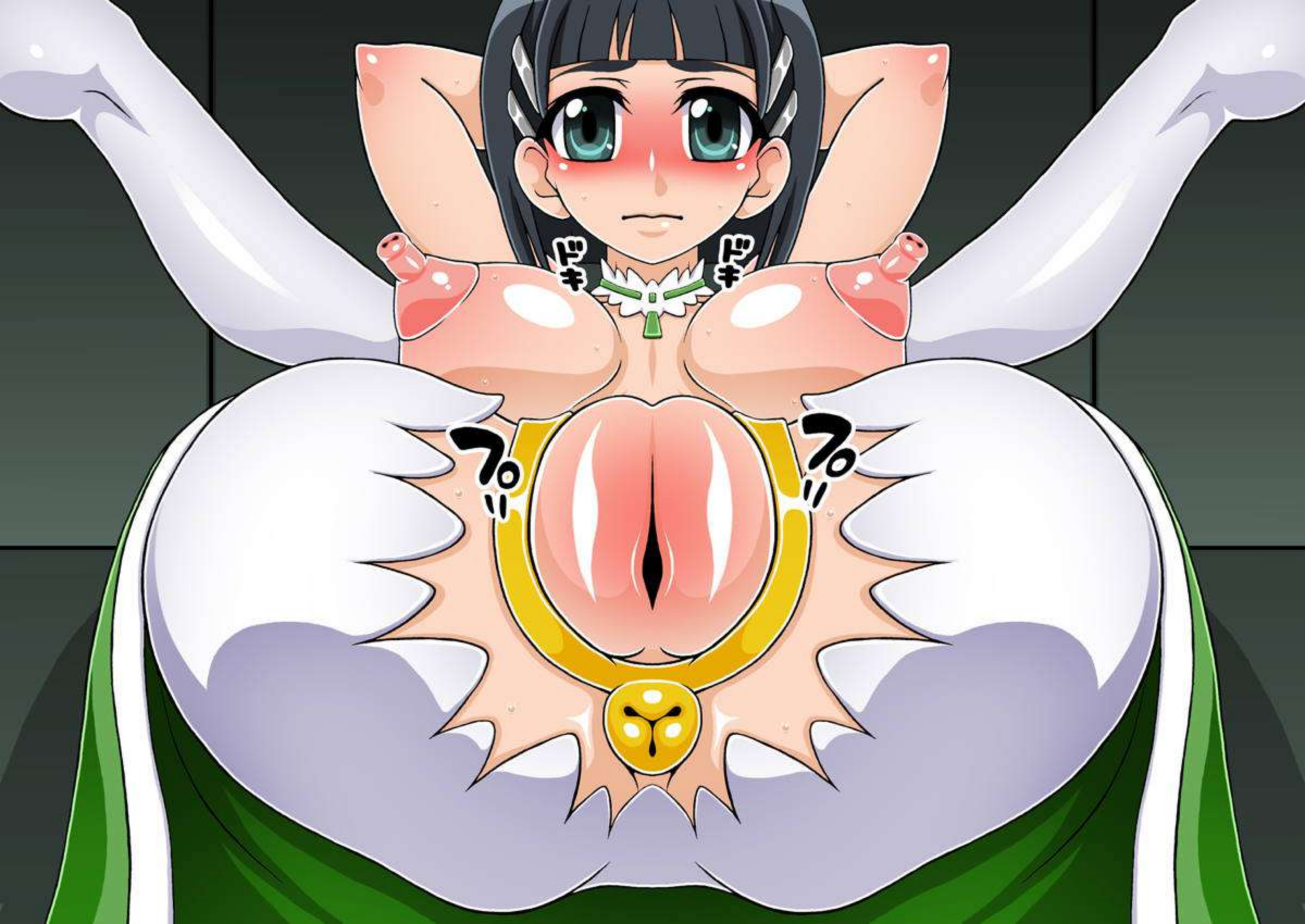
ひっ！
ズプゥ

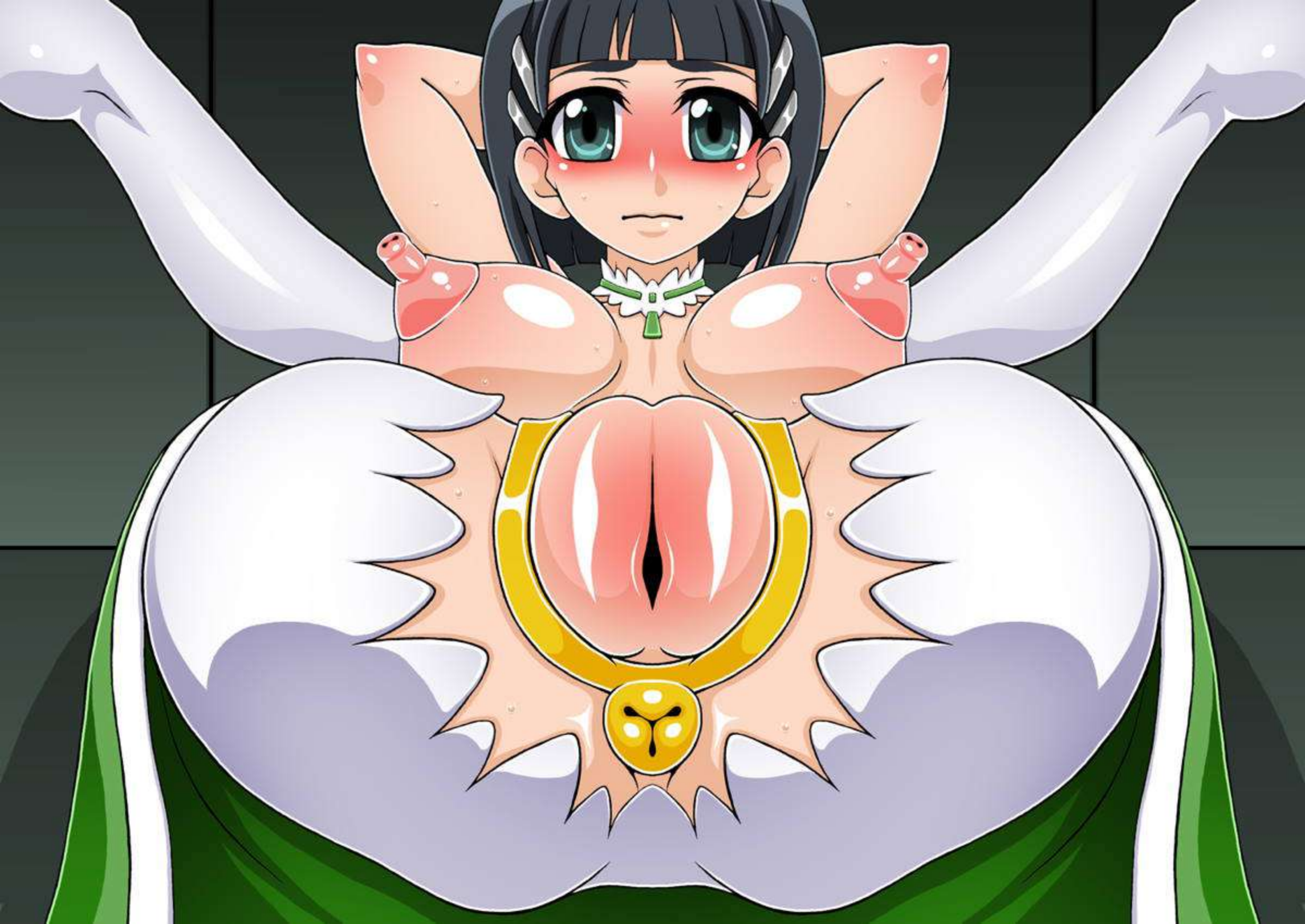
お♥
お♥
ぷに
ぷに
ぷに
ぷに
キュン♥
キュン♥
ゴポポ

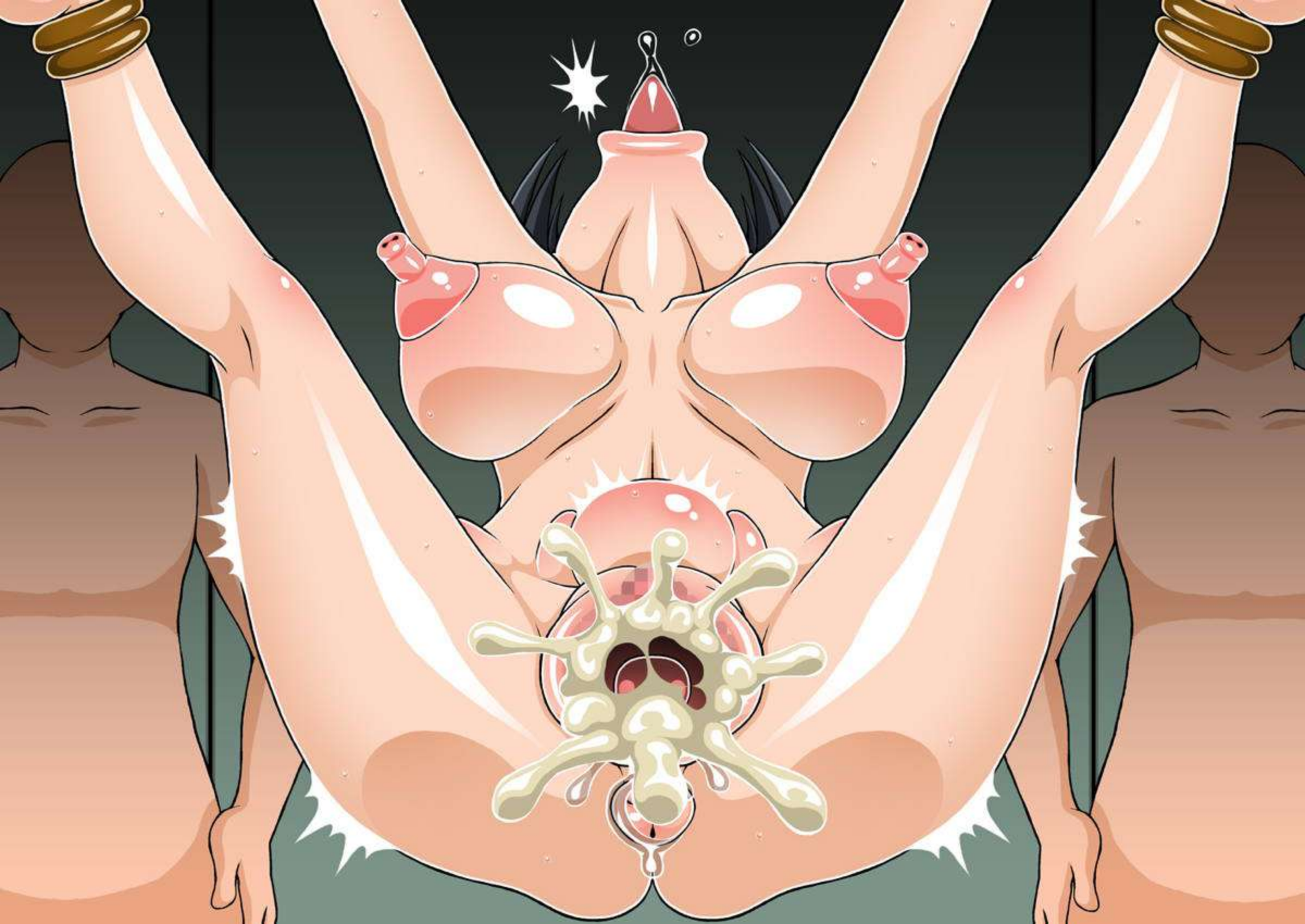


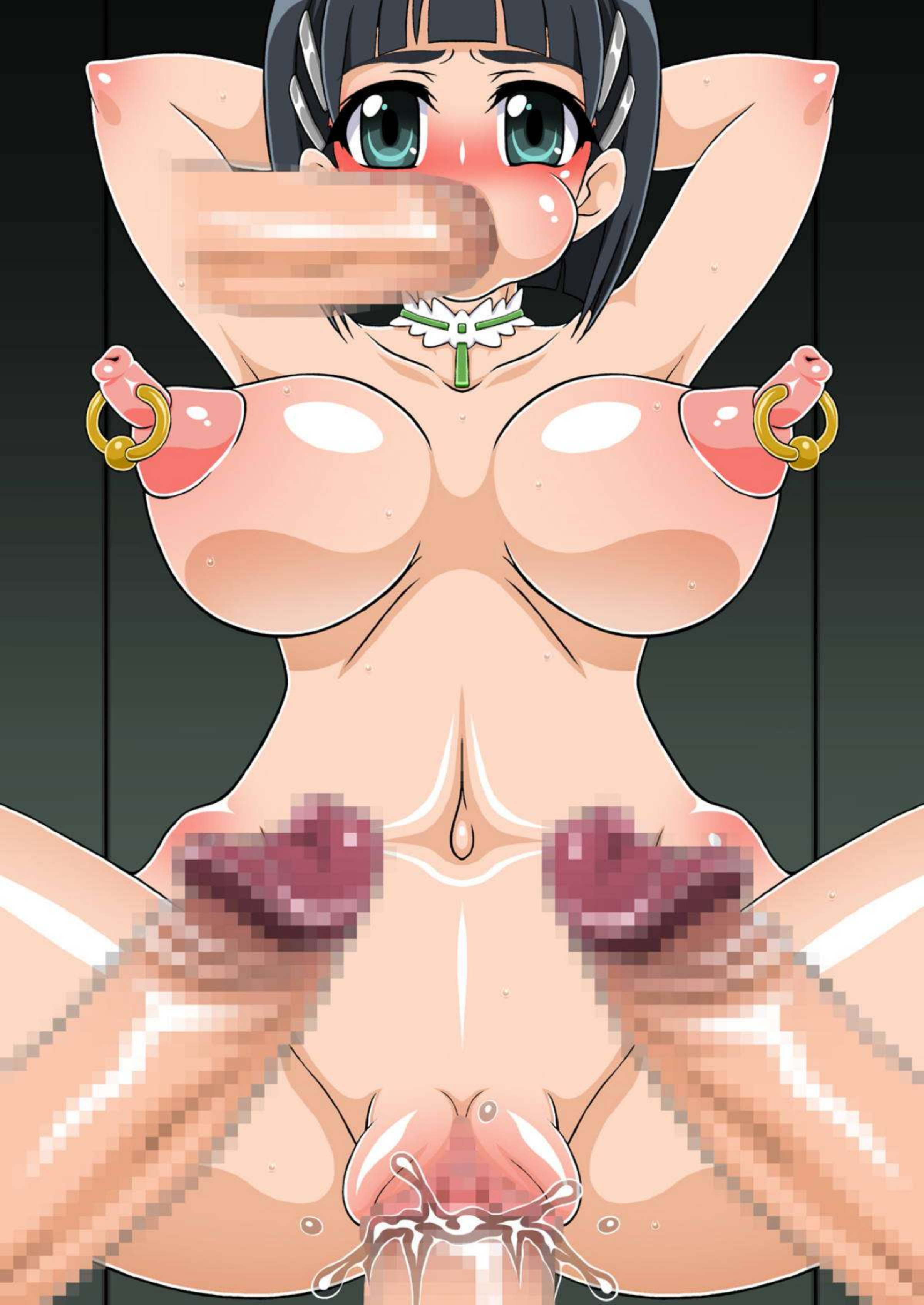





ドキ
ドキ
ﾌﾟﾙﾝ
ﾌﾟﾙﾝ





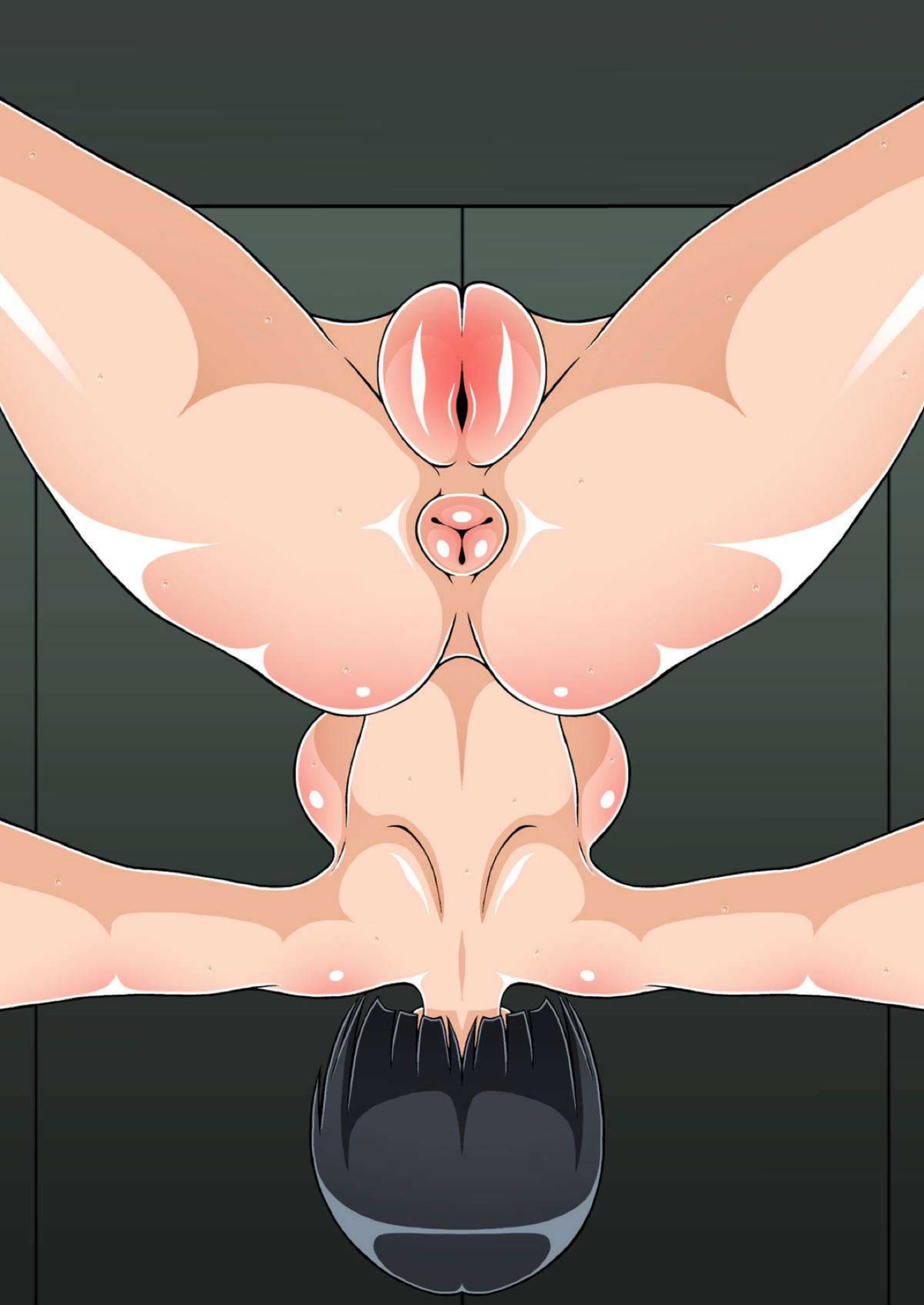


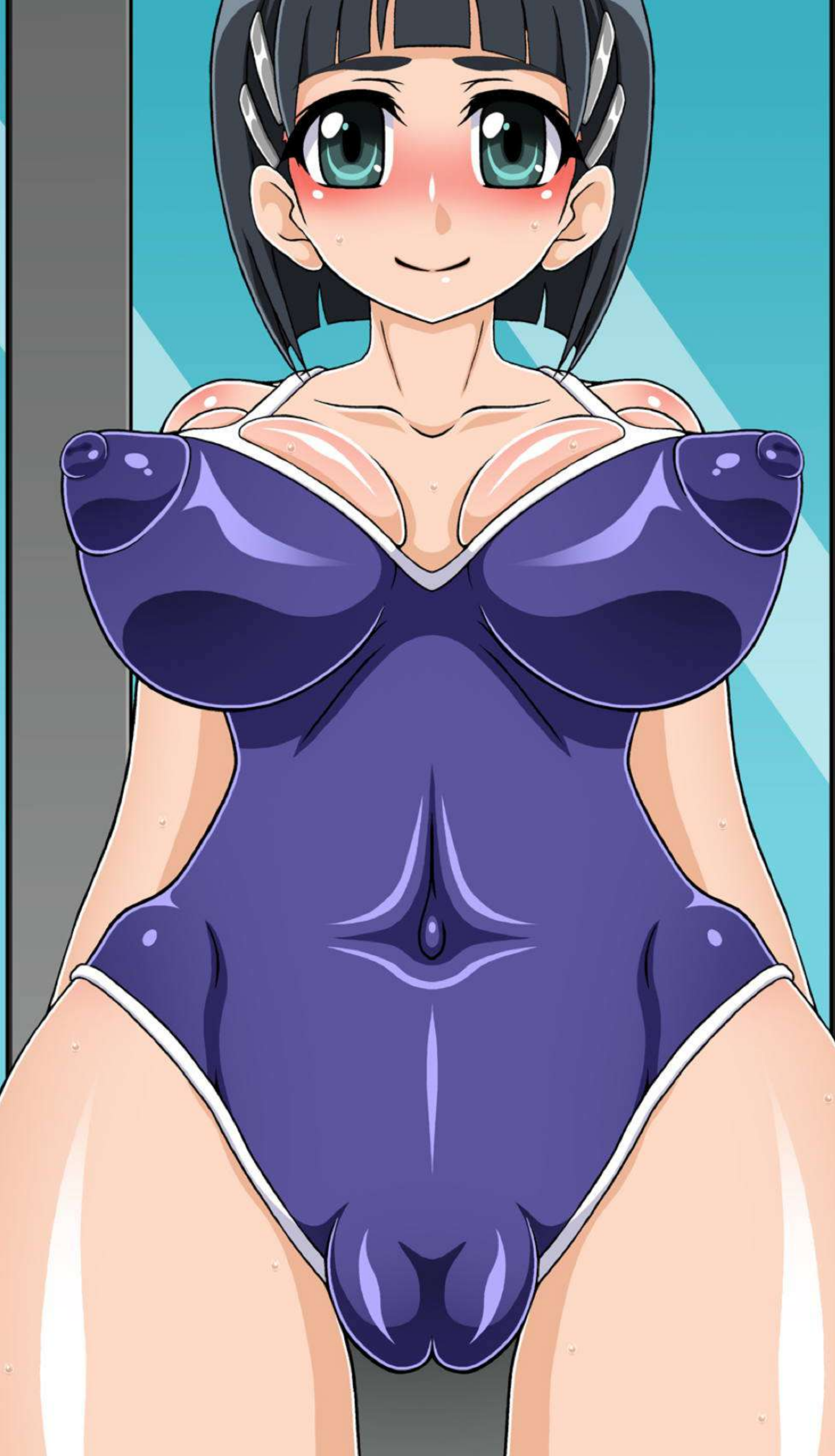
ズオオオ
ボッ
ビュッ
ビュッ
ドピュッ

ブルン
あ～っ
ブルン
どうだ？俺のチ○ポの味は
直○のマ○コは美味いって
大喜びのようだぞ？
しかしすごい乳だな
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
うそっ！うそっ！
こんな酷い目に遭ってるのに
気持ちいいはずないっ！
あっあっあ～っ♥

すごい勢いで打ち込まれる
極太オチ○ポに私は
必死で耐え続け…
られませんでした♥
お♥
お♥
すでに絶頂の味を知った
私のオマ○コはこの激しい
オチ○ポに耐えられません
気持ちイイっ♥
やめてぇっオマ○コ
堕ちちゃうっ♥
ゴッゴッ
ズコッズコッ
ズコッズコッ

よ～しマ○コもキレイになったな○葉ちゃん
これからずっとこのマ○コを捧げるポーズをとるんだ
そのポーズ崩したら家に帰れなくなるから
そのつもりでいろよ？よしイイ子だ
うほぉ～いいねぇさっき射精したばかりなのにもうビンビンだよ
くっ…こんなの酷いよ…
子宮内の精液をとても酷い方法で吐き出させると次の番の男が私に恥かしいポーズを強要しました…私は男達にオマ○コを差し出す様な屈辱的なポーズをさせられ残酷な輪姦レイプが続くのです…
フゥ
フゥ
プリュ
ギン
ギン
ギン





ぷにっ

ぷにっ

ぷにっ

ぷにっ

キュン♥

キュン♥

ゴポ

あ～っ

あ～っ

ブルン

ブルン

ズブッ

ズブッ

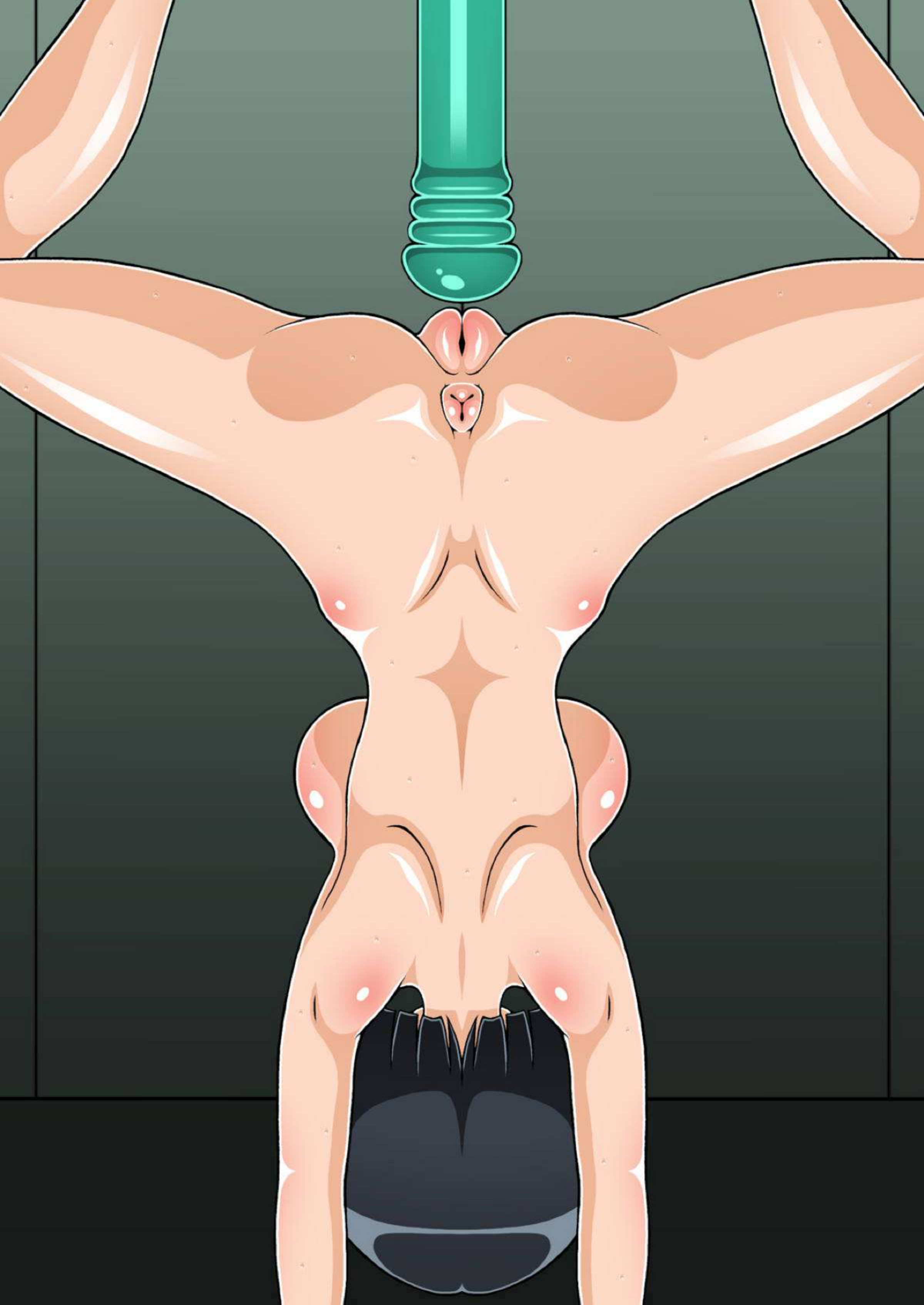
ヒク
ヒク
ヒク

ぐぐぐ

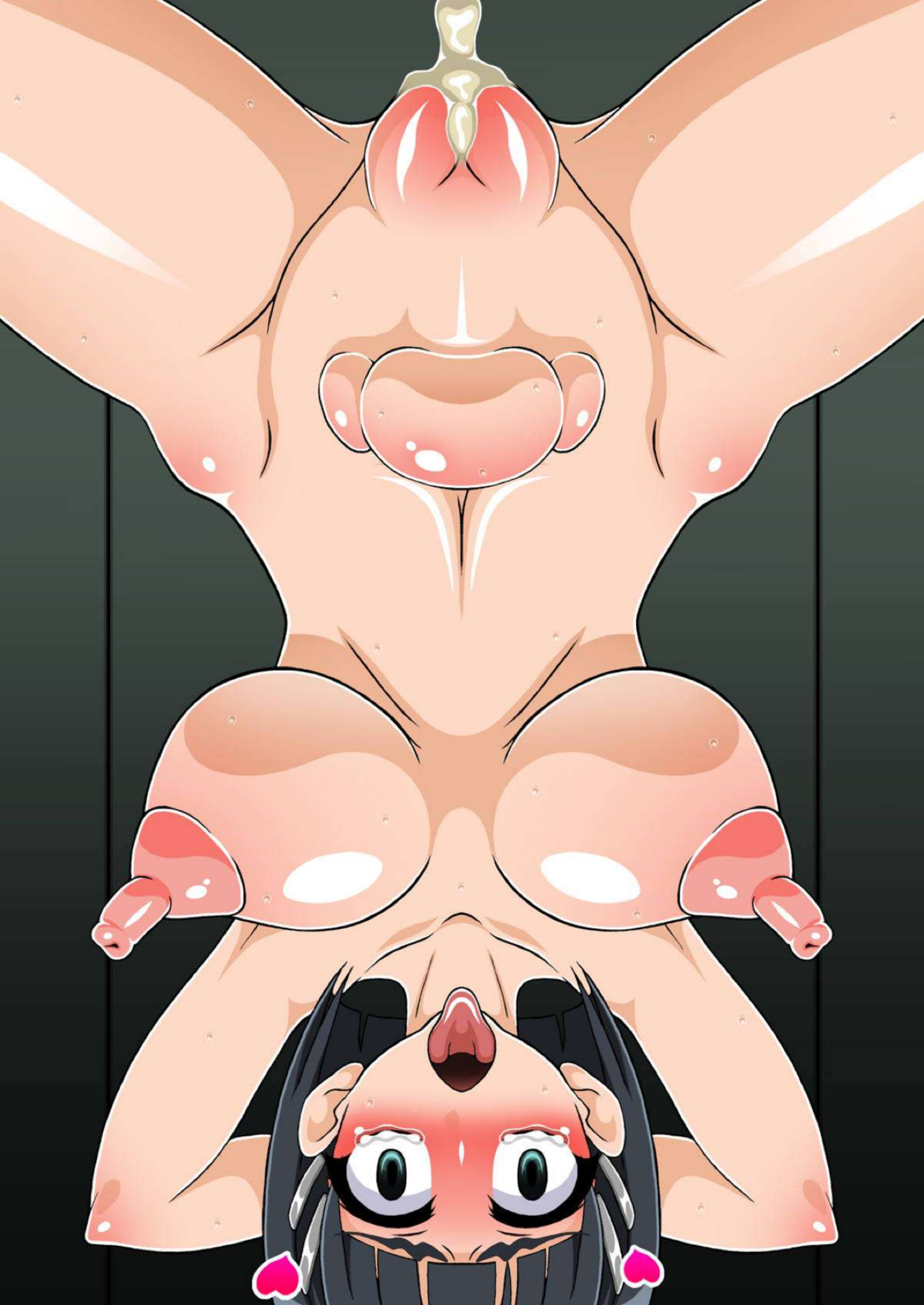
ぐぐぐ

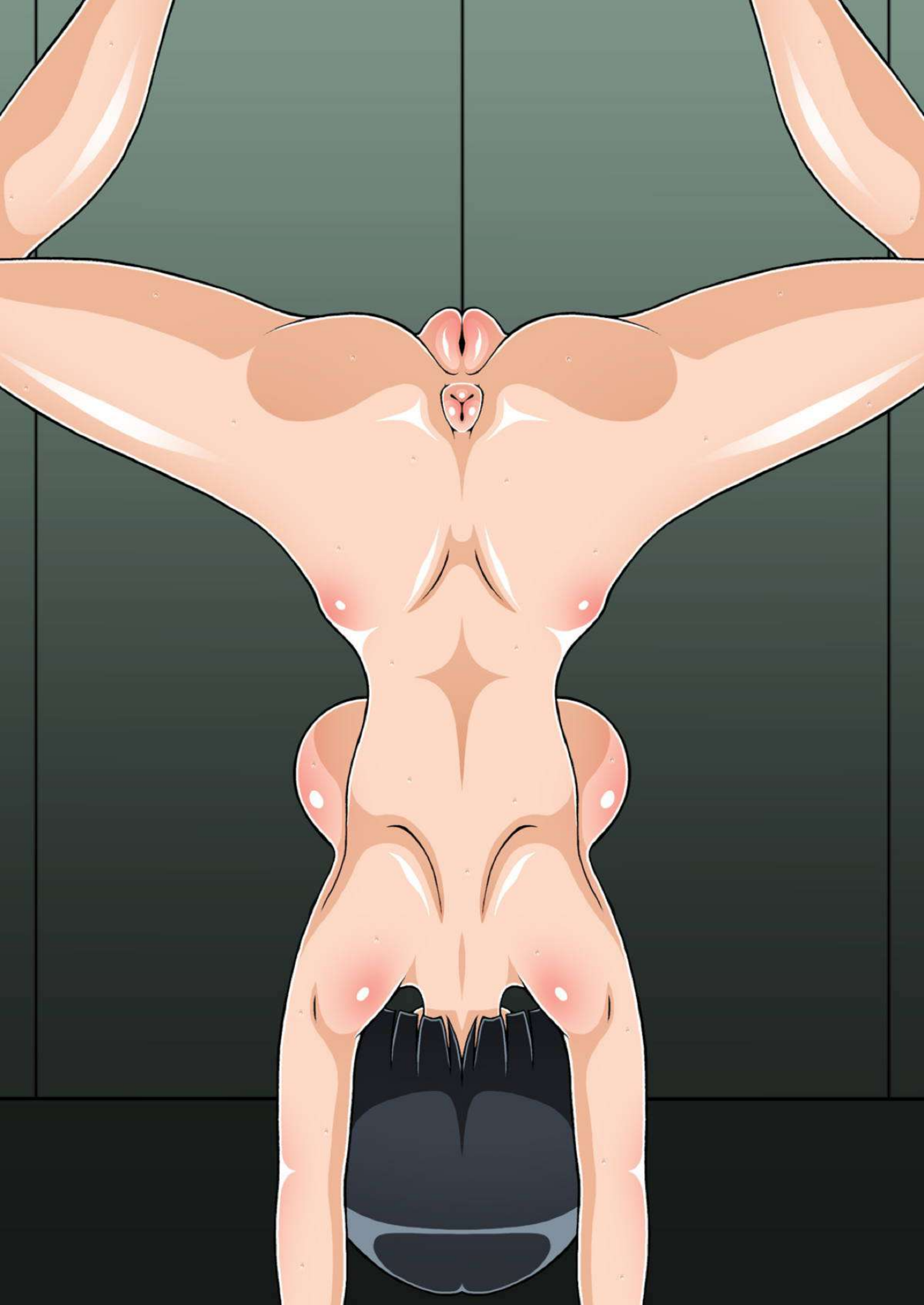
ぐぐぐ

あっ
あっ
キュン♥
キュン♥
ビクン
ビクン
ゴポ



オオ…
ズボッ





ヒク
ヒク

ヒロ

ぎゅ

ぎゅ

シコシコ

あっ

シコシコ

あっ

ズブ

ゴッ

ズブ

ズブブブ

おぉぉっ♡

ビュッ…ビュッ…ビュ〜〜〜

ムニュ
ムニュ
ムニュ
ムニュ

ポヨン
プルン

では～改めまして、今回の獲物
桐ケ谷○葉ちゃん○五歳でーす！
極上な獲物なのでたっぷり
ハメ倒して俺達専用肉便器に
仕込もうと思いまーす！
グイッ
いやぁっ!!!
異議な～し！以下同文！
ここいつら何言ってるの？
私を肉便器にする？
どん

おいおい俺より先にイクんじゃねぇよ
すげぇ痙攣マ○コだが容赦しねぇ
おらおらおらぁ！
もうダメぇっ♥
イクッイクゥーッ♥
おぉおおぉ
ズコズコ
ズコズコ
ズコズコ
ビクビク

ドスッ
え？…
おっ♥
必死で耐えてるようだが
さっきまで処女マ◯コだった小娘が
俺のチ◯ポに抗う事なんて
出来るはずないだろ？
ほらこれでどうだ？

ひっ

ひ！っ

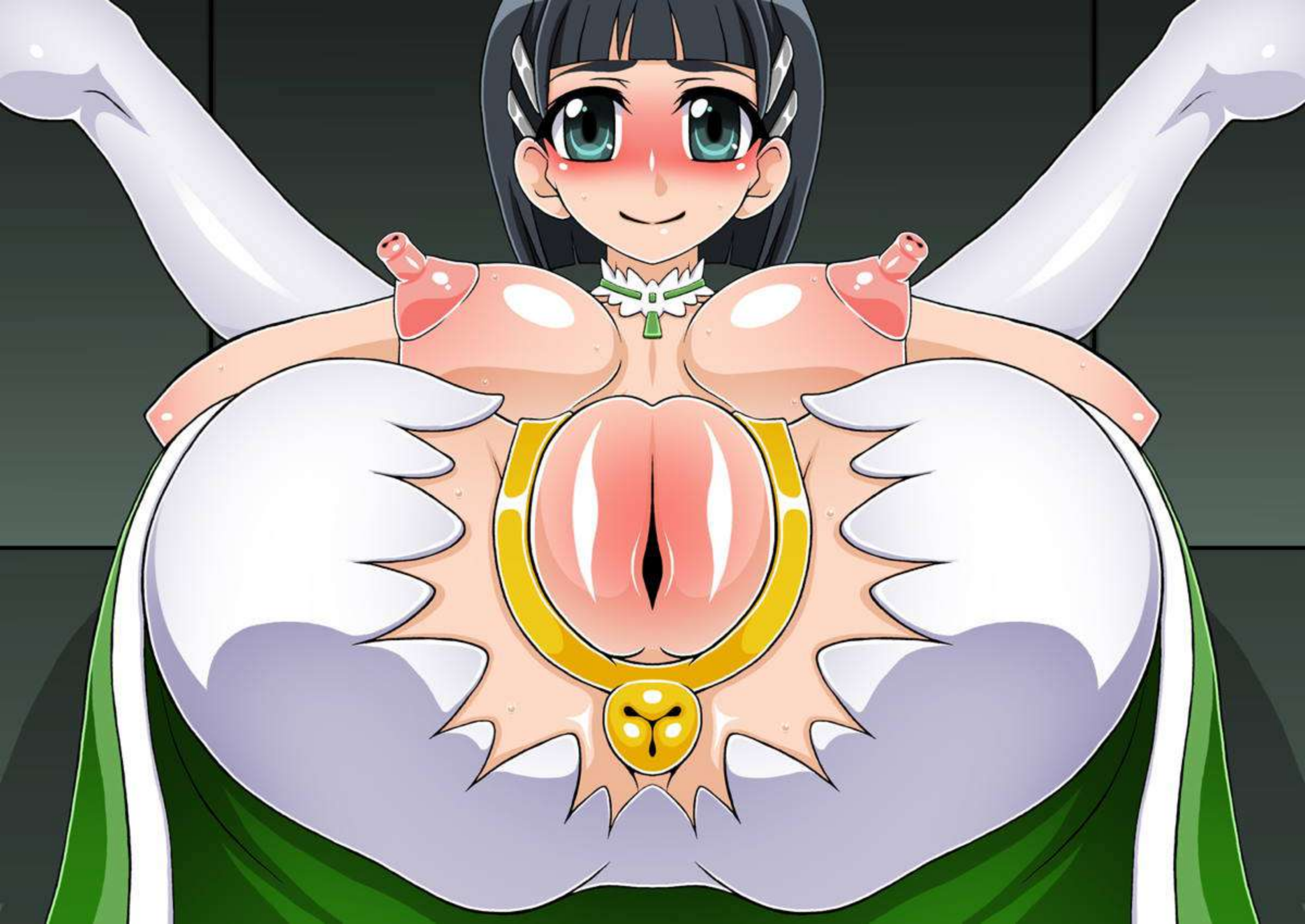
ゴゴ

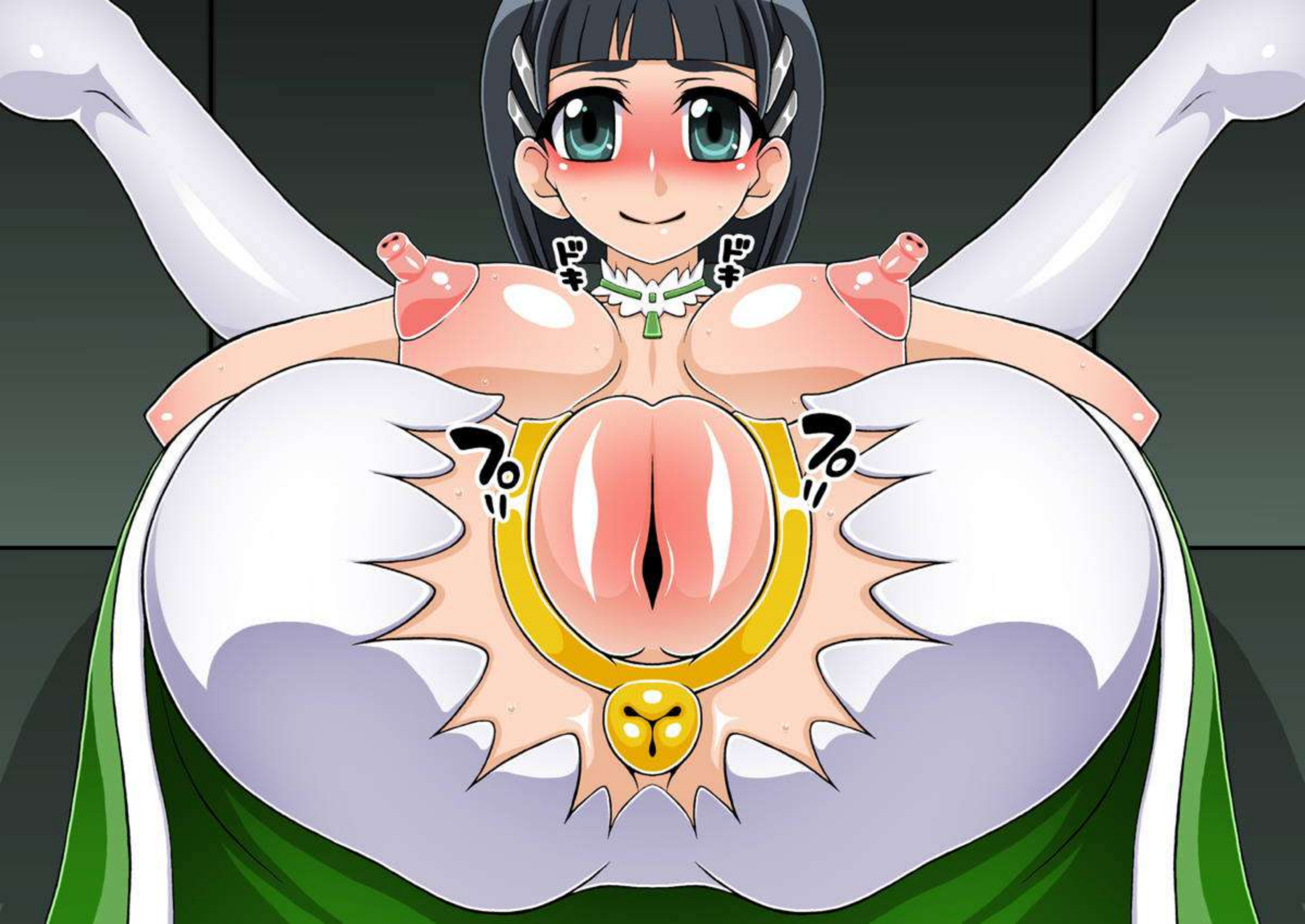
ズボッ

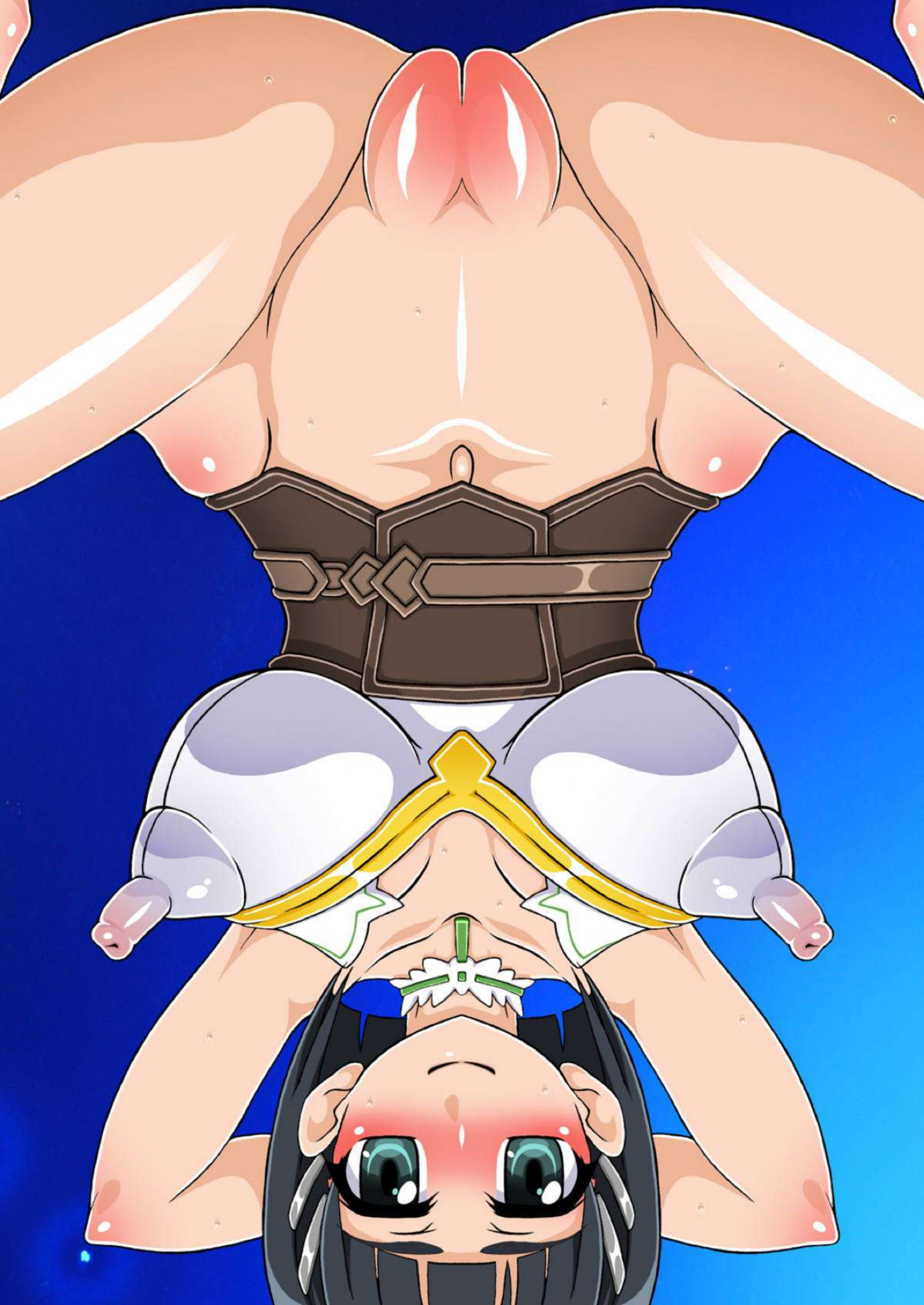
ズボッ

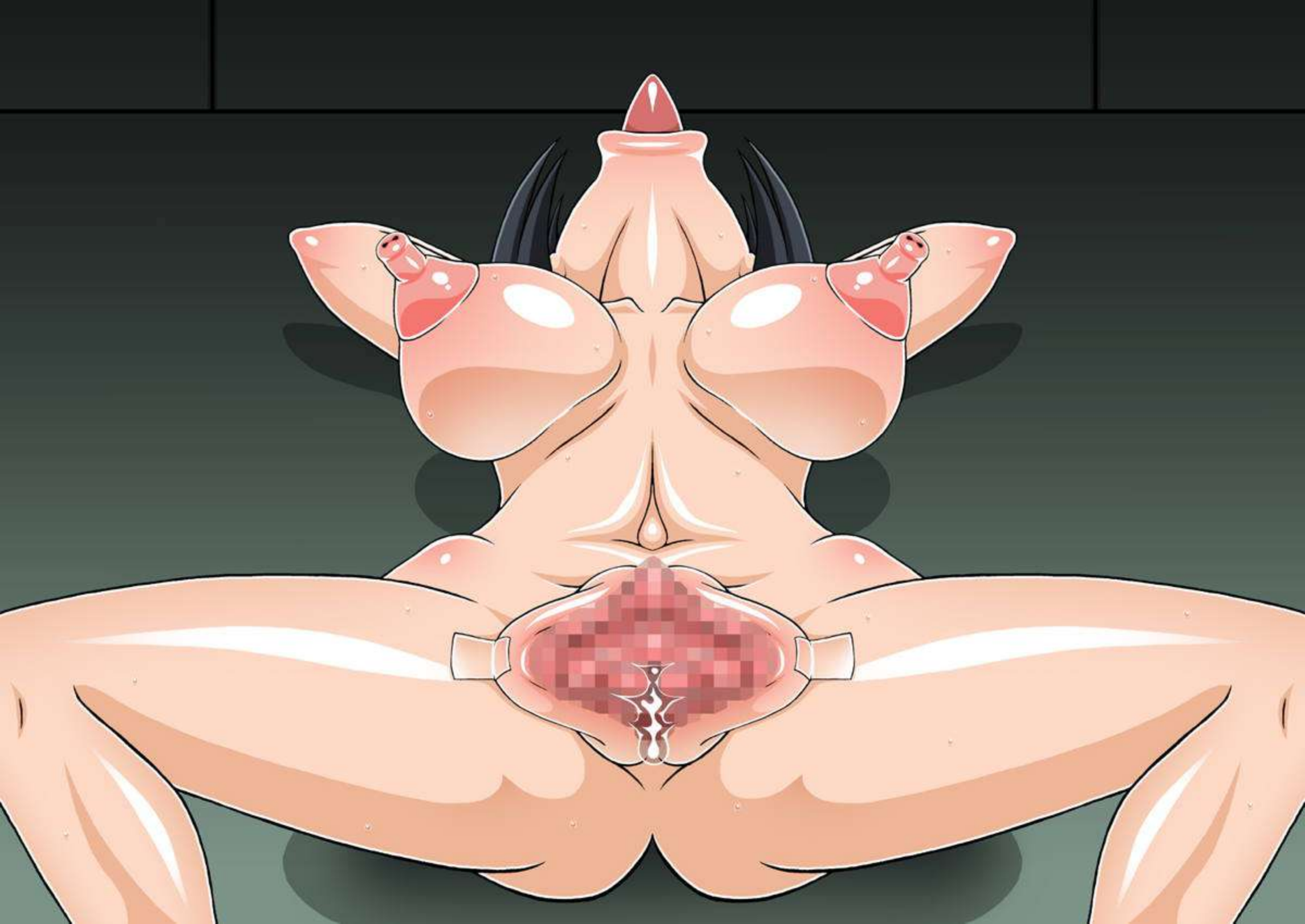
ズボッ

ズボッ




ドキ
ドキ
ﾌﾟﾙﾝ
ﾌﾟﾙﾝ





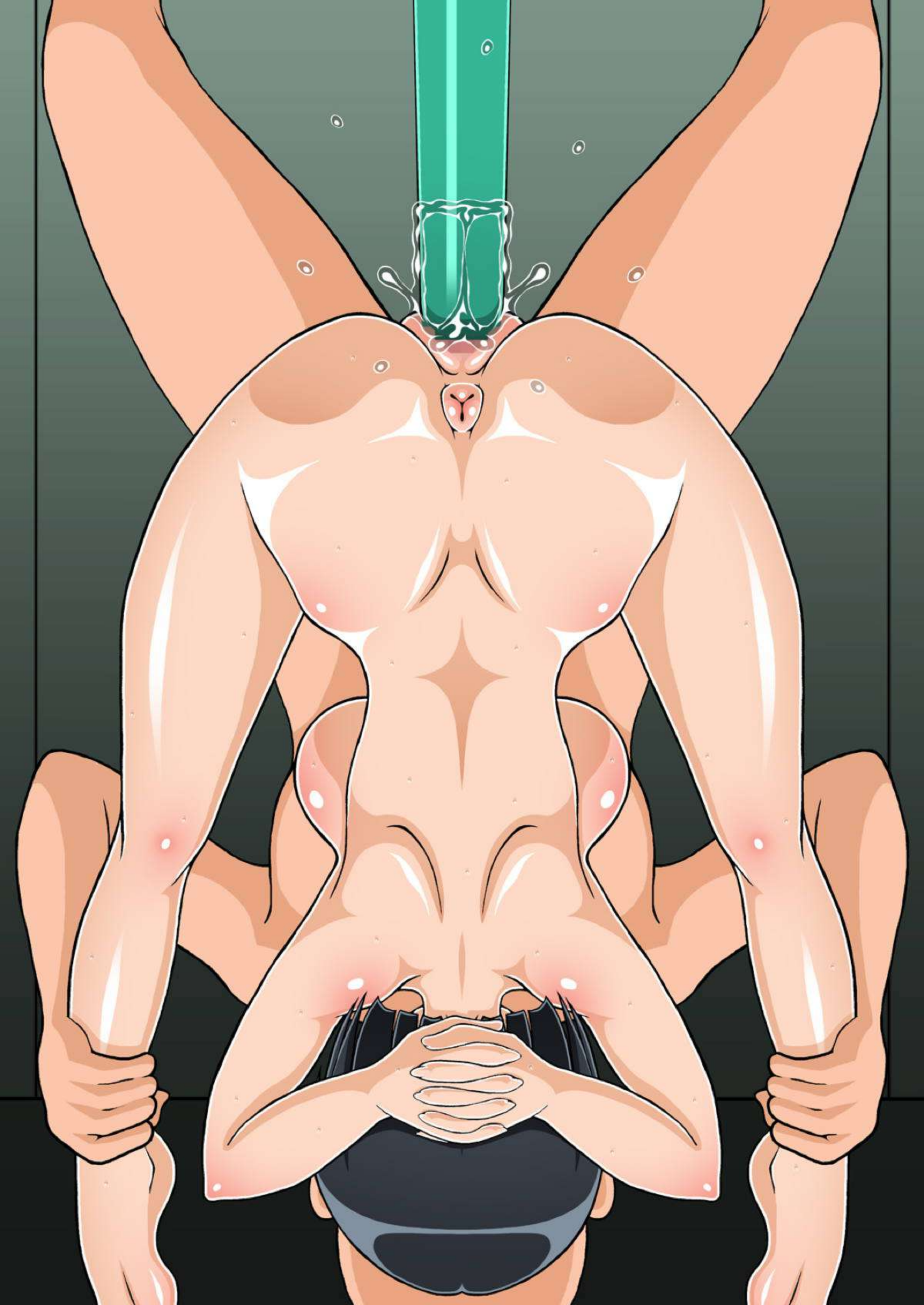
あっ♥あっ♥
ズコッズコッズコッ
ズコッズコッ

お゛っ
お゛っ
ぷに
ぷに
ぷに
ぷに
キュン♥
キュン♥
ゴポポ

ズコズコズコ
ビュビュビュ

ブブブ
ゴゴゴ
いぎぃ
いぎぃ
ヒクヒク

んっ♥
グイッ
キュウウン♥
プリュ

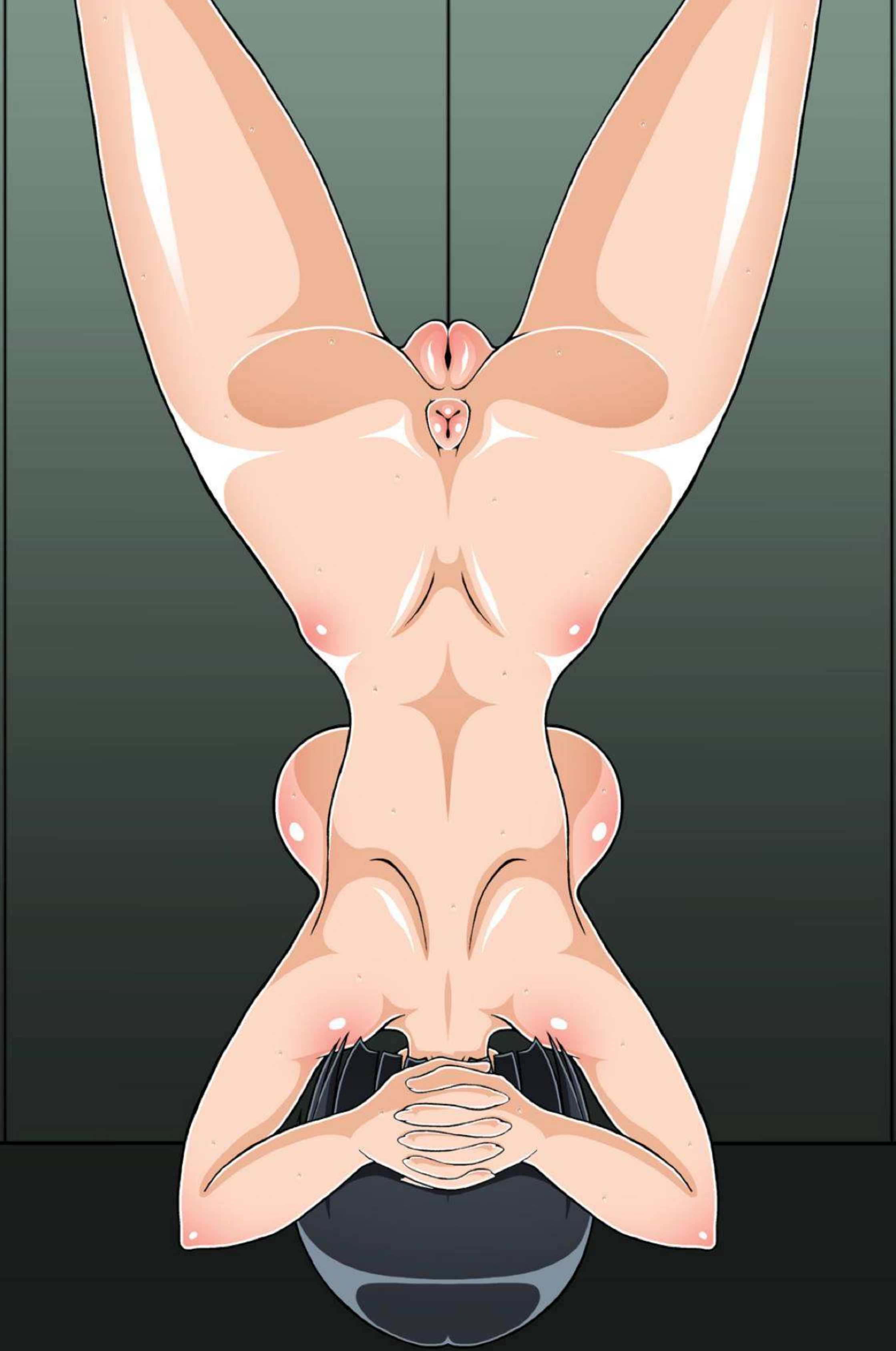


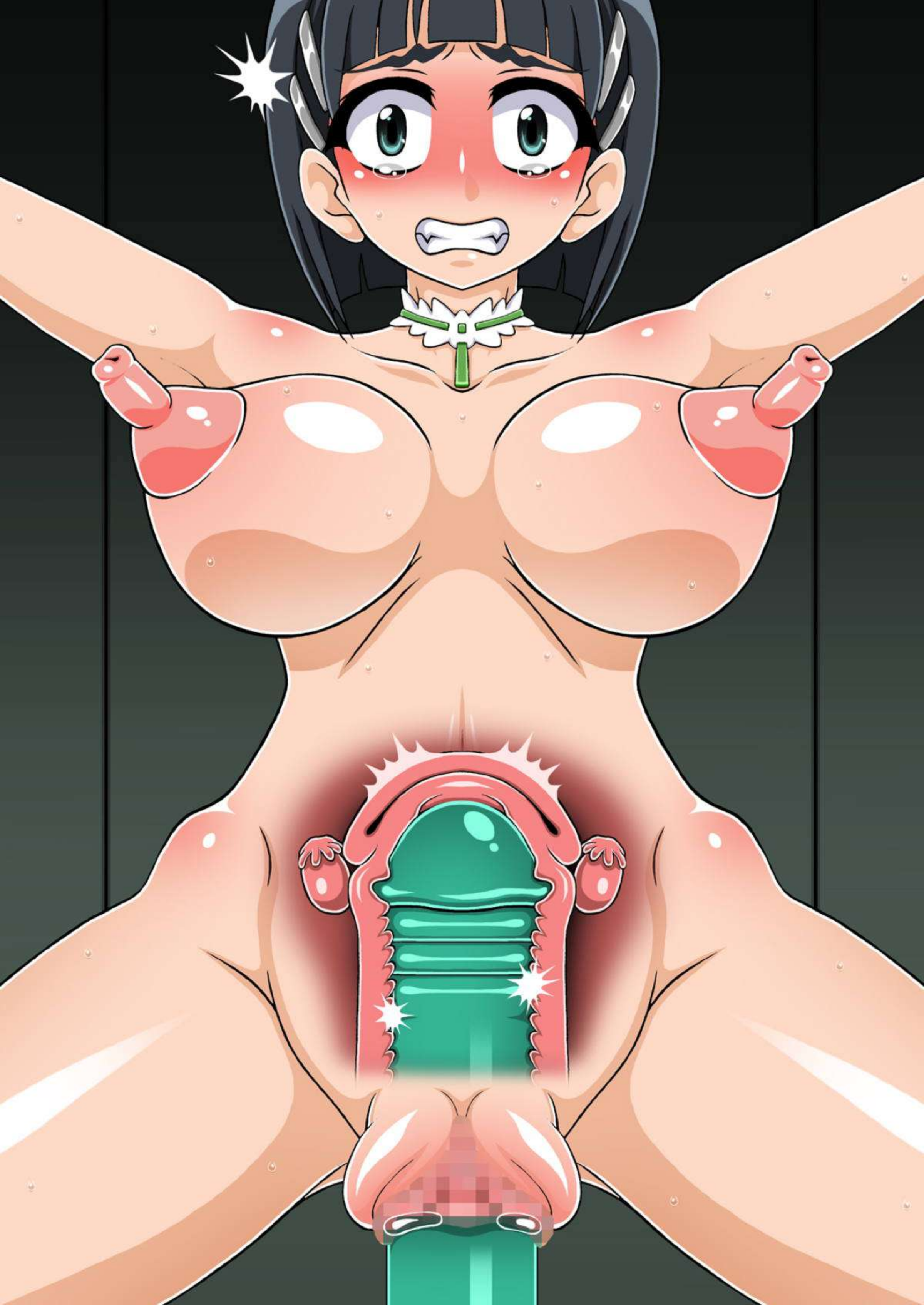
ドキ
ドキ
プニ

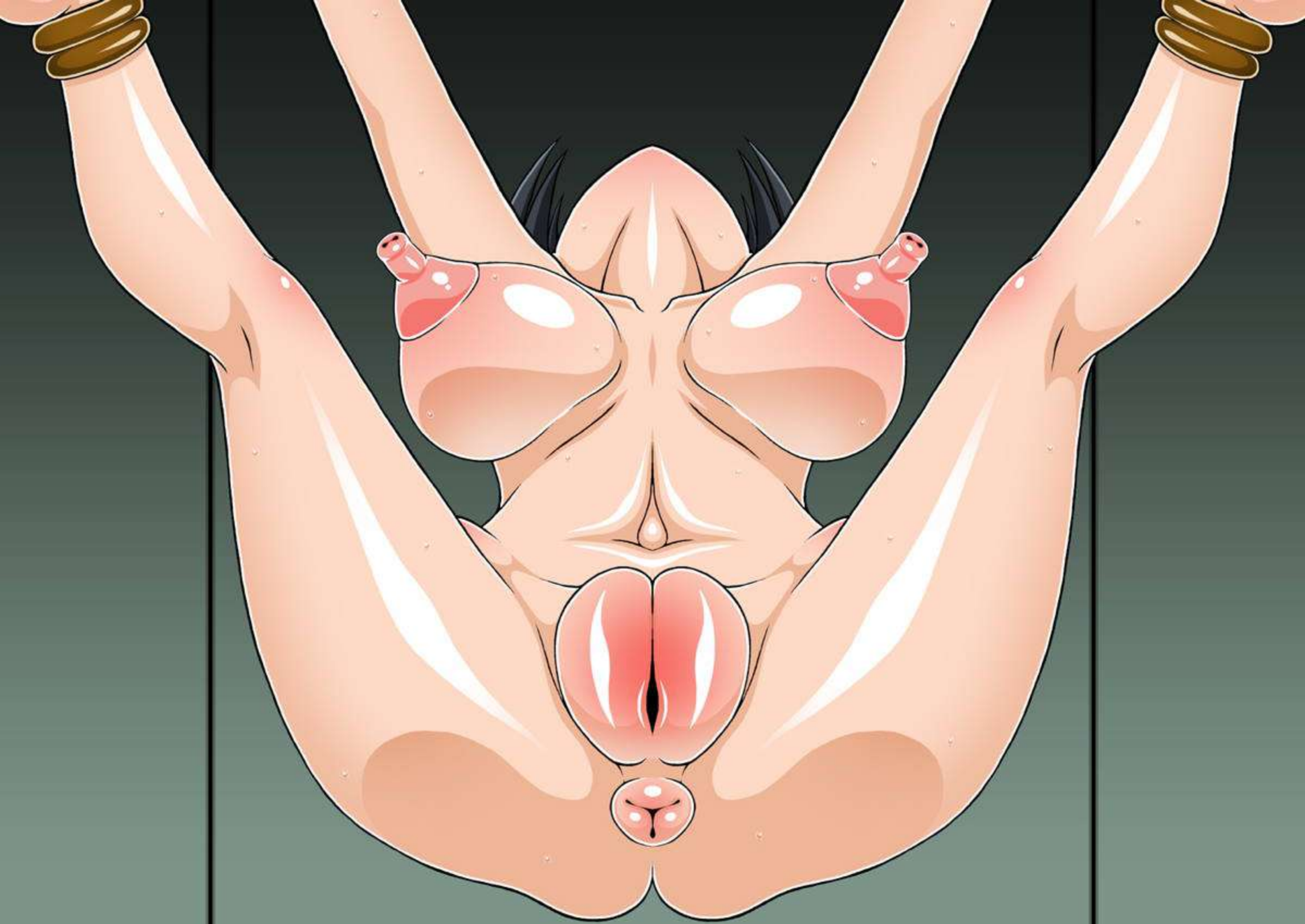
ドキ
ドキ
キュン♥

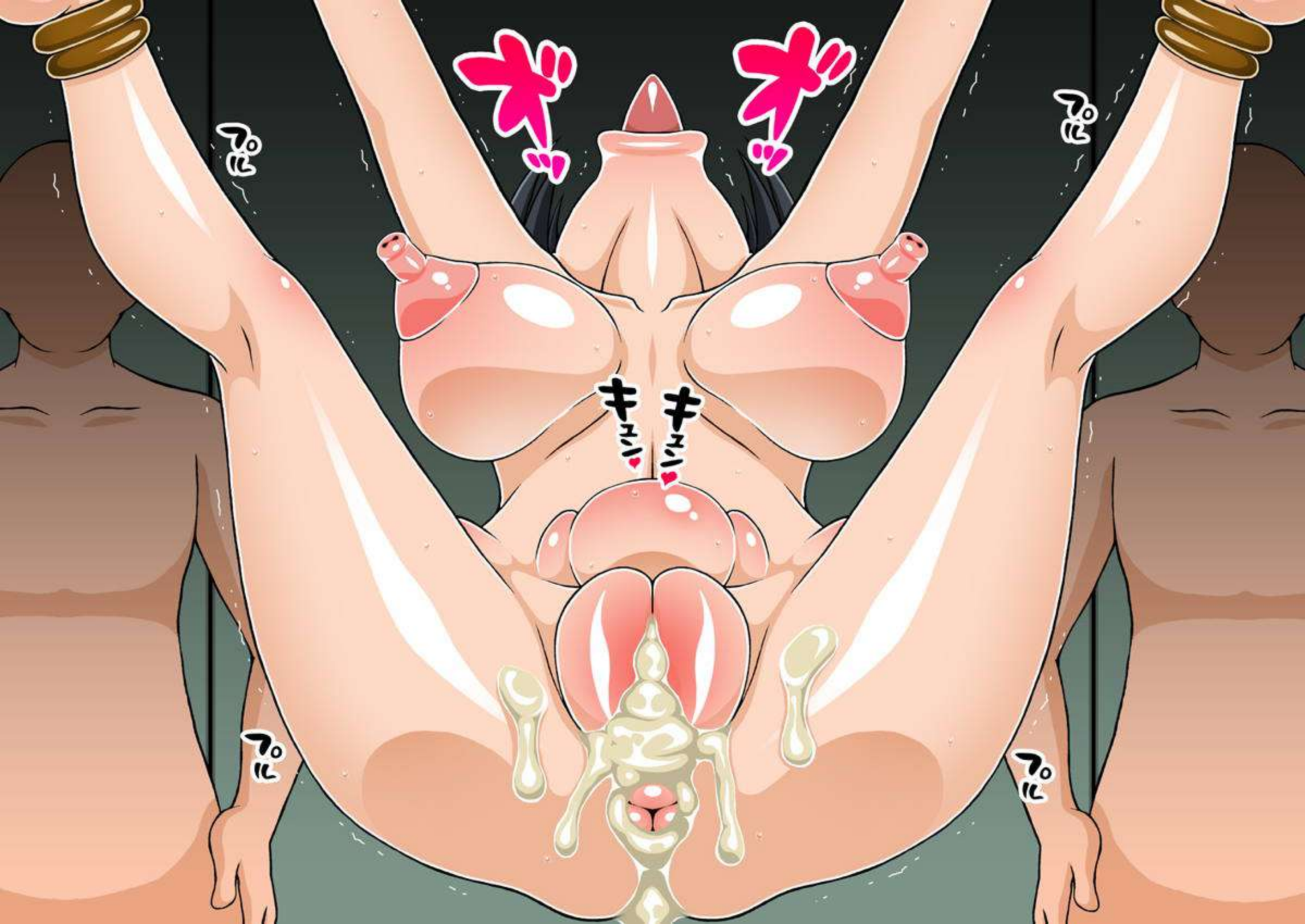
オッ
オッ♥
ビクン
ビクン
ブピュッ
プル
プル
プル

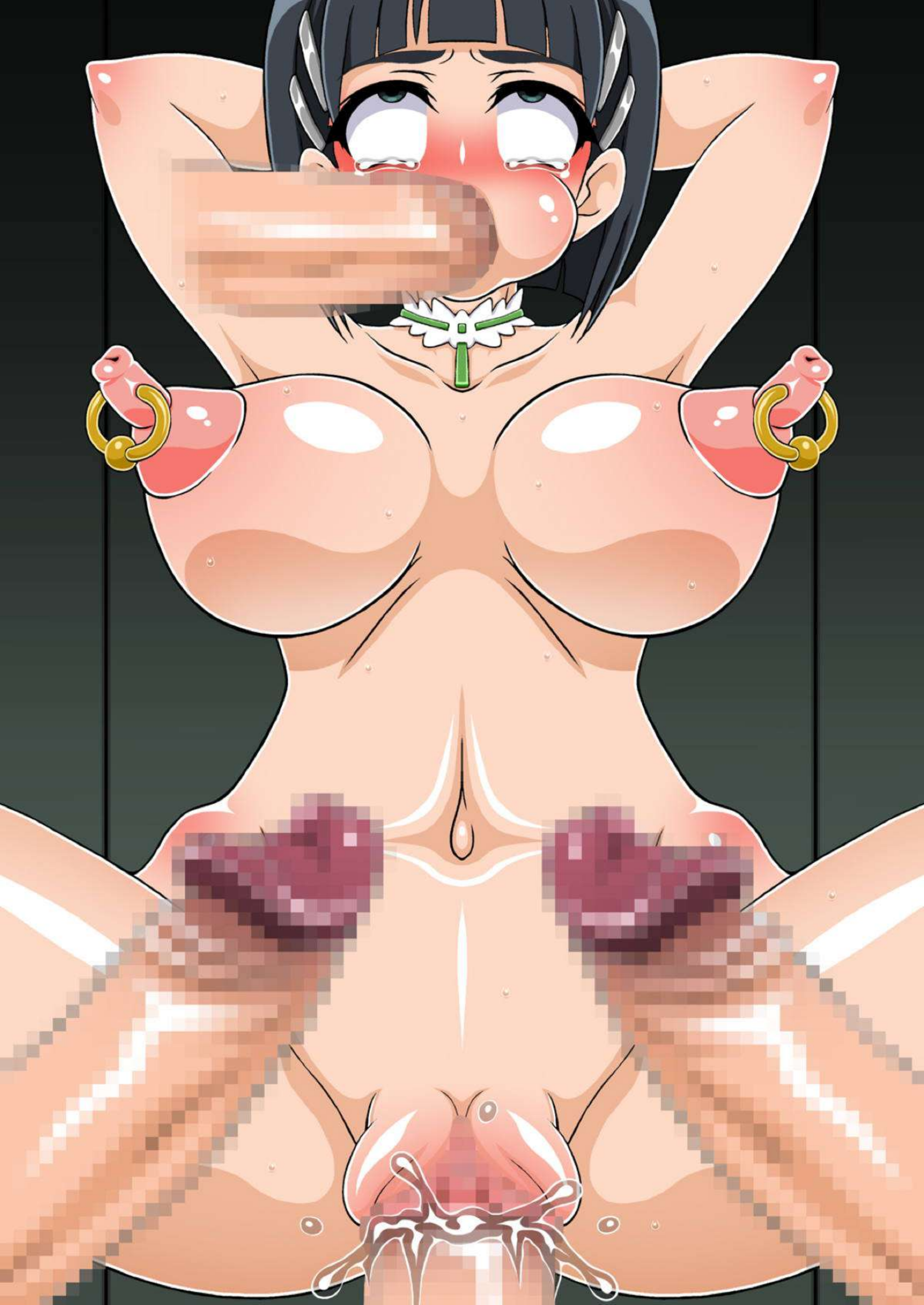
オッ
オオ
ビクッ
ヒロオ
プル
プル
ゴポッ
ゴポッ








オ゛
オ゛
キュン♥
キュン♥
プル
プル
プル
プル



グギュッ
オオ
ヒク
ヒク

男達は入れ替わり立ち代わり
オマ○コにオチ○ポを突っ込み続けます
私は強制的に絶頂させられ続け
後半はほとんど記憶がありません…
こうして私は5時間近く
徹底的に男達に輪姦レイプされ
たっぷりと精液を注ぎ込まれ
子宮をパンパンに膨らまされた状態で
自宅前で解放されたのです（制服は着せられてました）
ズボ
ズボ
キュン
キュン
ヒク
ヒク
ゴポッ

なかなか凄いイキっぷりだな
マ○コ肉も痙攣して千○ポから
子種を吸い取るかのようだ
この娘とは長い付き合いに
なるかもな
イってるっ♥
私イってるよぉっ♥
こんな理不尽で
酷い目に遭ってるのに
全身悦んでるぅ
レイプされて
危険日近いのに
悦んでるぅ～っ♥
私は猛烈な絶頂感を味わいながら
失神しました…
オ゛ッ
オ゛ッ
ビクン
ビクン
ゴポポ
ブリュ
ビクン
ビクン

はぁぁ～

プル

プル

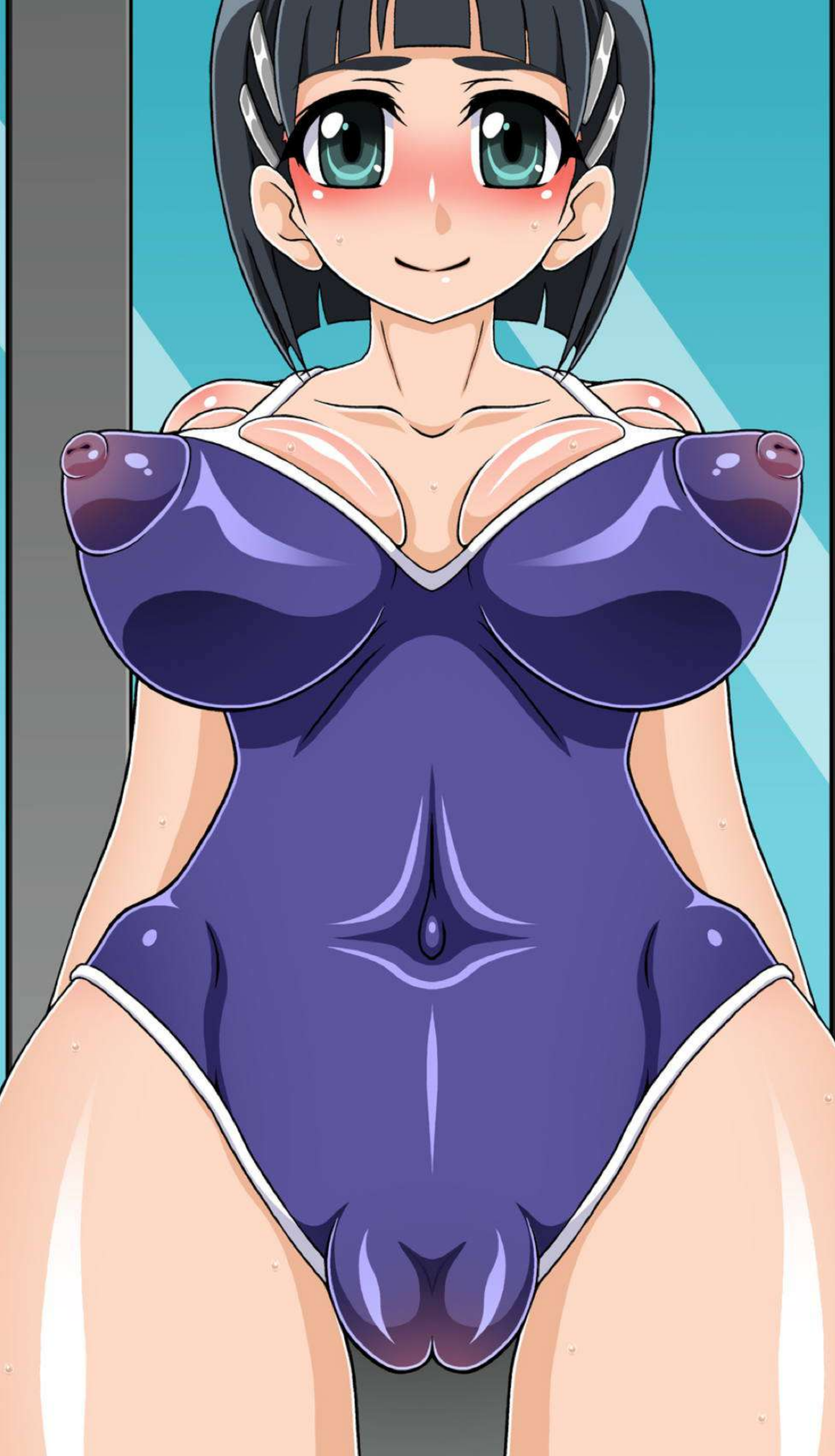
キュン♥

キュン♥

プル

プル

ヒクッ



ビクビク
ビクビク
ビクビク
ビクビク
ビクビク
ビクビク

ビクビク

オオ

ブ

ブ

おぐっ

おぐっ

ズブ

ズブ

ズブ

ズブ

オオオ…
レ
ロ
ー
ッ
!!

ん？
ポヨ
ポヨ
キュン♥
キュン♥

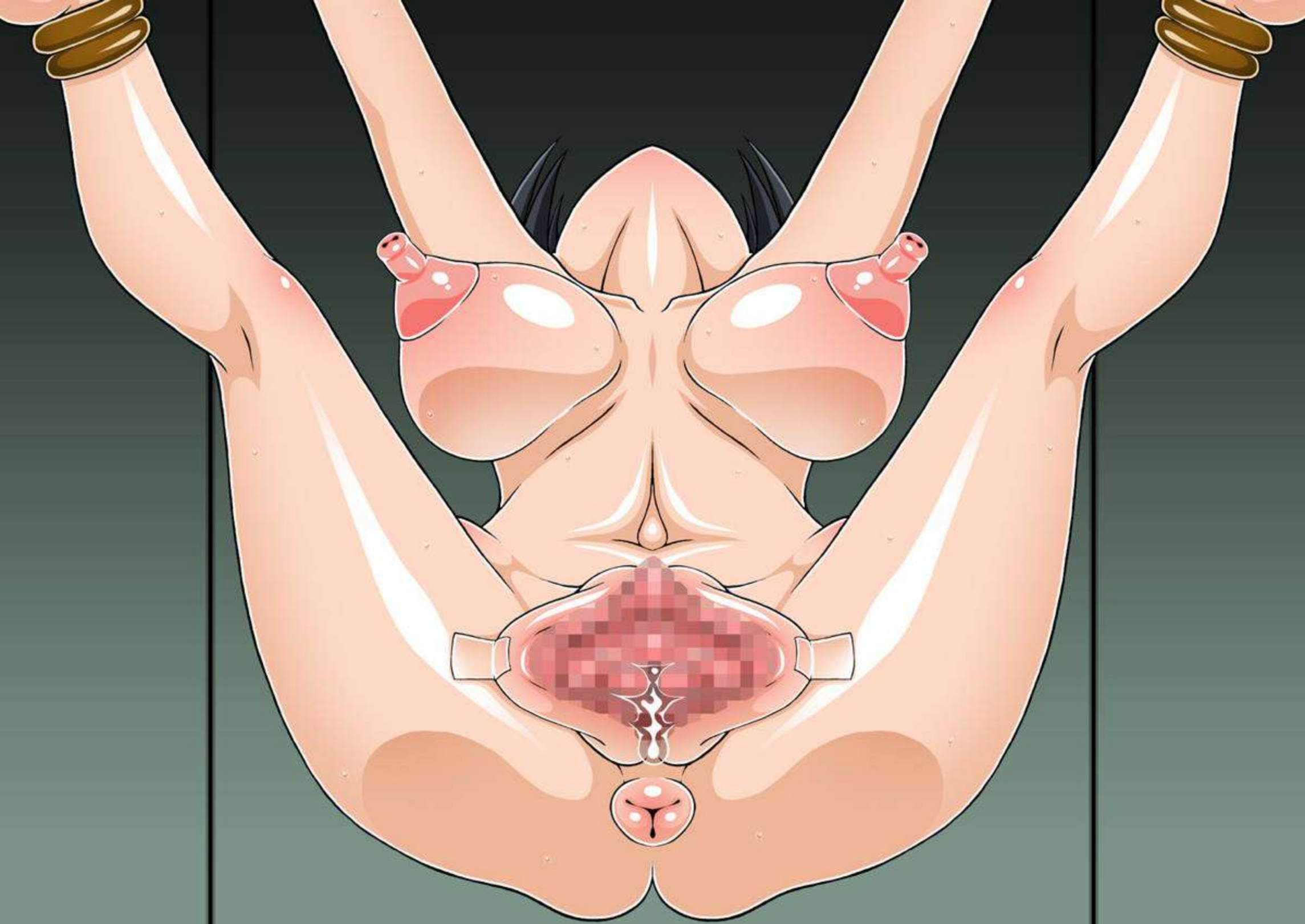
おぉ！
おぉ！
ビュ
ビュ
ビュ！
ビュ！
ビュ！

まつまた射精されてイクぅーっ♥♥
うおっすげー締め付けっやべぇっ射精るっ！
なんていいマ○コしてるんだ○葉
お前らが張り切りすぎる理由が判ったぜ
んおおおっ
ボッ
キュウゥ
ドビュッ
ビュッ
ビュッ
おお～っまた射精されてイってるよ○葉ちゃん
輪姦レイプされる処女なんて泣き叫ぶだけなのに
孕ませがいのある素晴らしい逸材だよ、この娘

おっおっおっ♥
おらっ！トドメだっ！
更に深イキしろっ直○ぁーっ！
こりゃしばらくイキっぱなしコースだな
もう堕ちたも同然だな、すげぇイキっぷりだ
ドピュッ
ビュッビュッ
私はのけ反りながら
全身でイキまくりました
絶頂が止まらないのぉ～っ♥
うまく呼吸出来ず頭がバカになるっ♥
死ぬっ♥イキまくって死んじゃう～っ♥

ひっ♥
ギリ
ギリギリ
ミチ
ミチ
ヒク
ヒク

プーン
グイッ



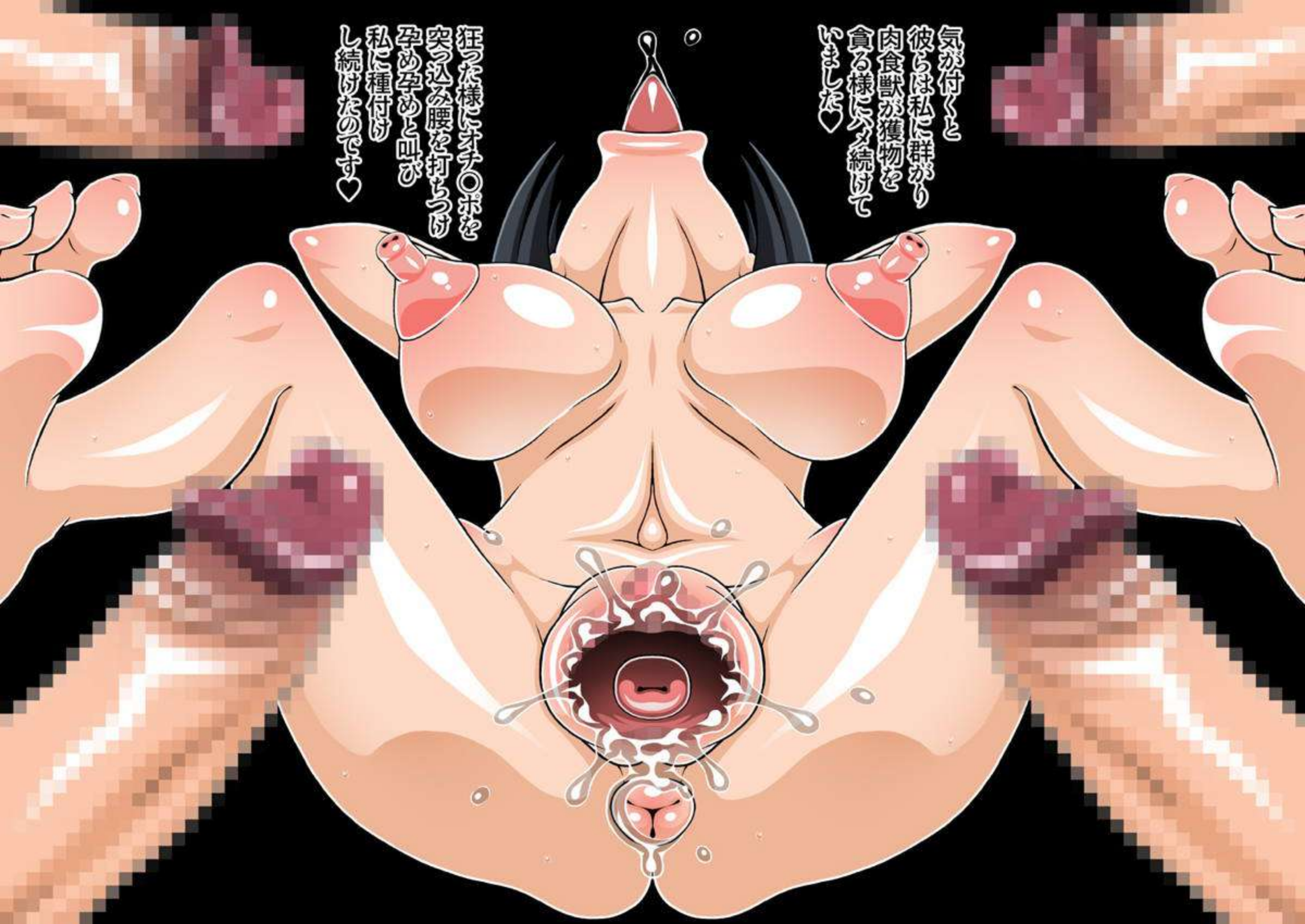
ドビュッ!!
ぶびゅっ

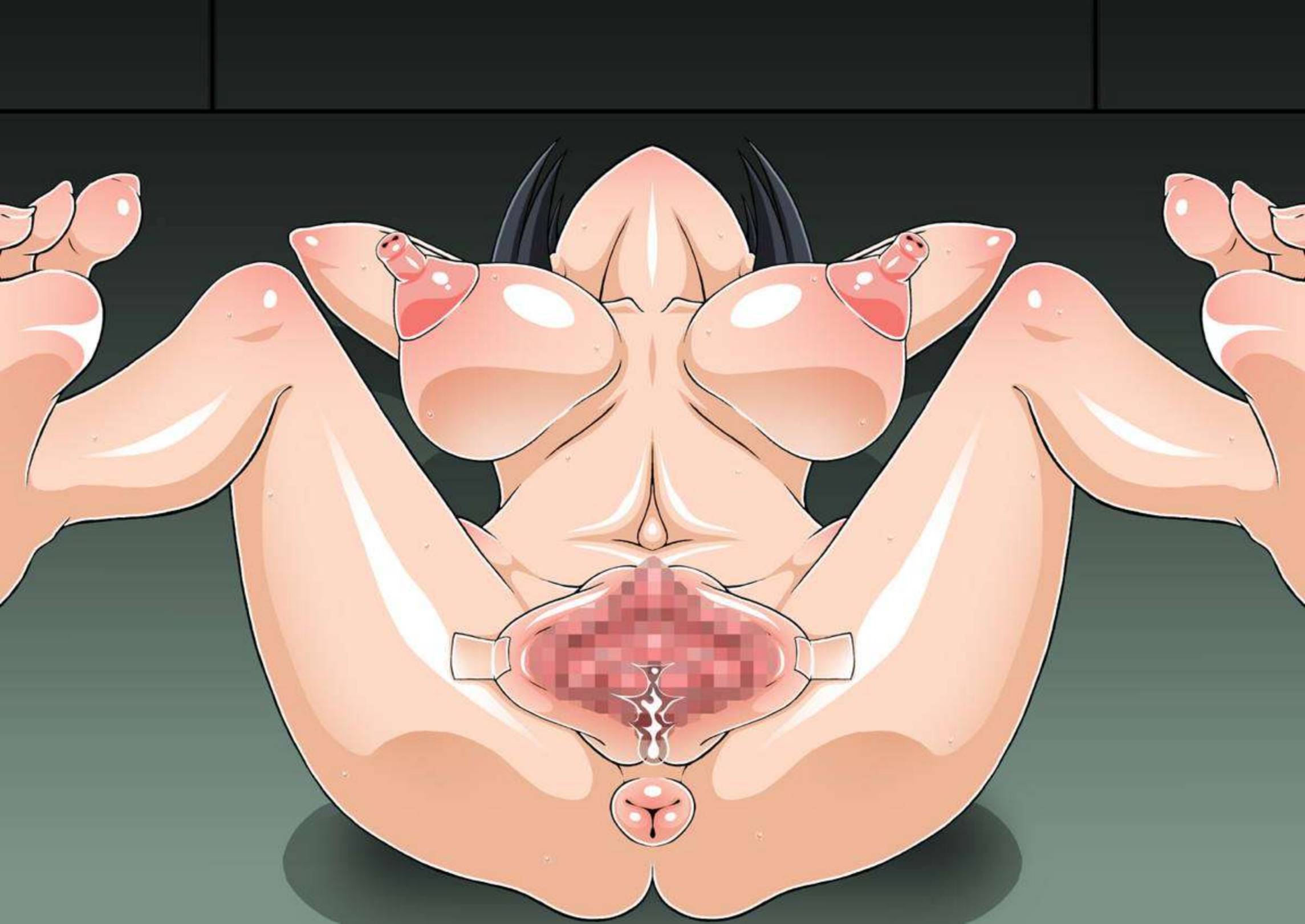
ビ〜ッ!
ビュ〜ッ!
ビュ〜ッ!
ビ〜ッ!

ぐぃ
ぐぃ

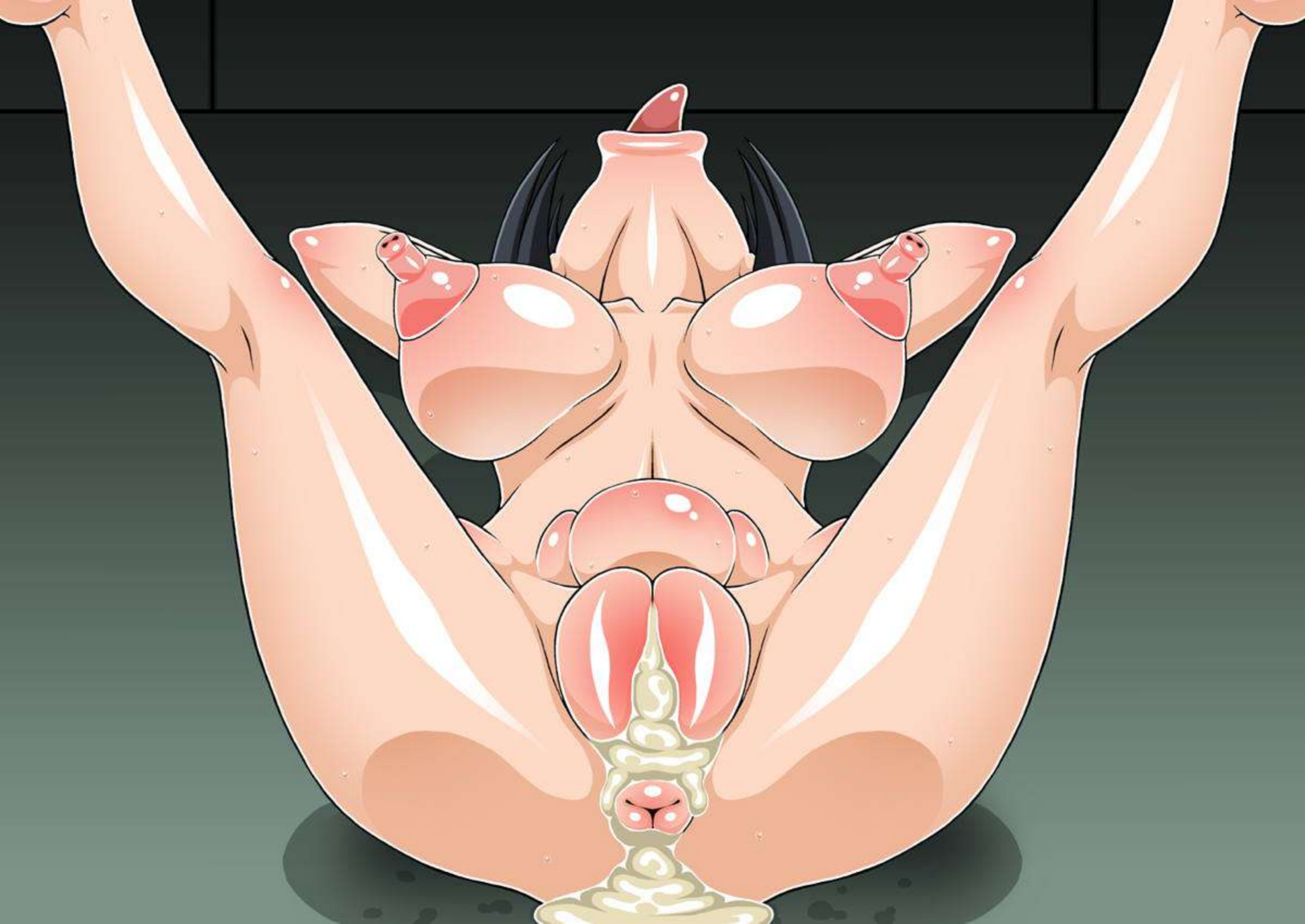
ぐぃ
ぐぃぃ

射精が終わりオチ○ポを引き抜くと
たっぷりと精液を注ぎ込まれたオチ○ポ穴をひろげ
オマ○コヒクヒクさせながら種付けのお礼をします
直○のオチ○ポ穴に
たっぷり種付けしてくださり
ありがとうございます♥
必ず孕みますのでどんどん
ご利用ください♥
ンフゥ
ンフゥ
キュン♥
キュン♥
ヒクッ
ヒクッ
ゴポポ
プル
プル
プル
プル


気が付くと
彼らは私に群がり
肉食獣が獲物を
貪る様に入〇続けて
いました♥
狂った様にオチ〇ポを
突っ込み腰を打ちつけ
孕め孕めと叫び
私に種付け
し続けたのです♥



あ
あ
ビュ
ビュ
ビュ
ビュ



あぁっ
あぁっ
ブスボッ
ブスボッ
ブスボッ
ブスボッ

ズズズ
ズズズ
くぴ!?

おぉ♥
おぉ♥
ぷに
ぷに
キュン♥
キュン♥
ヒク
ヒク
ぷに
ぷに
ゴポッ

ぬぷ
ぬぷ
ぐぐぐ
ぐぐぐ

あぁっ
あぁっ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ

おっ？ケツ穴空いてるじゃん
挿入れたろ～っ
のほぉっマ○コの締まりも
良くなったぞ

しぎっ♥

まつまたお尻い～っ♥
しかも前後同時なんてぇ～っ♥

ズブズブ

キュン
キュン
ビクン
ビクン
ゴポッ
イッ
イッ
ズボッ
ズボッ
プル
プル
おお～イキまくってるぜ
ザーメンまみれのスケベ穴が
ヒクヒクしてエロすぎる～
ほらっ次は誰の番だ？
私…すごい絶頂してるぅ♥
オマ○コ痙攣止まらないぃ♥
髪や顔に精液をかけられ
女の子を狂わせる濃厚で
エッチな臭いに酔いそうです♥

そぉ～らぁハマったぞぉ
俺のチ○ポがお前のドスケベマ○コに
ずっぷりとなぁ～おおお？
この前よりずっと具合がいいぞ
チ○ポが子宮にキスしてるのが
判るか？

ビクゥ

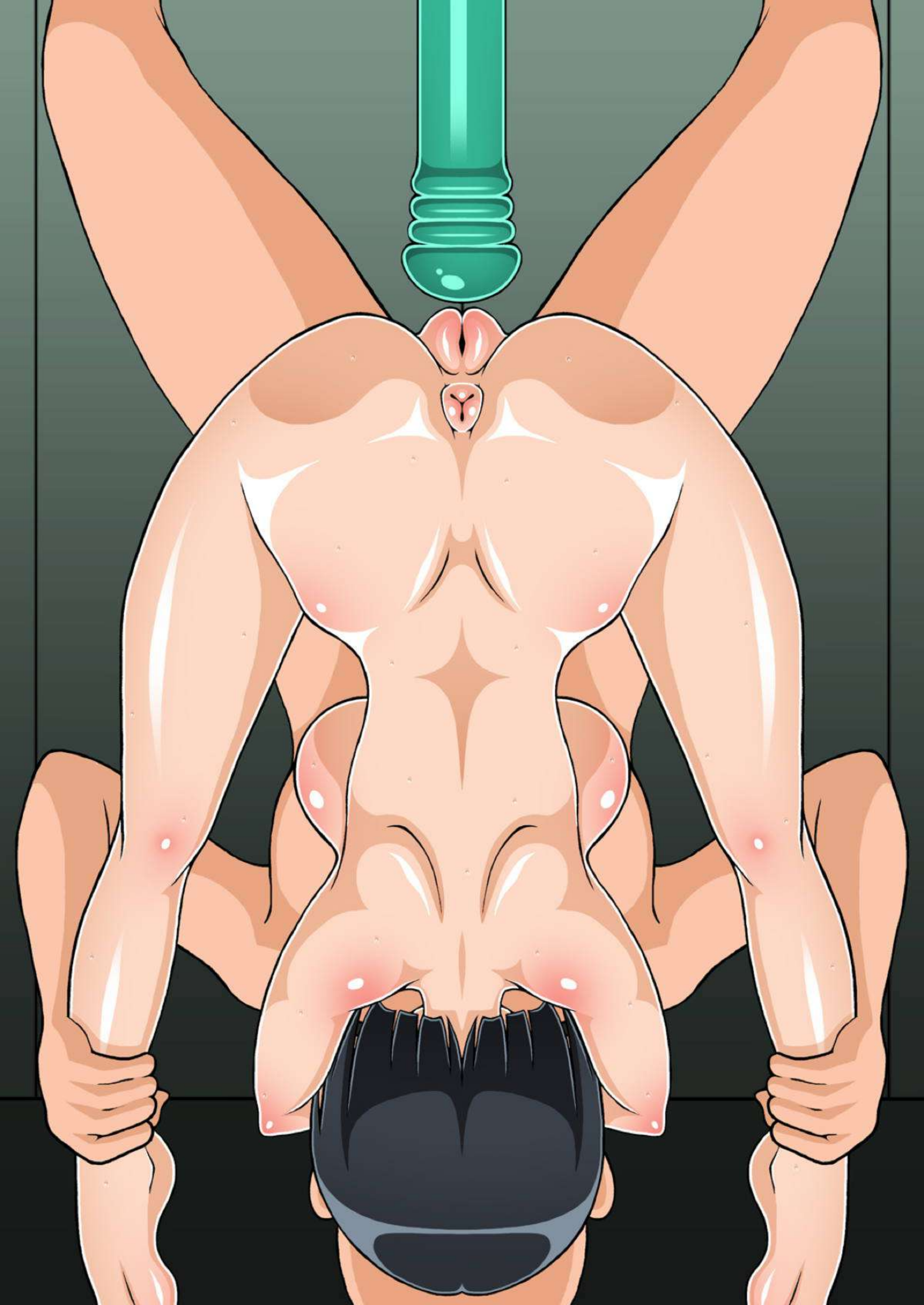
んひっ

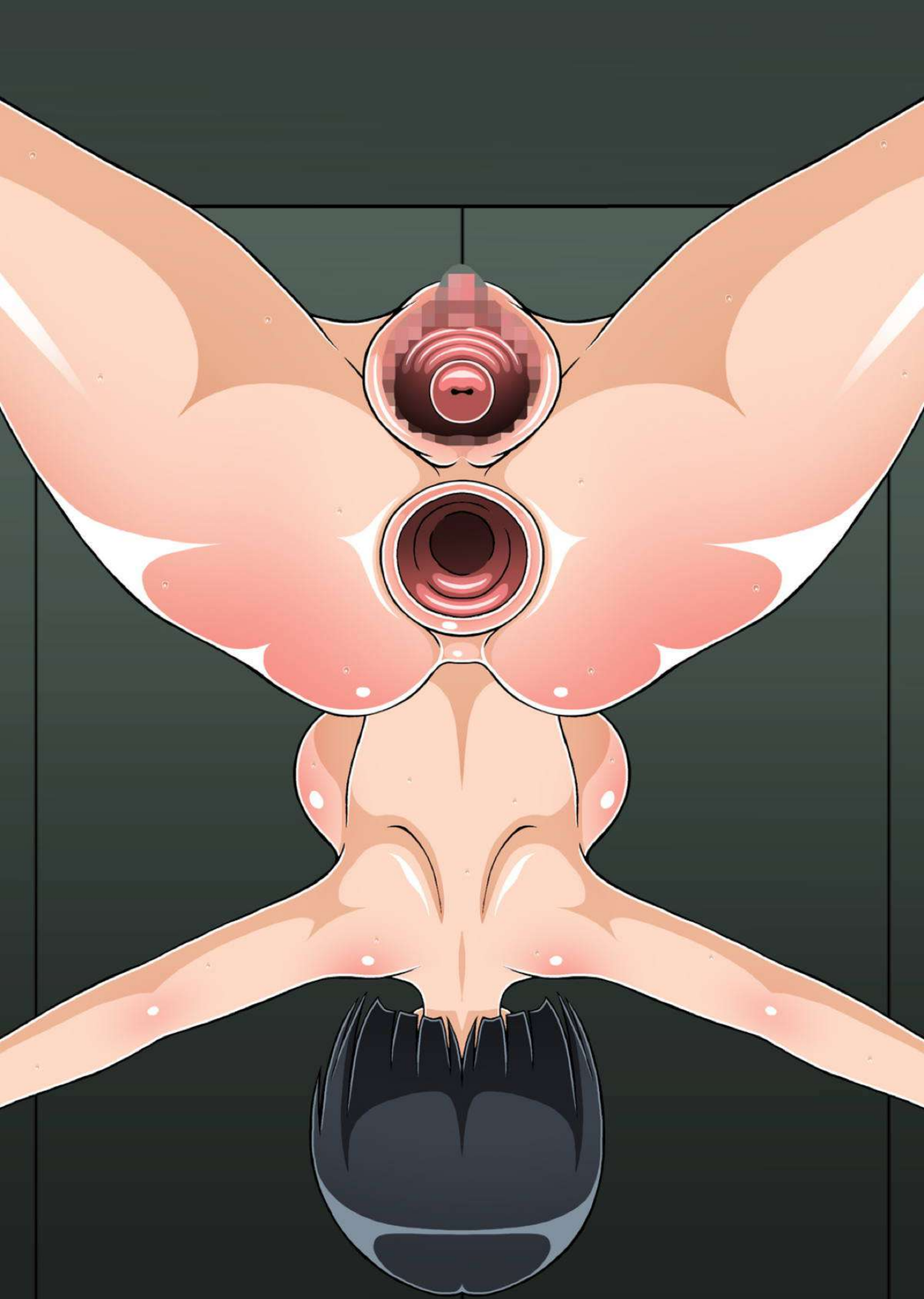
ふっ太いのがまた奥までぇっ♥
ああっキスされてるのが判るぅ♥

ブリュ

ズ
ン
ズ
ン

ドキ
ドキ
グイッ
キュン♥
キュン♥





オオッ
ゴーッ!!
もっもう無理っ無理っ
オマ○コ死んじゃうっ
助けてっ助けてぇっ!
助けてやってもいいが
そしたらお前
生俺らの子○ポ穴だからな?
何度も妊娠してもらうぜ?
そっそんなの絶対イヤぁっ!
じゃあそのまま妊娠できない
子○ポ穴になるしかないなぁ
自分のスケベ汁で
自らドスケベマ○コに
トドメ刺そうとしてるぜ
ほれほれ!がんばれ!
踏ん張れっマ○コ死ぬぞっ
ぶっ壊れたら残りの人生
ただの子○ポ穴になるぞ~っ

ドピュ
オゴゴ
メリメリ
ビュー
え…？
今…私…何されたの？

おっ

なっ…何か太くて硬い杭みたいなのに

おっ

私…一番奥まで貫かれているの？

プル

プル

ははは腹の中のザーメンが笑えるような量出て来たぞ

こんなに溜め込んでいたとは孕む気満々だったようだ

ギィ

心配するな、またたっぷりとぶちこんでやるから確実に孕ませてやるからな

プル

プル

ゴポ

ゴポ

妊娠できるチ○ポとただのチ○ポ

どっちがいい？

フゥ～ッ

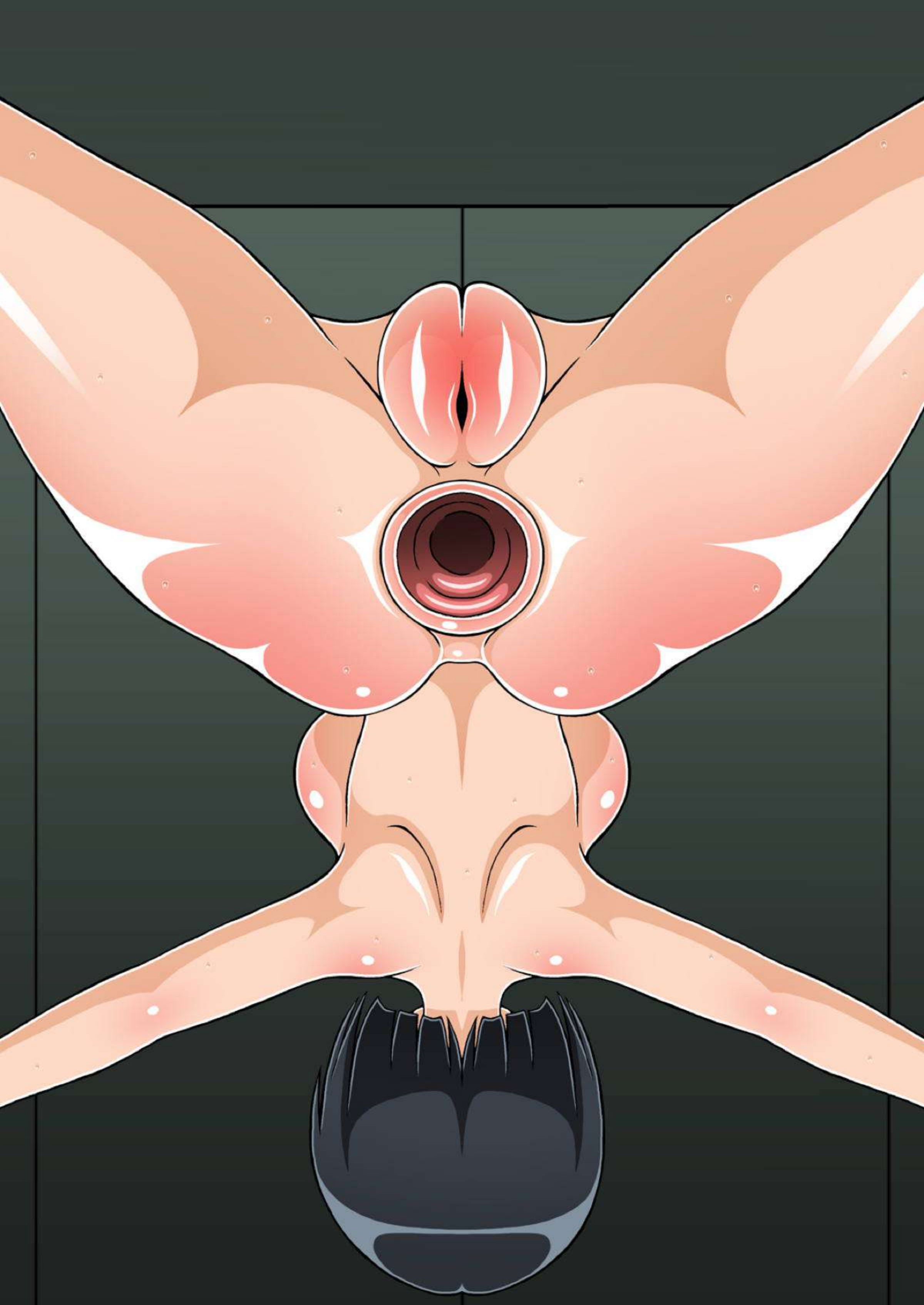
フゥ～ッ

ク"ッ

ク"ッ

ヌル

ヌル



ズボ
ズボ
ブリュ
ブリュ

んっ
ほぉ
ぷにっ
ぷにっ
キュン♥
キュン♥
ドロォ
ぷにっ
ぷにっ

ひ！
ミチミチ
ズブブゥゥ

今日は俺が一番目だ
ふおぉ～この歳でこのデカパイ！
なんてスケベな体だ
俺のチ○ポ無しじゃ
生きられなくしてやるからな

男に股を開き続ける
チ○ポ狂いのドスケベ
人生のはじまりだぜ？

ああ…そんなのって…

あっ

ピク

パイズリ

パイズリ

ビ…

ビ…

射精されてイケぇーっ！
オマ♥コイッグゥゥ♥
ドピュッ
ドピュッ
おおぉっ♥
ドピュッ
ドピュッ

グッ
ゴッ ゴッ
グッ

あ～
あ～
ドビュ
ドビュ
ドビュ
ドビュ

んっ♡
ヒグッ
トロ
パイパイ

ほら○葉ちゃんチューしよチュー
れろれろぶちゅ～っ♥

レロレロ

ブチュ♥

ぃんっ♥

まるで恋人同士のような濃厚なキスを
名も知らない男とこんな姿で……その様子を見て興奮した他の男達も
セックスのたびにディープキスするようになりました…

グッ

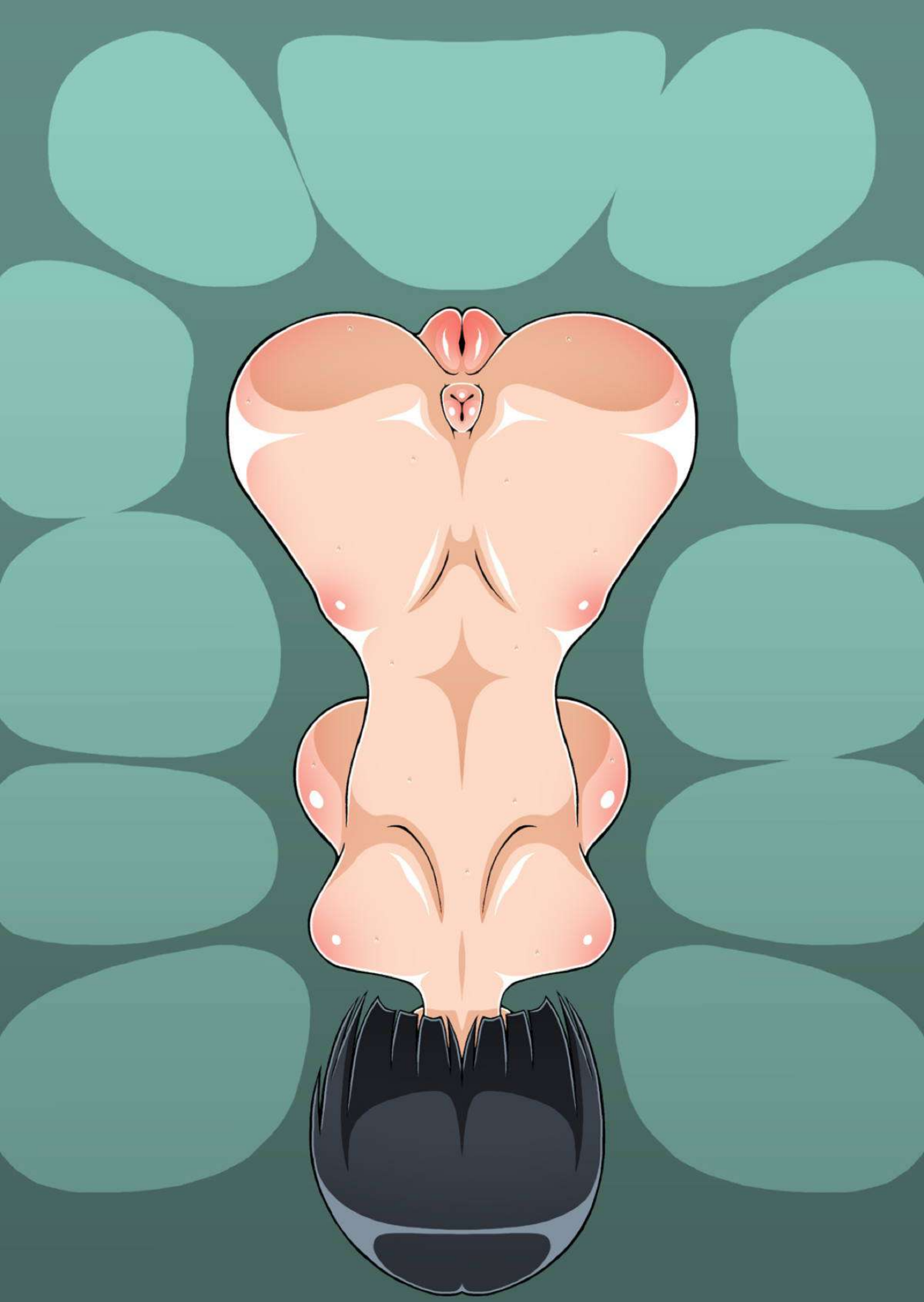
グッ

ジュサ

ジュサ

ジュサ

ジュサ



ぐりぐり
ぬぽぬぽ
ぬぽぬぽ
ぬぽぬぽ

ギュッ
クンカ♥
クンカ♥
ふおおお

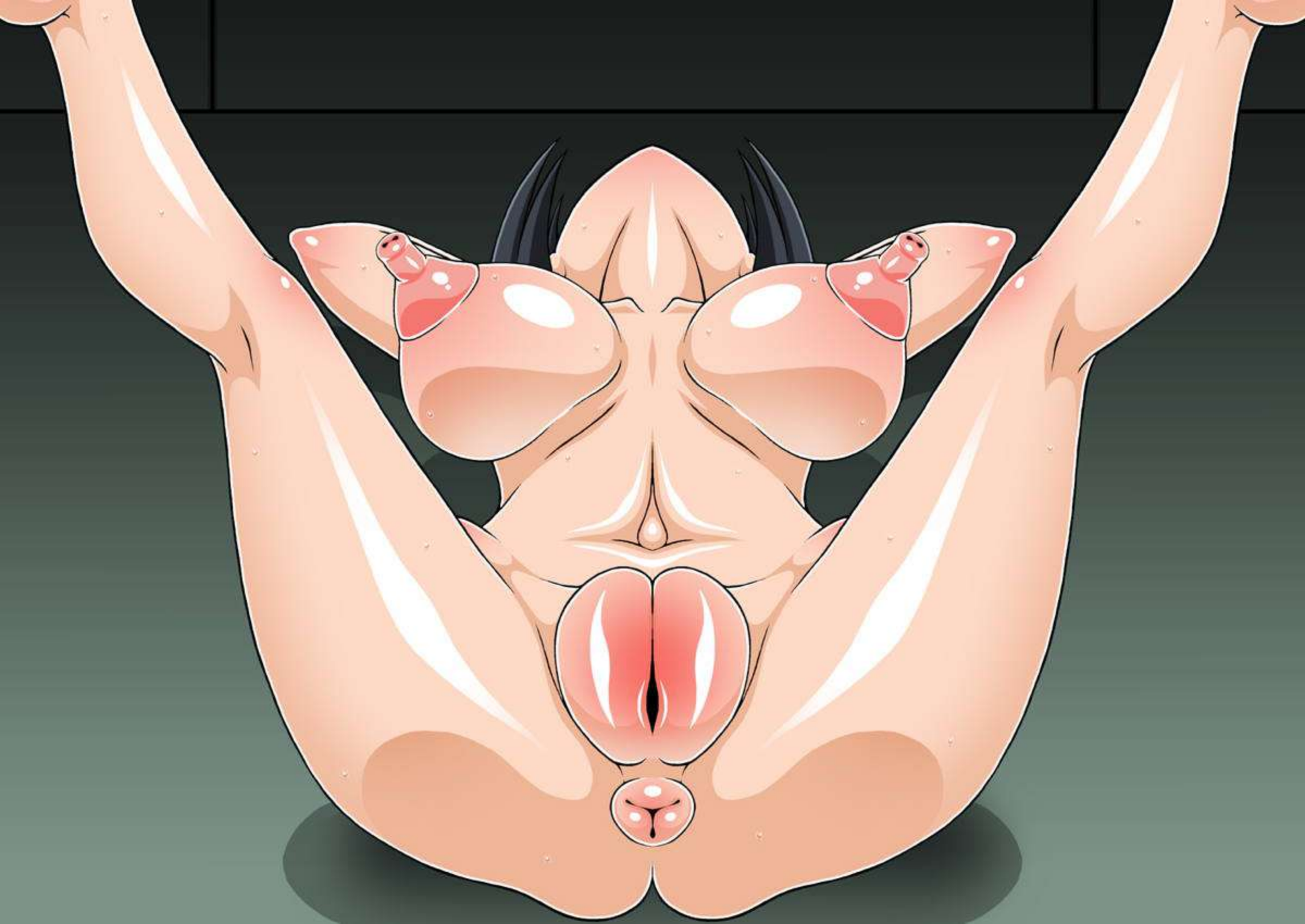
キュウン♥
ヒク
ヒク

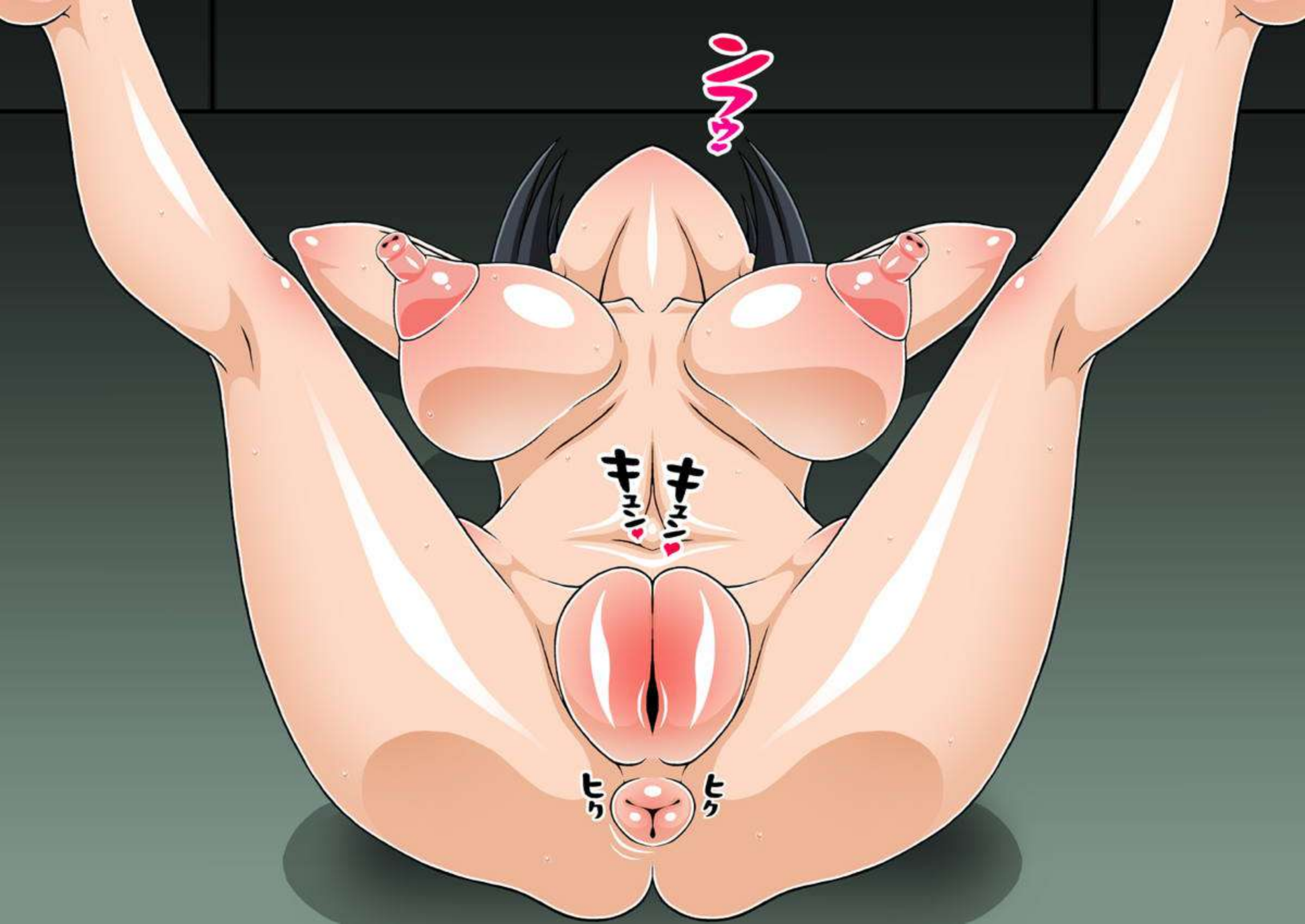
ブビビ

ブビビ

ズコッズコッ

ズコッズコッ

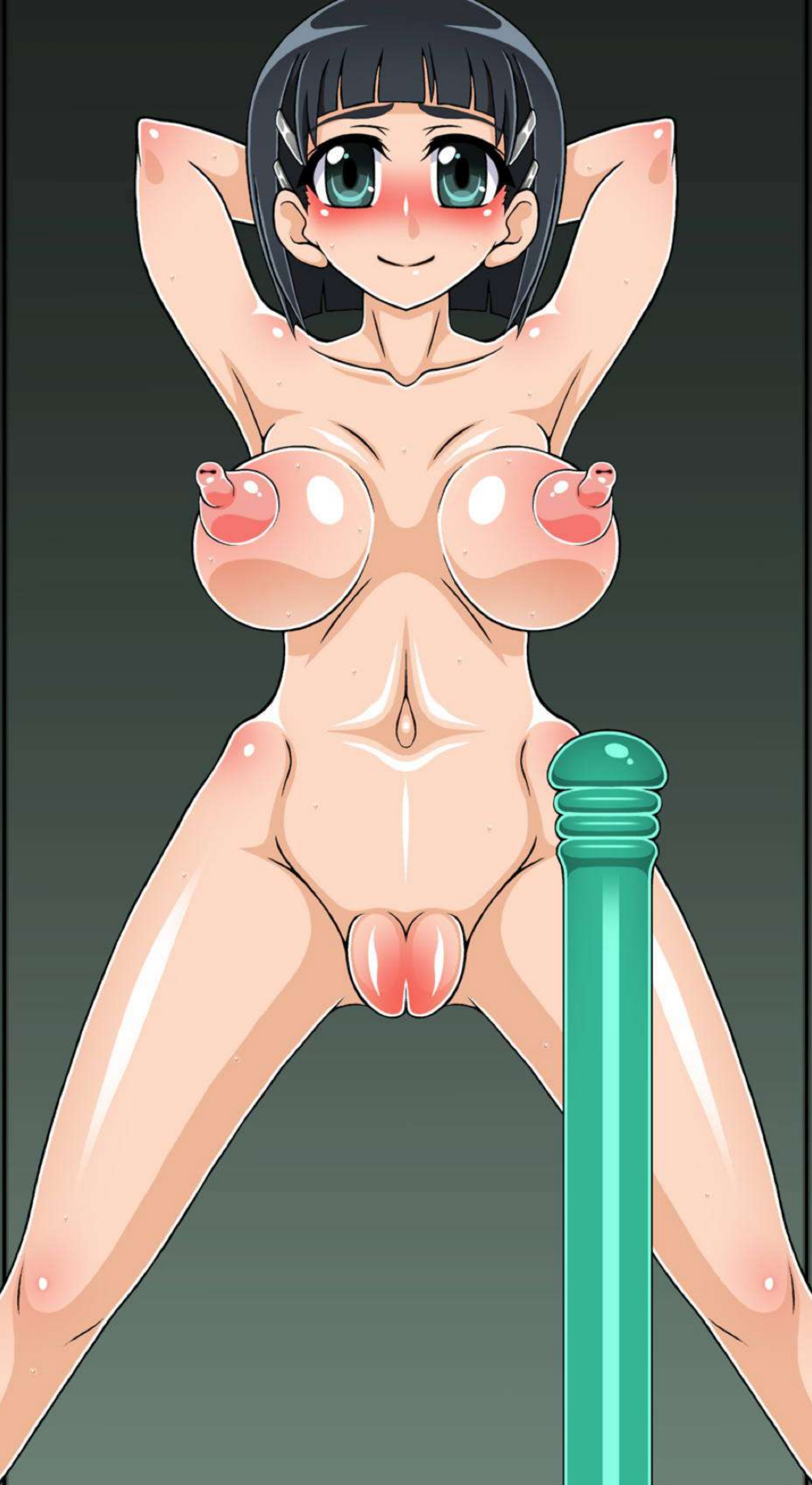


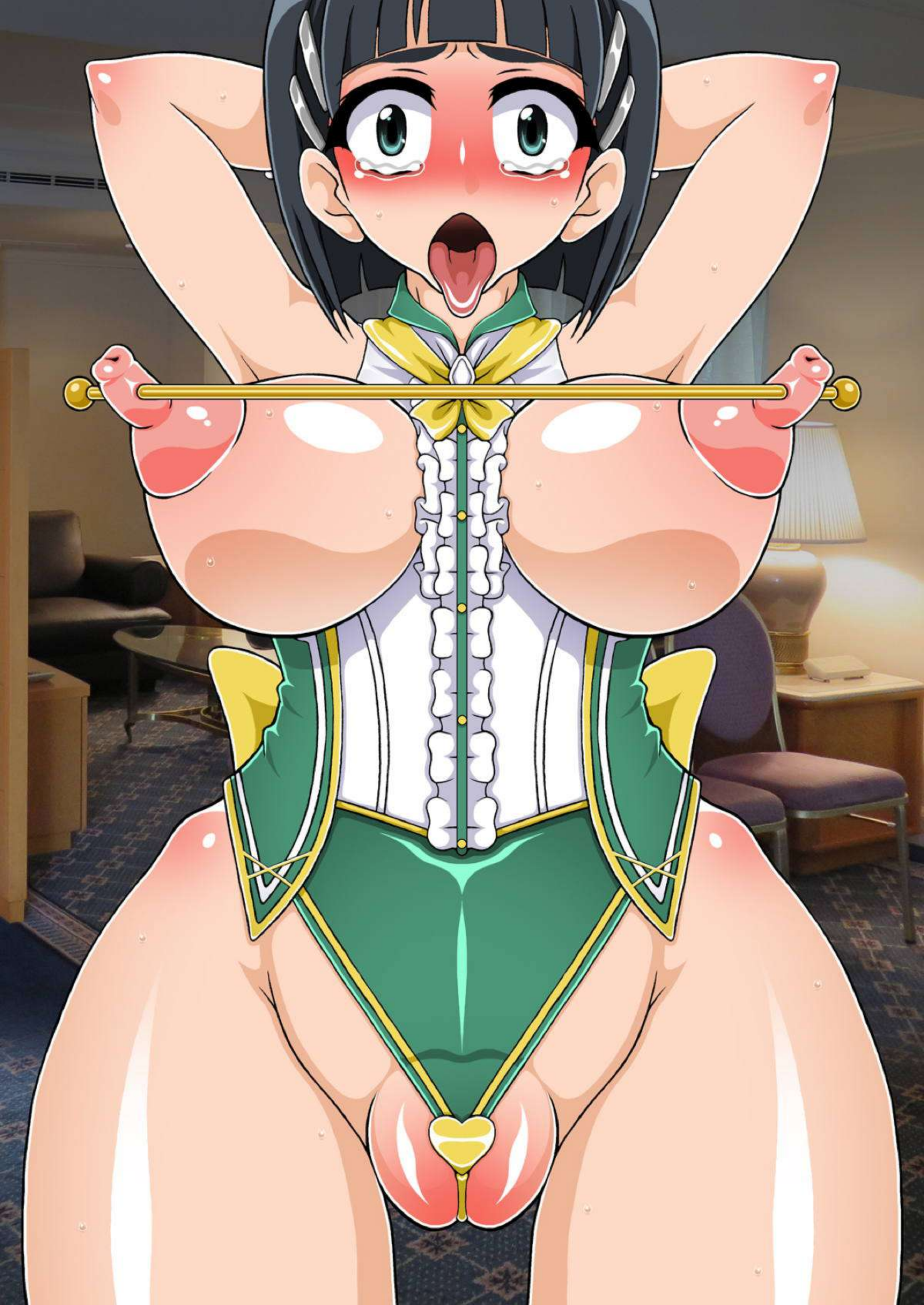

シラヴ
キュン♥
キュン♥
ヒク
ヒク

ドキ
ドキ
キュン♥

あ゛
あ゛
ゴッ ゴッ
ビクビク
ビクビク

おっぱい
おっぱい
ゴゴゴ





あぐっ

メコ

メコ

そしてスケベ汁を大量に
垂れ流してる事に気付かず
自撮しました♥
オマ○コが完全に壊れた
そう感じながら
私は悶絶したのです…

ピストンが速まり
射精の時を迎えます
膣内で爆発する
オチ○ポと同時に
私も絶頂します
んほおおおっ♥
ビクッ
ビクッ
んほおおっ♥
ドピュッ
ビュッ
ビュッ
孕めっ直○あーっ！
そう叫びながら射精されると
私は更に深く絶頂してしまい
精子を子宮にゴクゴク飲み込んでしまうの♥

オマ○コは壊れてませんでした
その後妊娠が確認されたの
私は安堵したものの今回は
堕ろさせられました…
私の身内でこの事実を
知る人はいません

そして卒業したら気兼ねなく
たっぷりと孕まされます
私は彼らの生涯オチ○ポ穴
なのだから…♥

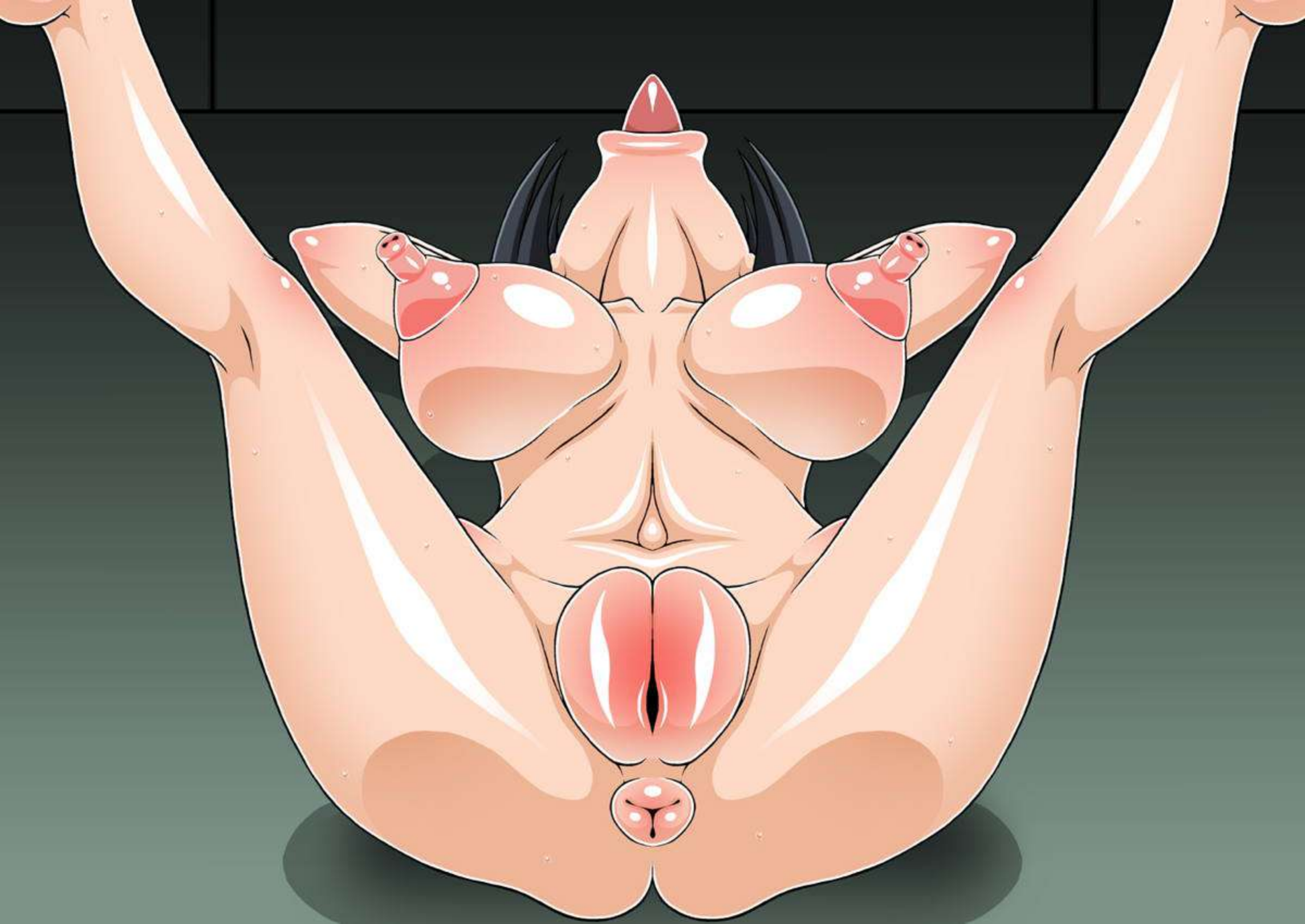
ドキ

ドキ

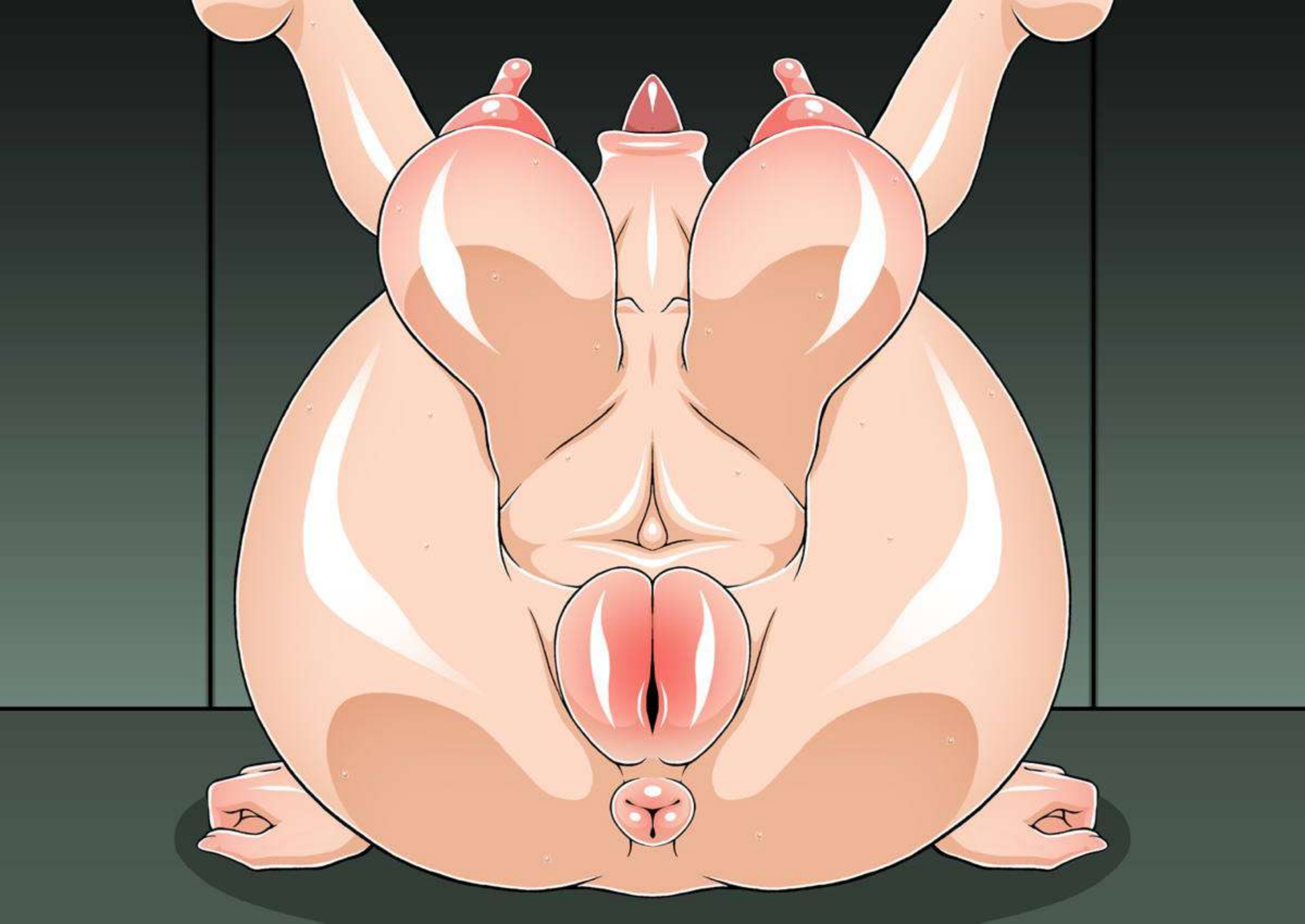
これが数年後…孕まされた私のお腹です♥
私はオチ○ポ妻としてシェアされ
彼ら全員に孕まされます♥

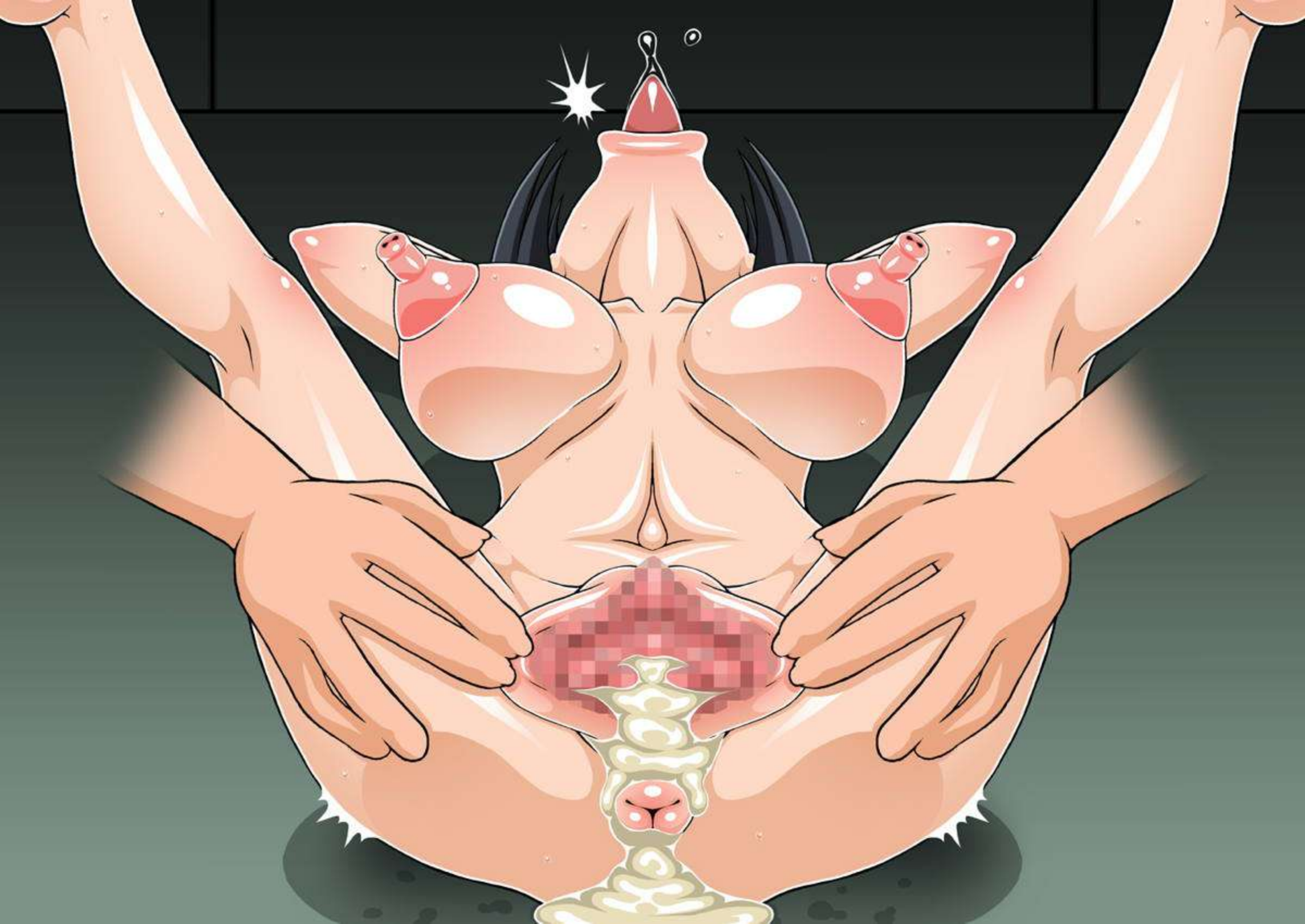
ああ…お兄ちゃんの赤ちゃん産みたかったな…終

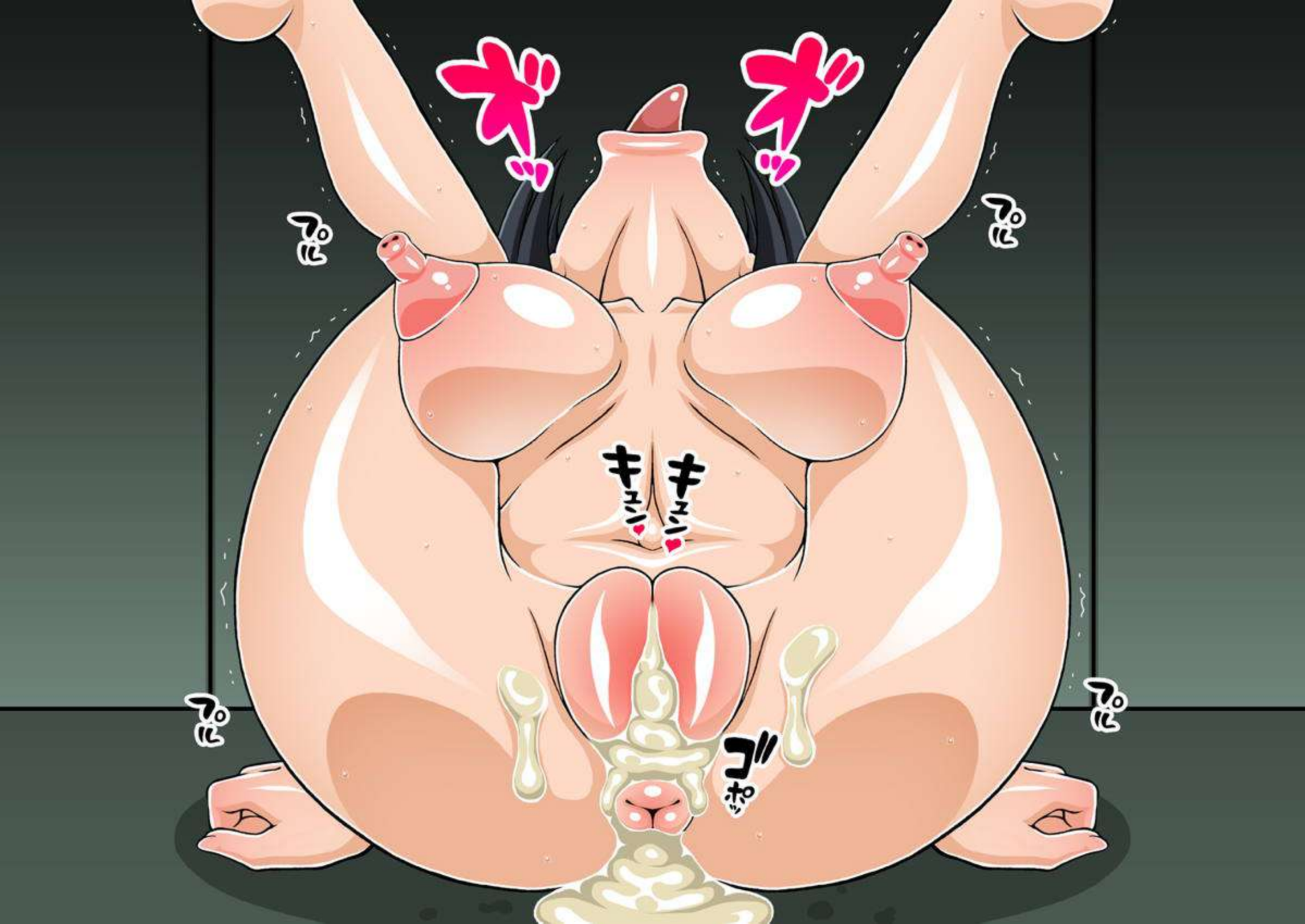
ポコ



ドキ
ドキ
キュン♥






ズ
ズ
ぷに
ぷに
キュン♥
キュン♥
ぷに
ぷに
ゴポッ

ビクッ

ズッ

ズッ

ビクッ

キュン♥

キュン♥

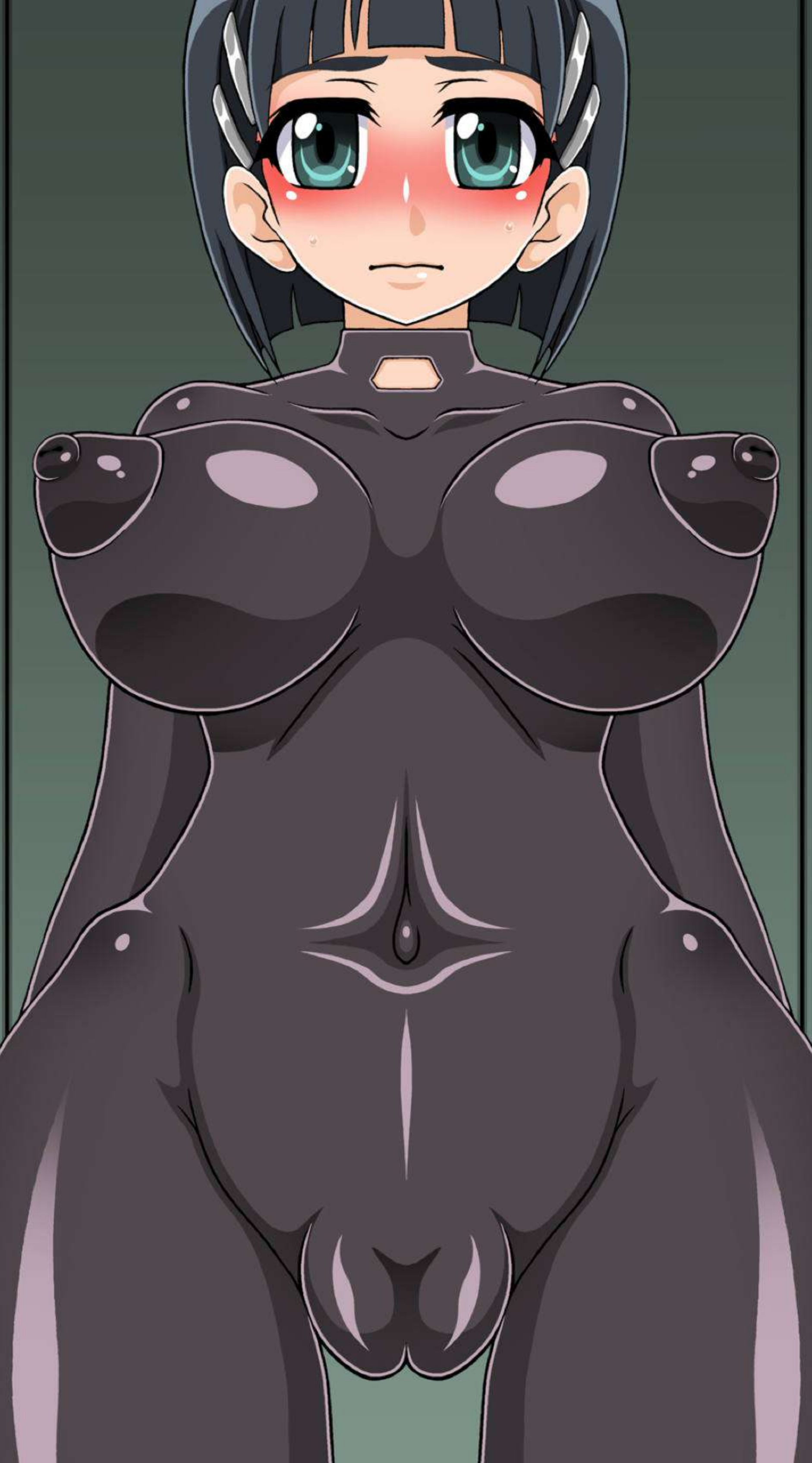
ビクッ

ゴポポ

ビクッ

グッ！
グッ！
グッ！
グッ！
グッ！
グッ！
お！♥
お！♥

ドピュッ
おぉぉ



あぐ

ズオオオオ
ドビュ!!

あっあっ♥極太オチ○ポが
下からズンズン
すごいっ♥

あっ♥立ったまま
イカされちゃう♥

あ…っ

あ…っ

モギュッ

モギュッ

モギュッ

モギュッ

ゴン

ゴン

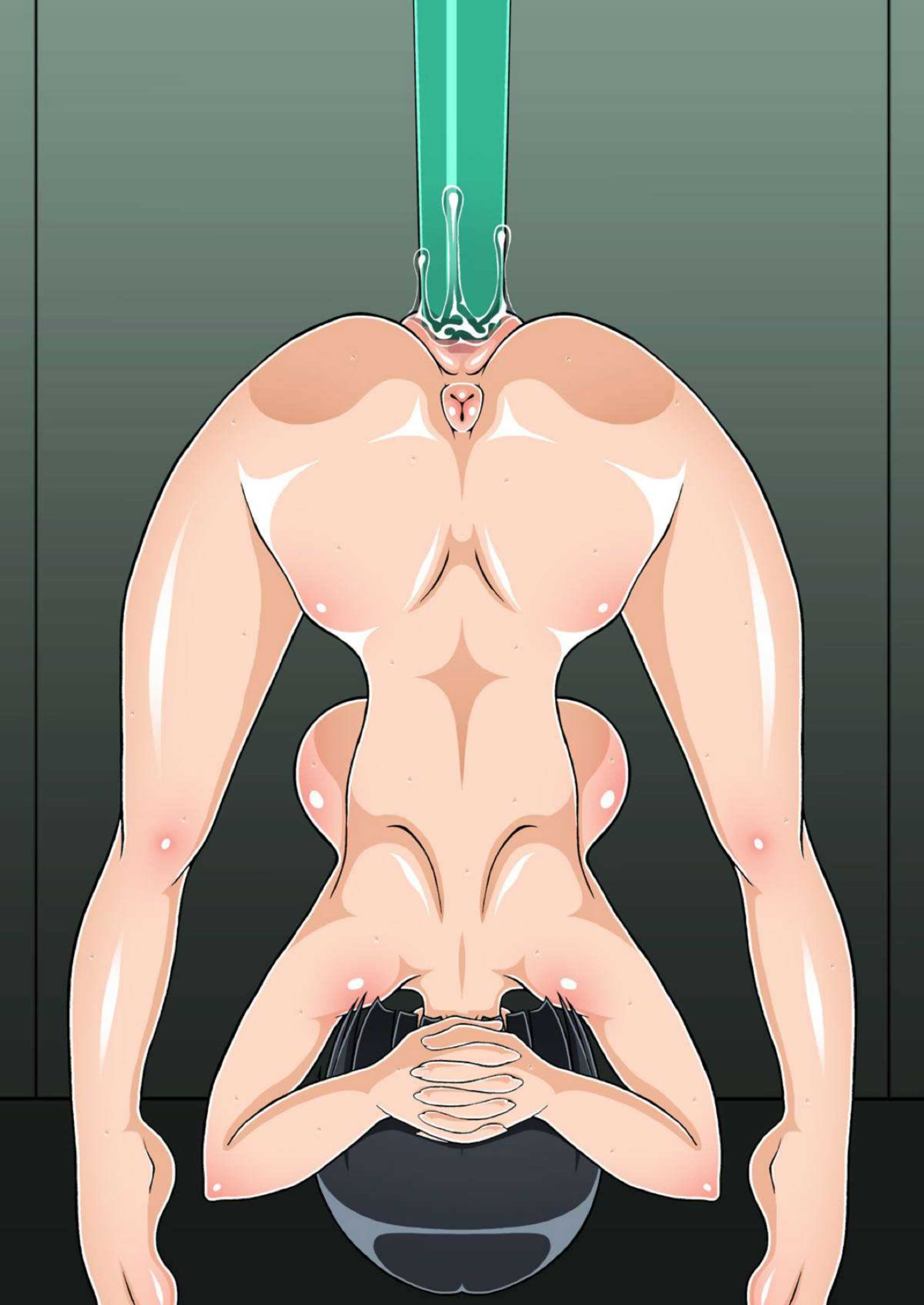
ブブ

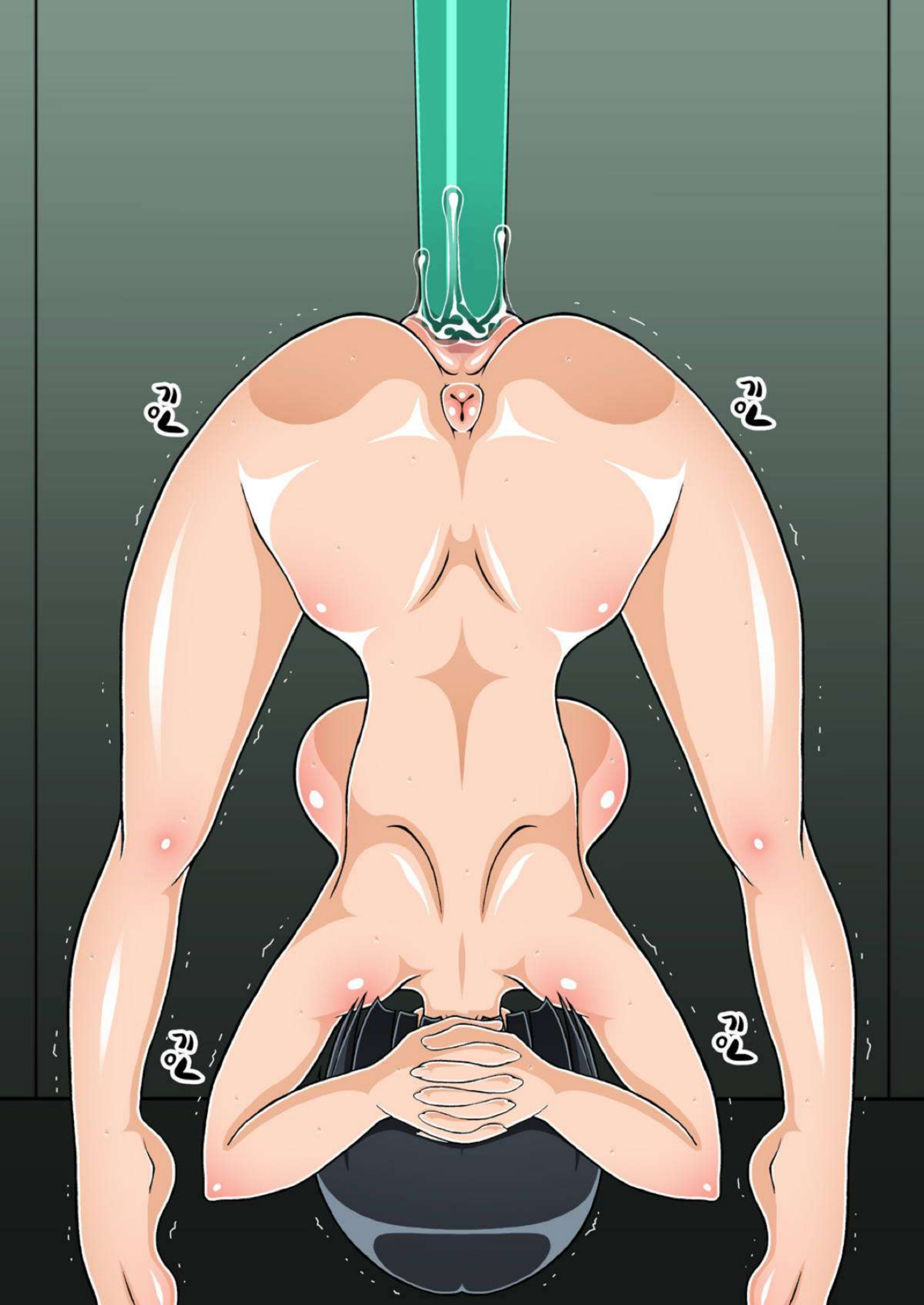
ブブ

ブブ

ブブ

ぐぷぅ
じゃあ俺はぷっくり美味そうなケツ穴でいくぜぇ！おっほう！ケツ穴も一級品だぁ！
いぎっ♥おっお尻ぃ～っ？メリメリ太いの挿入ってくるぅ～っ♥
いぎっ
メリメリ
ブピッ





ええっ？

なっ何言ってるの？
胸が邪魔で下が見えないから
何されるのか判らないよ

歯あ食いしばれっ！
マ○コ処刑開始っ！

えっ？何これ滑る？
すっ滑るよおっ
これっ私の愛液いっ？
何でこんなに垂れ流してるのぉ～！

ビクッ

ひぃっ

ガッ

ズルッ

トロォ

ヌル

ヌル

あぁっ

私の処刑されるカエルの様な姿を
男達は笑いながら見ています
でも今の私にそれを悔しがり
恥かしがる余裕など微塵もありません

必死で踏ん張り自重で杭の先で
子宮が潰されない様ギリギリの
状態で耐えます…でもいつまで
耐えられるか判りません
怖い…怖い…どうしてこんな姿を
笑って見ていられるの？

あぁっ

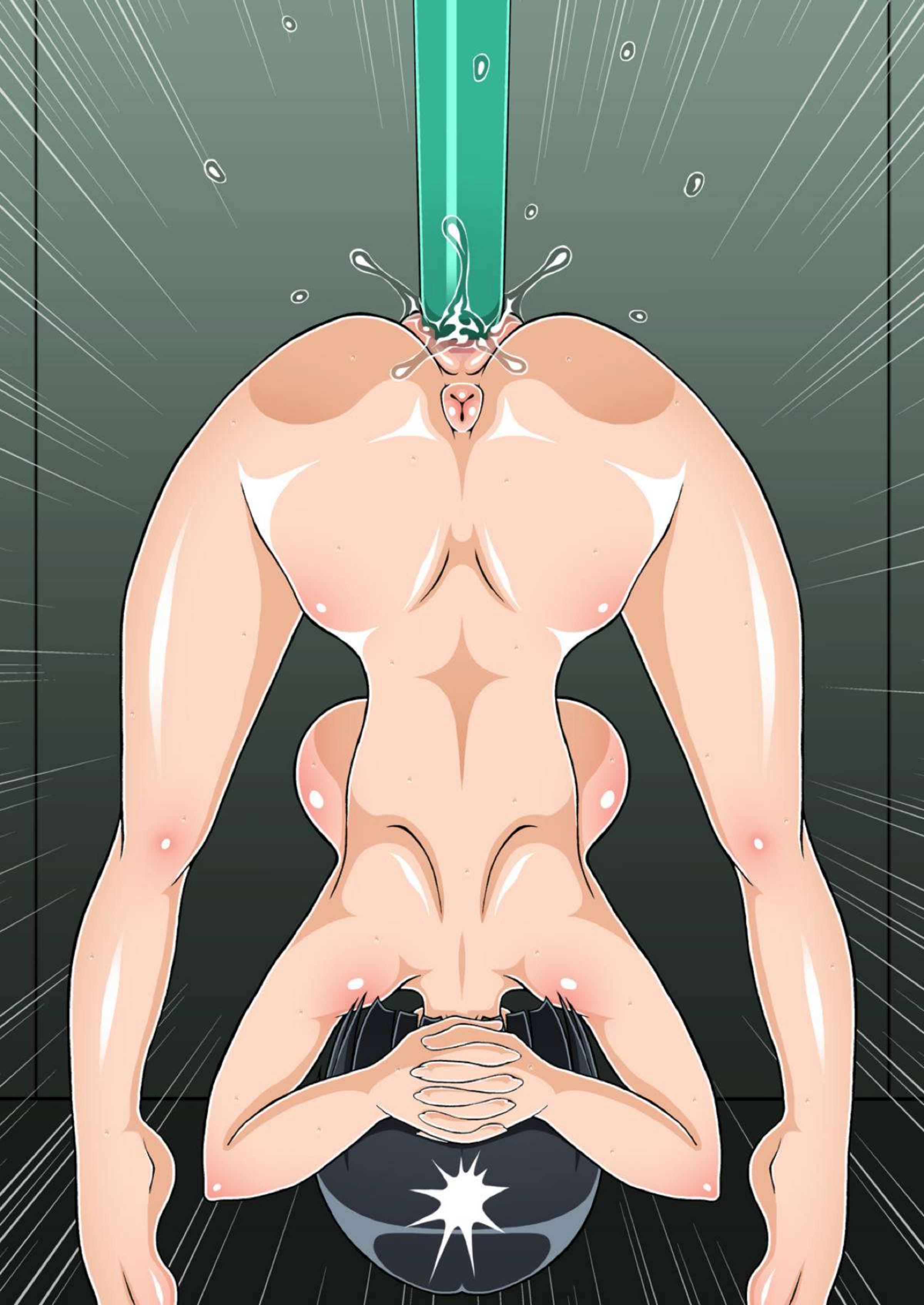
え？

え～今から直○ちゃんのドスケベマ○コを処刑しますもう受精済みかもしれない卵子を掻き出せる効果もあるかもしれないので気合入れて処刑されるんだよ

ヴ～ヴ～

SEX

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
キュン♥
キュン♥
トロ
トロ
ハァ
ハァ



ズブッ
ズブッ
ぐんっ
グプゥ
おおお～っどんどん奥が熱く
トロトロになっていくぜぇ～っ
んじゃぁ○葉ちゃんの可愛いお口に
俺のチ○ポ御馳走してやろうか
おや、前回より素直だね
んんっ♥オチ○ポ♥
こっちでした分
オマ○コに射精される
回数が減るから…

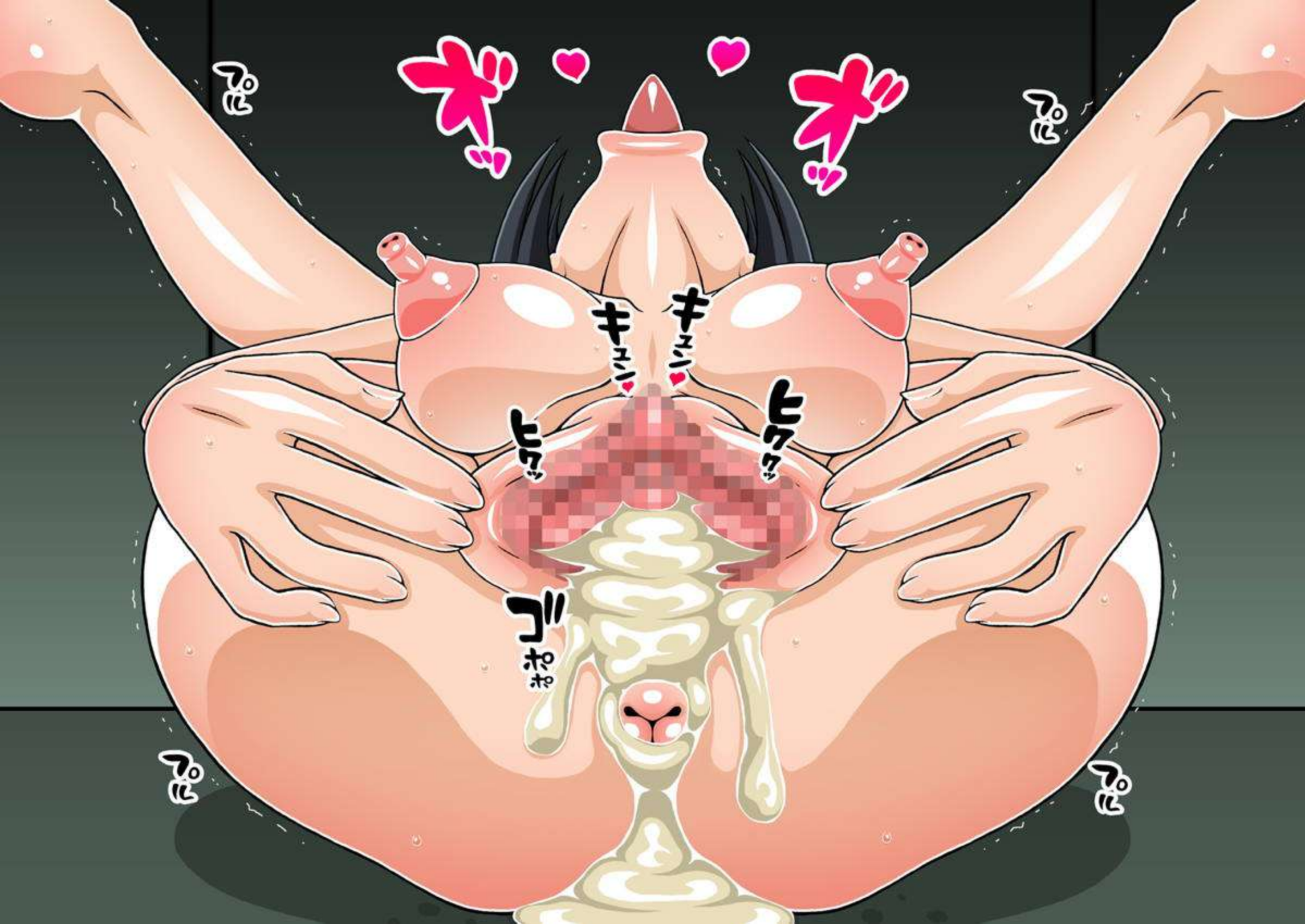
超危険日マ◯コ種付け射精中♥

今日…すごく危険日なはず…
うぅん間違いない…超の付く危険日だ…
なのに私は信じられない事に
妊娠という言葉に忌避感を
持つどころか興奮していました♥

おぁっ
トロ
ボコッ
グギュッ
おあぁっ♥
精子射精てるぅーっ♥
孕めっ妊娠しろぉーっ!
射精るぞをっ直◯ぁーっ!

お…
お…
ゴ…ゴ…
ドビ…
ドビ…
ドビ…
ドビ…

プー
プー
ヒク
ヒク

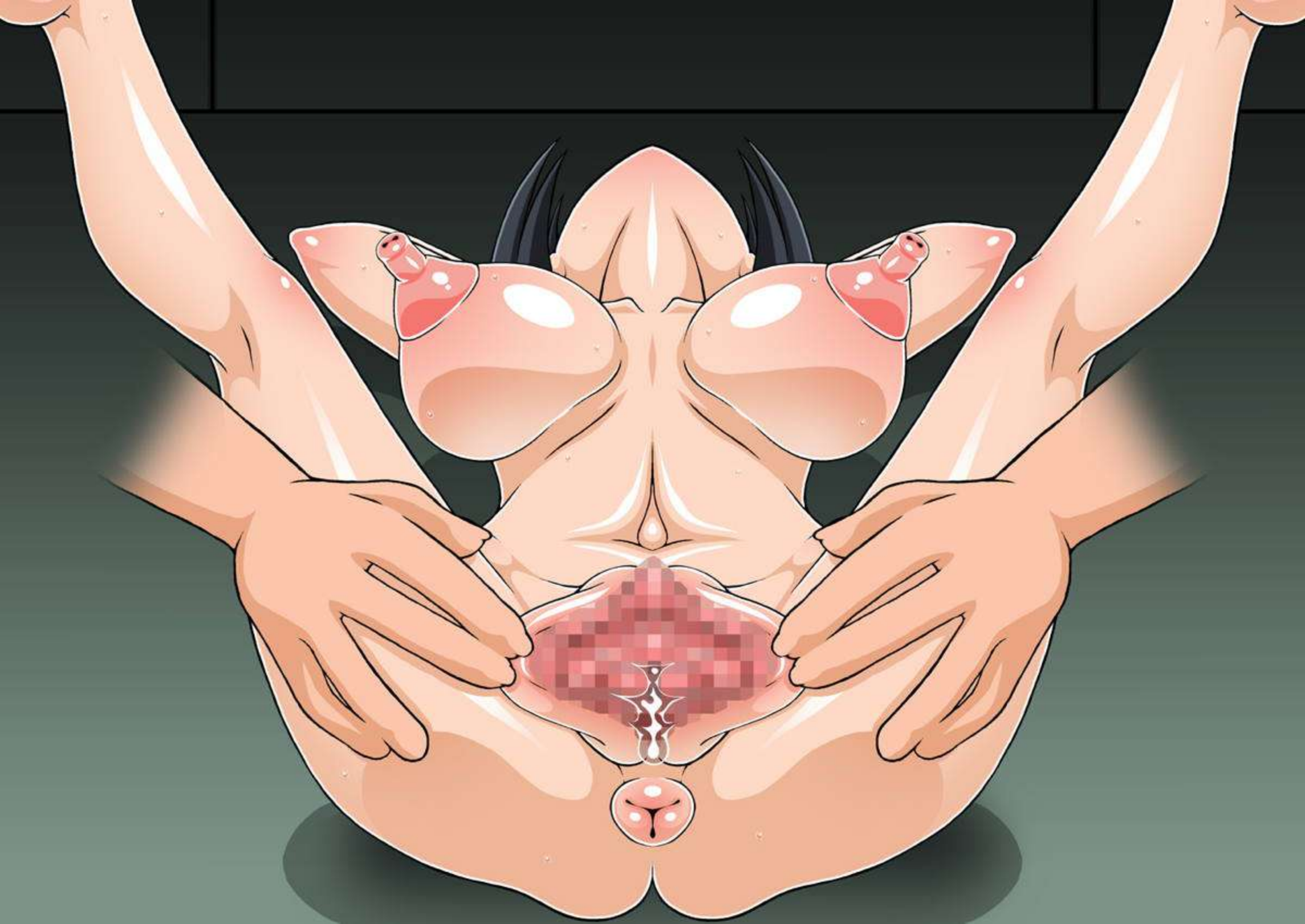

ズ♥ ♥ズ
ぷに
ぷに
キュン♥
キュン♥
ヒグッ
ヒグッ
ゴポポ
ぷに
ぷに

ビクビク
ゴゴ
ズリ
ズリ

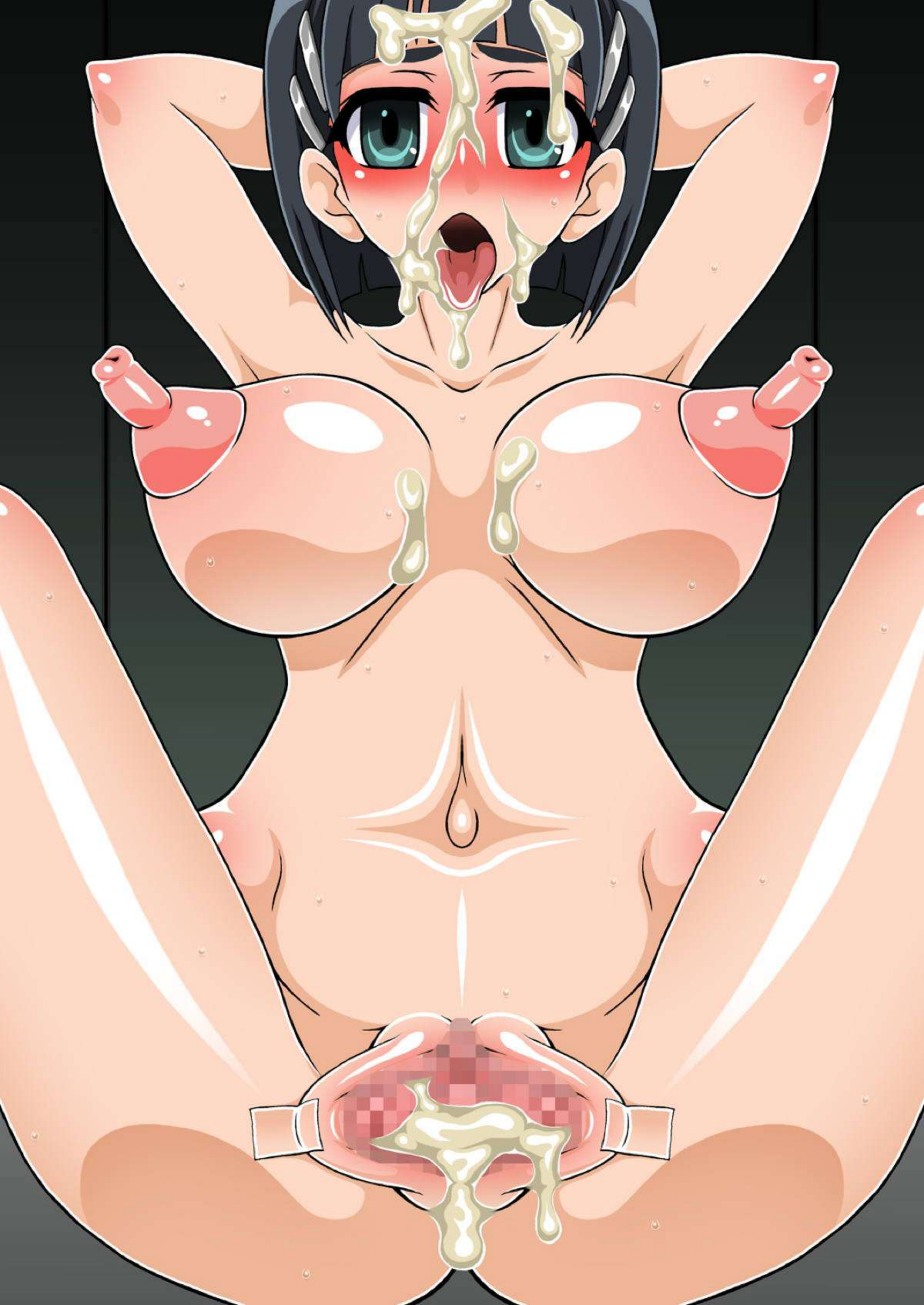
ブリュッ
ぷに
ぷに
お゛
お゛
ぷに
ぷに

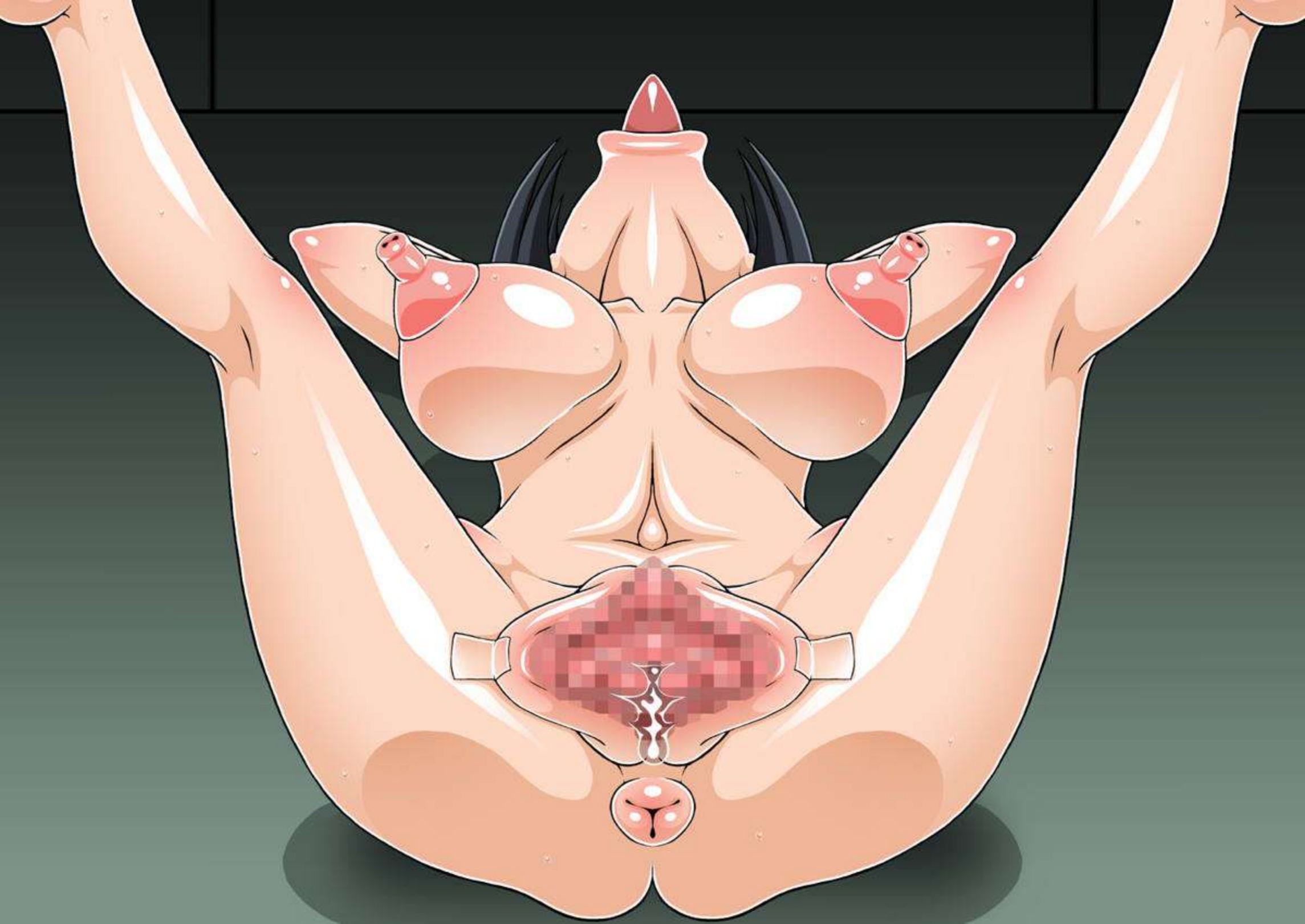
ドピュッ
おぉぉ

あっ♥
あっ♥
キュン♥
キュン♥
クパァ
ヌチャ

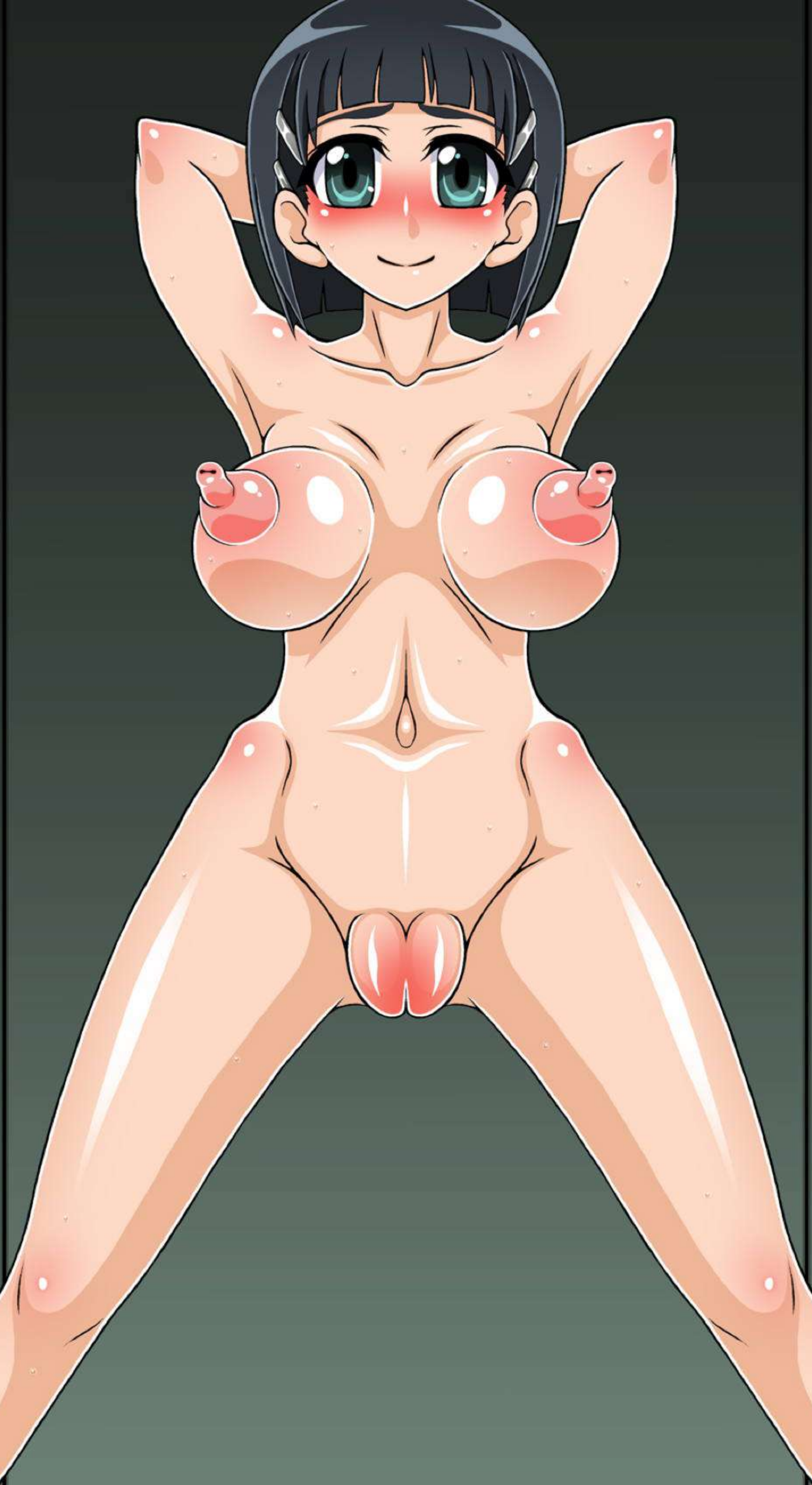


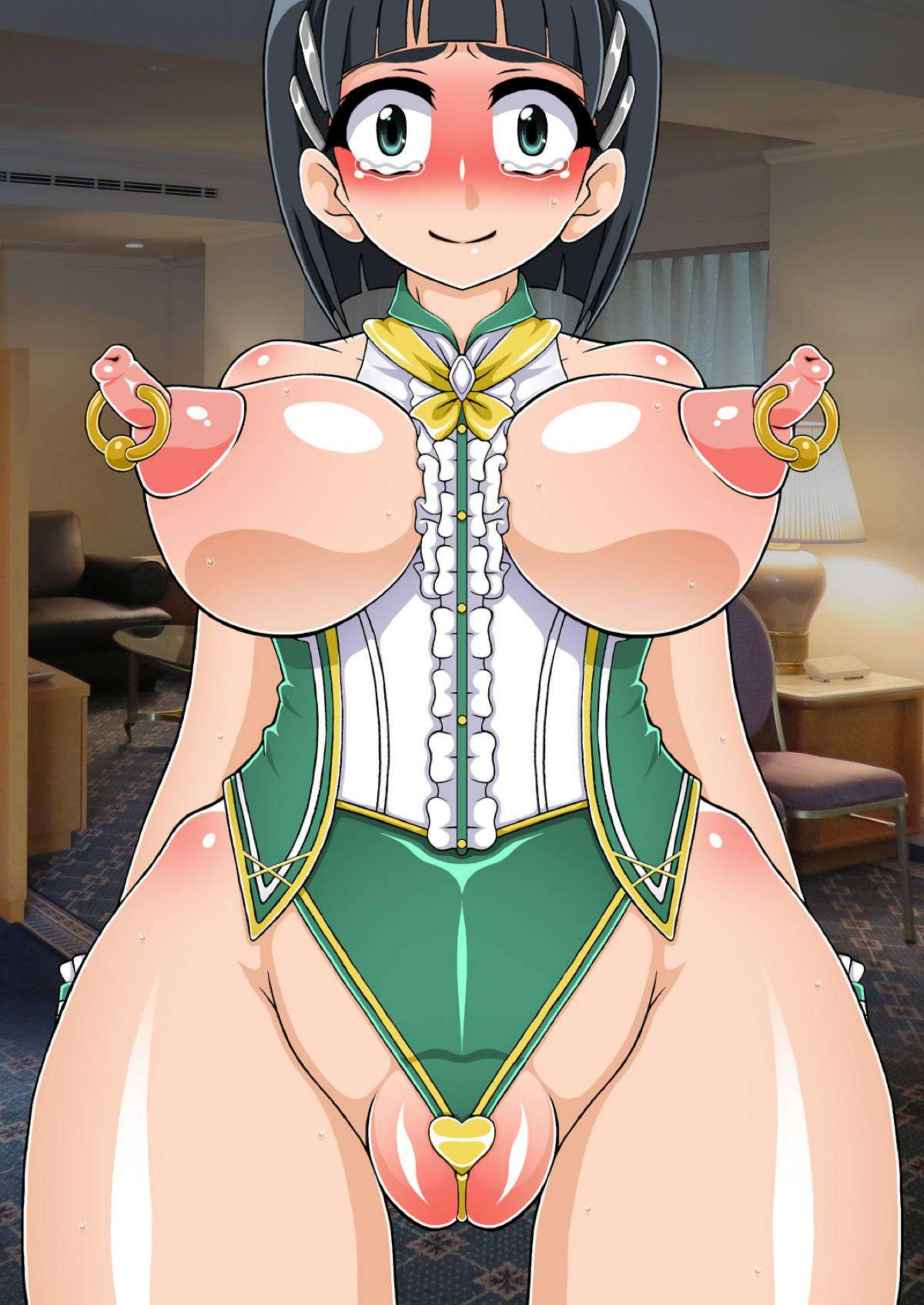
んおおお
ビュッ
ビュッ
ビュッ

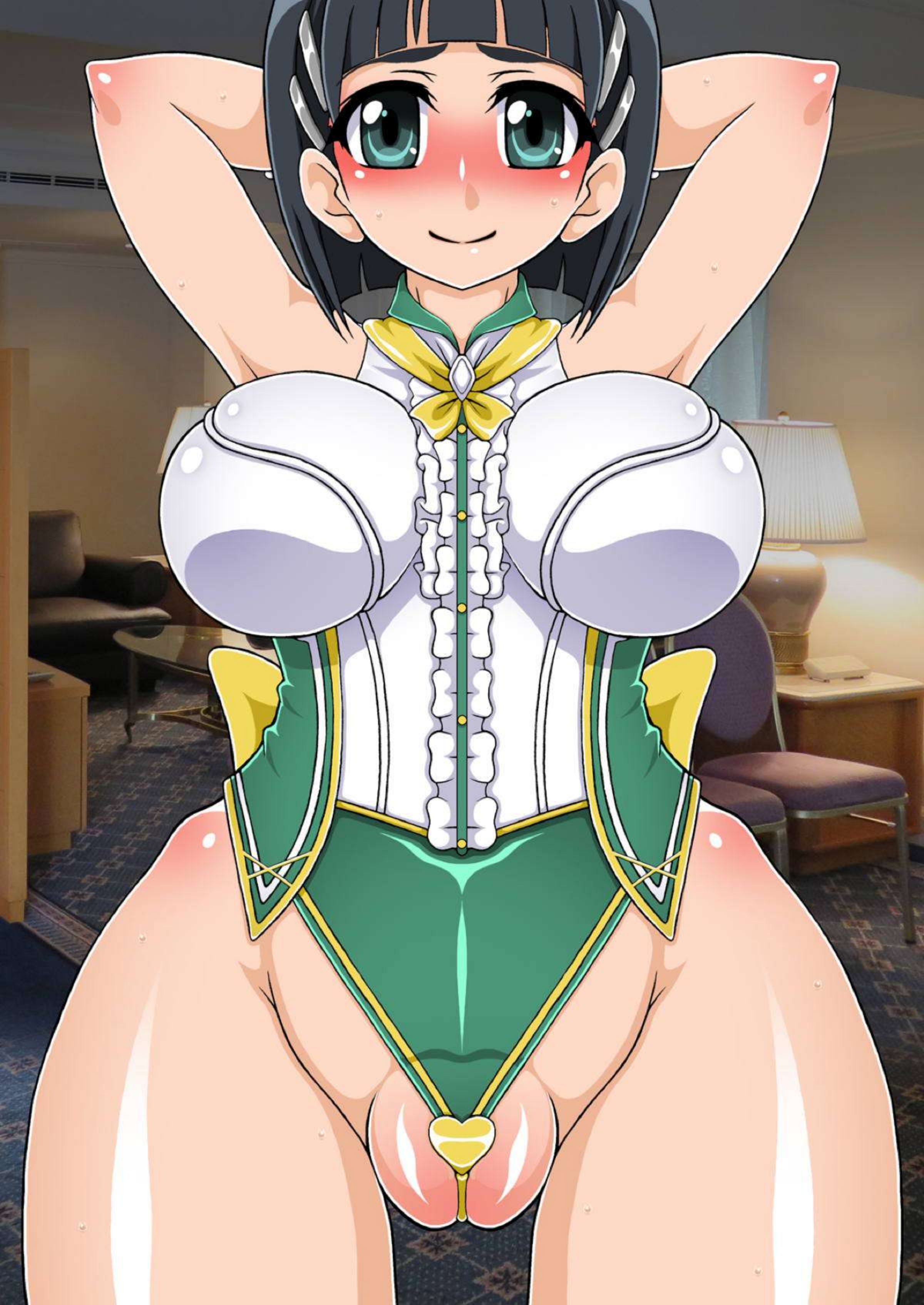


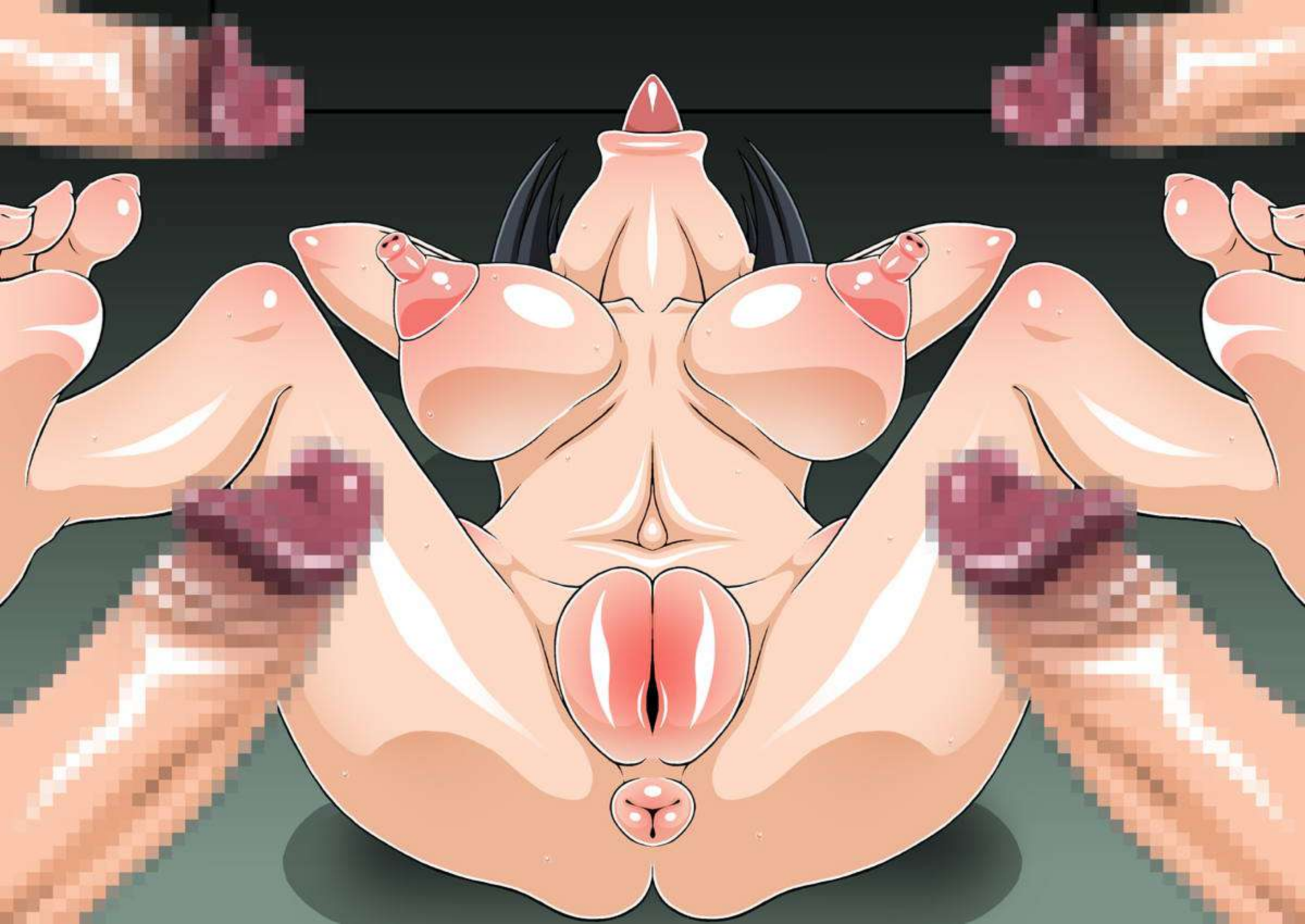


ギュ
キュン♥
キュン♥









ひっ！？

ヤ！

メコ

グプッ

ズ

ズプッ

ガ
ト
ン
ッ

ア!
ア!

ビクビク
ビクビク
ビクビク

あっ♥
あっ♥
キュン♥
キュン♥

フゥ
フゥ
キュン♥

ほら腕を出せじゃあいくぞ？
プリ
グイッ
あっ
え？
ポュ

ズコズコ
ズコズコ
くぴぴ!?
ラストスパートだっ!
イキまくれよっ直○ぁーっ!
オチ○ポ激じぃ~っ♥
イグッイグッ♥
イっちゃうぅ~っ♥

プリ
プリ
ヒク
ヒク

ぷに
ぷに
ズッ
ズッ
キュン♥
キュン♥
ゴポポ
ぷに
ぷに

そろそろザーメンも出し切ったっぽいなくせぇザーメンがスケベ汁に変わってるぜ

おがっ

おがっ

私…子宮に溜まった精液を掻き出す為にこんな酷い事されてるの？

ゴゴ

んじゃあ本番いくかメチャ強烈だから気い失うなよ？

え？ええっ？何を言ってるの？何をする気なの？

あ゛っ

あ゛

ぷるぷる

ぷるぷる

お～い起きてるか～？
お楽しみはまだまだ
これからだぞ～
足が床に着いてないの
判るか～？

今腕を離したら
どうなると思う？

あ…あ…え？

キュン♥
キュン♥

グプッ

ぷるぷる

ぷるぷる

そうそう
足で踏ん張らないと
オマ○コ大変な事に
なっちまうよな

ひぃっ

私は反射的に脚で
枕を挟んでしまいました
でもこんな事したら…

ヤバ!!

せ〜のっ！

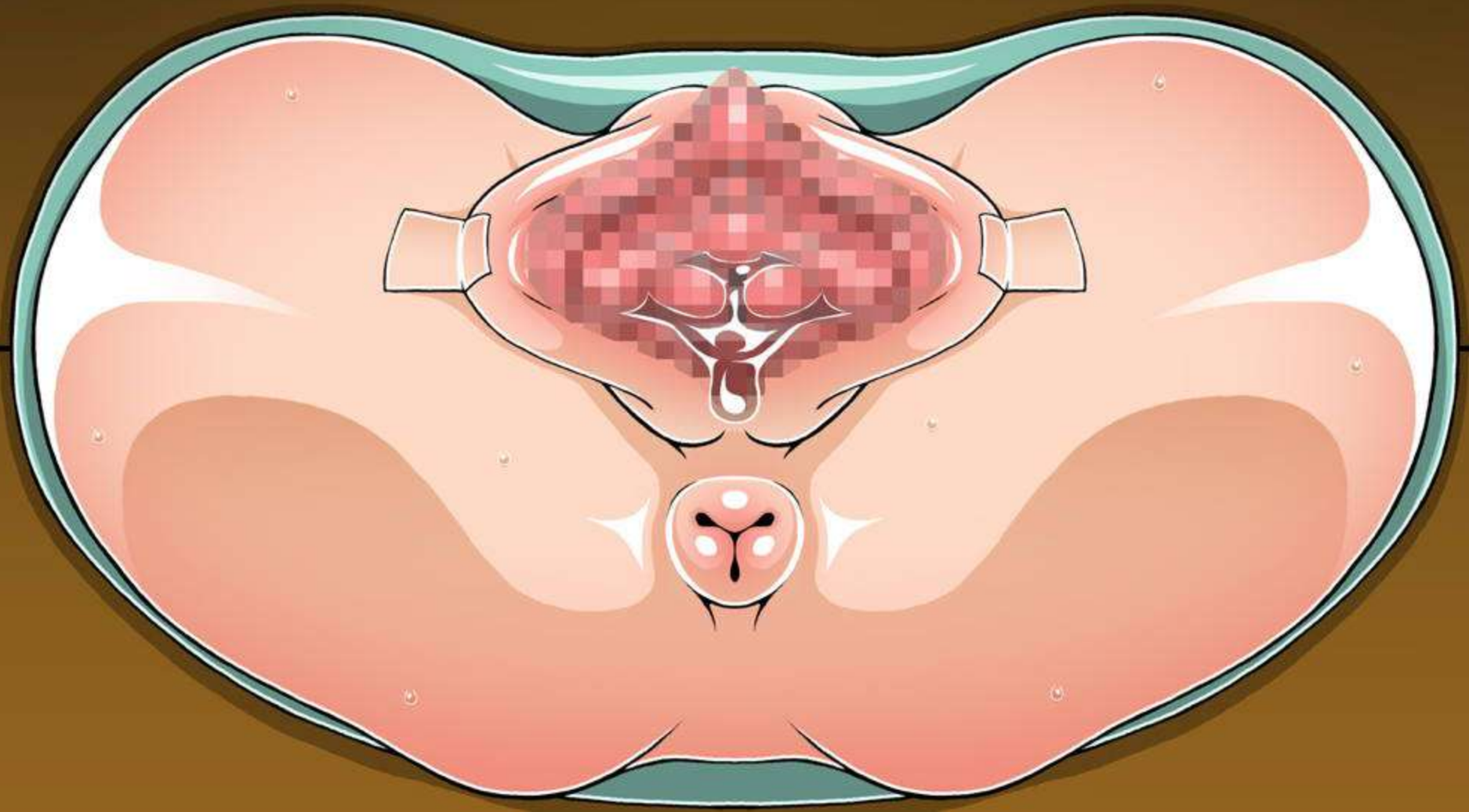
ズーンッ！

ズボ

直○マ○コ
杭打ち処刑♥

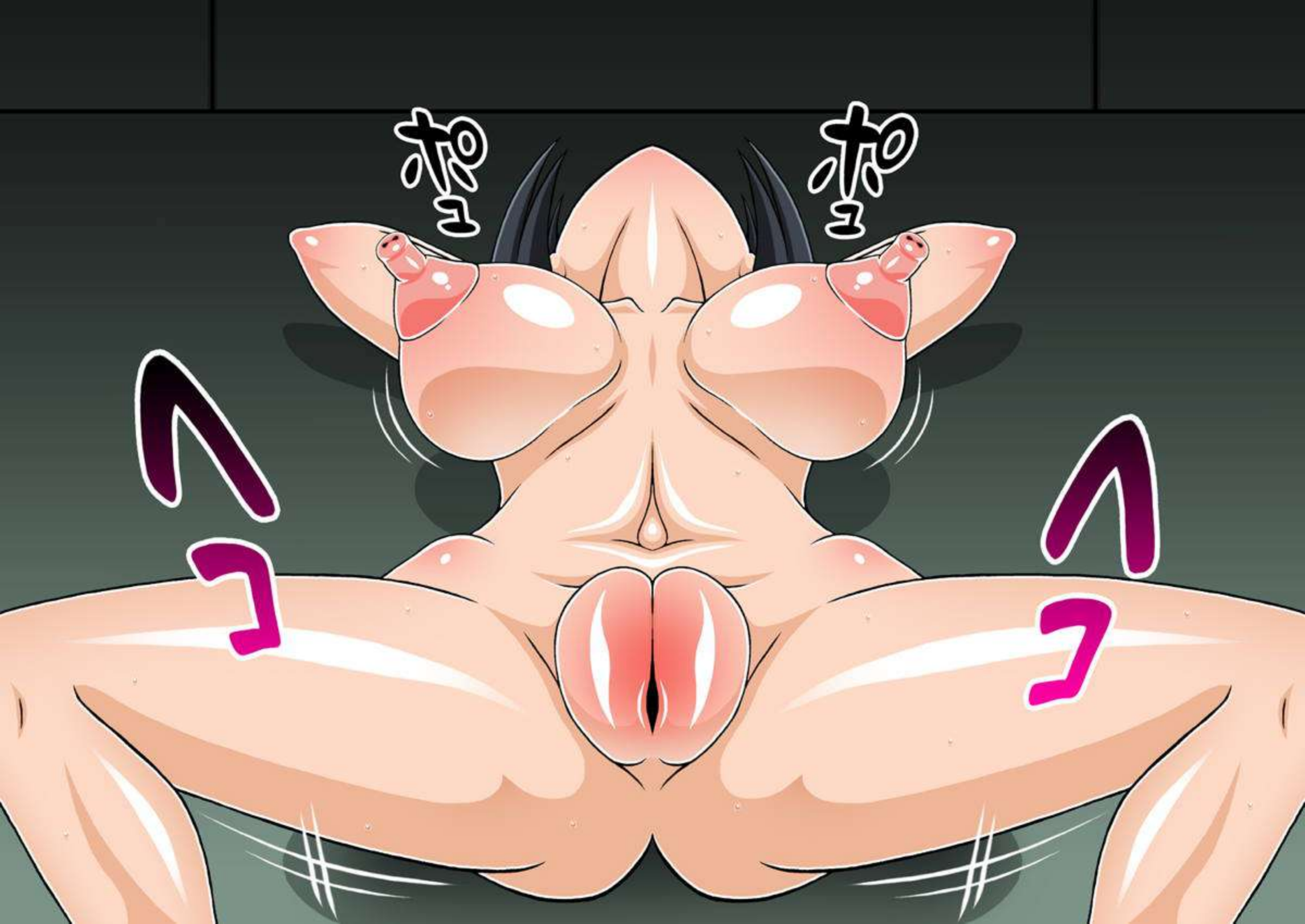
ズオオオオ
ドビュ!!

♥巨乳剣道少女♥
危険日注意



パンパンパン
アーン
おっ♥
んじゃあ本気だすぜっ！
お前らよく見てろよっ俺の千○ポで
直○がイキ狂う様をなっ！
見せて貰おうか
お前の千○ポの
性能とやらを！

よしいいぞぉ
プックリした
美味そうなマ○コだ
トイッ
プリュン
ドキ
ドキ


ポヨ
ポヨ

ドキ
ドキ
ポヨ
キュウン♥

ズブ

ズパ

パン

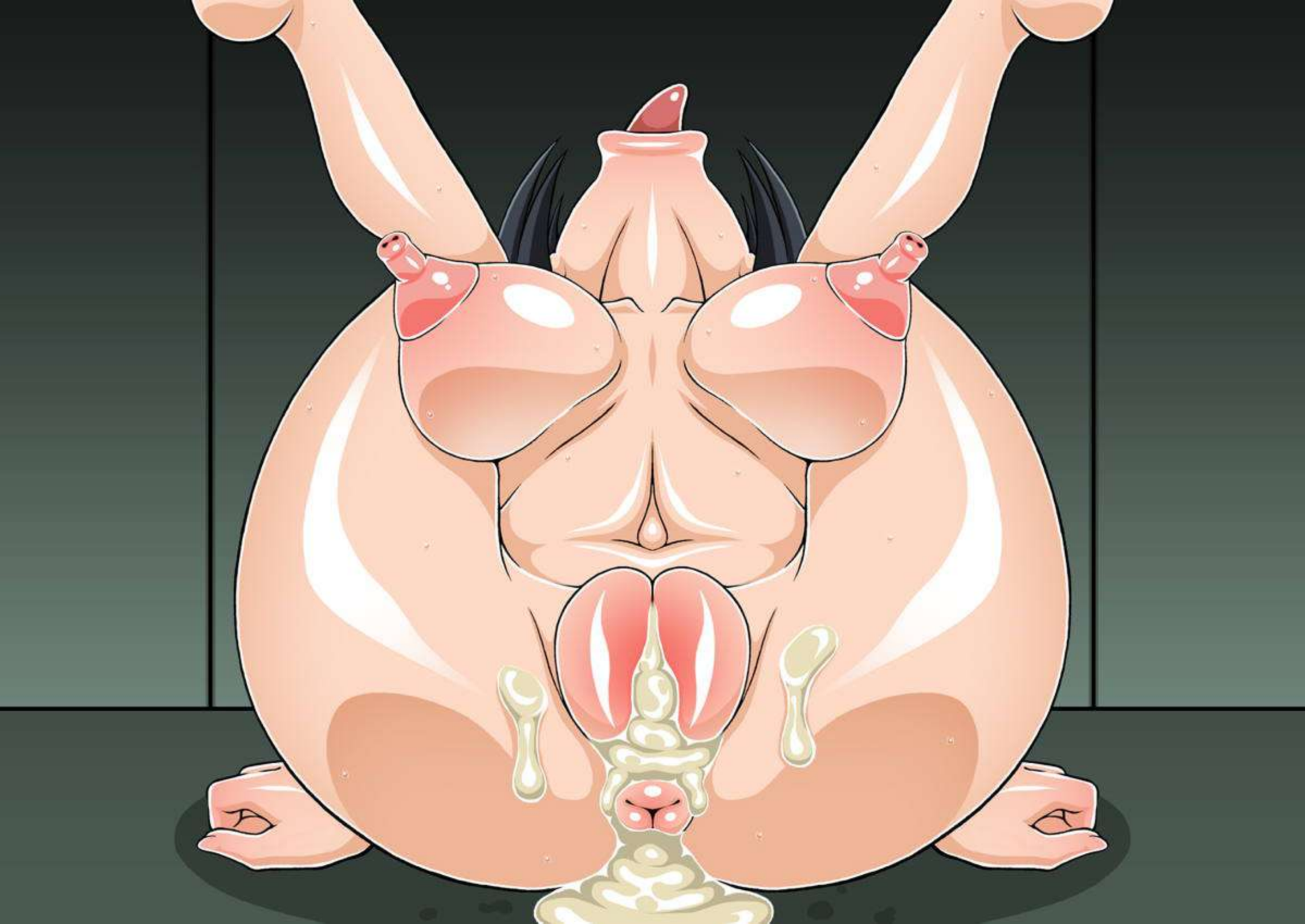
パン

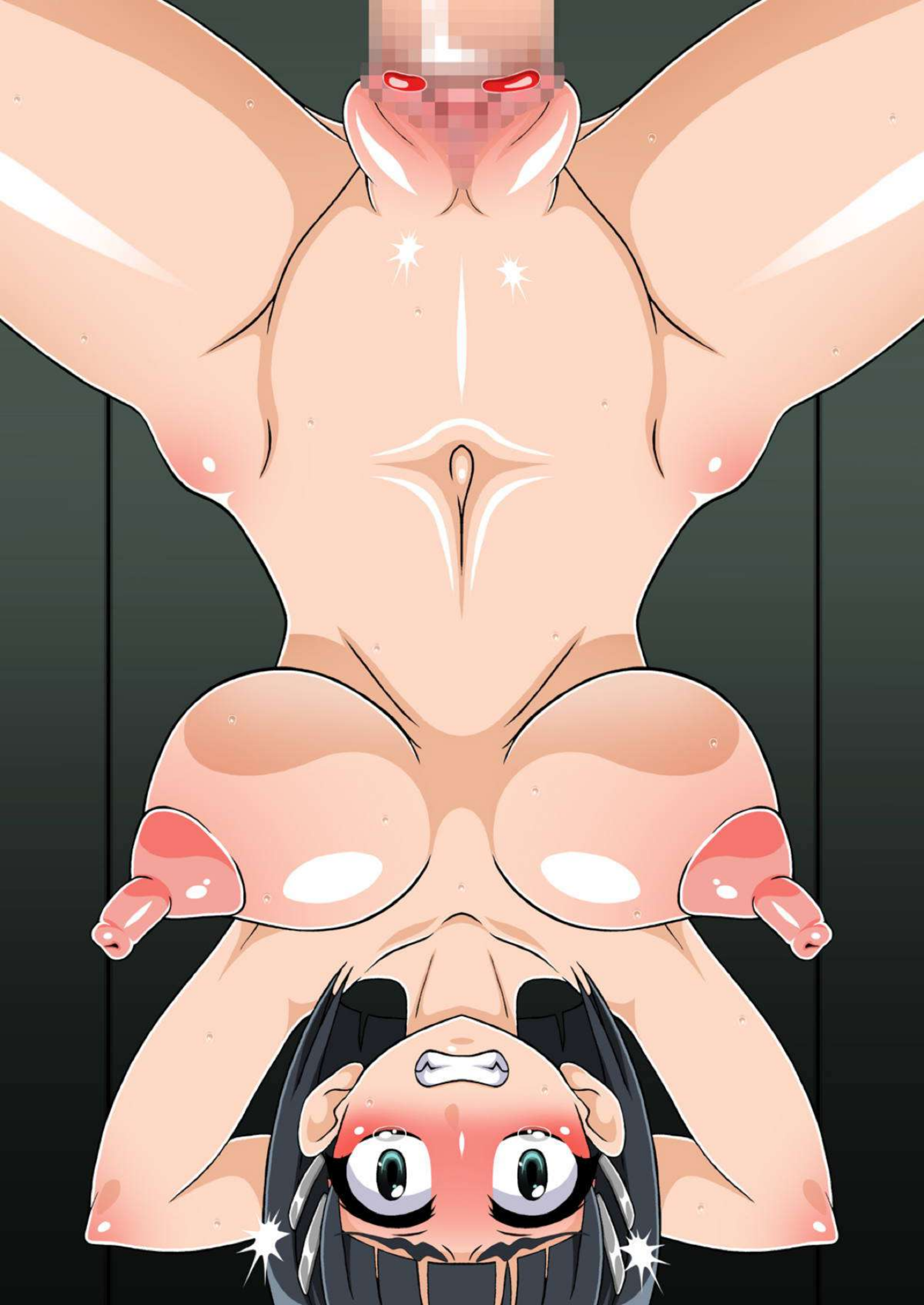
おぉ

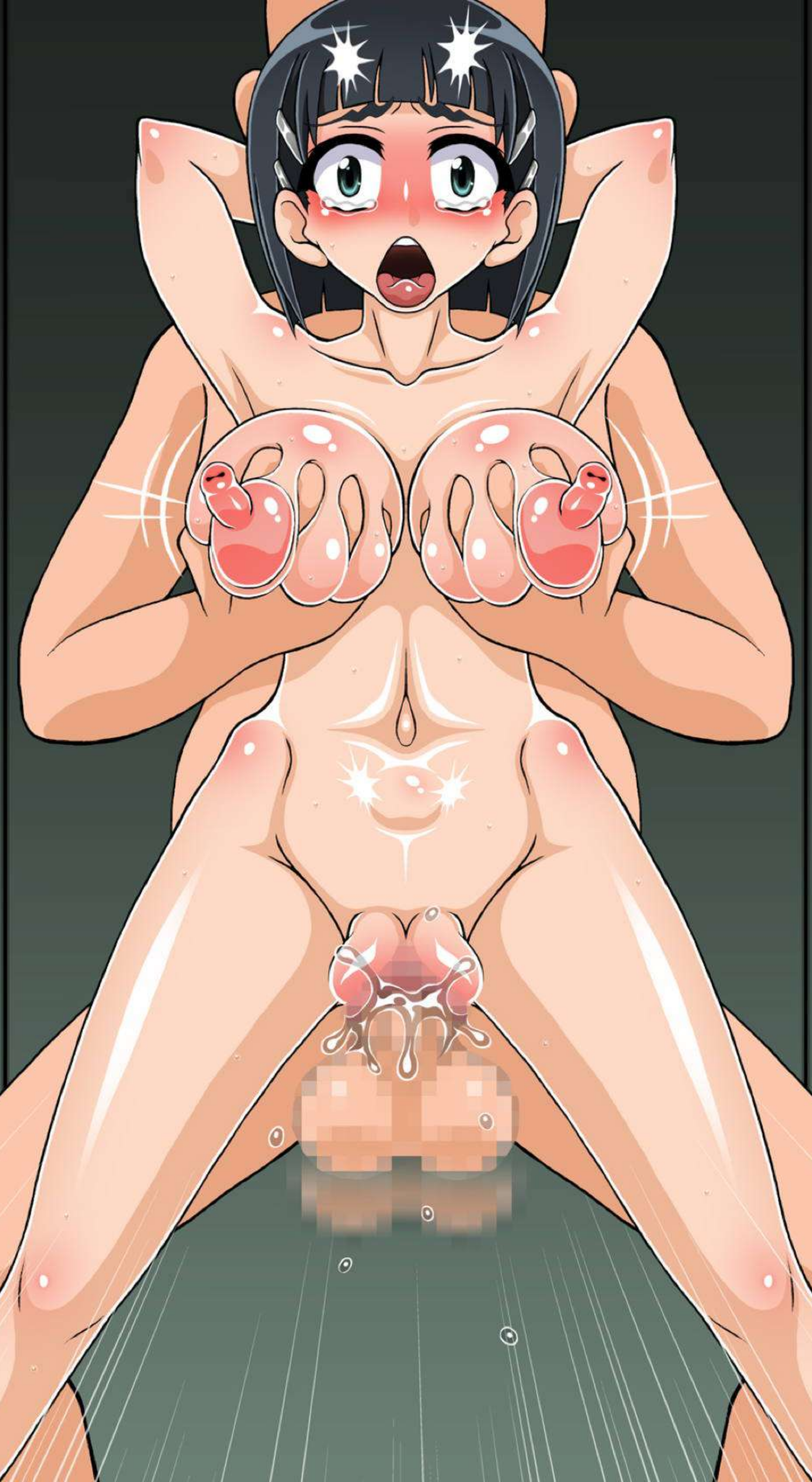
おぉ

プ
プ
ドキ
ドキ

お!!?
シャー





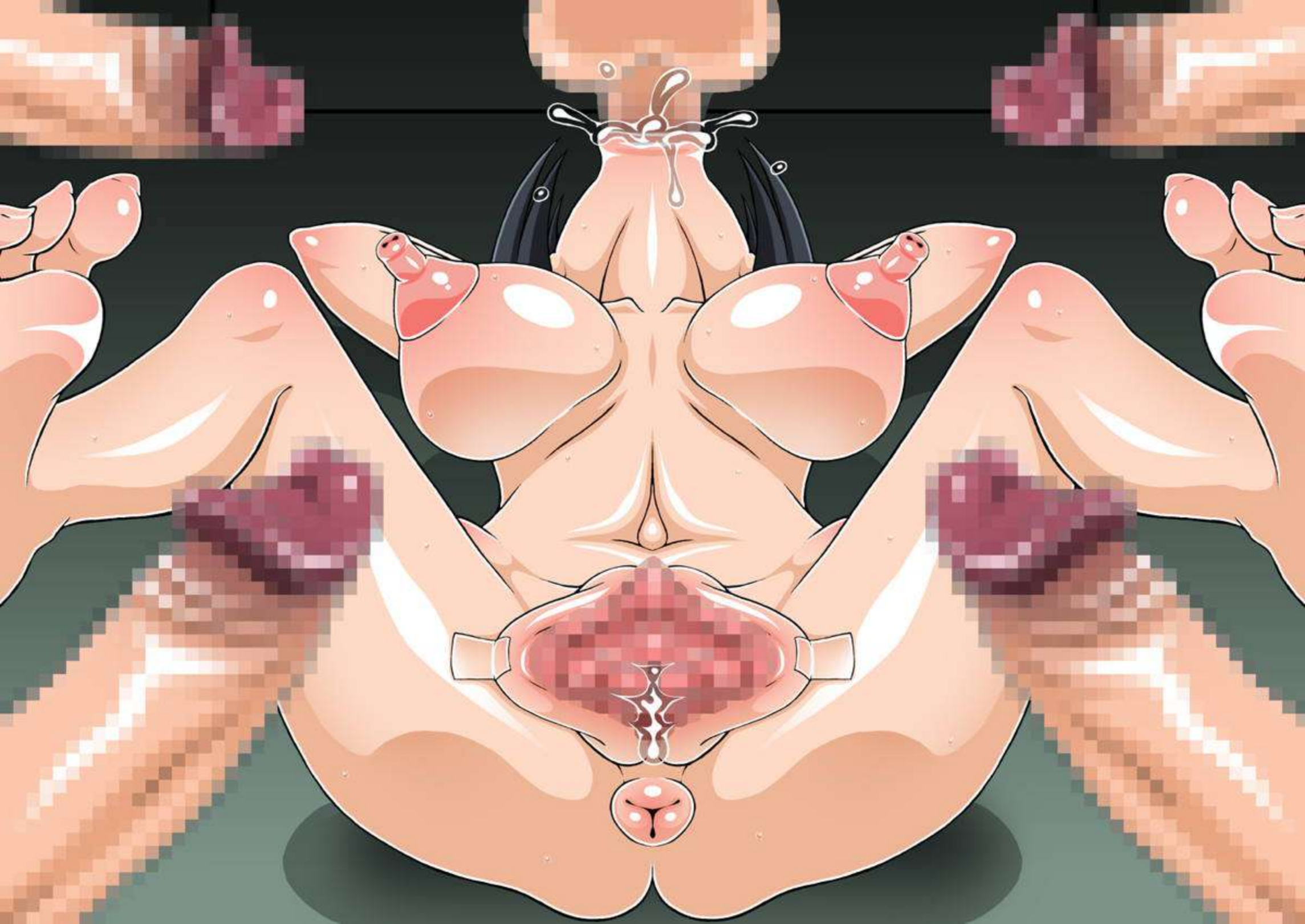


オオオ

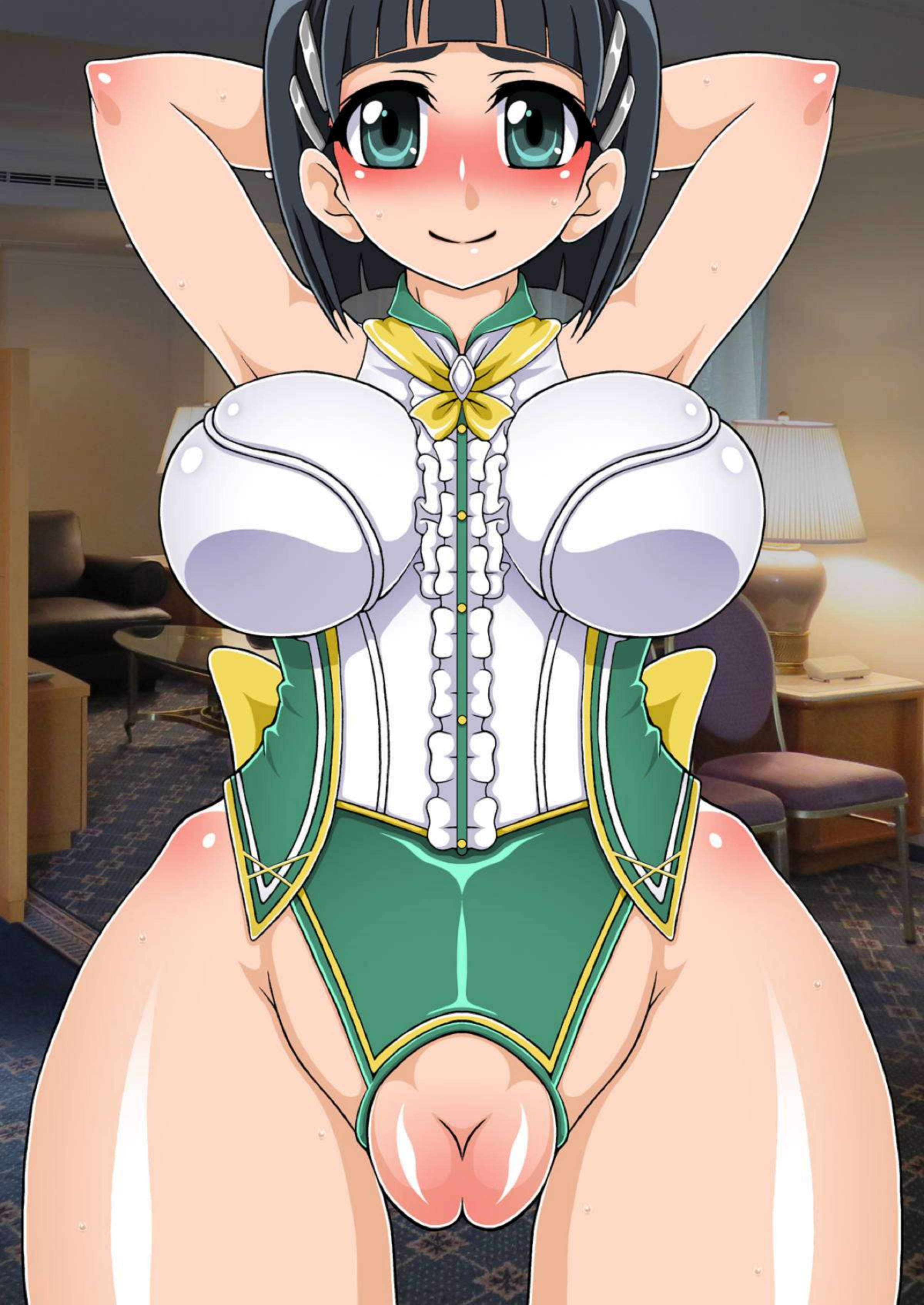
メコヲ

ズドン

あ〜
あ〜
モギュッ
モギュッ
モギュッ
モギュッ
ゴン
ゴン
ブブブ
ブブブ

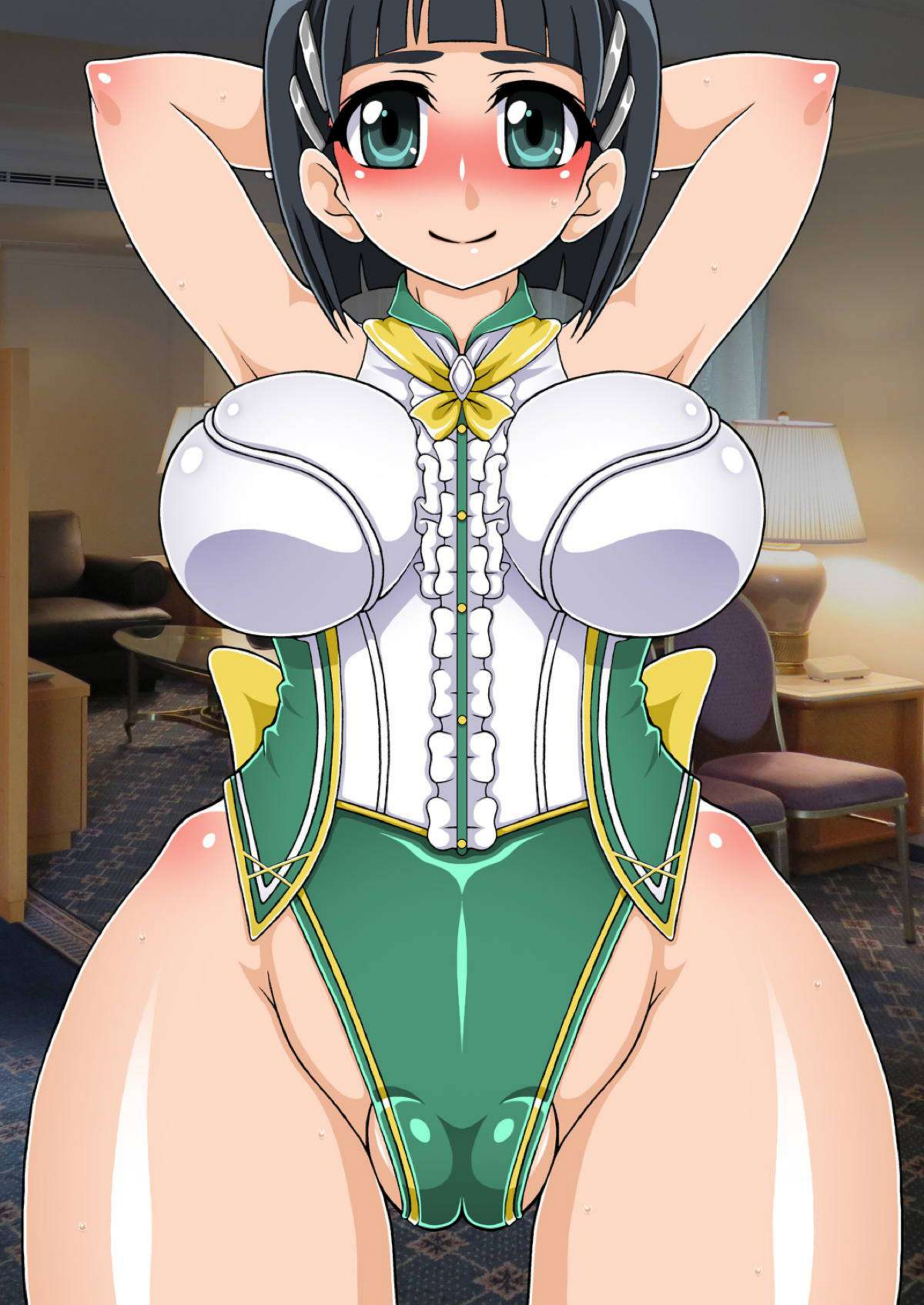


ぎゅむ
ぎゅむ
ぎゅむ
ぎゅむ
ぎゅむ



私は腕を腰に当て
もうギリギリ限界のくせに
強がり余裕を見せるように
腰を振りました♥

こ…これなら
何とか耐えられ…そう♥
ん…大丈夫♥



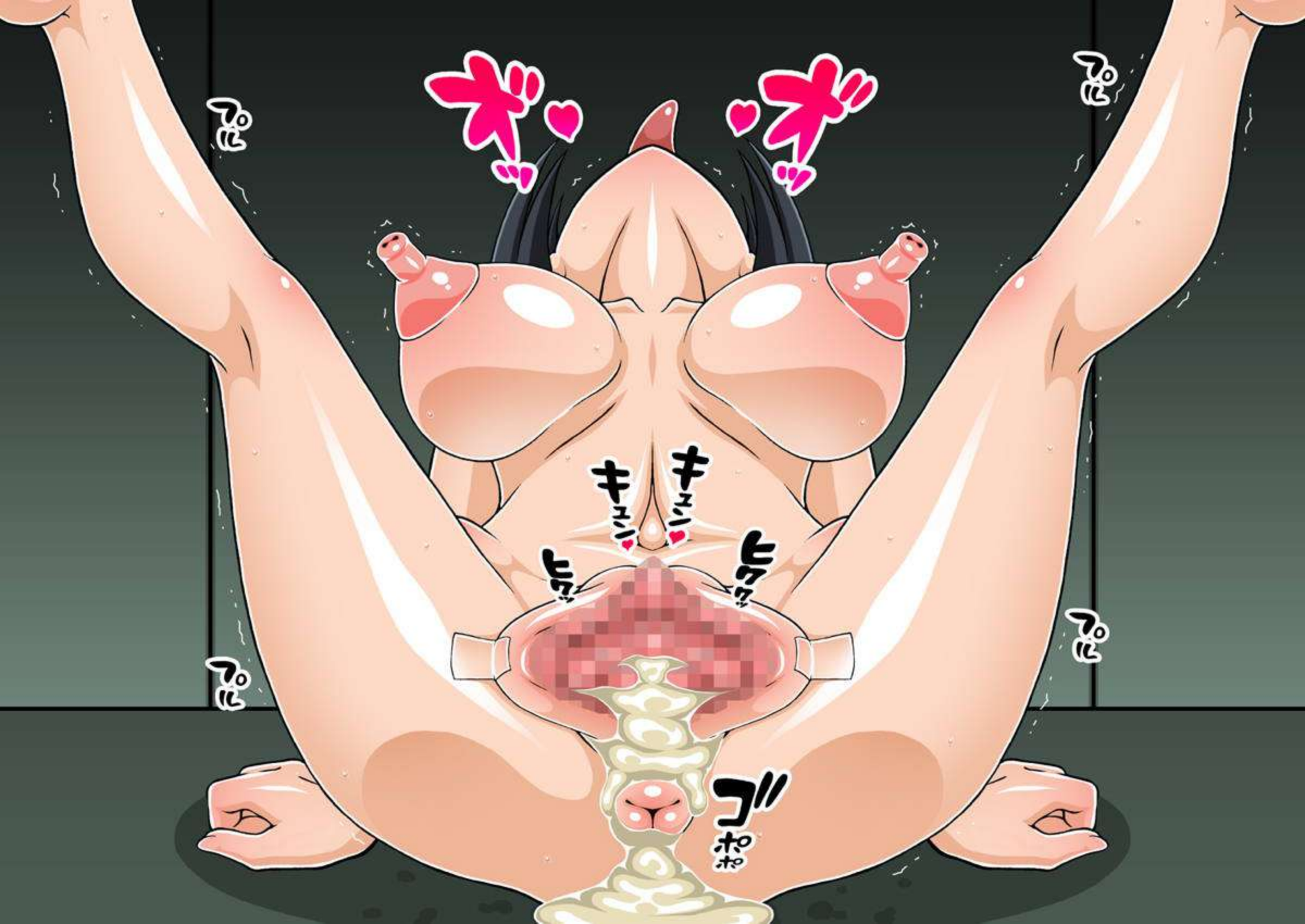
ضربني
ضربني
ضربني

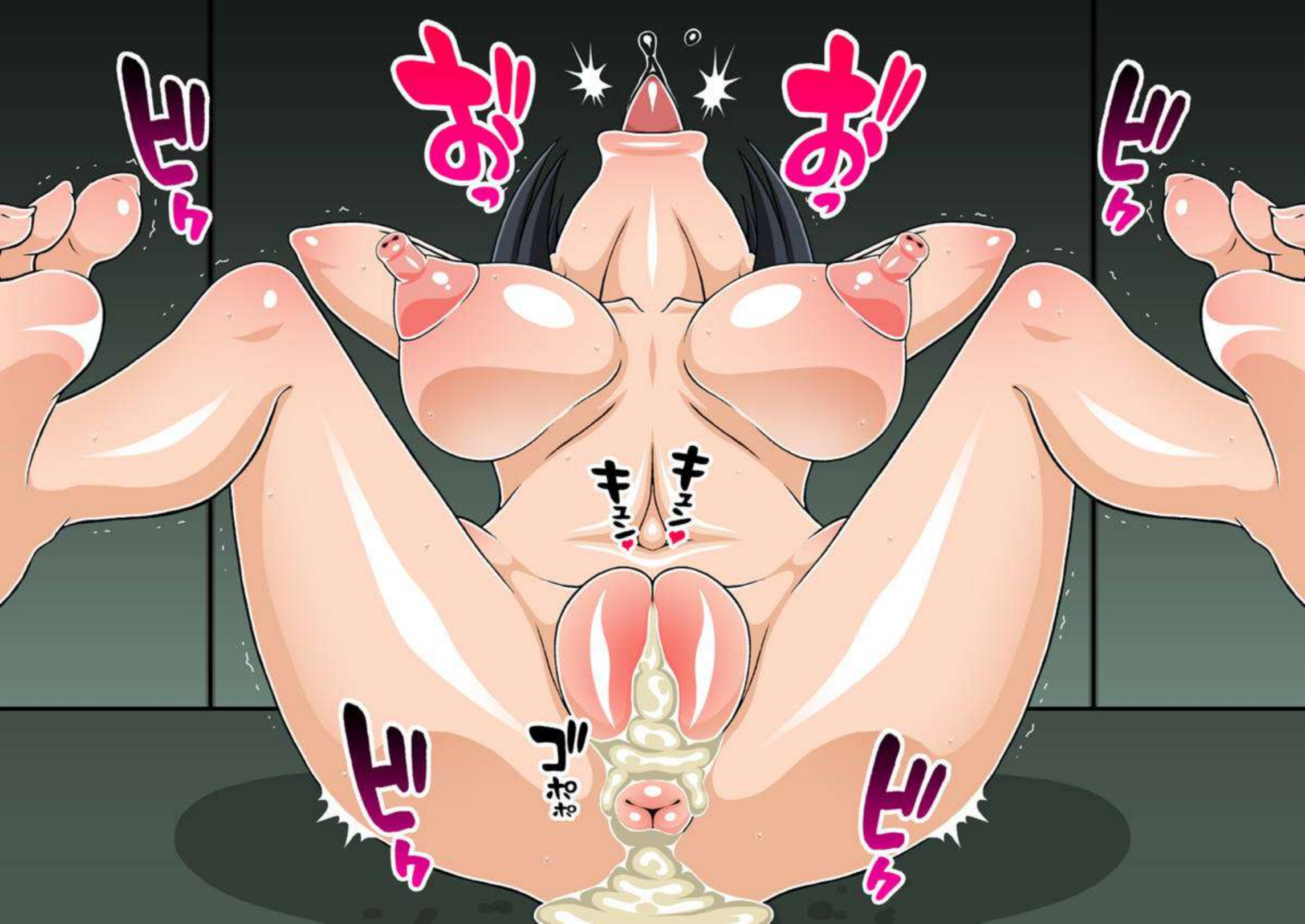
ぷるっ
ぷるん

モミモミ
モミモミ
ビクッ
ビクッ

アー
アー
アッ
アッ
ダ"ラ
ダ"ラ
アッ
アッ

ぐぐ
ぐぐ
ぐ
ぐ


ズ♥ズ
プル
プル
プル
プル
キュン♥
キュン♥
ヒク
ヒク
ゴポポ


ビクッ
お゛っ
お゛っ
ビクッ
キュン♥
キュン♥
ゴポポ
ビクッ
ビクッ

ｱﾝ
ｱﾝ

ドキ
ドキ
ヒク
ヒク
トロォ

お○足を開けっそのスケベな危険日の
子宮口をグリグリ可愛がってやるぞ
グ
グリ
グリ
イッ
ビクン
んひっ
無防備な子宮口をオチ○ポが
容赦なくグリグリしてくるぅ～っ♥
ああっ♥順番待ちのオチ○ポも
カリ首が反り返る程勃起して
私を狙っているよぉ♥

○葉ちゃんのドスケベマ○コが危険日臭プンプンしてるの
車内で確認して、さすがにこの歳で妊娠は可哀想だから
外に射精そうって言ったのお前だろ…すまんっい

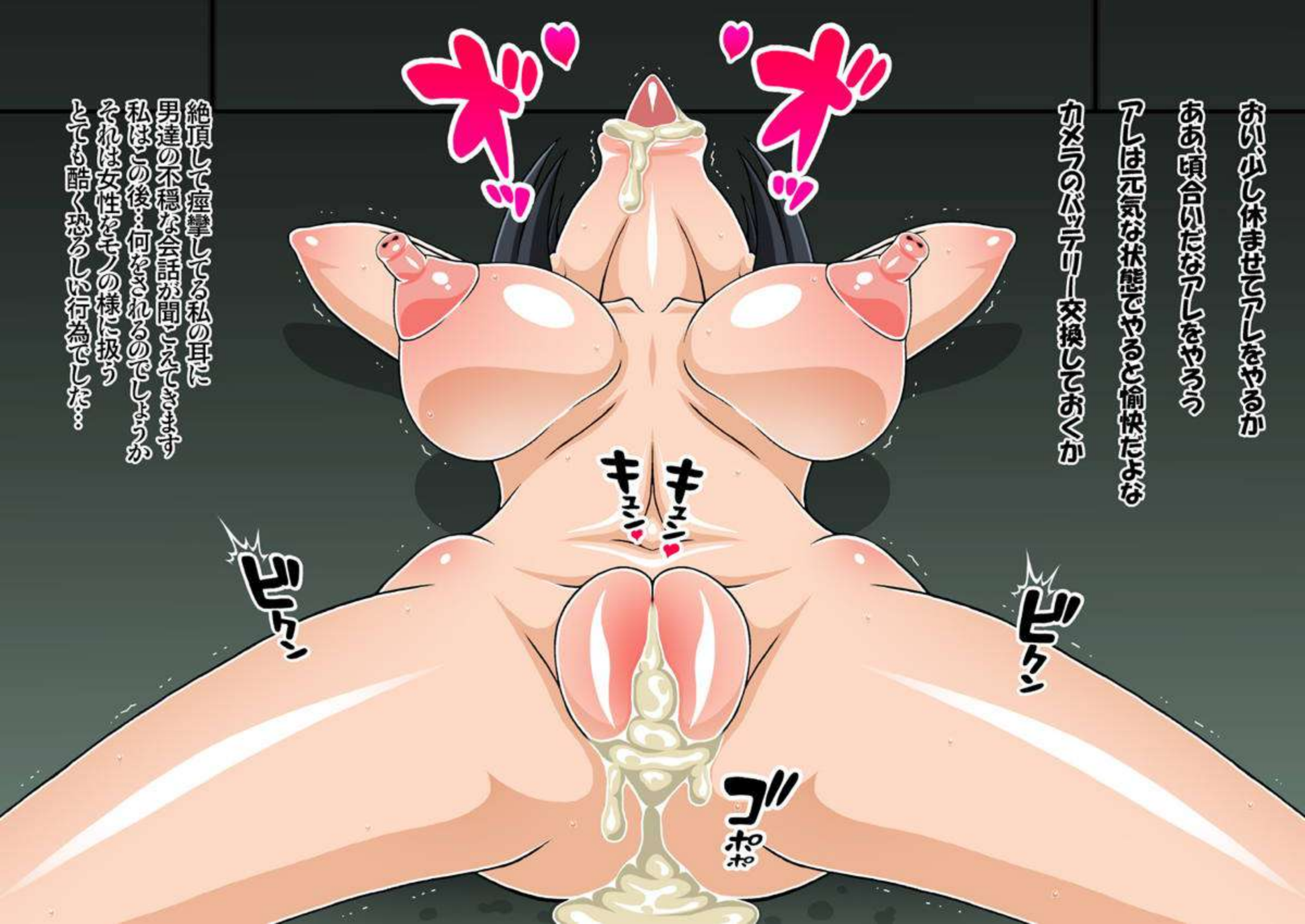
あっ…♥あっ…♥
受精しちゃう…今日私妊娠しちゃう…♥

あっ
あっ
プル
プル
ビクッ
キュン♥
キュン♥
ウゾ
ウゾ
ドピュ
ドピュ

ドキ
ドキ
キュン♥
キュン♥
ドキ
ドキ

ズ
ズ
ヌコ
ヌコ

んっ♡
ヒグッ
トロ
パイパイ


おい、少し休ませてアレをやるか
ああ、頃合いだなアレをやろう
アレは元気な状態でやると愉快だよな
カメラのバッテリー交換しておくか
絶頂して痙攣してる私の耳に
男達の不穏な会話が聞こえてきます
私はこの後…何をされるのでしょうか
それは女性をモノの様に扱う
とても酷く恐ろしい行為でした…
ズ
ズ
キュン
キュン
ビクン
ビクン
ゴポポ

あっ

あっ

あっあっダメっ
こんなの絶対無理っ
支えきれないよおっ

ポヨ

ポヨ

ゴゴ

ハァ"

ハァ"

おぉぉ

あ゛ぁ゛

プシュウウ

おおお～っ大迫力
すげ～吹えっぷりだな
直○ちゃん
エロすぎだぜぇ

お腹がっ！
お腹がぁーっ！
いつ今の私
どうなってるのぉ～？

ブルル
ブルル
キュン
キュン
ブルル
ゴポッ
ブルル

ドキ
ドキ
ヒク
ヒク
プ
プ

ふぇ？

あっ
あっ
グッグッ
ヤバイ
こんなの無理っ
オマ○コ死んじゃうよ
おっお兄ちゃん
助けてえっ！
少しでも足の力を抜くと
自分の体重が子宮を
押し潰してゆくの…
もし力尽きたら
私どうなっちゃうの…？
ははは
まさにマ○コ処刑だな
腕を降ろしたら
オモリを付けるからな
頑張って脚とマ○コ肉
必死で踏ん張れよ
気を抜いたら
子供の作れない
マ○コになっちまうぜ？

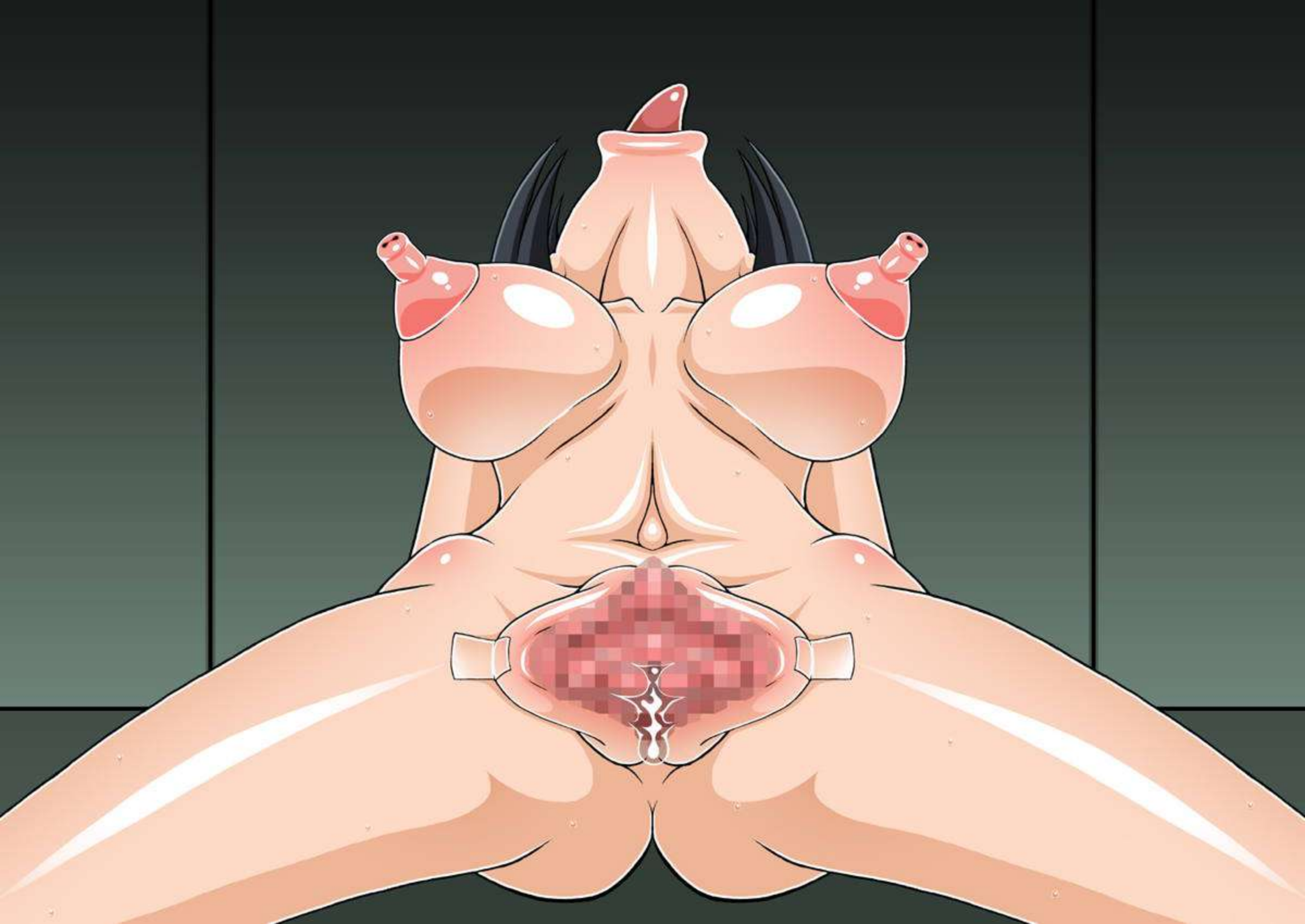
あ～っ
あ～っ
ズコッ
ズコッ
ズコッ
ズコッ

おぉぉ!!
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

あ…あれ…？
体が…宙に浮いてるような
感じがするよ…
ああ…私気を失って
ええと…
ポヨ

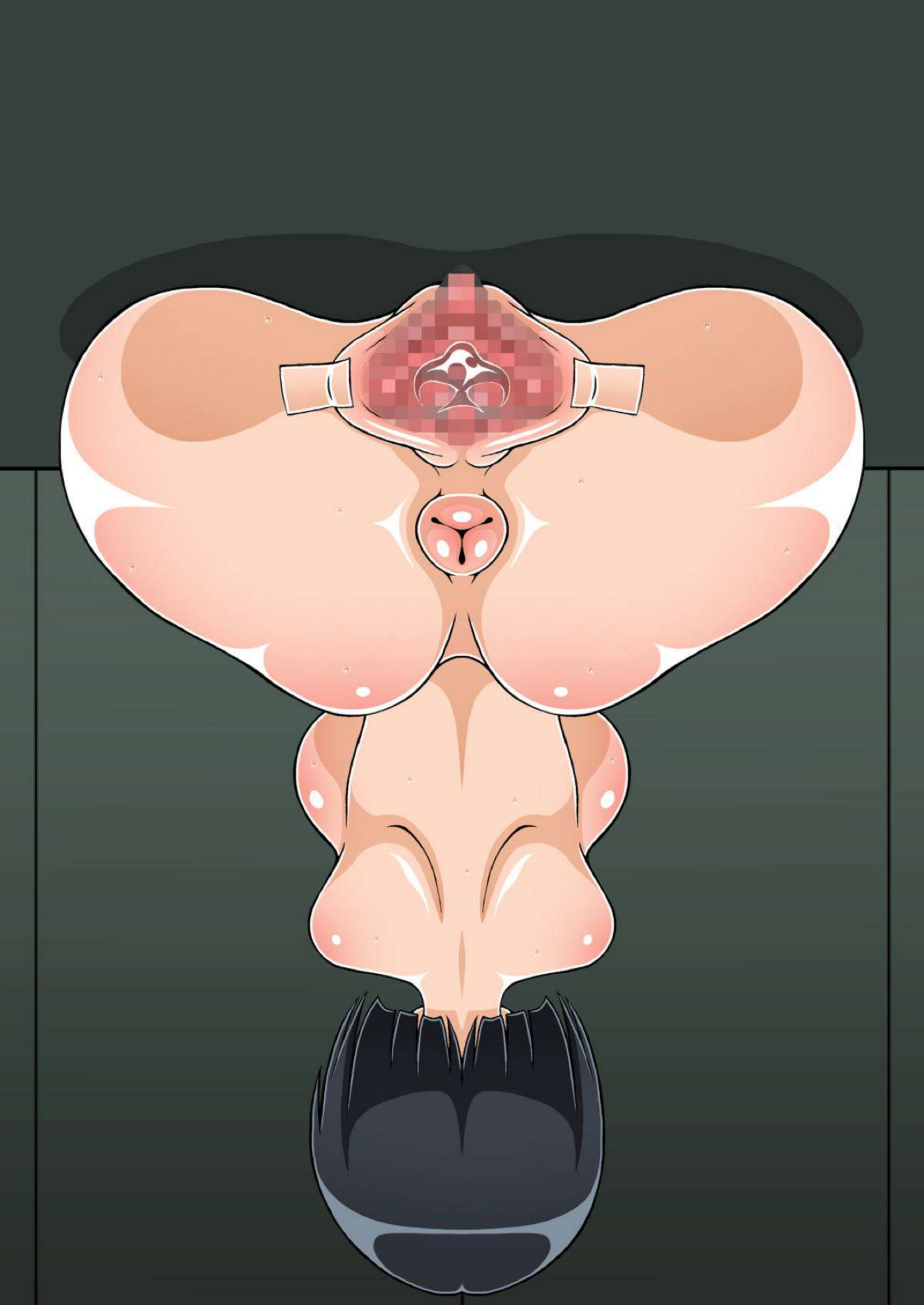
おらっまだ始まったばかりでのびるには早いぞ
さっさと可愛い尻とマ○コを突き出すんだバックで突きまくってやるぞ
はっ…はい…♥
腰に力が入らず膝もガクガク…へタり込んだ私に男は容赦なくオマ○コを求めてきますああ…今度は後ろから犬の交尾のように犯されます♥
ズン
プル
プル
プル
フゥフゥ

おらおらおら～っ！
ほおぉ～っ極上チ○ポしごき穴っ！
オチ○ポの鋭く硬いカリ首で
私の膣内を擦りまくられてるぅ♥
膣ヒダの枚一枚感触を味わう様に
念入りにそして激しく♥
私っオチ○ポしごき穴ぁ～っ♥
グッグッグッ
グッグッグッ
グッグッグッ
あ♥
あ♥っ
あ♥っ



♥巨乳剣道少女♥
負けマ○コ晒し中

ドキ
ドキ
キュン♥
キュン♥
ヒク
ヒク



ビクッ
お゛っ
お゛っ
ビクッ
キュン♥
キュン♥
ゴポポ
ビクッ
ビクッ

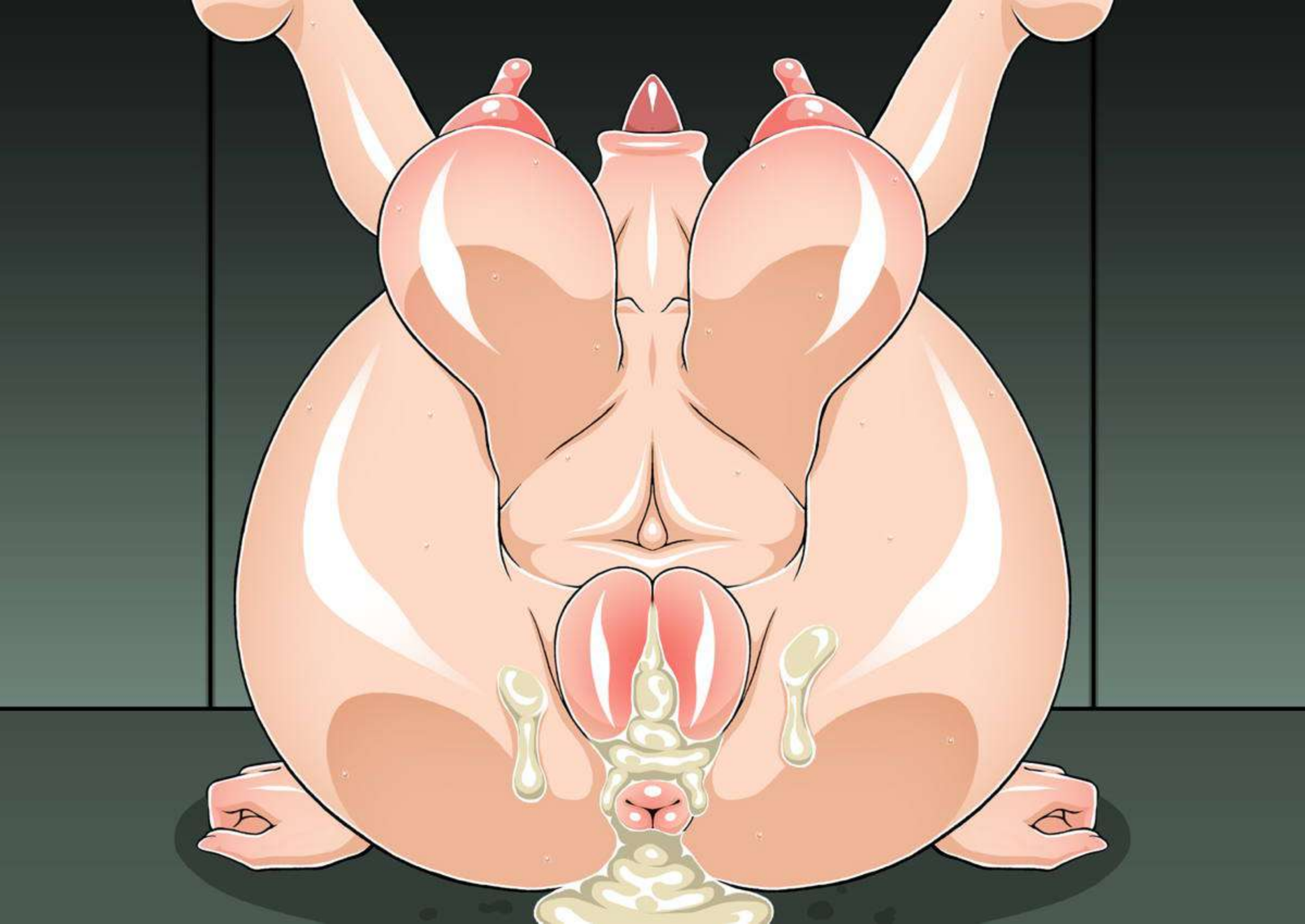
グッグッ!!
グッグッ!!
あ♥
あ♥

プ
プ
ドキ
ドキ

フゥ～ッ
フゥ～ッ
プル
プル
プル
プル
キュン♥
キュン♥
ヒク
ヒク

ああああ
ああああ

!?
シャー



もっと
ビク
ビク

ブルル
ブルル
キュン♥
キュン♥
ブルル
ブルル

ニュルッ
とろ～

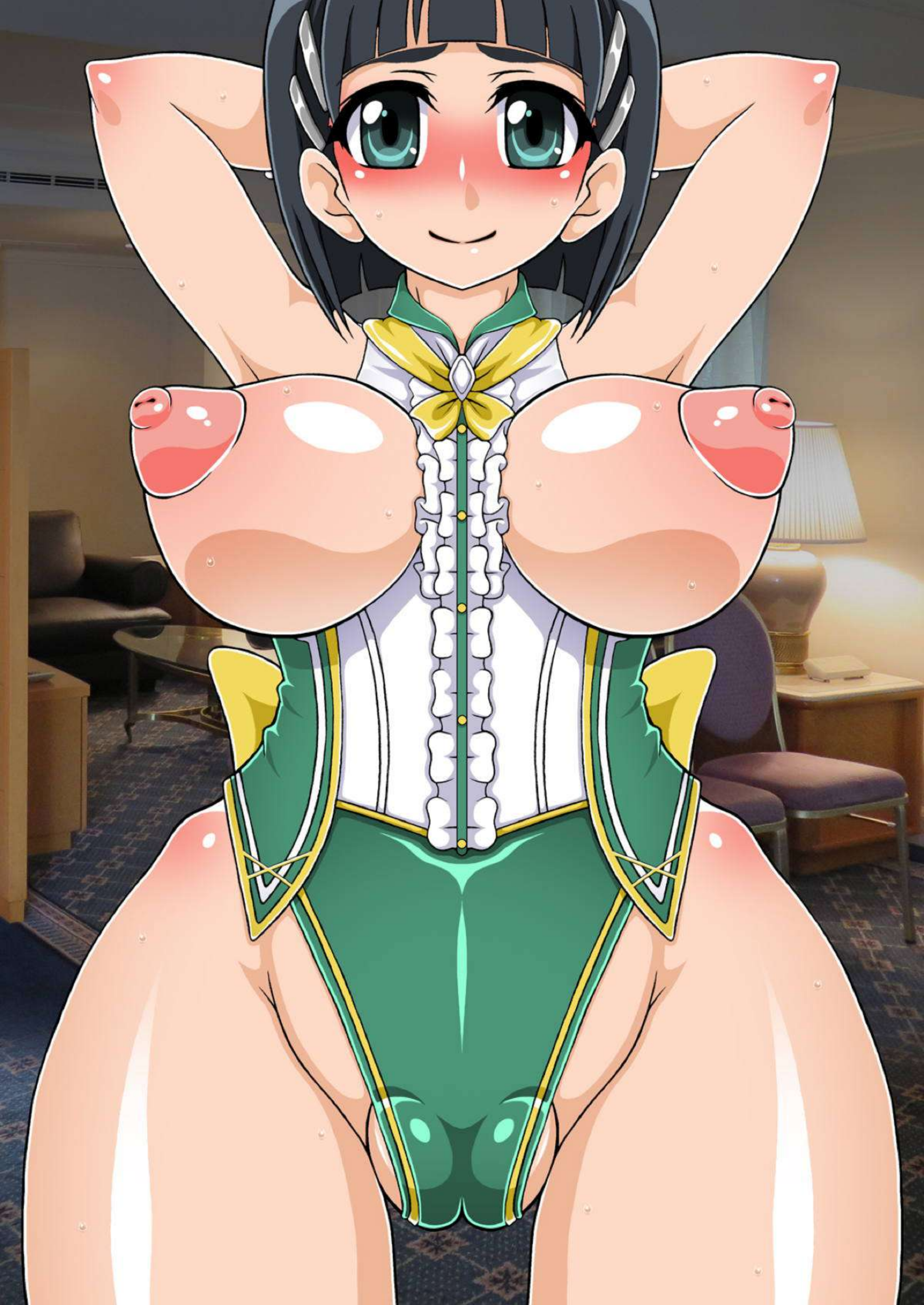
調子に乗って上下に動いたのは
ヤバいです…オッ♥オオッ♥
すっご～脳に響～うっ♥♥
オマ○コすごいぃ～っ♥

私の痴態をオチ○ポをギンギンに
勃起させ見入る彼らの姿に私も興奮して
腰の動きを加速させてしまいます♥
私の杭打ちマ○コ見てっ♥見てぇ～♥

あ゛
あ゛っ
ぷし
ぷし
その後ギリギリの状態で一時間近く
オマ○コを…そう、まさに処刑されました
ねちっこく続く生殺しの様ないやらしい責めに
私は何度も気絶と絶頂を繰り返します
そして男達の卑猥な質問責めも酷いものでした
誰のオチ○ポが一番気持ちいかとか
オナニーの回数やオカズの内容とか…
答えないとロープが緩められるのです
ぷし
ぷし
ダラ
ダラ
ぷし

私は彼らに見せ付ける様に激しく腰を振るの
左右にグイグイ♥上下にズンズン♥
これに慣れてきたとはいえ
オチ○ポに負けた女の弱点ですから
気を抜くと脚から力が抜け自爆しそうです

んひっ
んひっ
グッ
グッ
グッ



オッ
オッ
ヘッ
ヘッ
ウゾ
ウゾ
キュン♥
キュン♥
ヘッ
ヘッ

نکه
کا

あっ
あっ
ぴくっ
ぴくっ
キュン♥
キュン♥
グプッ
ぴくっ
ぴくっ

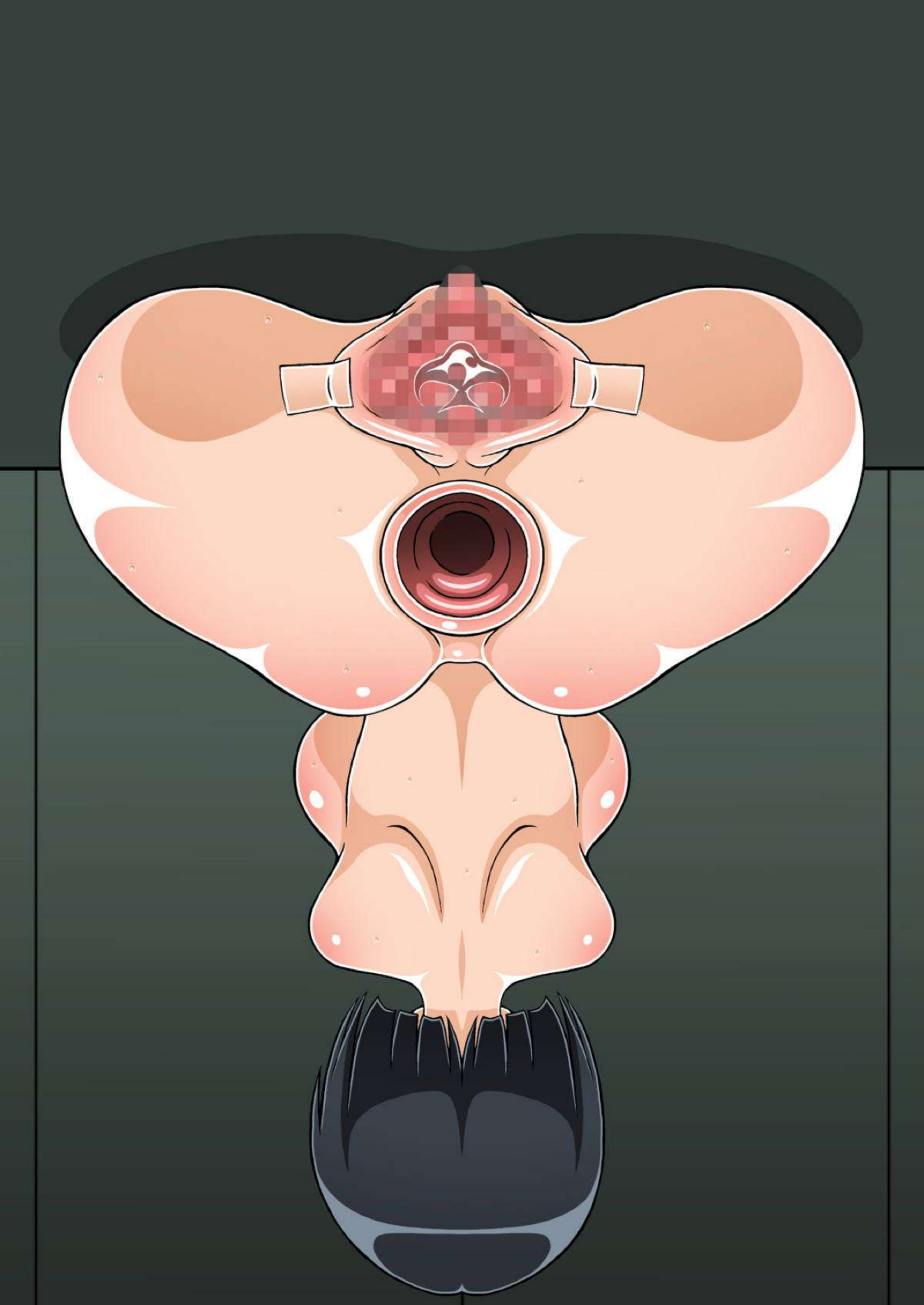
キュウン♥
ヒク
ヒク

ポヨ
キュン♥
キュン♥
クパァ

キュン♥
キュン♥
ゴポッ
グイッ
オッ
オッ
ぷる
ぷる

ドビュッ!!
ブビュー
ブビュー

あっ
ヒクッ
クパァ

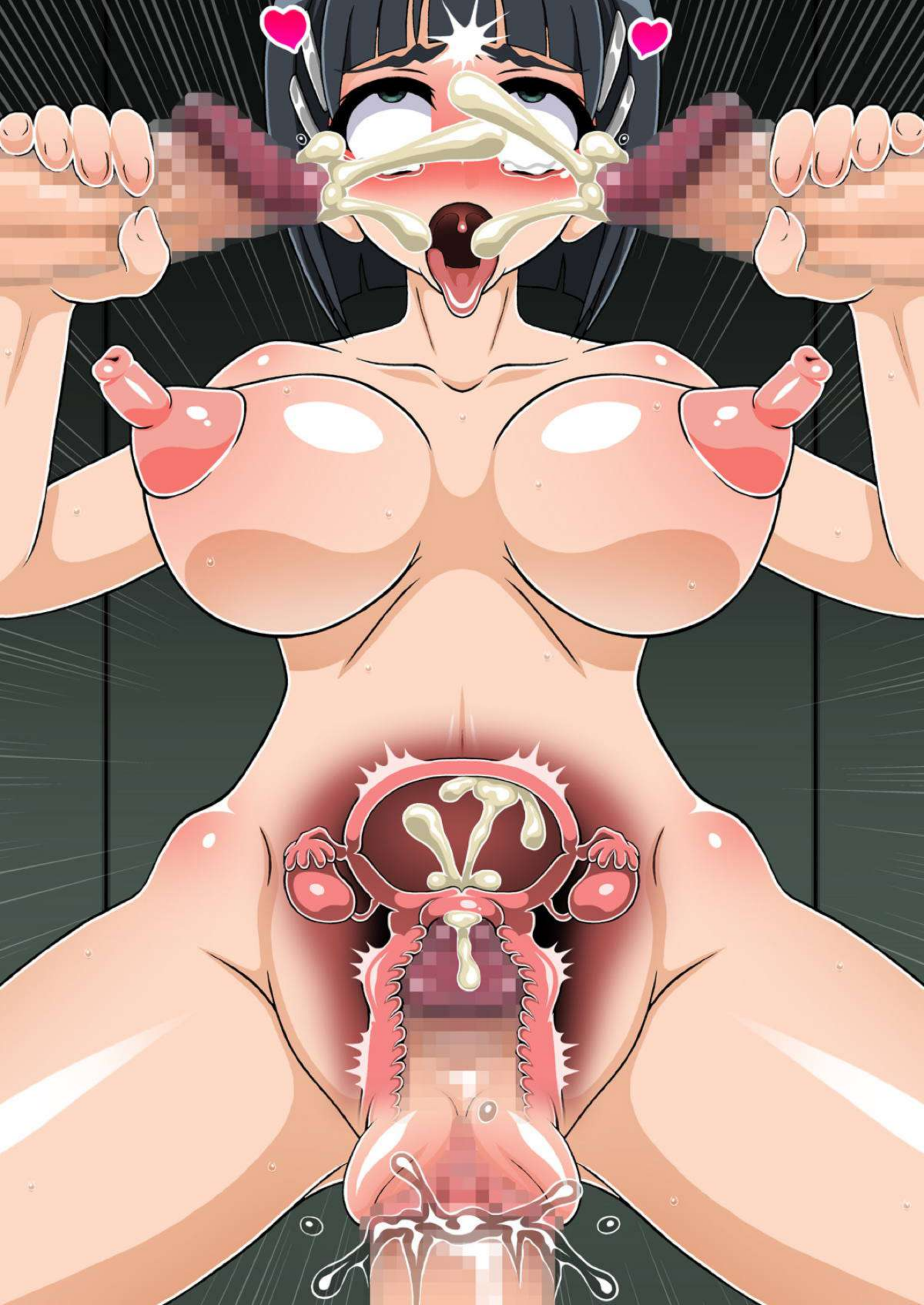


グ
グリン
グリン
ズズウ
ゴッ
ゴッ
ビク
ビク
おおっ
おっ

ズ
ズドッ
歯ぁ食いしばれぇっ！
おらぁっっ！
んぎっ♥
グ！

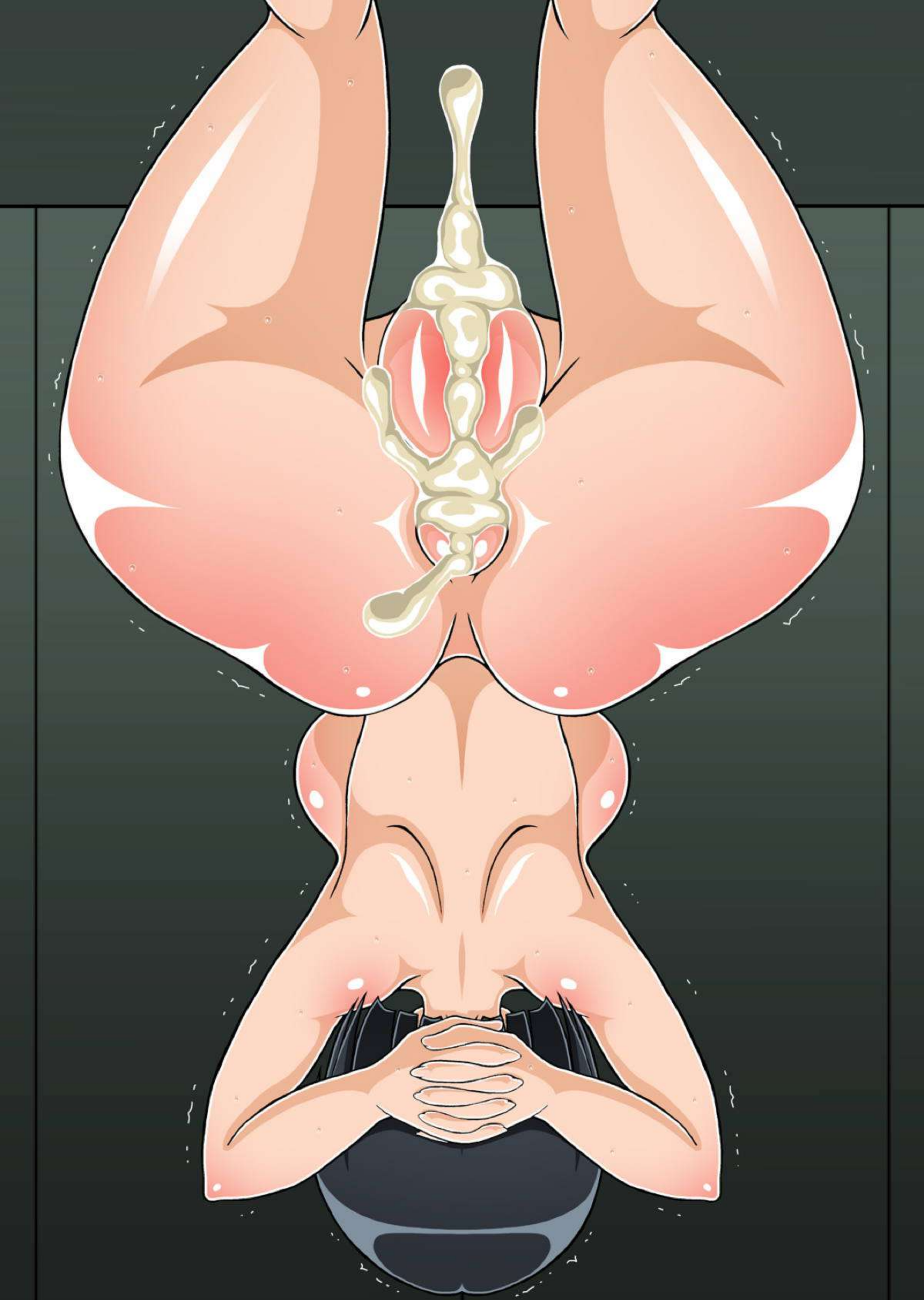
おーい直○ちゃ～ん？
のびてる暇ないぞ～？
勃起チ○ポは
まだたっぷり
残ってるんだぞ？
も…もうオチ○ポ無理…
ゆる…して…
プル
プル
プル
プル
ヒクッ
ヒクッ

キュン♥
キュン♥
ぷに
ぷに
お゛っ♥
私は腰が抜けて
カエルの様に
ペタンとペタばって
動けなくなって
いました…♥
ぷに
ぷに
ははは
無様な格好で
エロいぞ○葉ちゃん
眺めてるだけで
チ○ポギンギンだよ



んぼぉぉ
ドピュ

ピク
ピク
キュン♥
キュン♥
ピク
ピク
ゴポ



ズズゥ
ミチィ
おぉ〜っ
んじゃ俺もアナルいただきまーす！
そいやぁっ！
おおお〜っヌルヌルミチミチすげぇ〜っ！
ダメェッ♥今お尻敏感なのぉ〜っ！
私の穴は休みなく男達の欲望のままレイプされ続けました…♥

♥巨乳エロシルフ♥
交尾穴晒し中

起きないならそのまま
ハメちゃうぞぉ～？
それぇっ！

オオ♥

イキすぎマ○コに
またオチ○ポぉ～っ♥

ビリビリ

ズプッ

にゅぷぷっ

おおお～っ
締め付けるっ～っ
このスケベ穴
最高だぜっ！
私は男の欲望のまま
ガチガチのオチ○ポに
突きまくられます♥
あ～っ
あっ
ズコッ
ズコッ
ズコッ
ズコッ

ズブズブ
ビクッ
ビクッ
ズブズブ
お♥っ
お♥っ

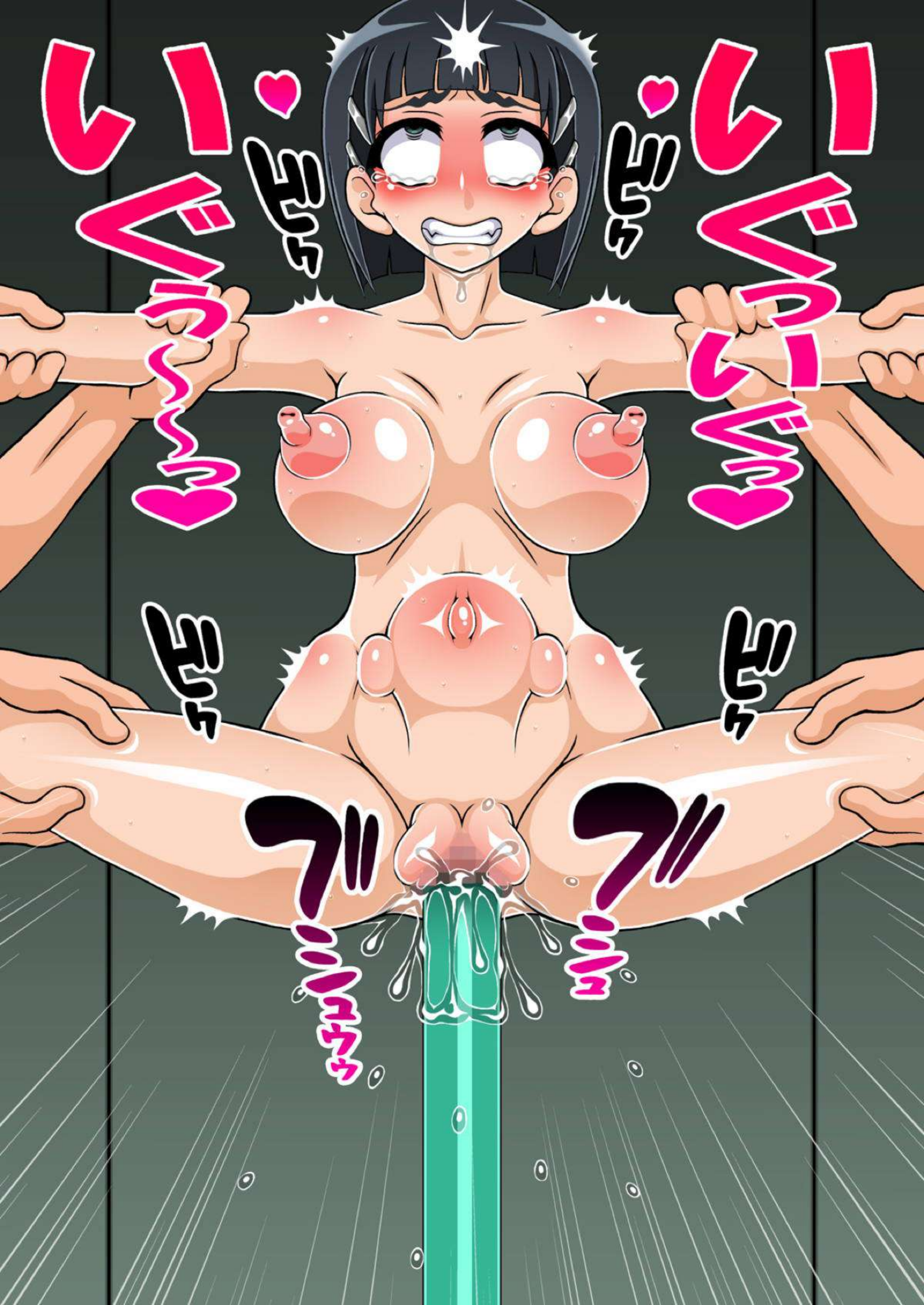
パコパコ
パコパコ
ひっ
ひっ♡

くっ
ドキ
ドキ
キュン♥
キュン♥
ふぅ〜ん

フゥ
フゥ
キュン♥
プリュン

ぶぢゅ
ぶぢゅ
ぶぢゅ

グイッ
キュン♥
キュン♥
プリュン


いいっ
ビクビク
いいっ
ビクビク
ビクビク
ビクビク
ニュウウ
ニュウウ

ん？
ヂュ
ヂュ

おぉ♡
おぉ♡
ドピュ
ドピュ
ビュ！
ビュ！

ぶるん
ズン
ズン
ズン
あ゛
あ゛

じゃあ行きます
見ててね♥

フゥ

フゥ

ギュ

ガ

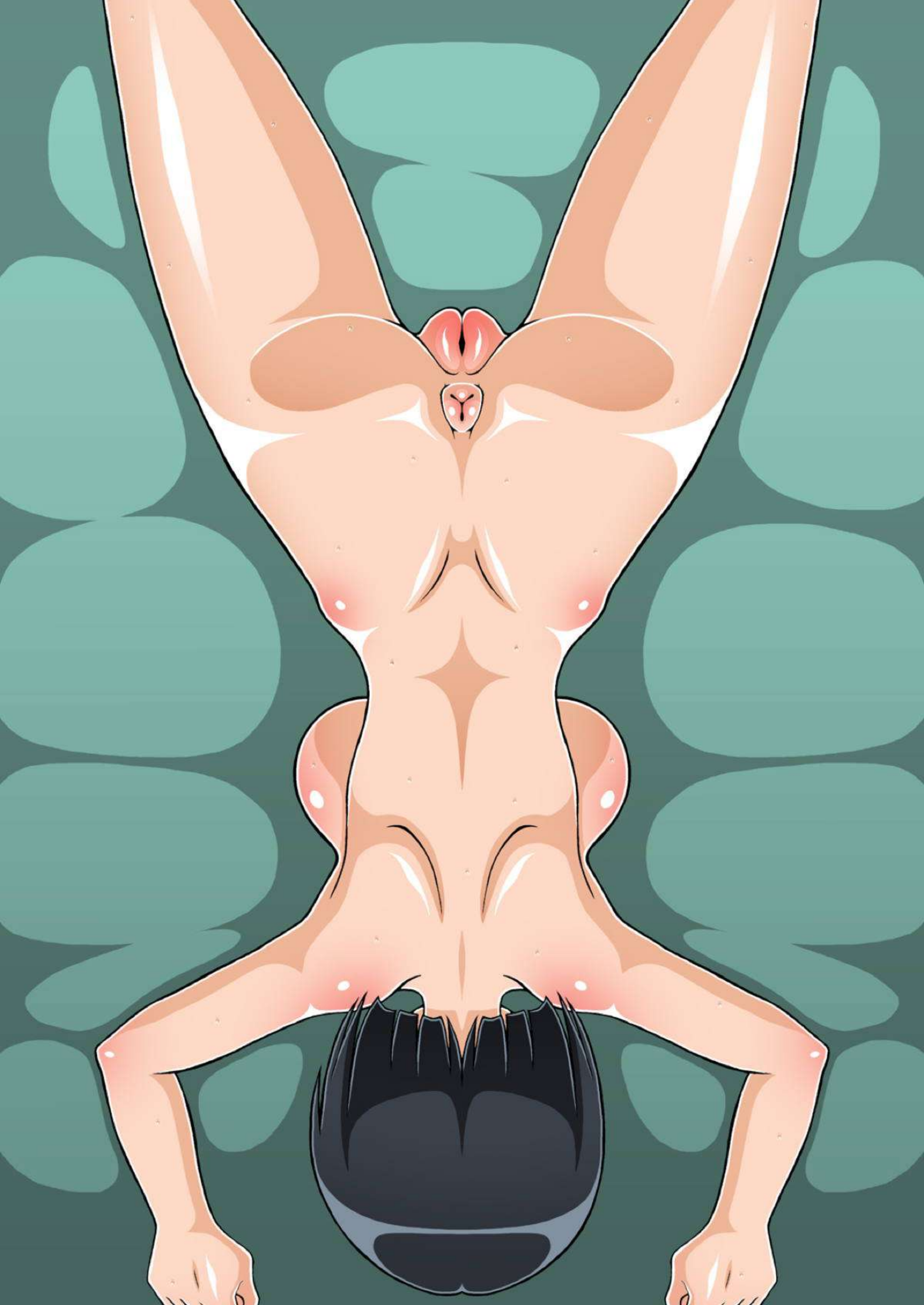
やっと杭の上から解放されると
力が入らずまともに動けない私に
男達は土下座を強要しました

私は震えながら逆らう事無く素直に
土下座しました…もう酷い事しないで…

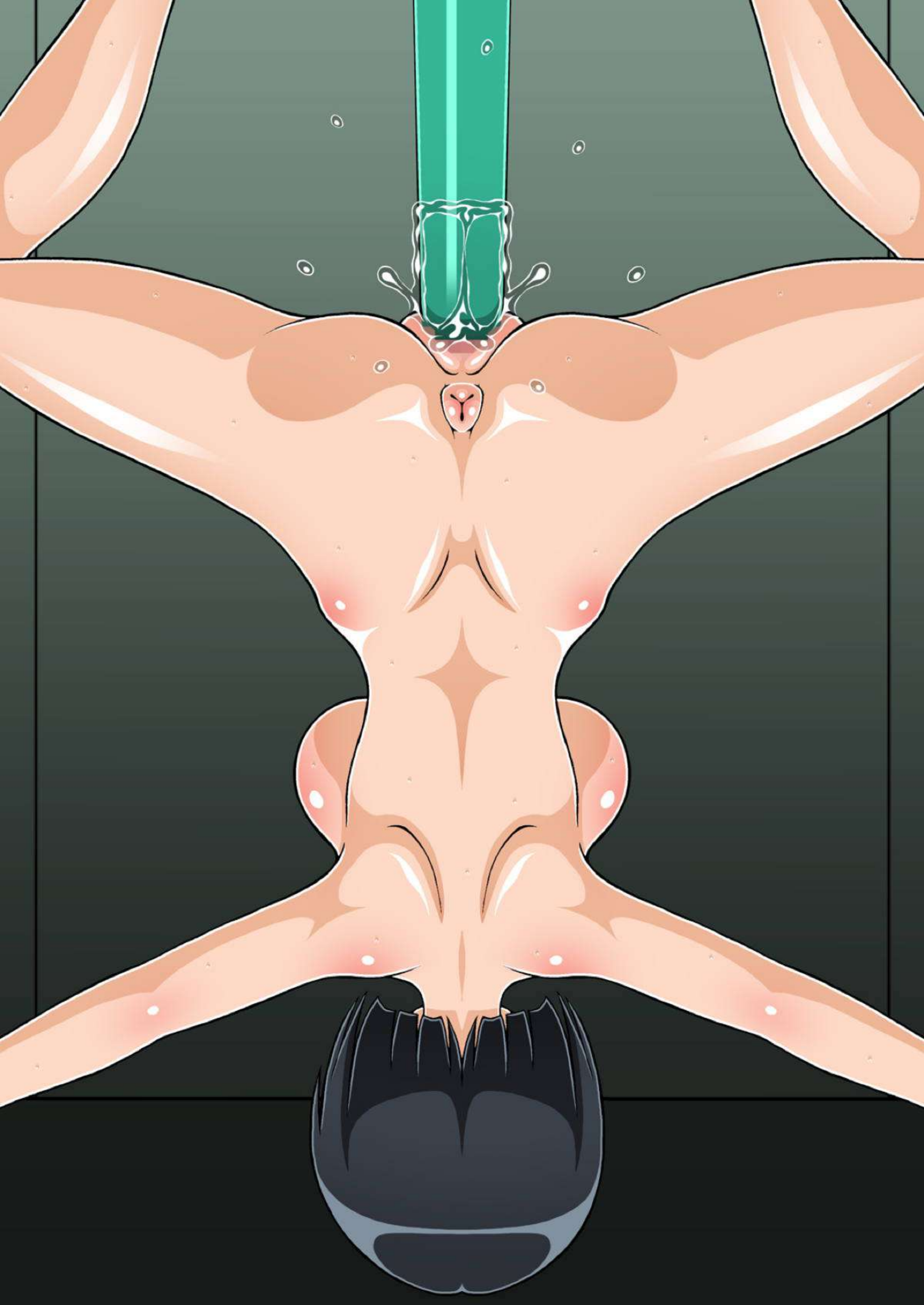
そ～れ！うっごっけっ♪
うっごっけっ♪うっごっけっ♪
はやく動かないと抱き付いちゃうぞ～
マ○コ終了しちゃうぞぉ～？

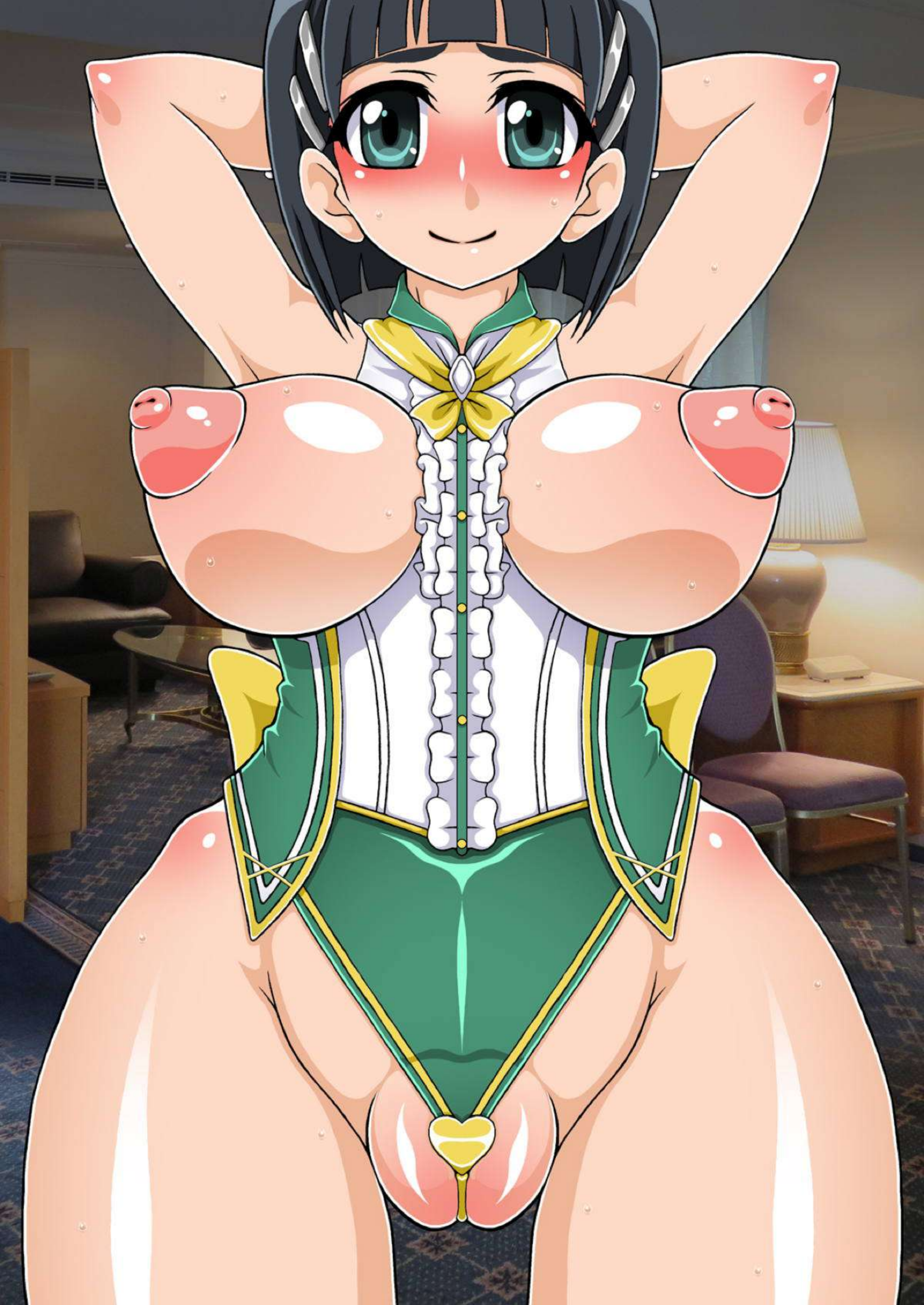
う……うごけ…ない♥
彼らのうごけコールと無慈悲な応援に
私のオマ○コはキュンキュンするの♥

プル
プル
キュン♥
キュン♥
ブルル
ブルル



生涯チ○ポ穴決定♥
よしイイ子だ、その誓い忘れるなよ？
そうそう俺達も極悪じゃぁねぇから
孕んでも責任取ってやるからな
たっぷり遊んで何度もポテてると思うが
いずれ俺達の誰かが結婚してやる
ええっ？
今…私の人生が決まりました…
男達のオチ○ポ穴にされた次は
レイプ魔のお嫁さんが待っています…
こんなに理不尽なのに…
あれだけ責められたオマ○コが
キュンキュン疼いています
キュン♥
キュン♥
返事はどうした？
はっはい
結婚して…
ください…
ビン
ビン





ひぃっ

ヤ"

あっ
あっ
ぷる
ぷる
キュン♥
キュン♥
ヒク
ヒク
ぷる
ぷる
ゴポポ

ヒク
ヒク

キュン♥
キュン♥
ゴポッ
プル
プル
プル
プル
オ゛ッ
オ゛ッ

キュン♥
キュン♥
ズ♥
ズ♥

グイッ

キュン♡
キュン♡

よーし次は俺な～

ああっ！まっ待ってっ
もう少し休ませてぇっ！

だめだめ～えーと何だったかな
可愛い子には千○ポを勃起てろ…だっけ？
昔の偉い人の故事に倣うから
直○ちゃんは休むの禁止なっ

あぁっ

ポコン

そっそんな意味不明なぁ～っ

きみがエロすぎるのが悪いんだよ
こんなドスケベな体にデカチチぶら下げて
俺達の千○ポをこんなに勃起させる
責任をとるんのは当然だろ
まさに義務と言っていいよな？「おーっ」

り…理不尽すぎる…

ビュ!!
トピュ
そしてまた私の体内へと
男達の熱いドロドロの欲望の塊が
大量に注ぎ込まれるのでした
オマ○コで精液の味が判る…？
そんな感覚に膣奥が熱くなるの♥

あ〜っ

あ〜っ

そ〜れ！マ○コで杭打ちぃ〜っ！

やめてやめてぇ〜っ
マ○コ死ぬっマ○コ死ぬっ
オマ○コ死んじゃう〜っ！

ドスッ

ドスッ

ドスッ

ドスッ

ズ
ズ
ヌコヌコ
ヌコヌコ

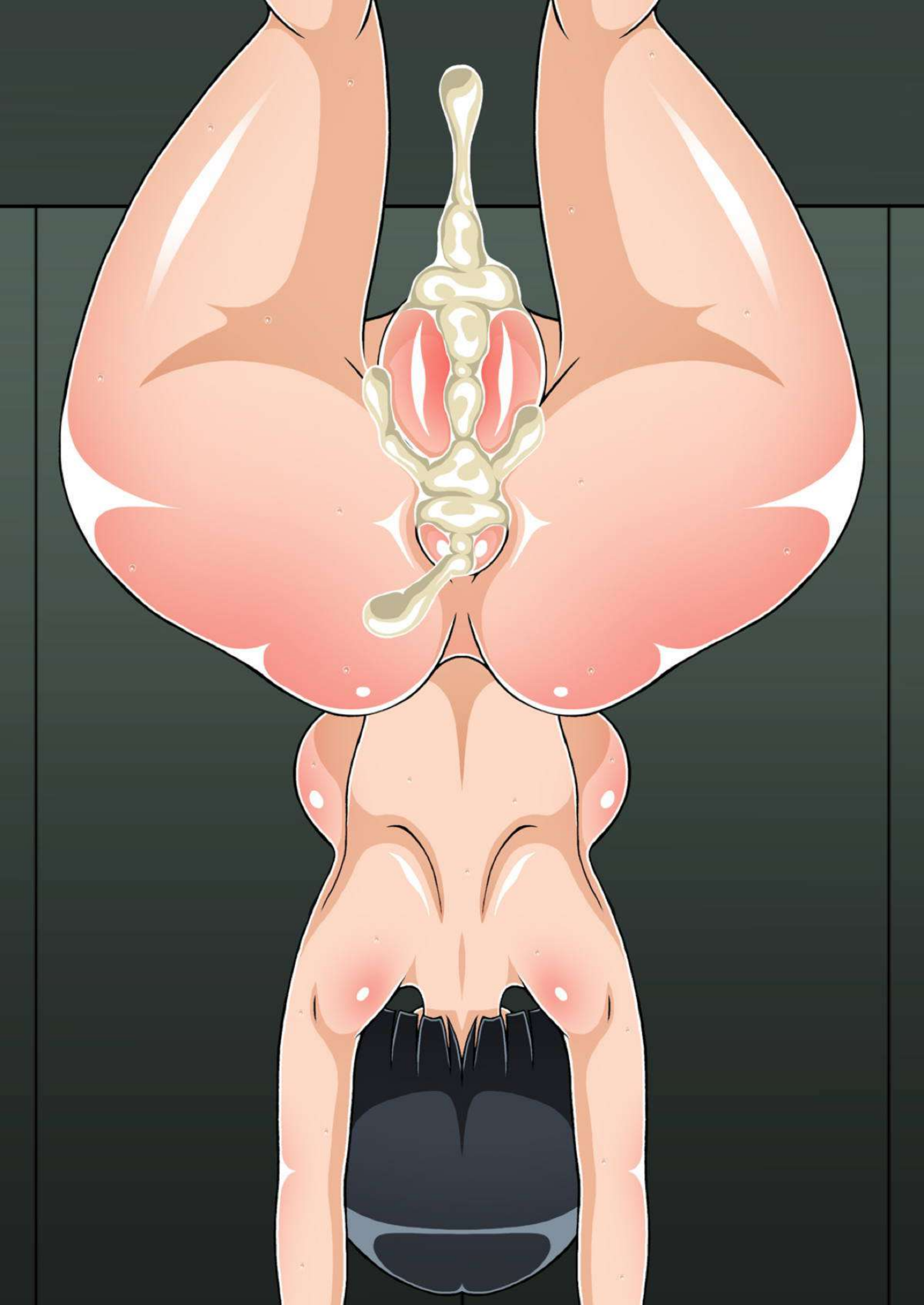
ドキ

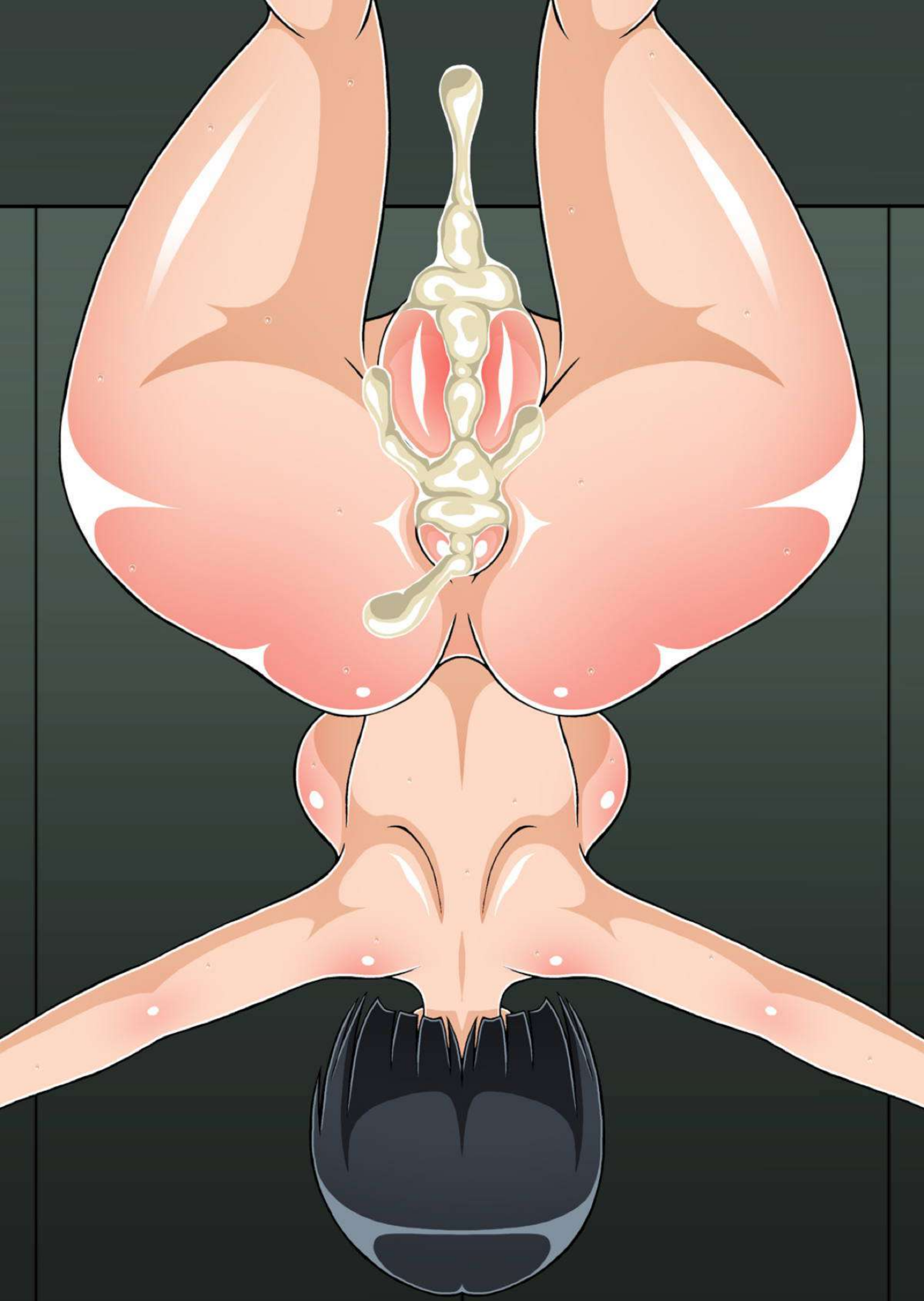
ドキ

ヒク

ヒク

ヒクッ

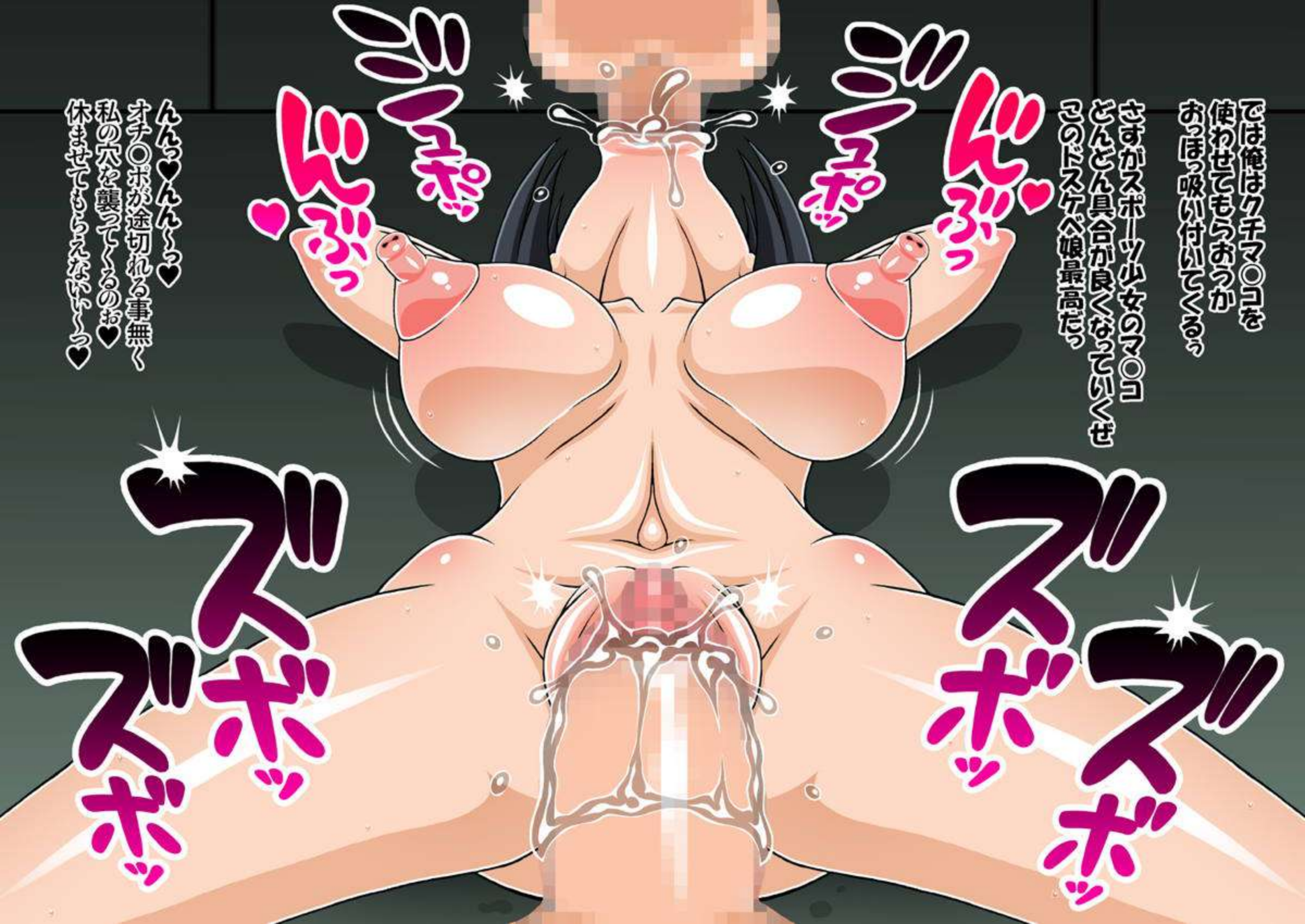




ドキ
ドキ
フーッ

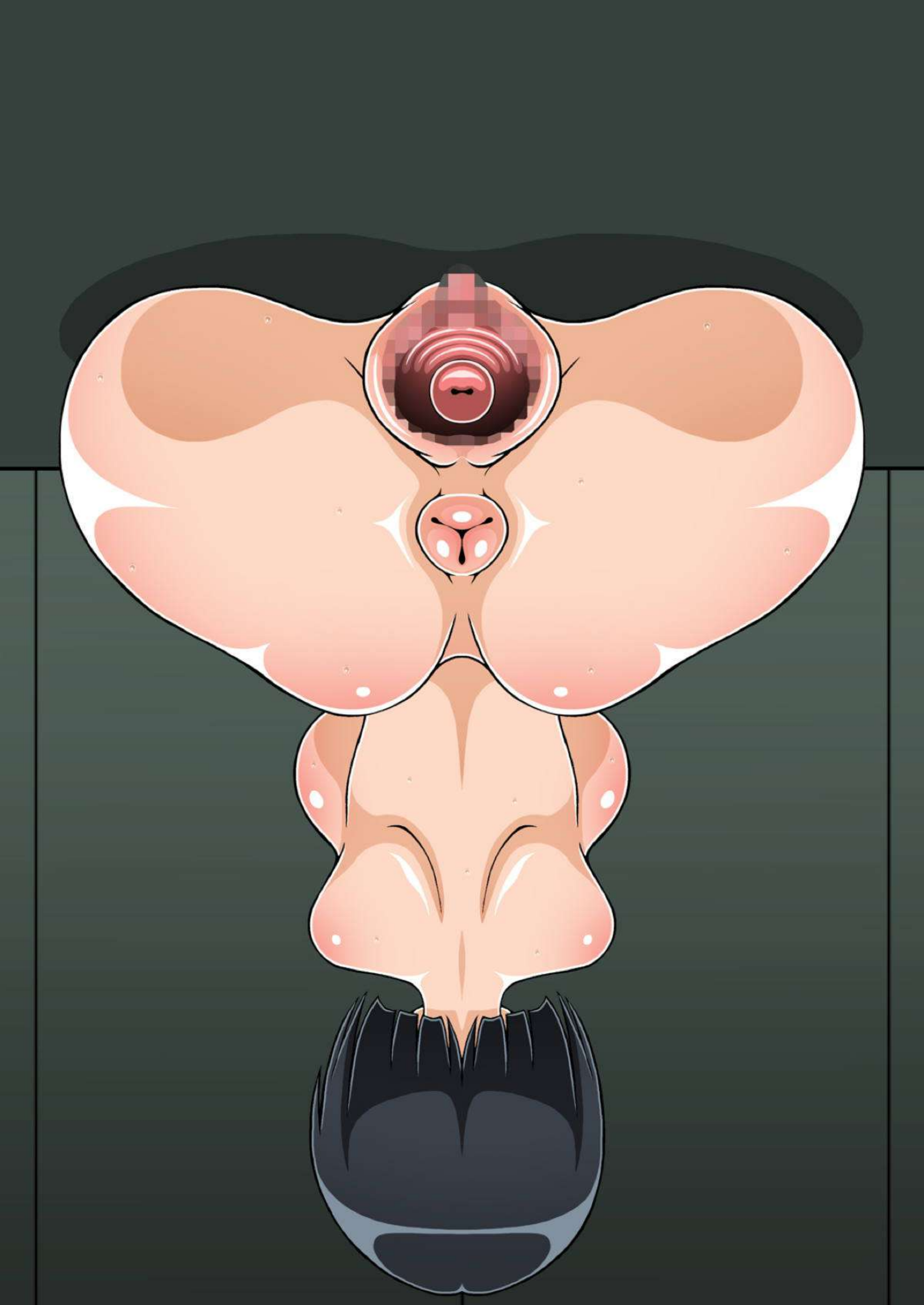
いいっ
いいっ
ビクビク
ビクビク
ビュ
ビュウウ
イキ出しやがれ○葉ちゃん
ビクビク痙攣が
すげ～伝わって来る～
こんな酷い事を
されてるのに
酷く苦しいはずなのに
私は凄ましい絶頂で
全身を激しく
痙攣させるのでした

ビクッ
ビクッ
あっあっあっ
ビクッ
ビクッ


では俺はクチマ○コを
使わせてもらおうか
おっぽっ吸い付いてくるぅ
さすがスポーツ少女のマ○コ
どんどん具合が良くなっていくぜ
このドスケベ娘最高だっ
んんっ♥んん～っ♥
オチ○ポが途切れる事無く
私の穴を襲ってくるのお♥
休ませてもらえないぃ～っ♥
ぐぶっ♥
ごぷっ
ごぷっ
ぐぶっ♥
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ

♥巨乳エロシルフ♥
交尾穴晒し中

ドビュッ
ひぃ～っ♥
メコメコ
ひぃ～っ♥
また射精されてるの
私のオマ○コもお尻の穴も口も
全部オチ○ポ穴ぁ～っ♥

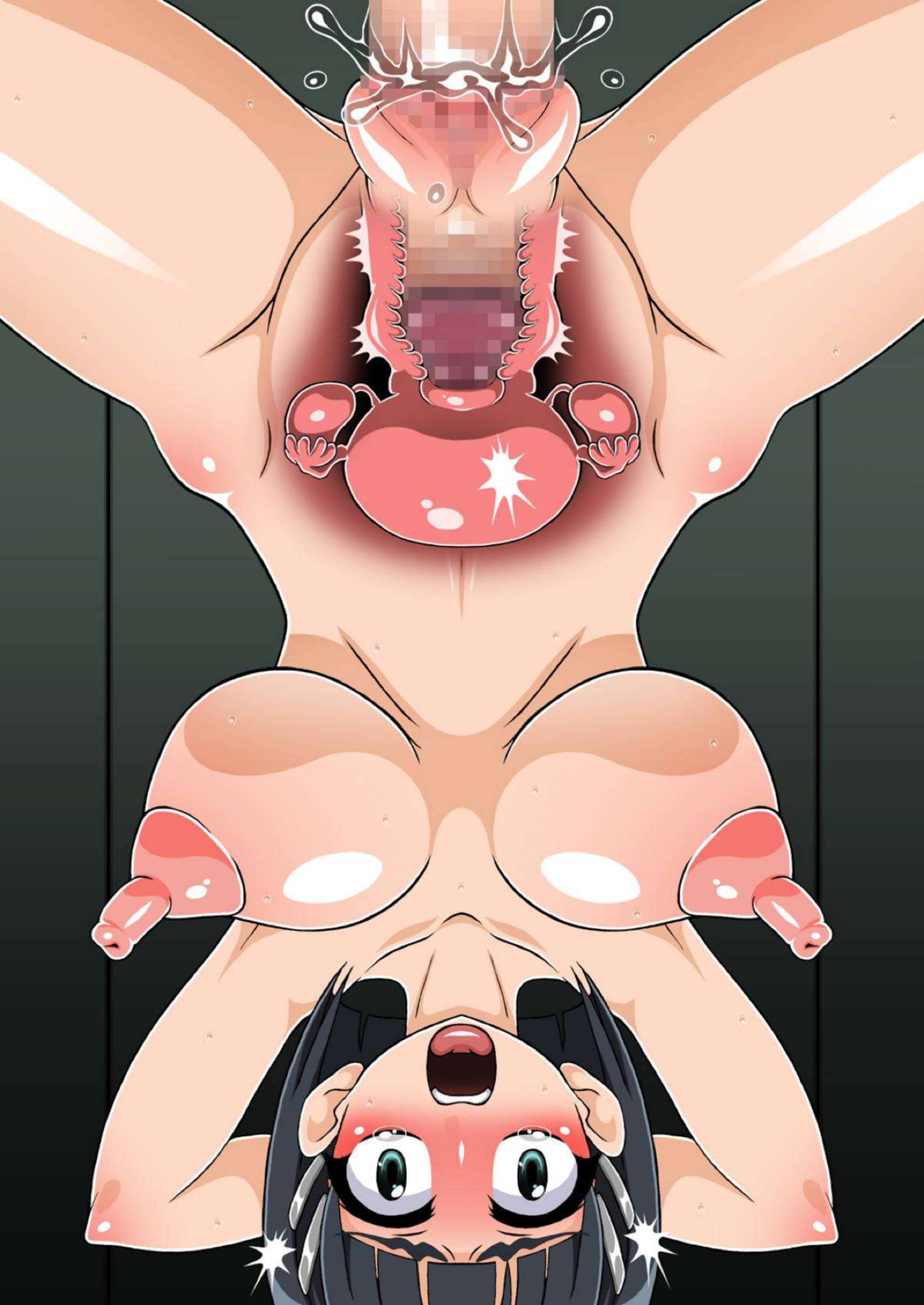


ドビュッ!!
ズパンッ
おっ♥
おぉ!!♥

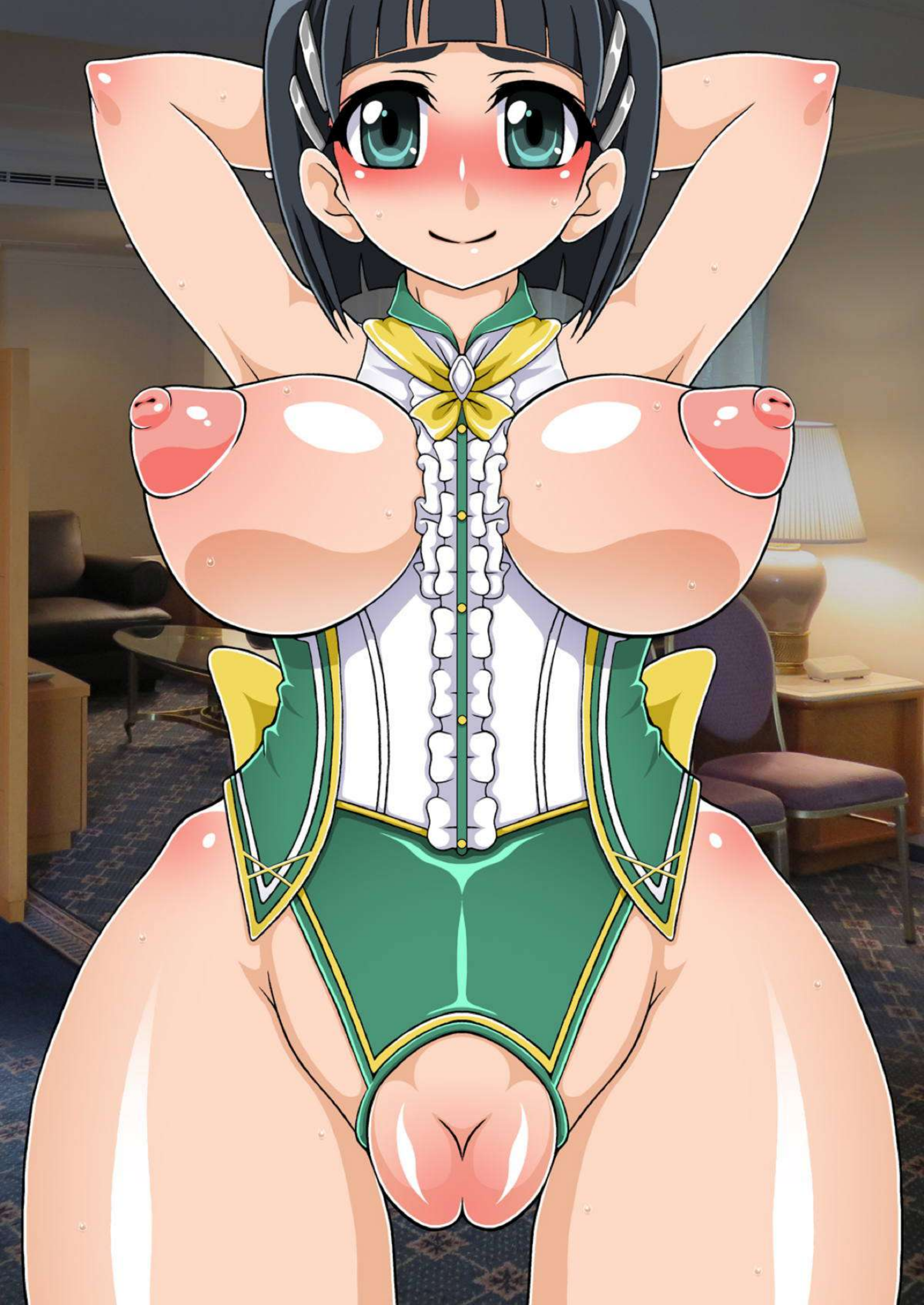
ドピュッ
ビュッ!ビュッ!
ビクッ
ビクッ
おぉ♥
おぉ!

プル
プル
プル
プル
キュン♥
キュン♥
ヒク
ヒク

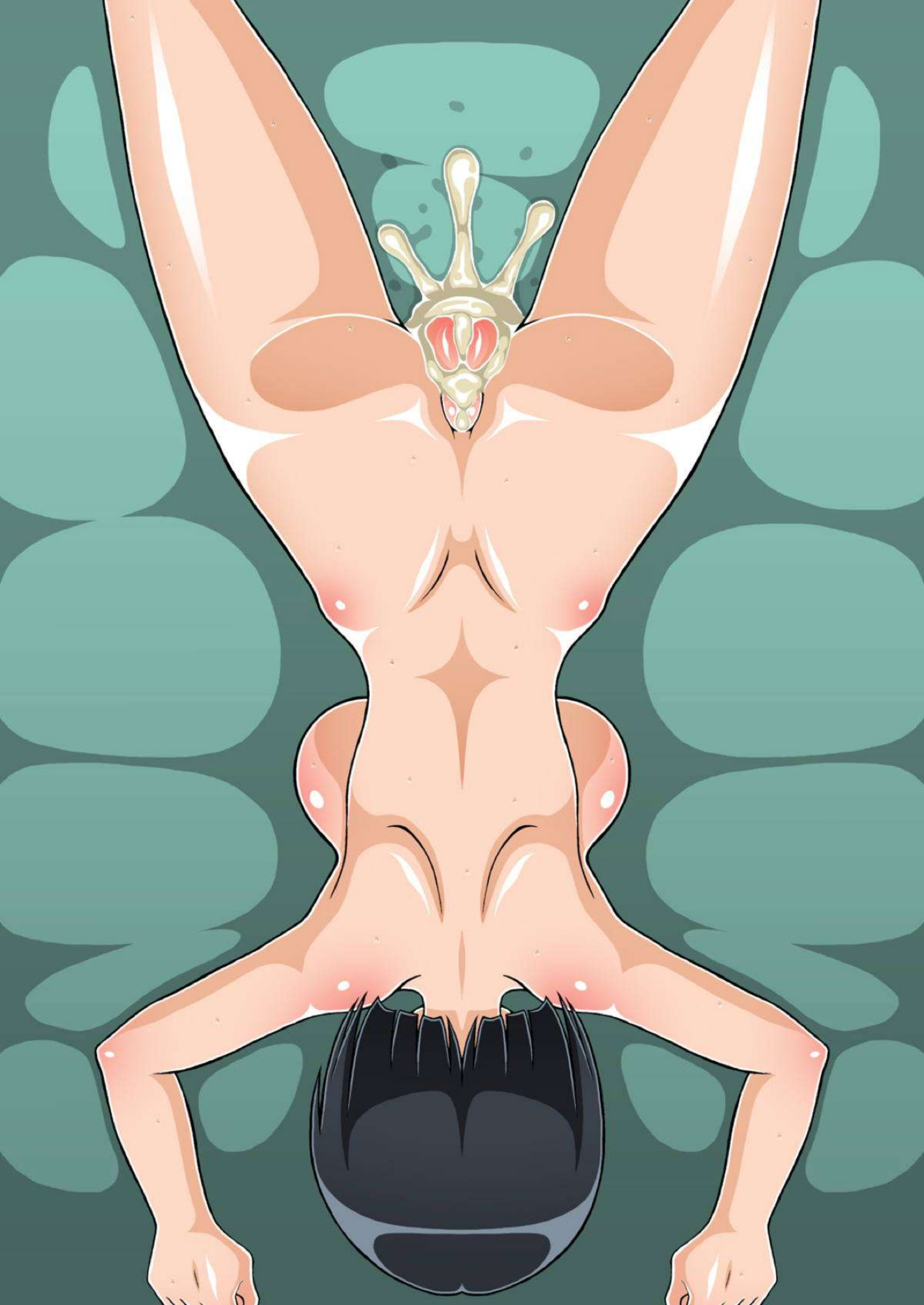
ドキ
ドキ
クイッ
クイッ

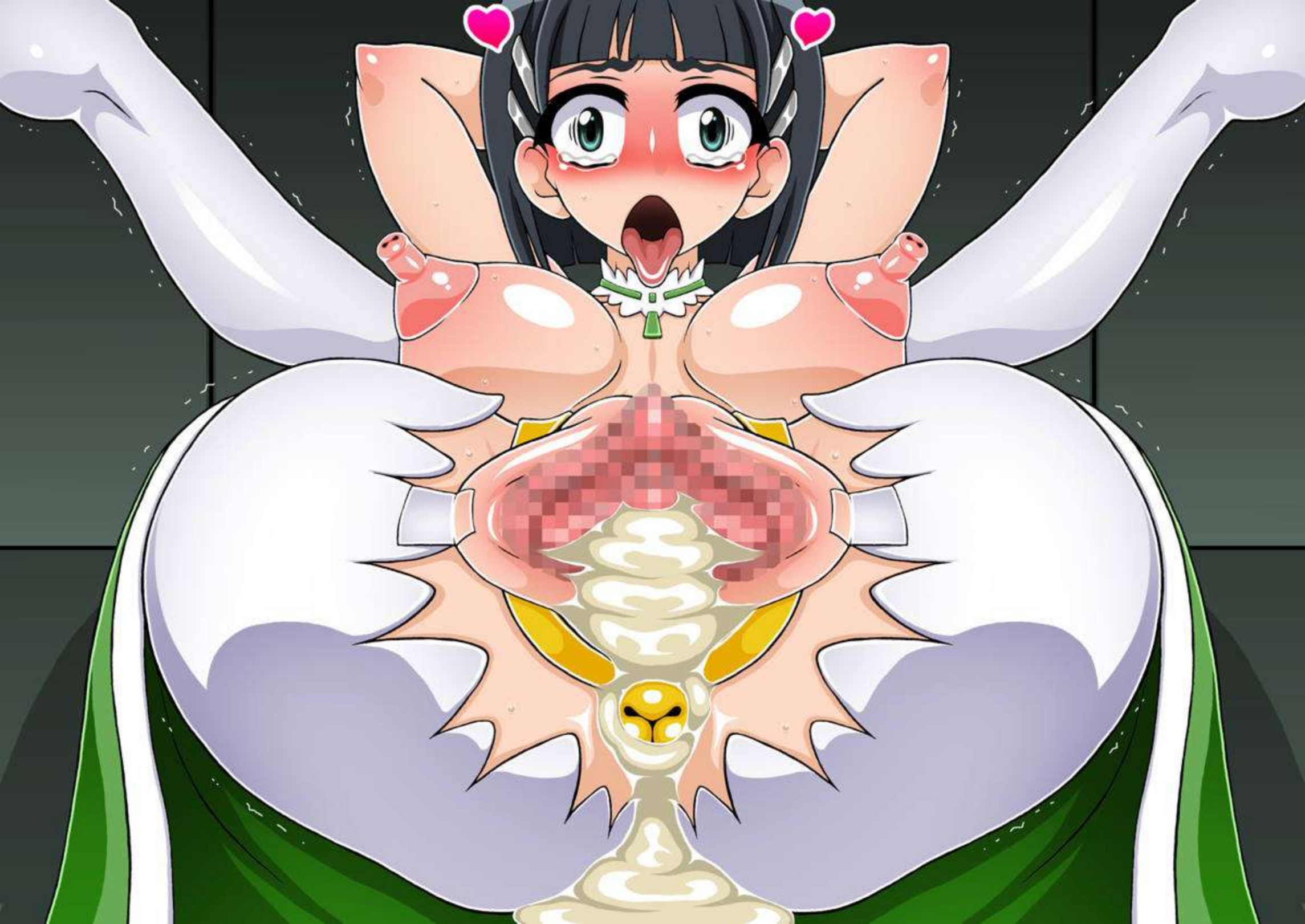


あっ
あぁ
ぷるん
ぷるん
ゴゴ
ヒィ
ヒィ
ヒィ



そして私に生涯絶対服従の
性奴隷になる事を誓わせるのでした
勿論内容は男達に指示されるまま
私の残りの人生を狂わせる
女をモノ扱いする
あまりに酷い理不尽な誓いです…
プル
プル
プル
プル
私…桐ケ谷○葉は
生涯皆さんの
…オチ○ポ穴に
なる事を誓います…
お好きな時にハメて
性処理に利用し
特に危険日を狙い
子作りを楽しんで
私を孕ませてください





ふぇ♥

自らオマ○コ処刑です♥
とても危険なのでマネしないでね
大切なオマ○コが壊れちゃうよ♥

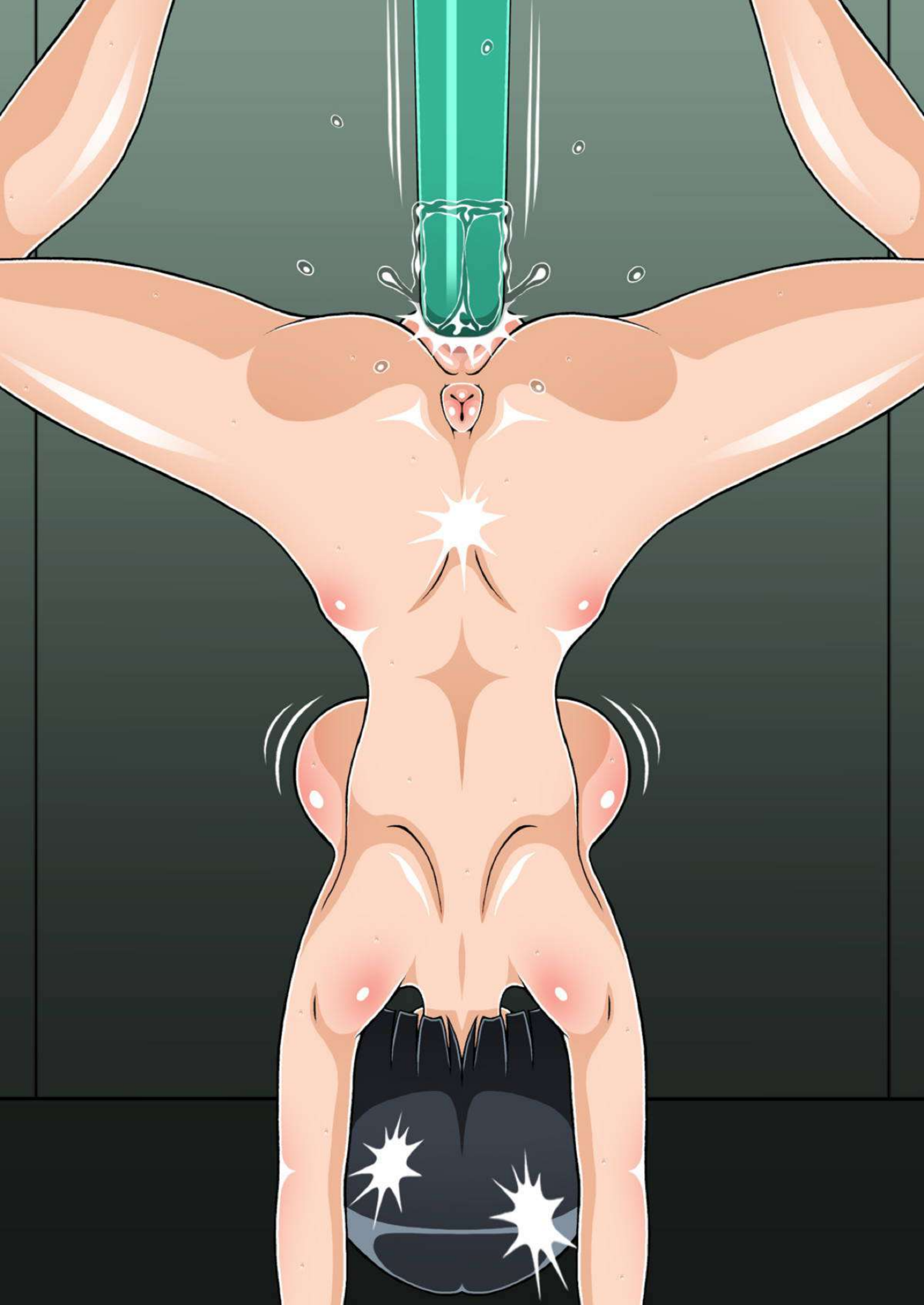
今日は自ら
オマ○コ処刑します
無様な私の姿を
たっぷりと
お楽しみください♥

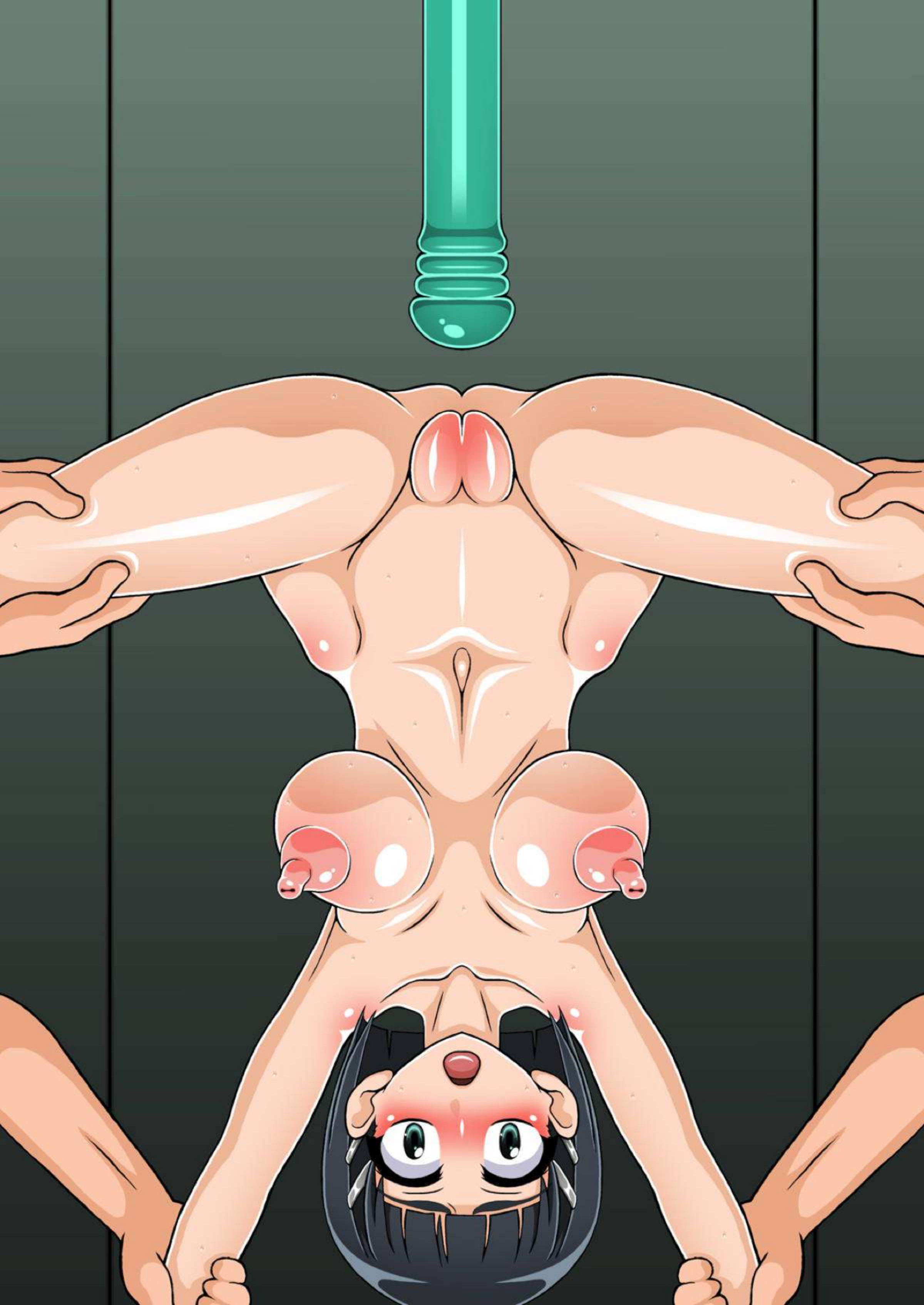
ドキ

ドキ

いつもの場所に行くとコレが待っていました
あれから何度かこの杭に突き刺さりましたが
きちんと足が床に着いてれば
そんなに怖いものじゃありません♥

キュン♥

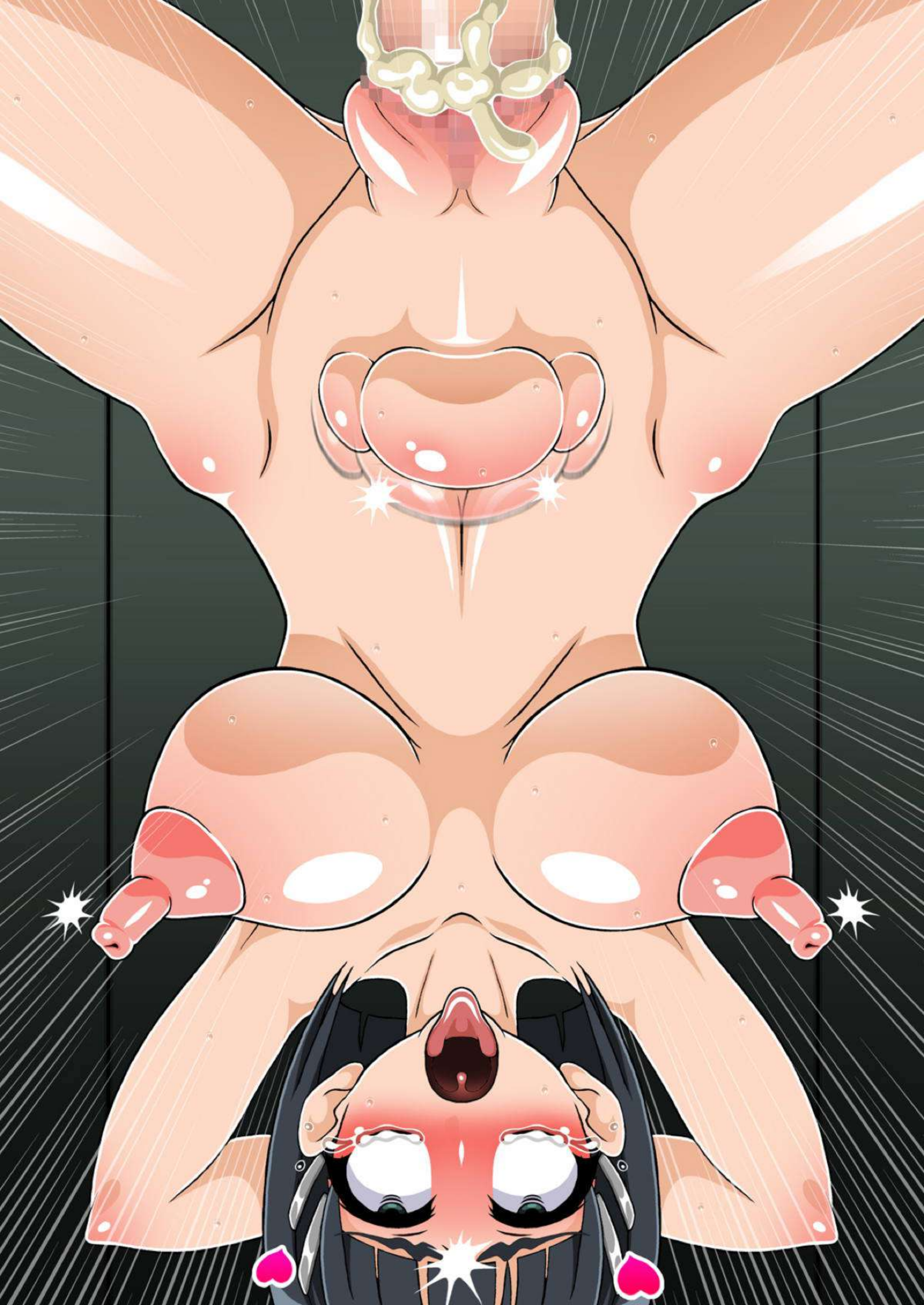




そして自らオマ○コをパックリと広げ
オチ○ポ穴を剥き出しにします
私の痴態を凝視する彼らのオチ○ポのように
クリトリスもビンビンに勃起して
私も興奮してるのが
バレバレです♥
ああ…あれからまだ数度しか
オチ○ポ穴を使われてないのに
私はもう完全にオチ○ポ穴化したみたい♥
ドキ
ドキ
ビーン
クパァ
トロ

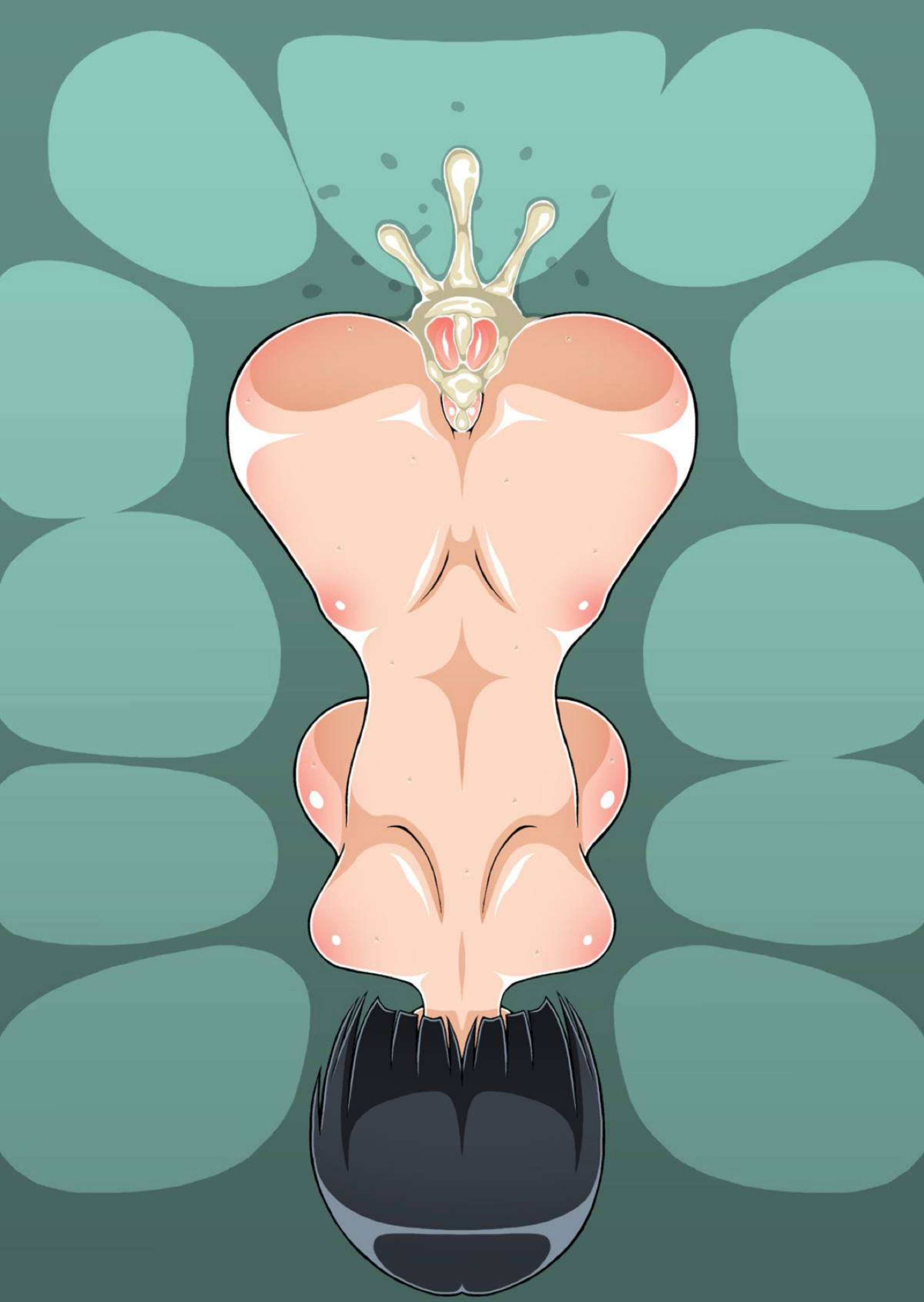
ブブブブ
ブブブブ
ブブブブ

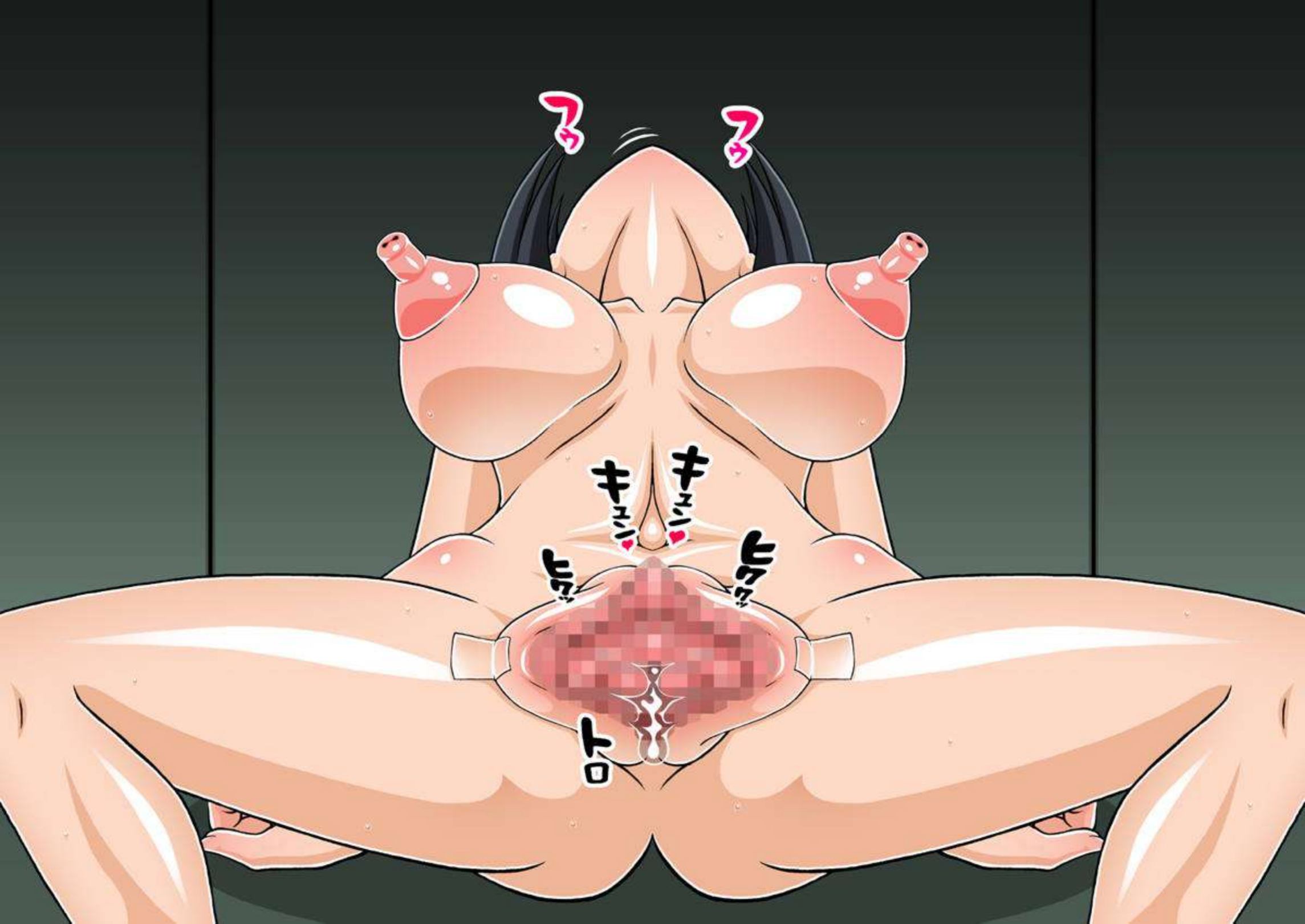
ア！
ア！
ァ…
ァ…
キュン♥
キュン♥
ズル
ズル
ァ…
ァ…

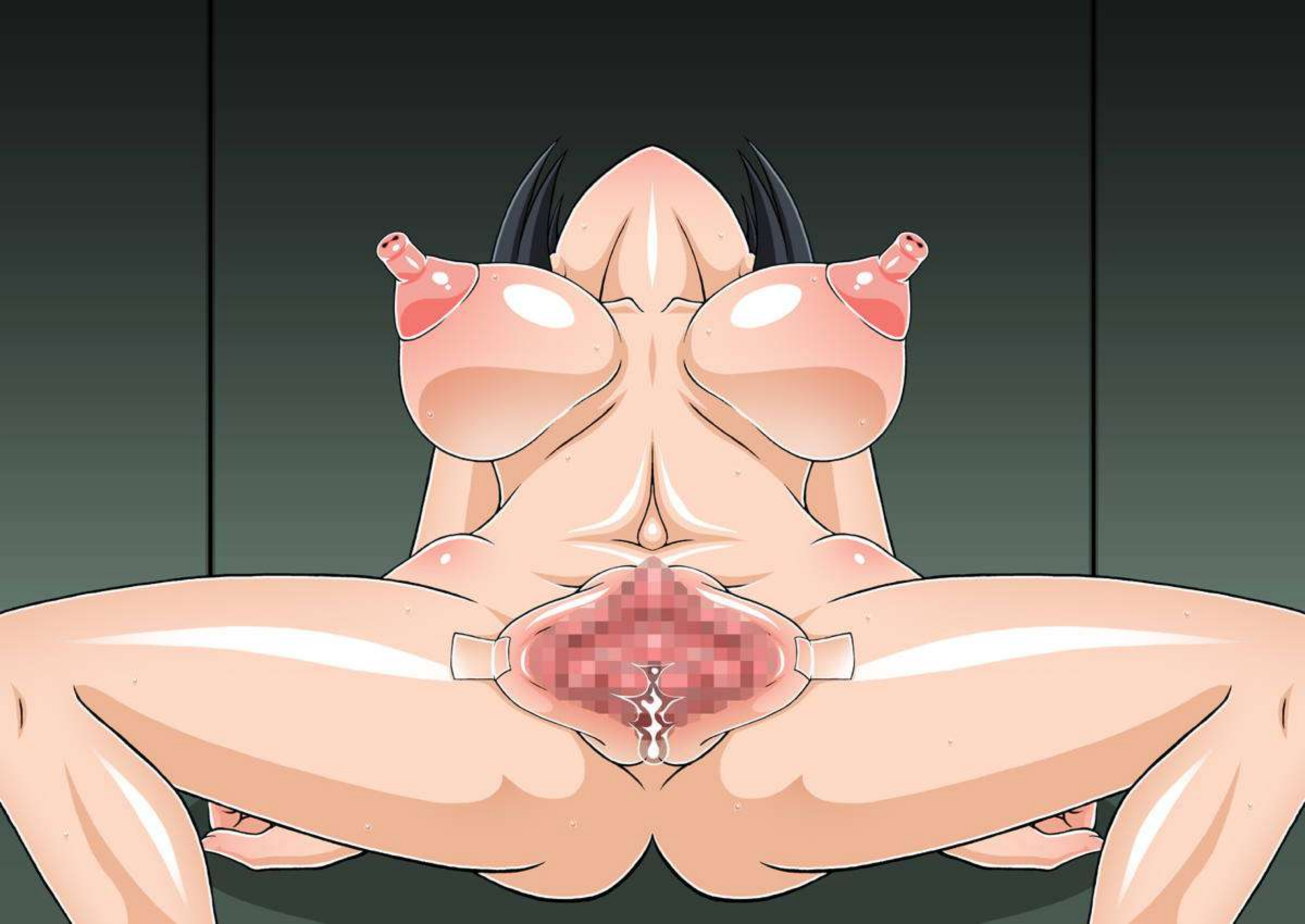


オ゛
オ゛
ぷに
ぷに
ぷに
ぷに
ブピッ
キュン♥
キュン♥

ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ




フゥ
フゥ
キュン♥
キュン♥
ヒクッ
ヒクッ
トロ



ゲゲ
ドキ
ドキ
クズ
クズ

ほらほら次のチ○ポが待ってるよ～
直○ちゃんと誰かがズコバコ
オマ○コしてる間に
他のチ○ポがどんどん
復活しちゃうからもっと頑張らないと
いつになっても終わらないぞぉ？
プル
キュン♥
キュン♥
プル
雄々し～勃起したオチ○ポが
プルプル痙攣して動けない私へ
無慈悲に向けられました…
ビン
ビン
ああ…そんな…
プル
プル

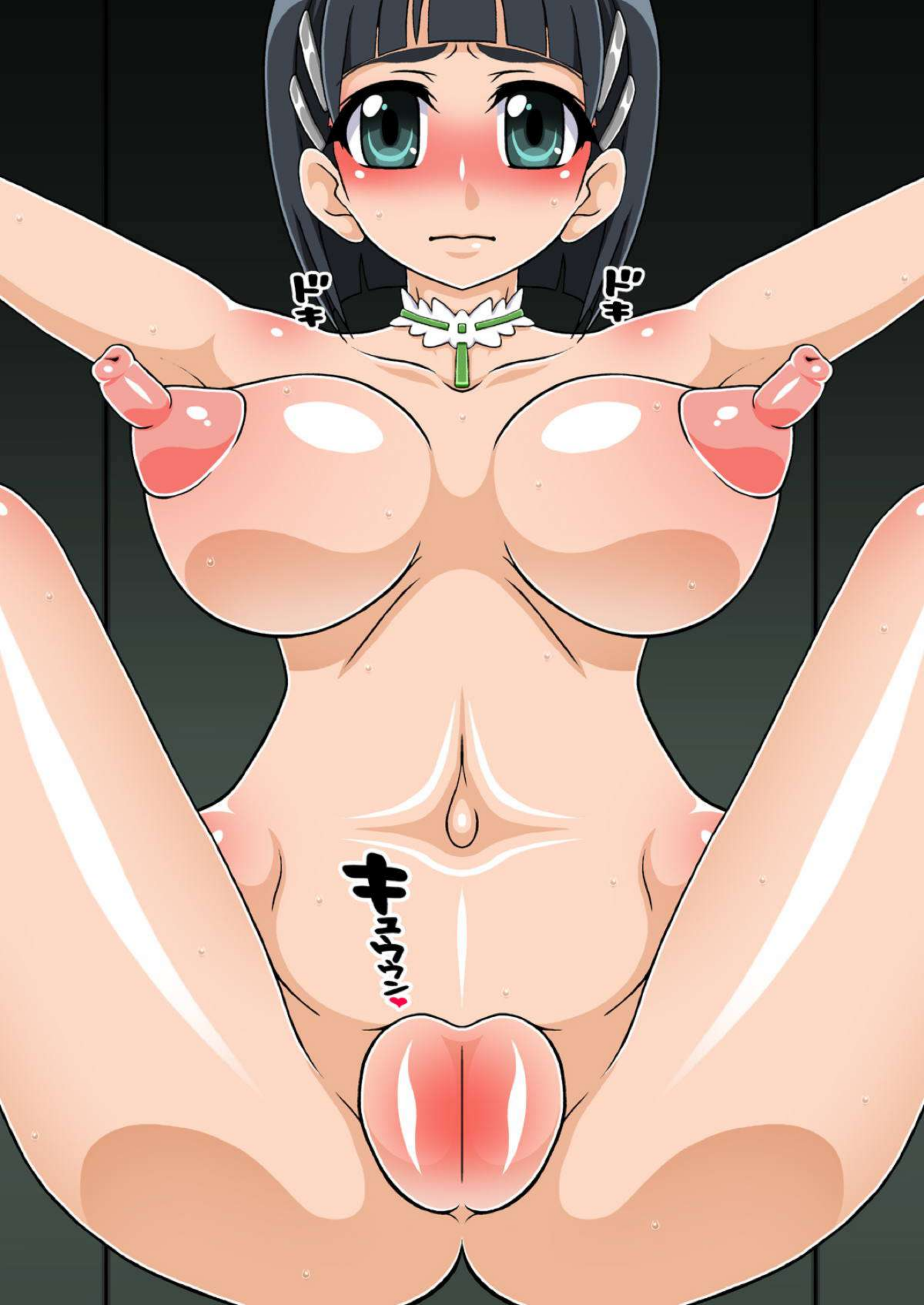
そしてダブル射精っ♥
熱いのが両穴にぃ～っ♥

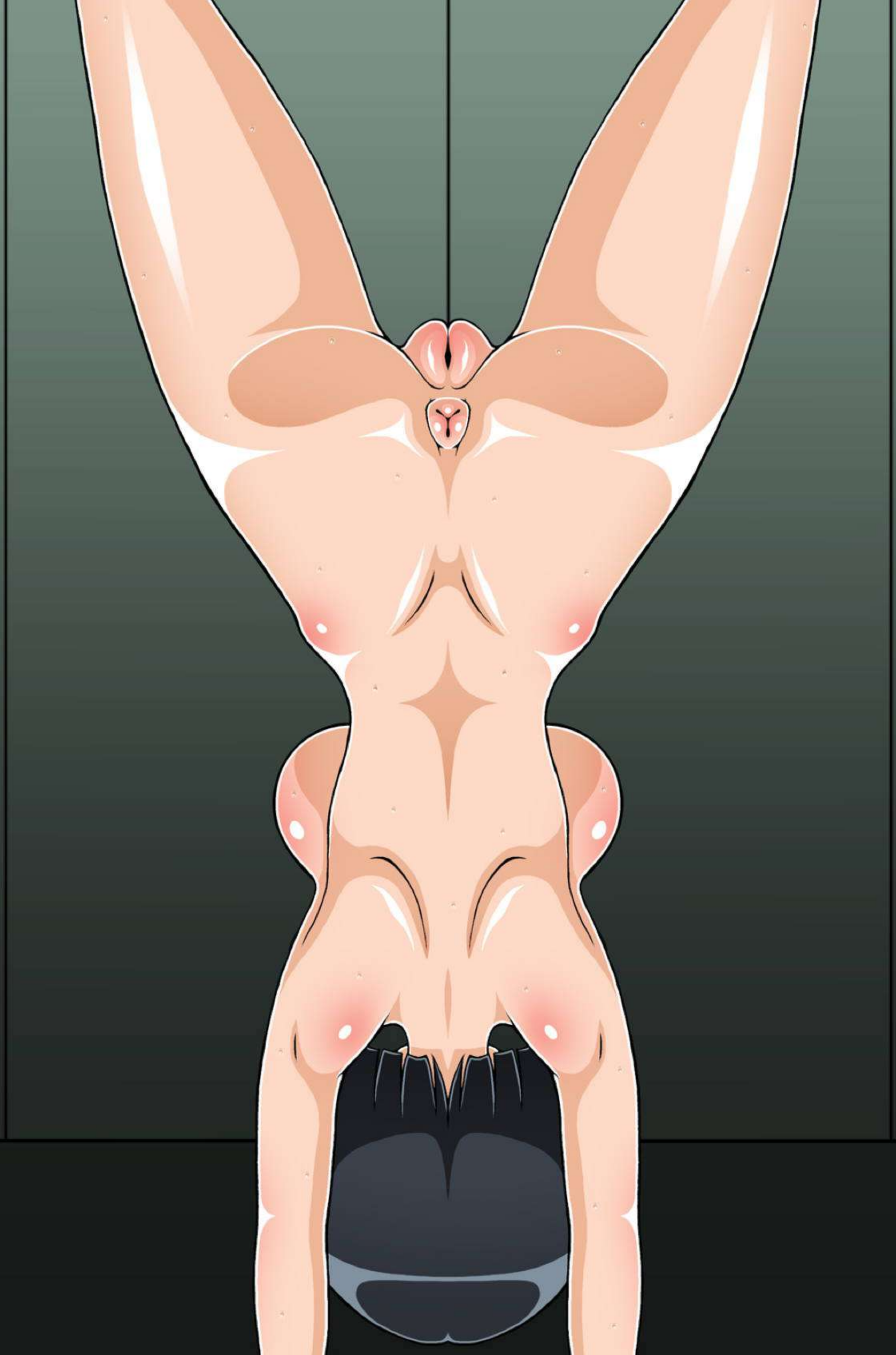
おぉぉ♥

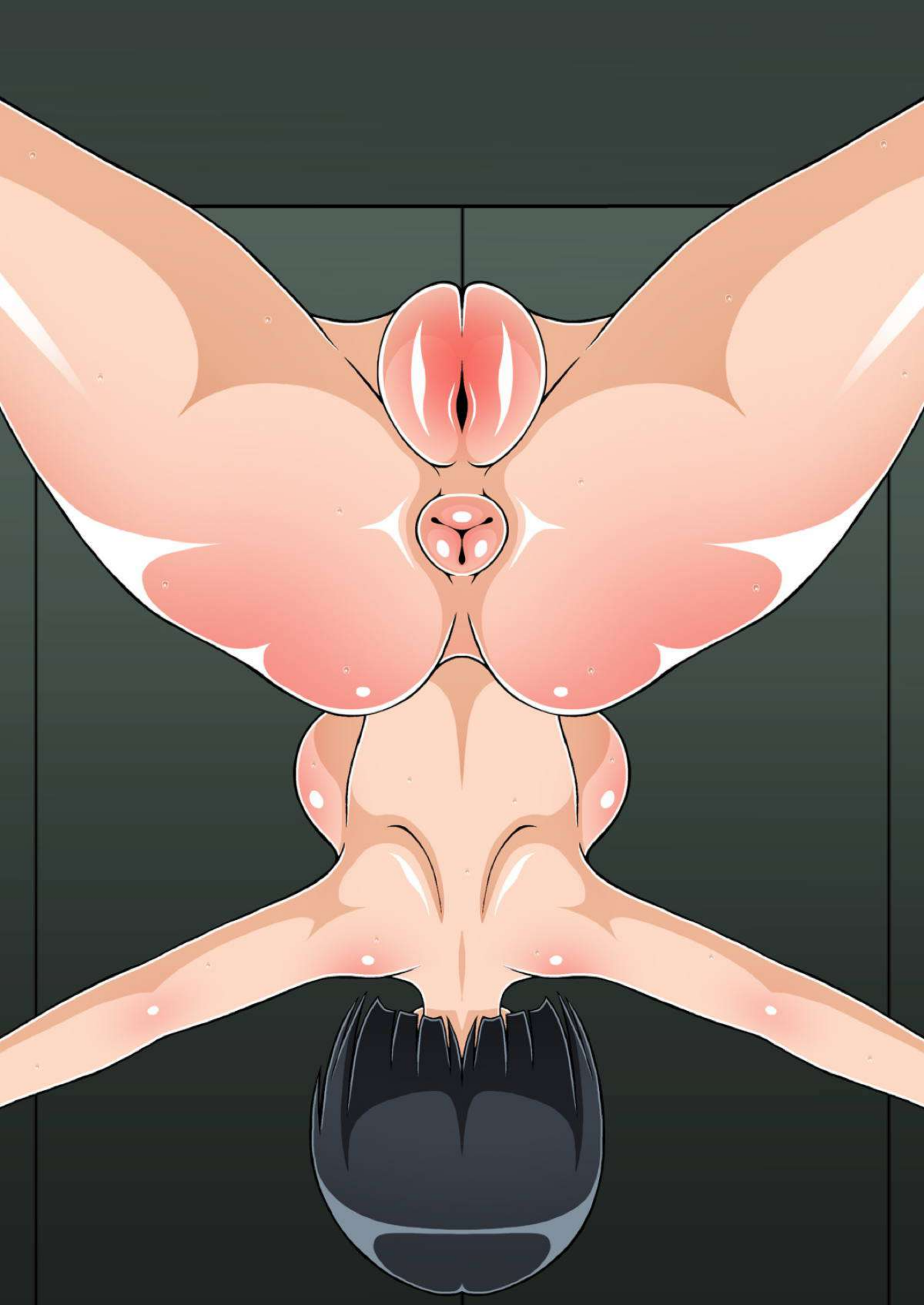
私を嬲る男達はオチ○ポを
思いっ切り奥へとねじ込み
吠えながら射精しています♥

ドピュッ

ブビュ！


ドキ
ドキ
キュン♥





ぐぐっ

極上孕ませチ○ポ穴ゲットォ～ッ！
じゃあ助けてやろうか…ただし
子宮潰れない程度にマ○コ処刑は
継続だけどな！

ぐぐっ

そ、そんなっ
やめっやめてぇっ！
うぐっ♥うぐっ♥
オマ○コがあーっ！

ゴゴ

グッ
ゴッ ゴッ
グッ

妊娠できる

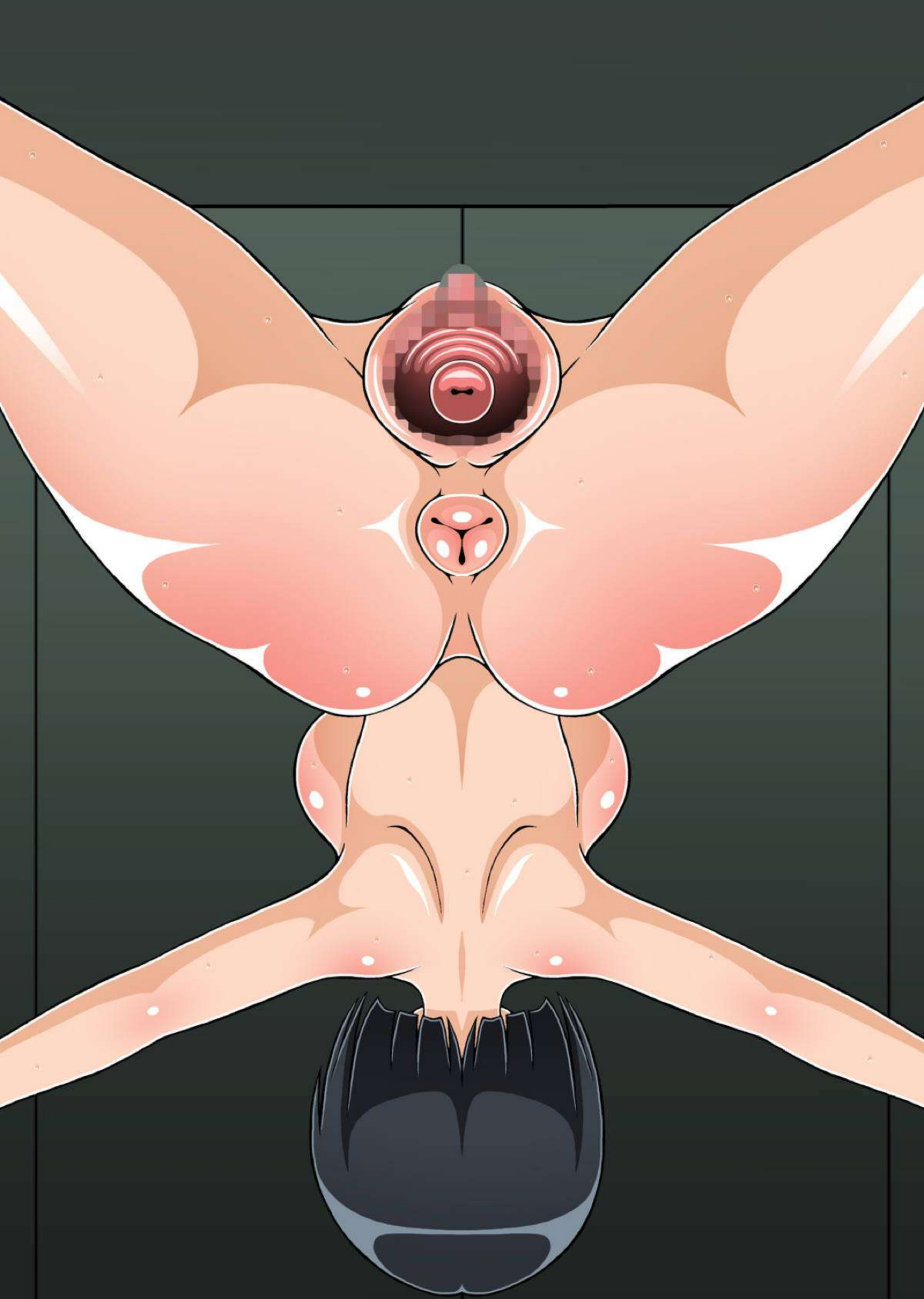
オマ○コぉ～♥

メコッ

メコッ

イル

イル



ひぃっ

ヒッ

ぬるぬる

フリ
フリ
フリ
フリ
フリ
フリ
ぶりぶりぶり

ほ～ら立った立った
おかわりのチ○ポが○葉ちゃんの
ドスケベマ○コを待ってますよ～

クパァ

今仲間が一人増えたから五人
最低でも五周はするから
二十五発は覚悟しとけよ
こりゃ妊娠確実か？

ポヨ

キュン♥
キュン♥

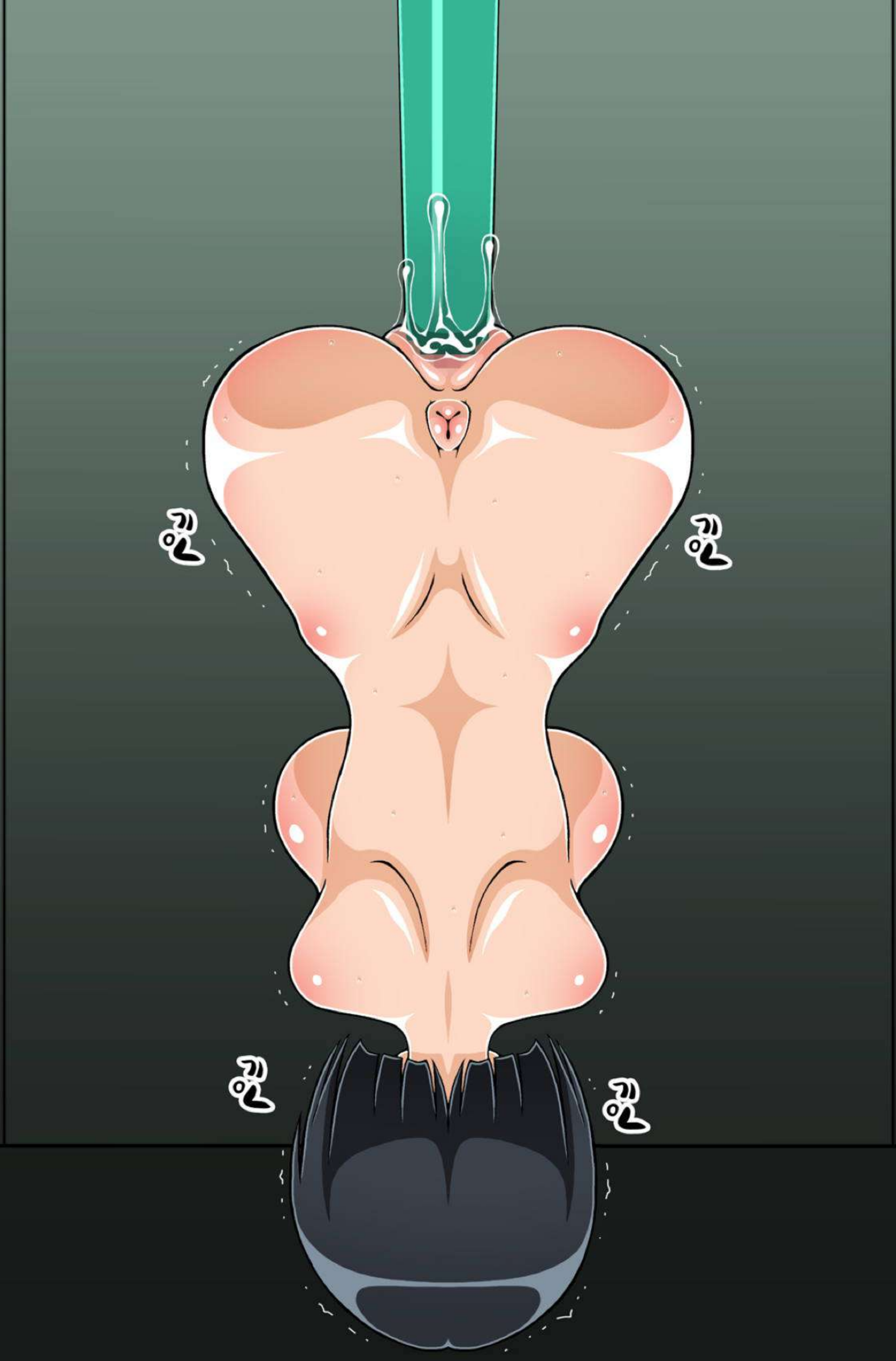
プル

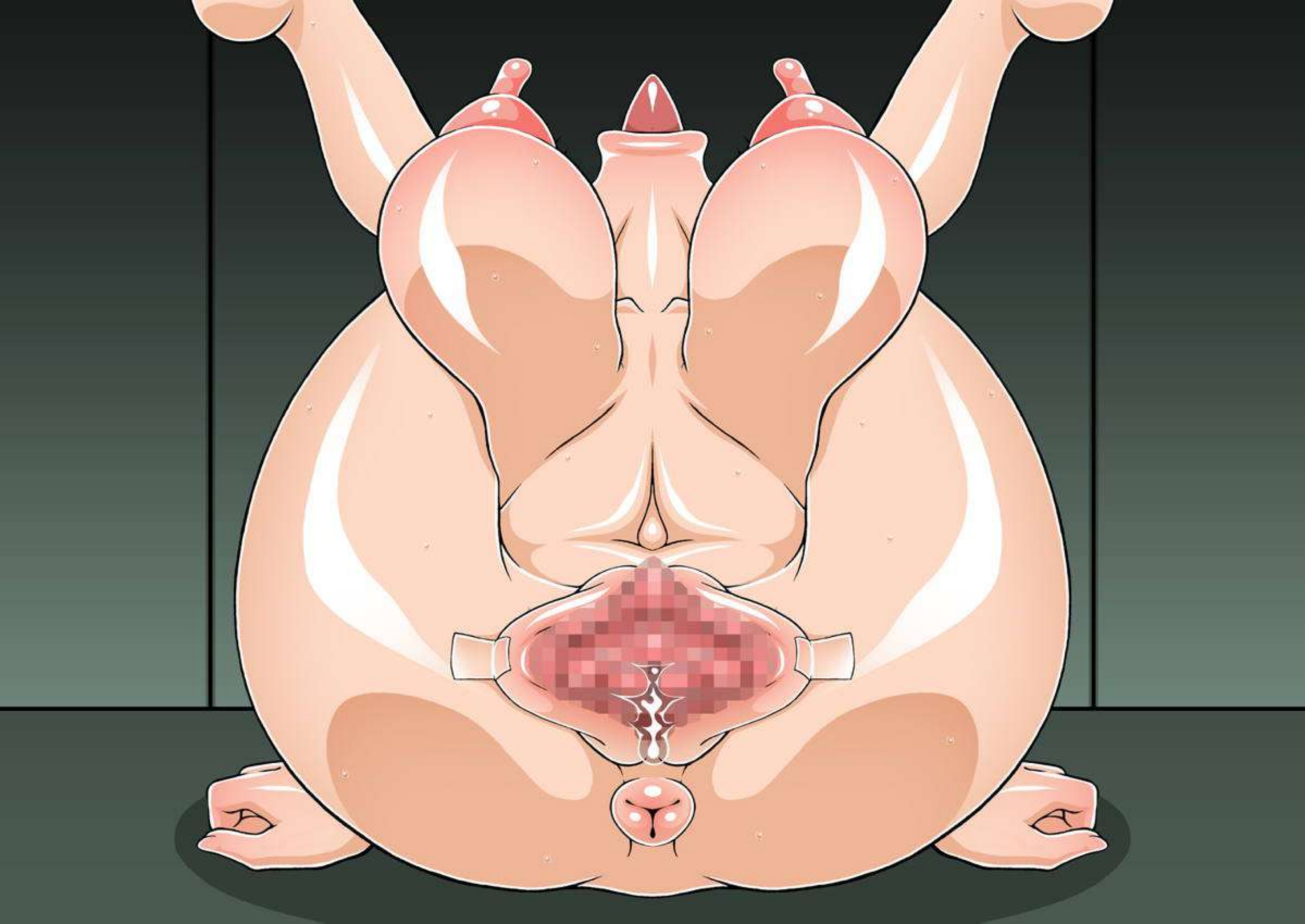
プル

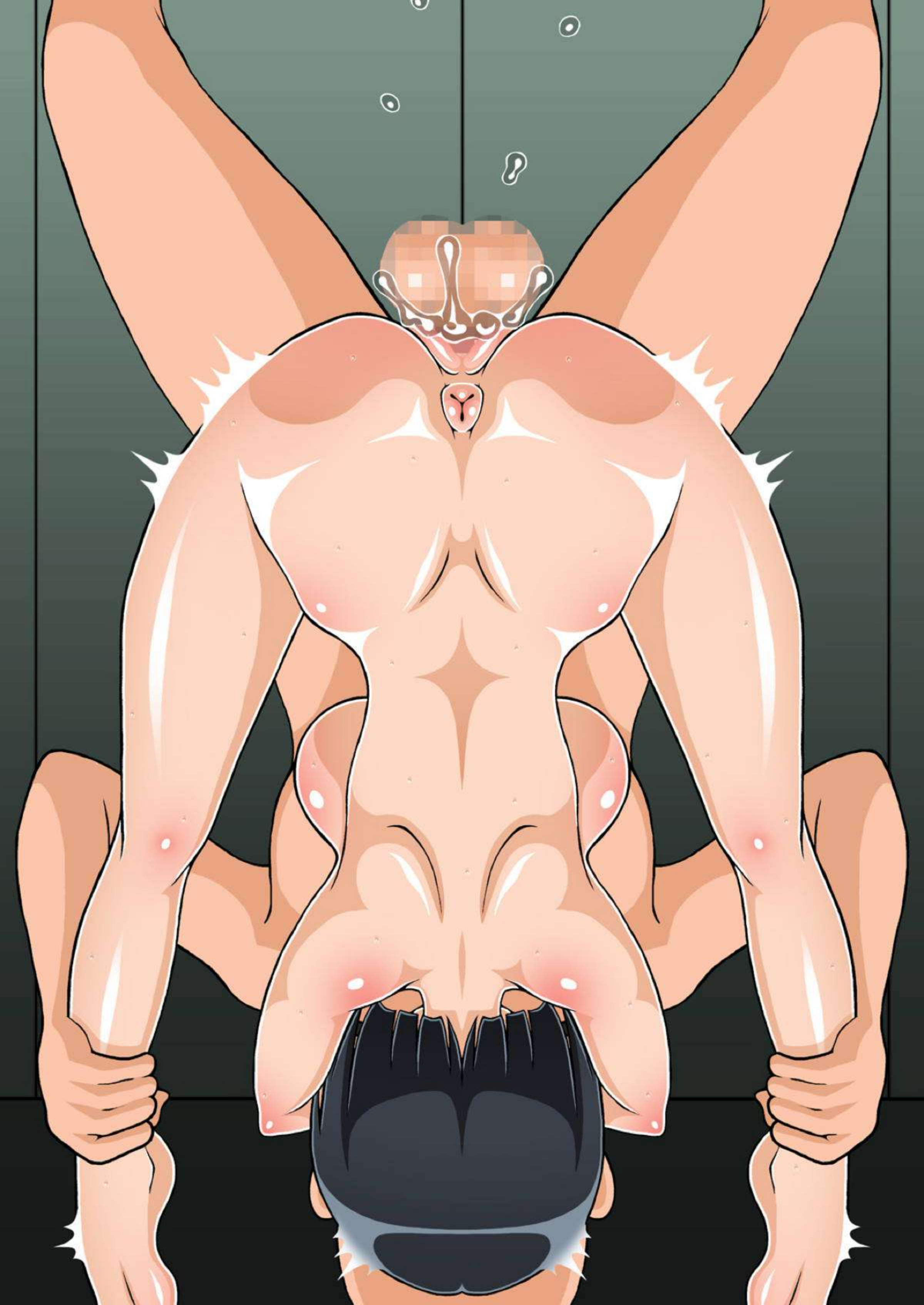
に…二十五発…
私…壊れちゃうよぉ…
にん…しん……
妊娠するんだ…私

ドキ
ドキ
ゲ

ポヨ
キュウン♥



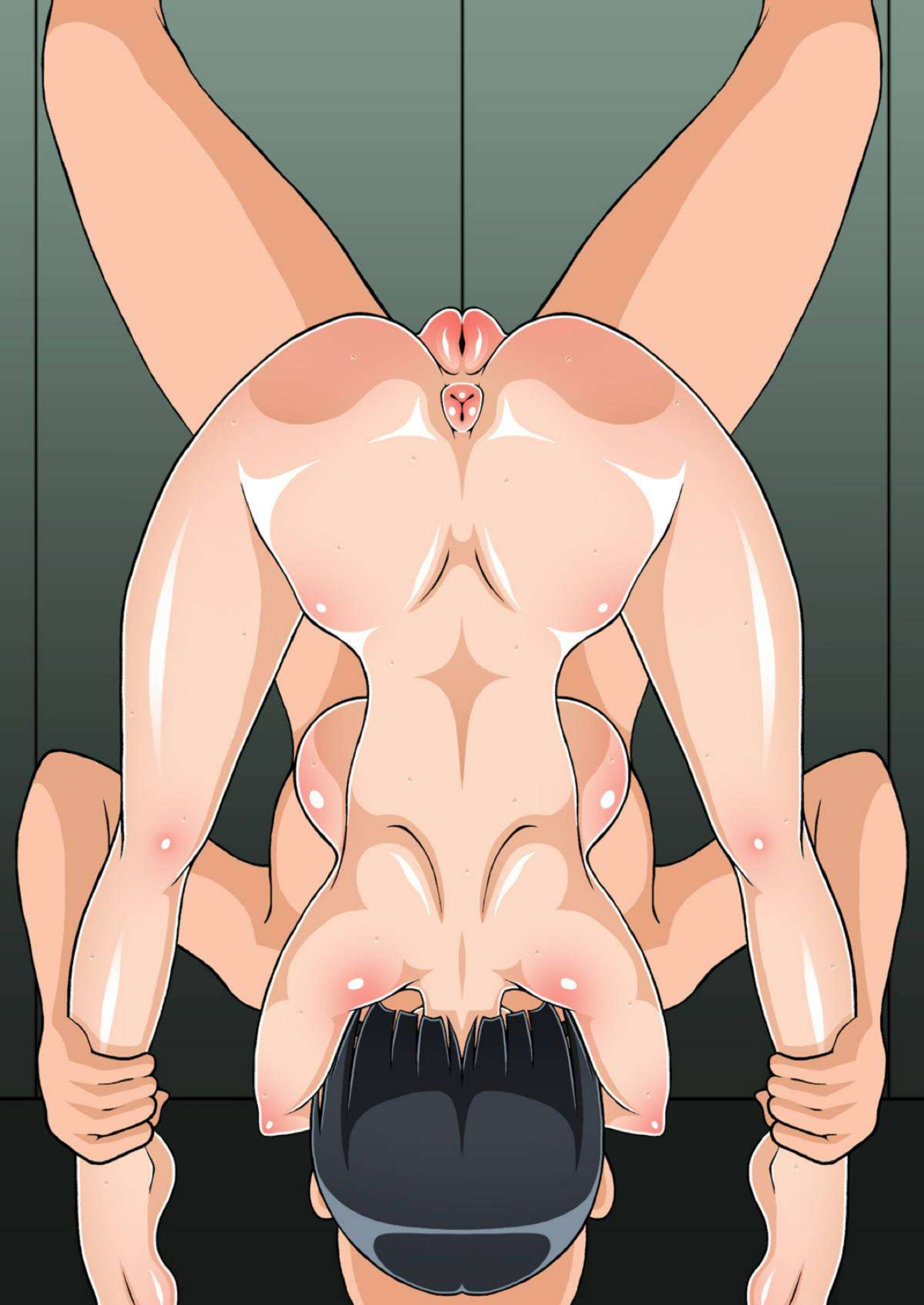




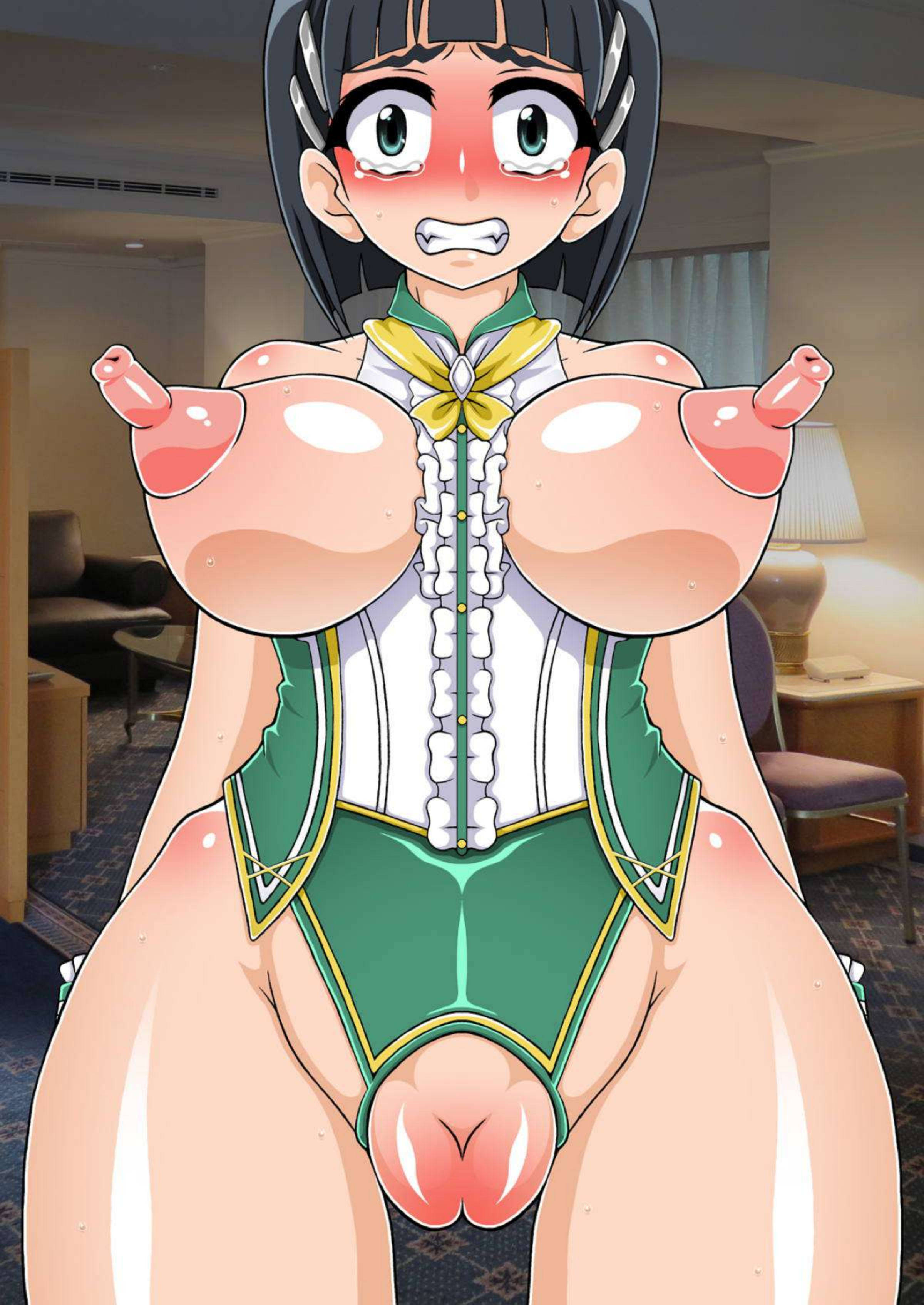
フニ
フニ
フニ
フニ
フニ
フニ

はぁっ
ビクッ
ズルッ

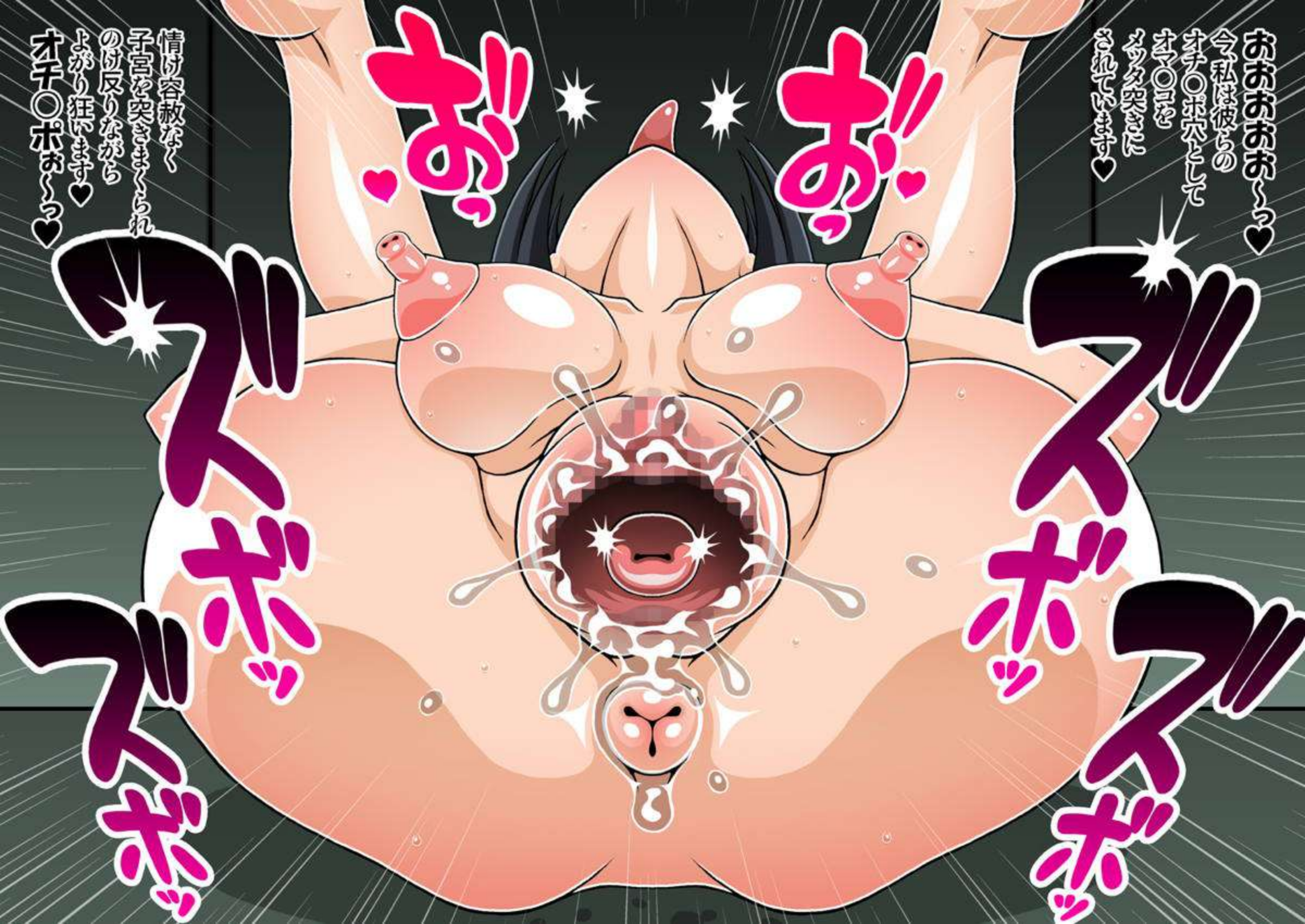
おっおっおっ!
ズンズン



ぷるん



オゴォ
ビュッ
ビュビュ

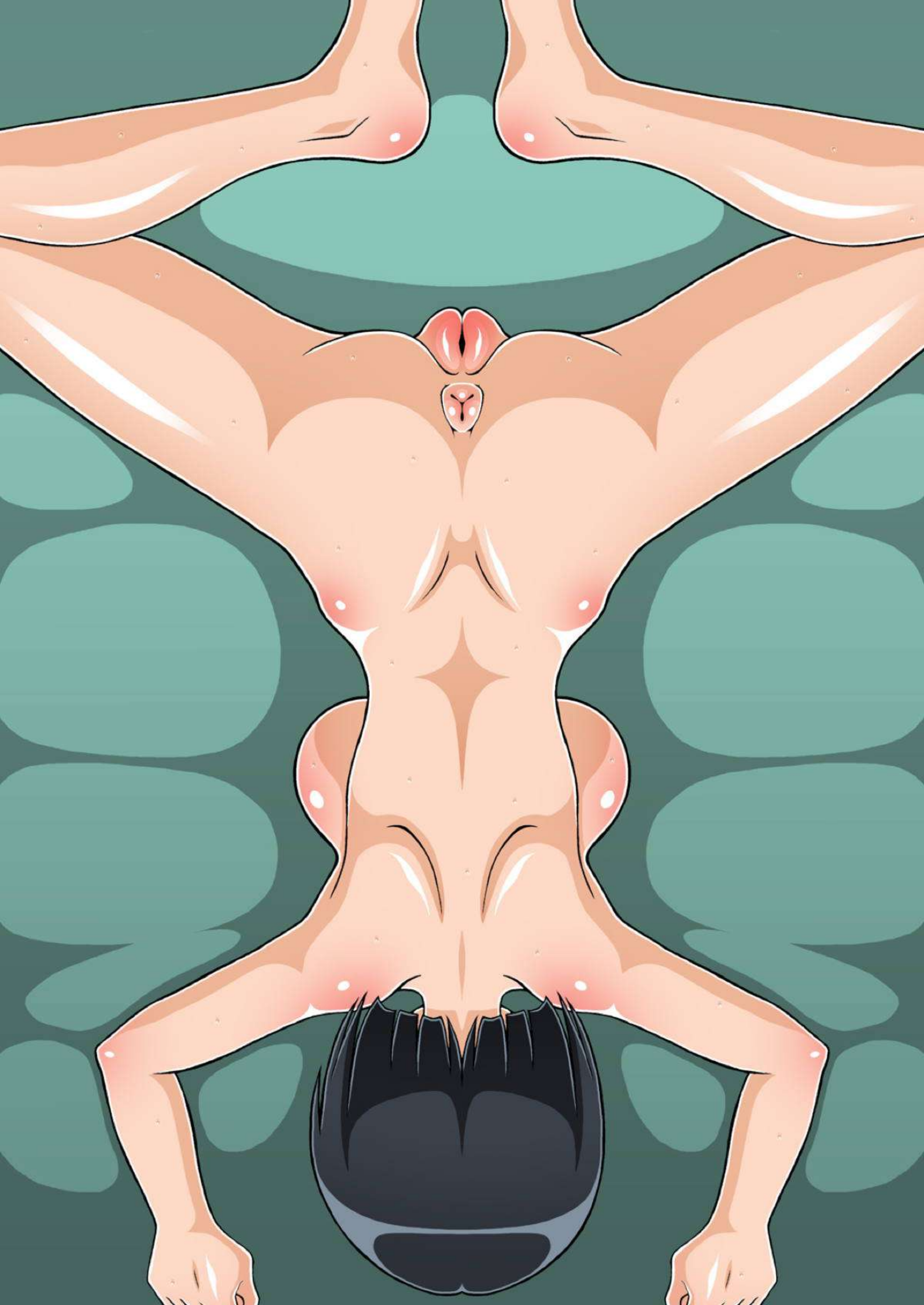

おおおお～っ♥
今、私は彼らのオチ○ポ穴としてオマ○コをメッタ突きにされています♥
情け容赦なく子宮を突きまくられのけ反りながらよがり狂います♥
オチ○ポお～っ♥
お♥
お♥
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ

ビクッ

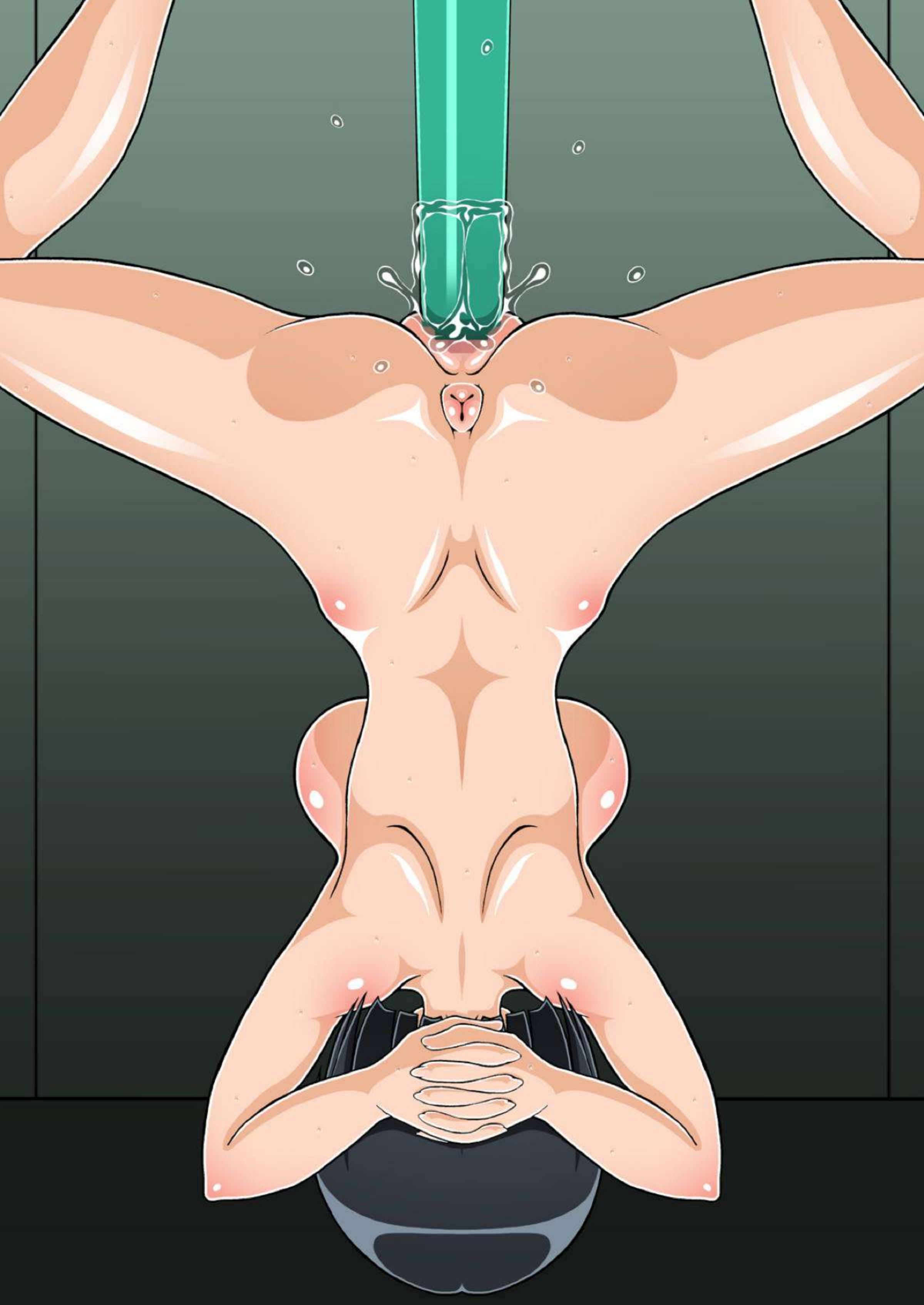
んんっ♥

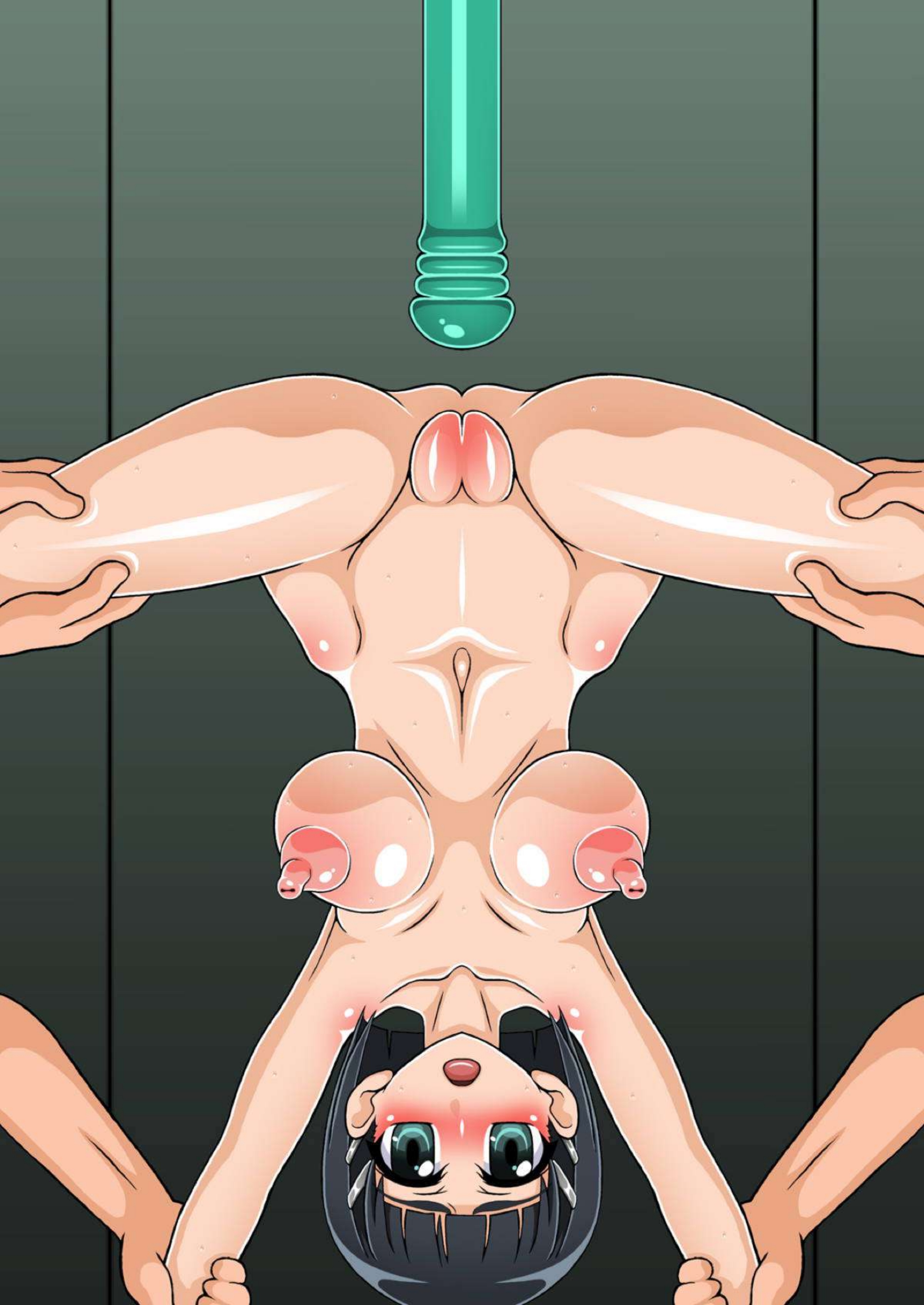
まずは杭に跨りオマ○コを押し付け
ゆっくり体重をかけてゆきます
膣穴が自然に広がり杭の先を飲み込み
膣肉を押し分けズブズブと挿入ってきます
んん～っ♥太いぃ…♥

ズブ



私は制服を脱ぎ全裸になると
まんぐり返しで彼らが私を
オチ○ポ穴としてすぐ使える様に
オマ○コを差し出すポーズをとります
女の子の大切な部分を突き出し
性欲旺盛な視線に晒される
あまりに恥かしい姿
今、私はオチ○ポ穴なのです♥
ドキ
ドキ
プリュ
ヒクッ





今日はオチ○ポ穴になる日…
匂い立つオチ○ポを無理矢理
のど奥まで突っ込まれたり
反り返る程勃起した
カリ太オチ○ポで激ピストン…
想像するだけで下腹部が
痛いくらい強く疼きます♥

いついから私
こんなエッチな娘に
なっちゃんたんだろう…
いつ妊娠してもおかしくないのに
全然怖くない…むしろ…♥

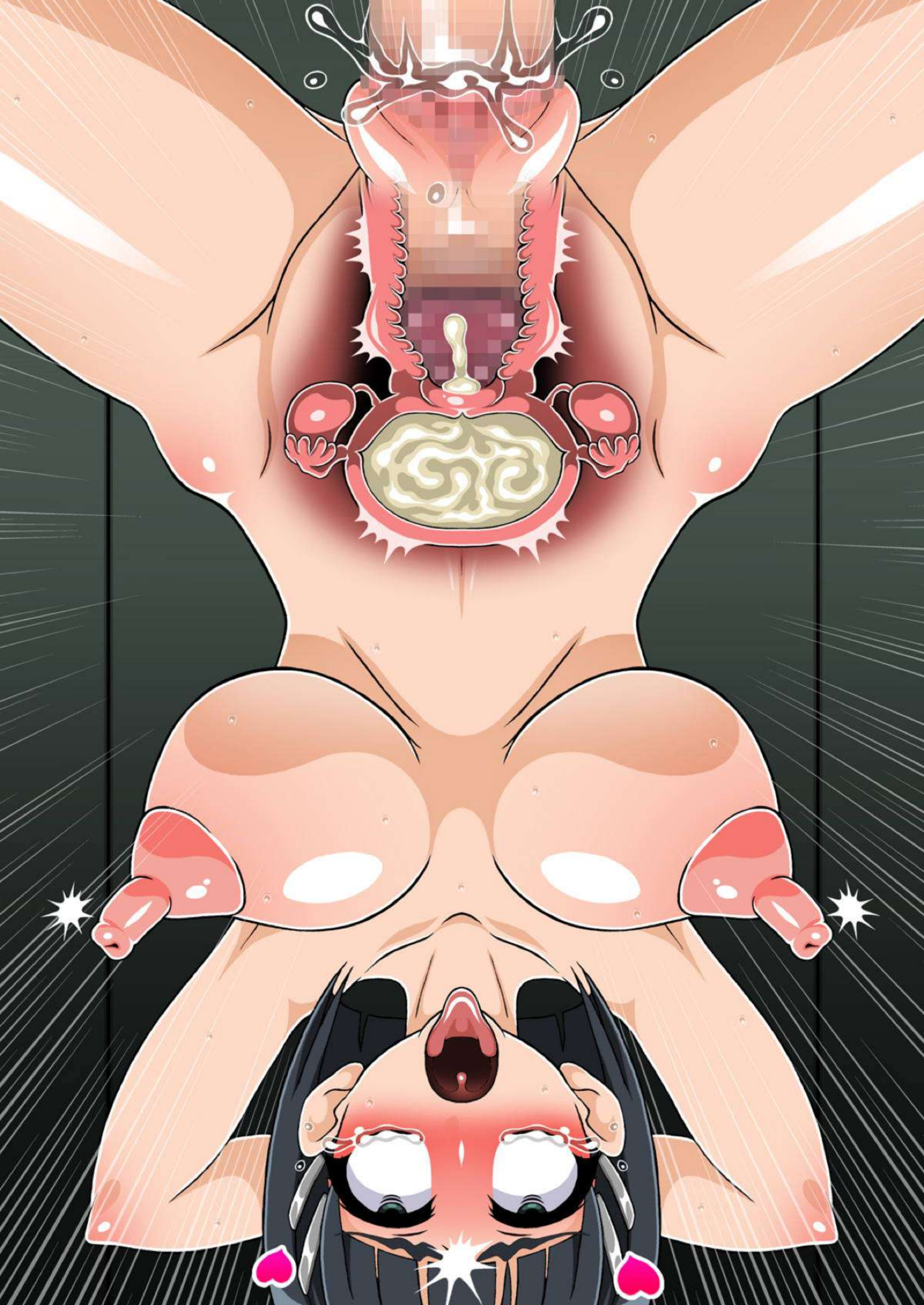
ドキ
ドキ

ポニ
ポニ

ズキン♥

ぷにっ

ア
ア
ハァハァ
ハァハァ
キュン♥
キュン♥
ダラ
ダラ
ハァハァ
ハァハァ



ひっ、
ビクッ
ーっ!!
ヌル
トロォ
ヌル
ヌル

おぁぁ

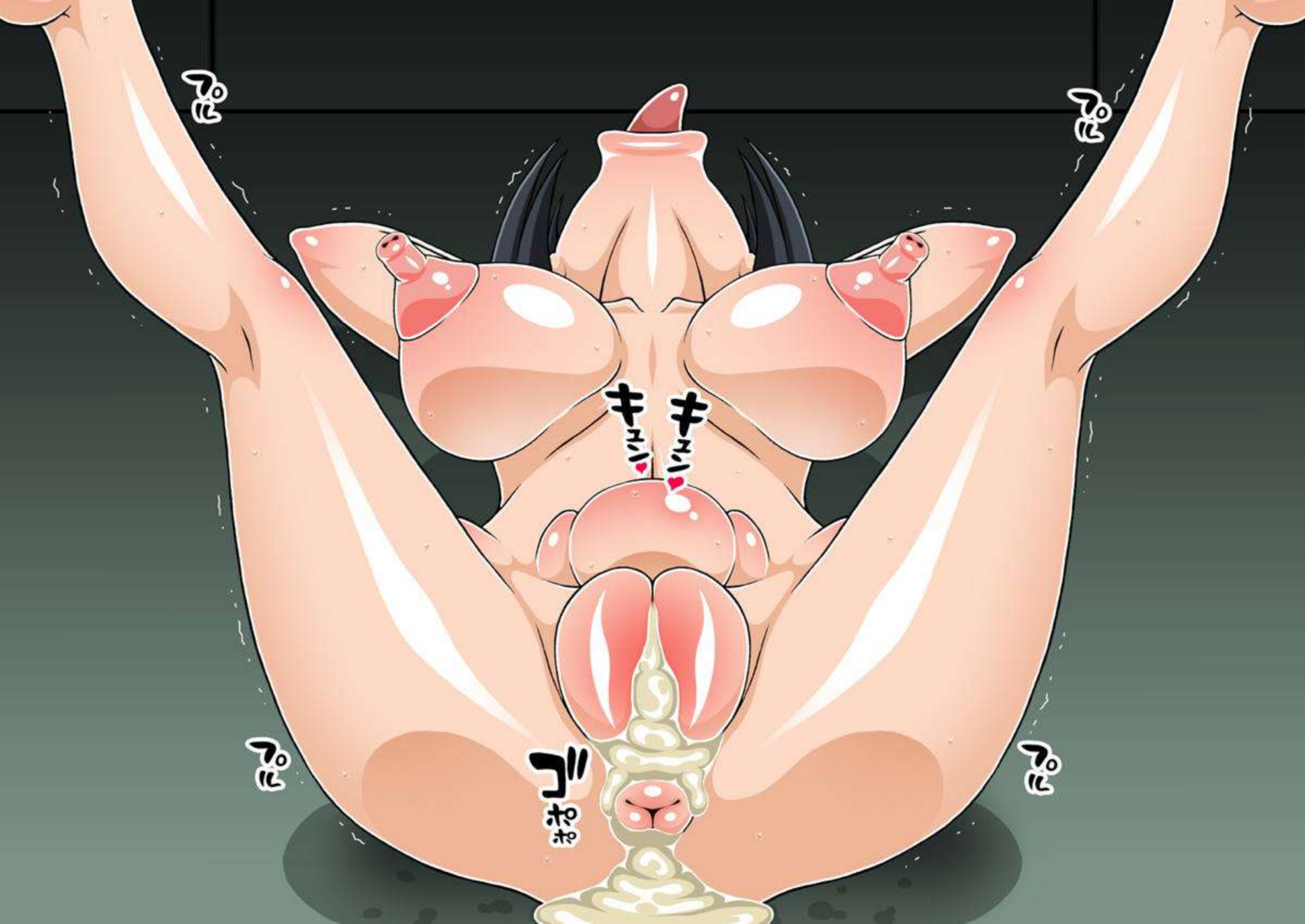
あ゛ぁ

ちょろろろ

オ゛
オ゛
ぷに
ぷに
ぷに
ぷに
ブピッ
キュン♥
キュン♥

ビュッ
ドビュッ!
ビュ〜モ!

淫淫
ビビビ


プル
プル
キュン♥
キュン♥
ゴポポ
プル
プル

ドキ
ドキ
ポヨ
キュウン♥

グッ
グッ
ビクビク
あっ
あっ

んっ♥
キュン♥
キュン♥
グパァ
トロォ

あ゛
あ゛
ぐ゛
イ゛ッ
ああああ～っ♥
そんなのダメぇ～っ♥
ぐ゛ぷぅ
ぐ゛ぷぅ
ぐ゛
ぐ゛
ぐ゛
ぐ゛

そして射精♥
子宮を叩き付ける濃厚な精液が
私の雌の部分を震わせるの♥
理不尽な種付けに悦びを
感じている…♥

ビクビクっ♥

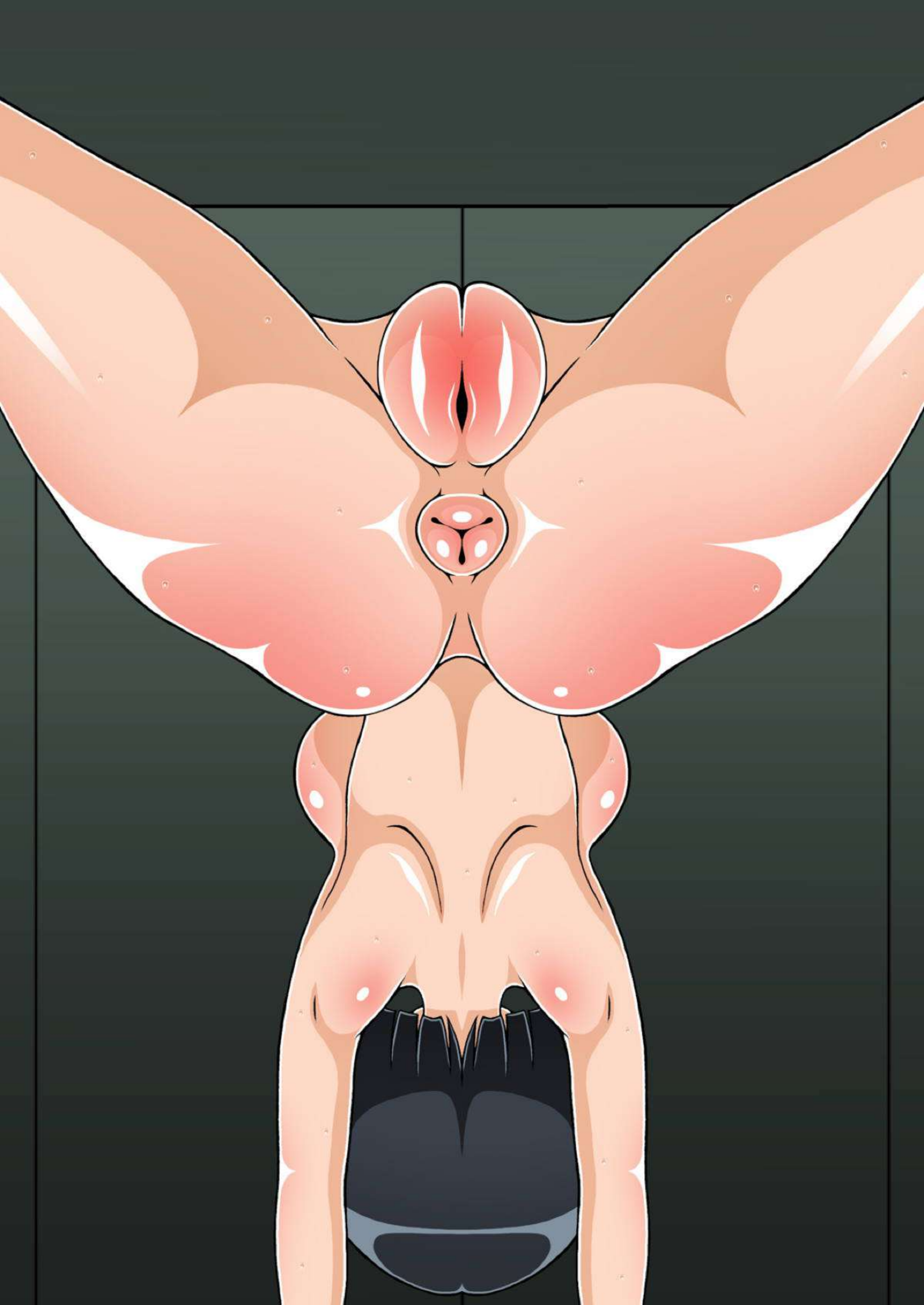
おおおっ♥

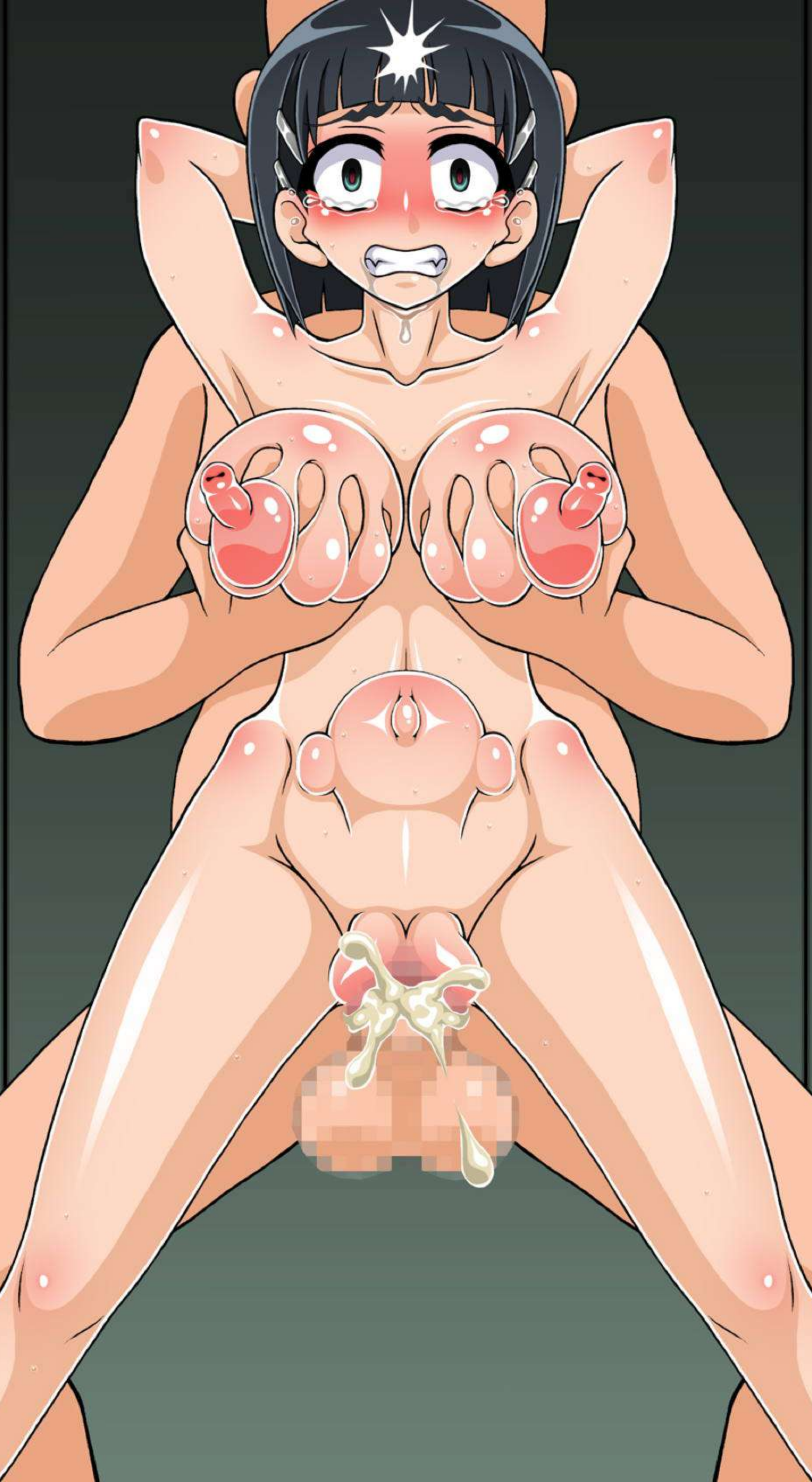
おおおおっ！
孕めっ○葉ぁーっ！
ボテ腹になれぇーっ！

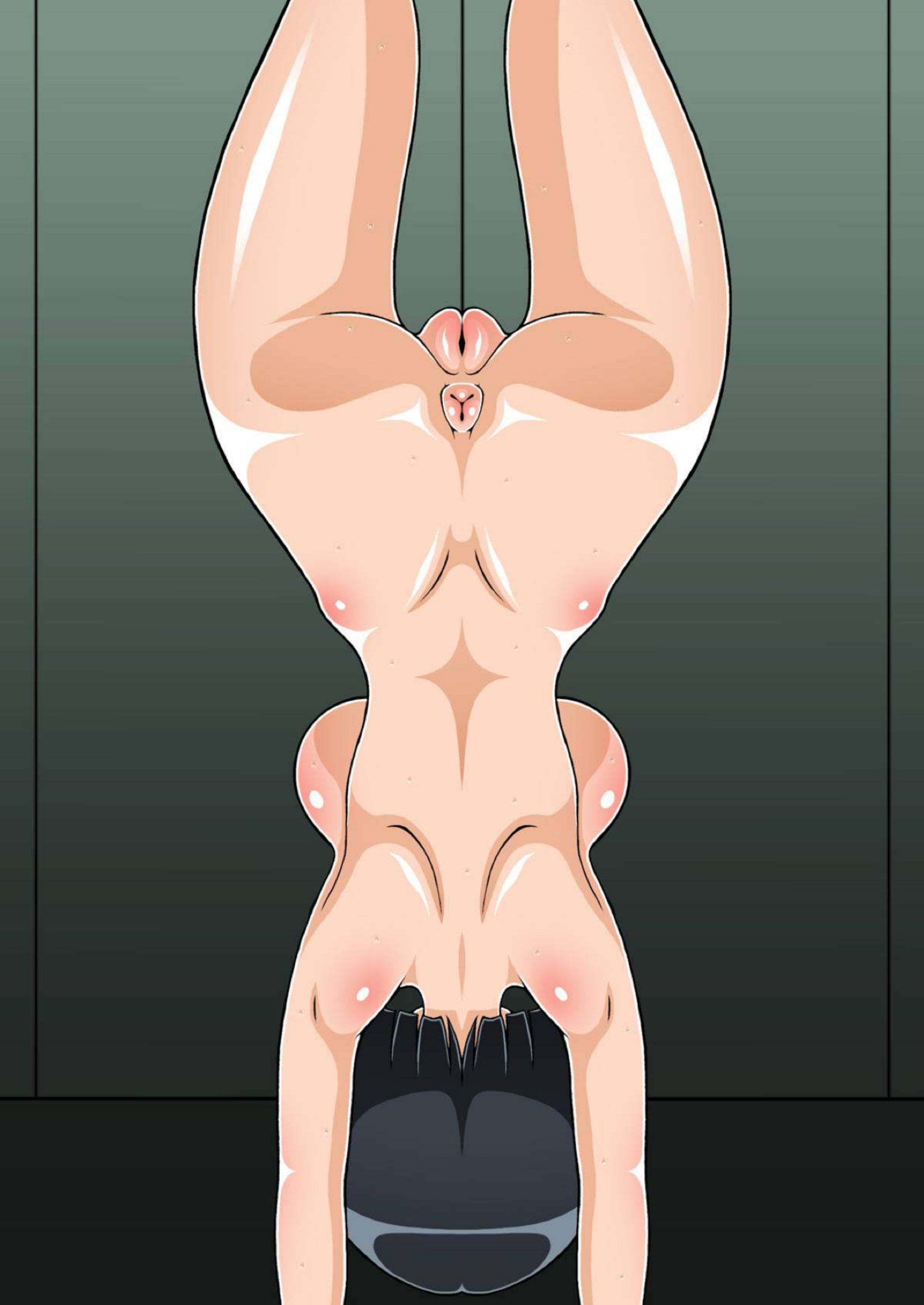
ビュビュ

ブビュ

うっ！よしいいぞ飲みまくれ
いい飲みっぷりだっおっおっ
吸い出すみたいに飲んでいくぞ
直○ちゃんすげぇよ！
異物感が薄れてくのを
お尻の奥で感じなていると
爆発するように
オチ○ポの先から精液が
ビュービュー噴出してきたの♥
鼻から逆流して呼吸もうまく出来ない
でもこぼしたら怒られそうだから
必死で飲み干します…早く止まってぇ！
んぼ
ブビッ
ビクン
ブビッ
ビュッ
ビュッ
ゴキュ
ゴキュ
ビクン



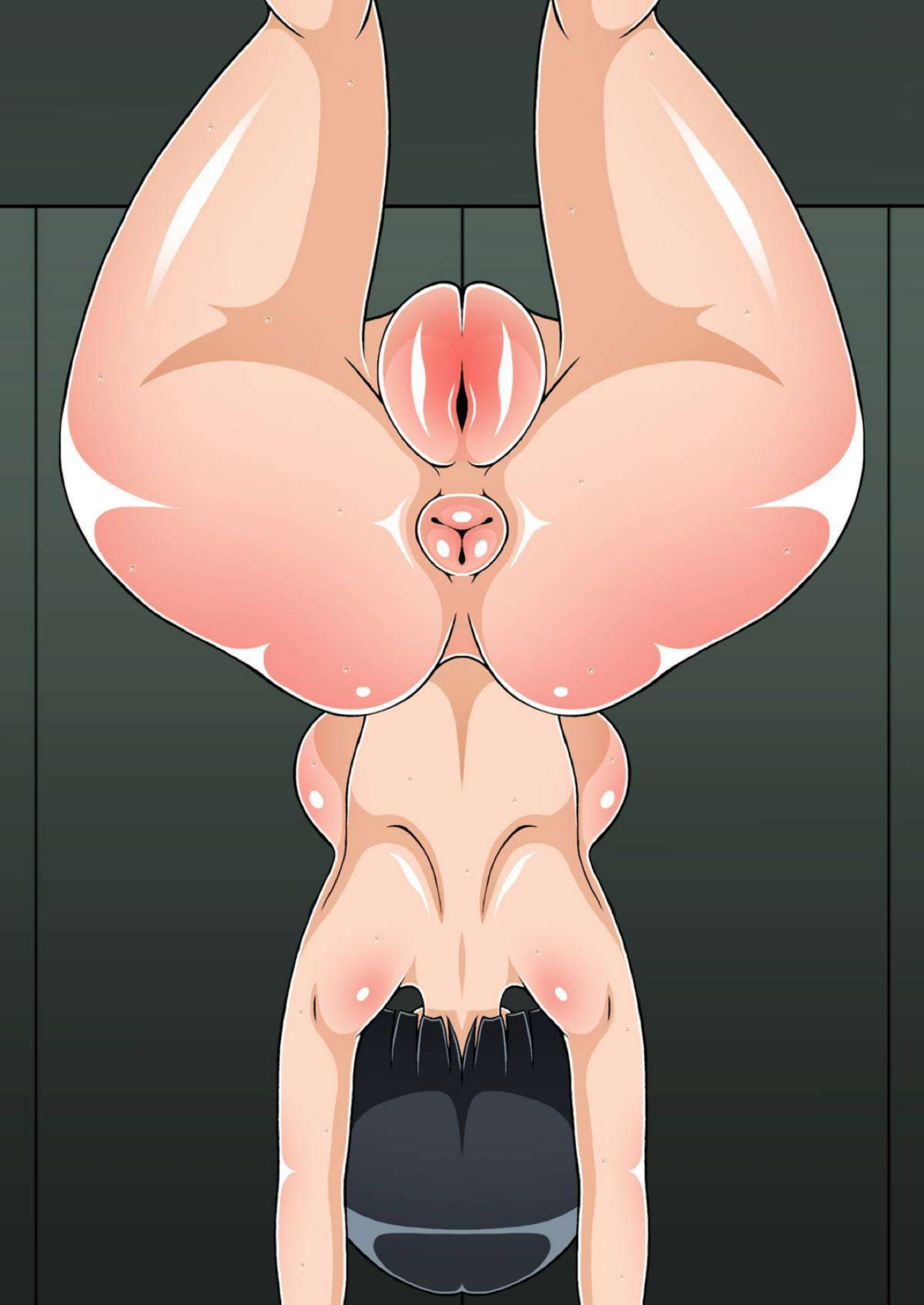




あ゛

ビクビク
ゴゴ
ズリ
ズリ

んっ♡
ク
ヌュ
ヌュ
パ
パ
パ
パ



ぶびゅっ
ガポッガポッガポッ
うほぉっ射精るぅっ！
お前らもっこのケツ穴ほじってやれよ
マ○コとは違う味わいがあるぜ！
そろそろこっちも射精すぞっ
俺の子種全部飲めよ！
ブビュッ
ビュッビュッ
あっ熱いぃ～っ♥
お尻に射精
されてるぅ～っ♥

そんな理不尽なオチ○ポに
乱暴に股間の穴達を
突きまくられると

あっ

おっ

妊娠の恐怖を猛烈な快感が
かき消してしまうの…

パン

パン

パン

パン

おっ♥

私の中で二本のオチ○ポがゴリゴリ
競うように擦り合ってるのぉ～っ♥

オチ○ポすごいっ♥
ダブルオチ○ポすごいのぉ～っ♥

ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ

あっ♥
あっ♥
ビクン
キュン♥
キュン♥
ビクン
ゴポポ

ドキ
ドキ
キュン♥

キュン♡
キュン♡
ぷに
ぷに
お♡
お♡
ぷに
ぷに

ズコズコ

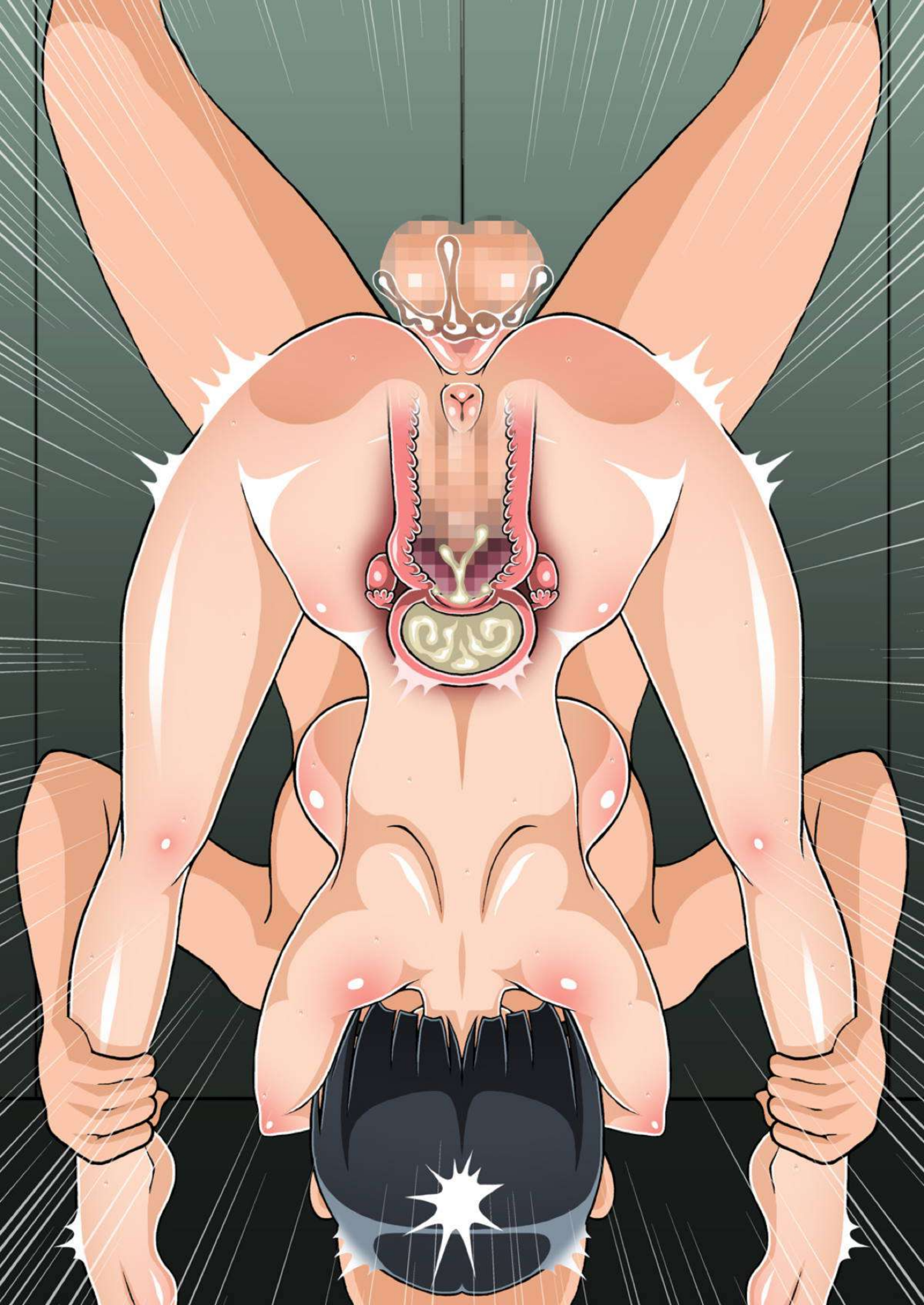
ズコズコ

お♥

お♥

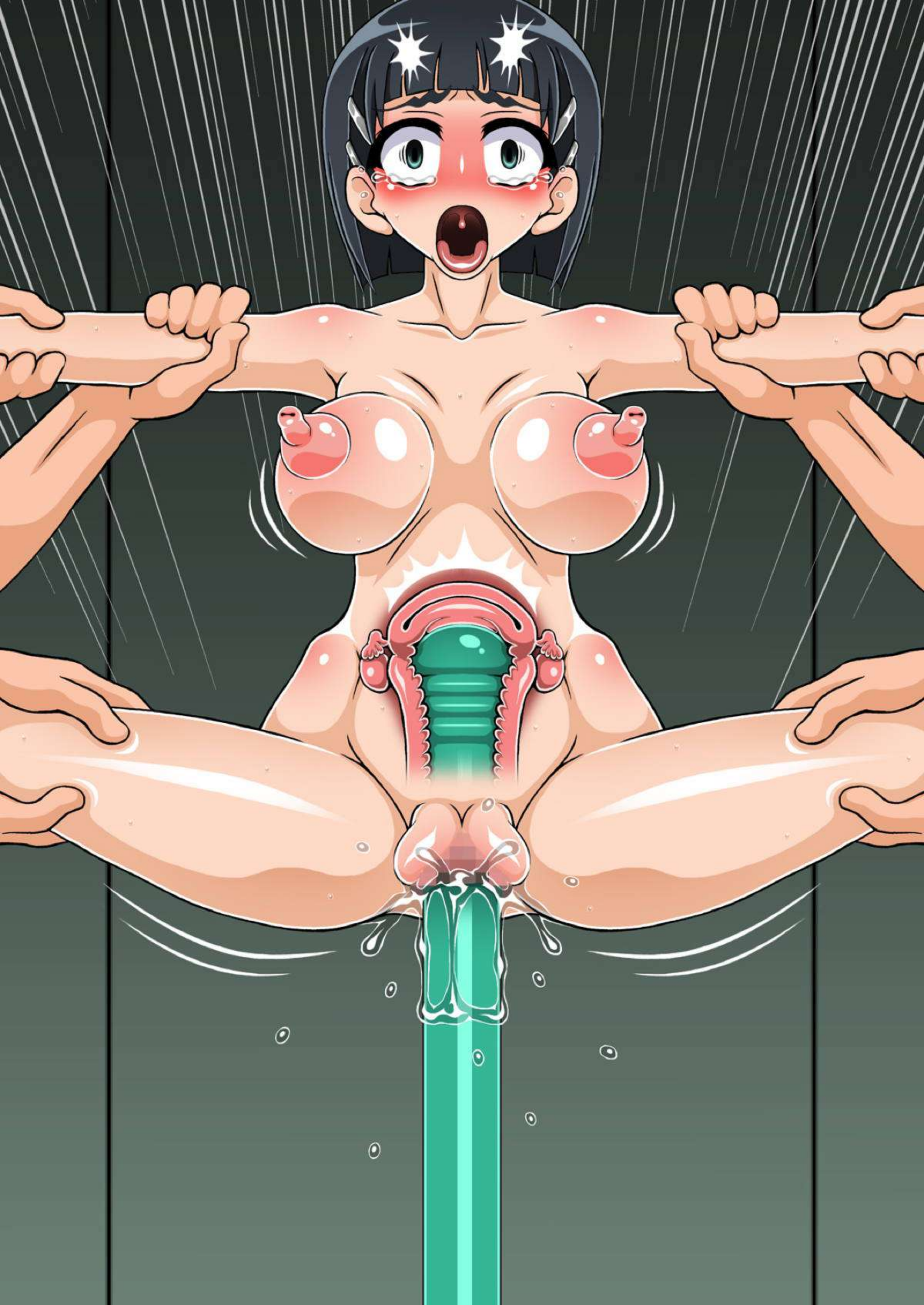
グイッ
キュン♥
プリュン

ズコズコ
ズコズコ
じぶぶっ
ジュポッ
ジュポッ
ジュポッ
ジュポッ

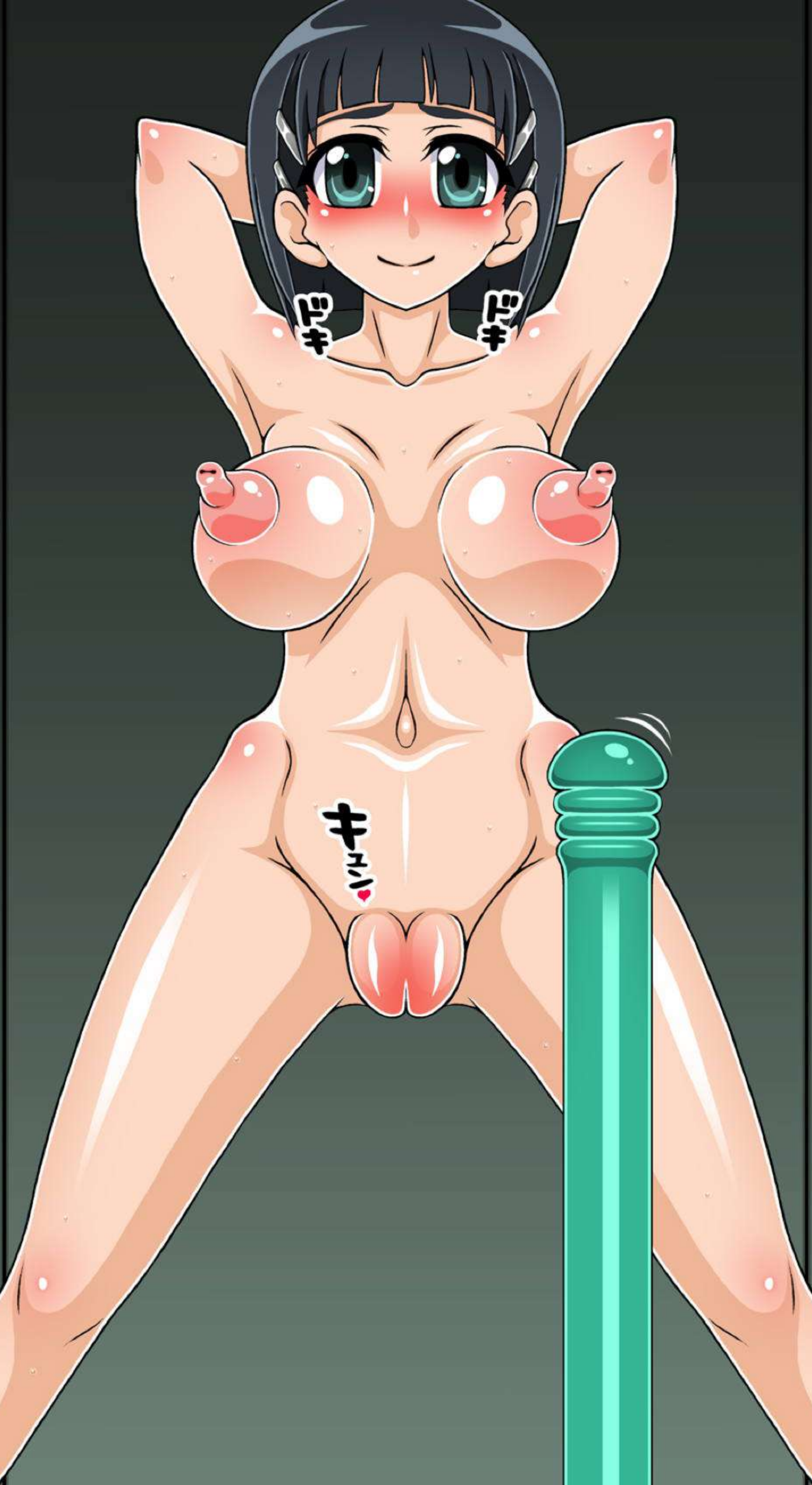


ぷるん
ぷるん
キュン♥
キュン♥

あ゛
あ゛
ト゛ス
ト゛ス
ト゛ス
ト゛ス

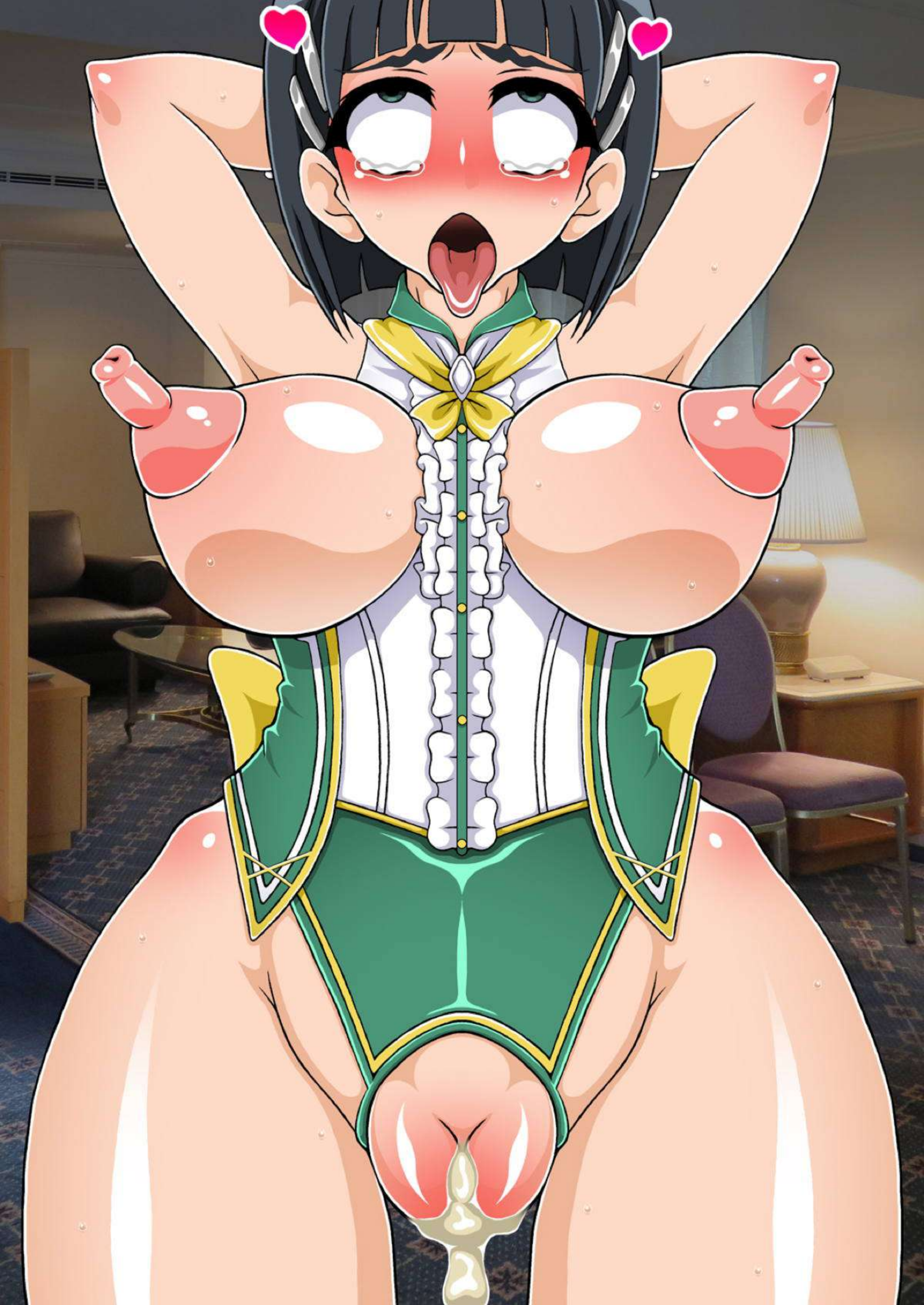


フゥ～ッ
フゥ～ッ
ﾌﾞﾙﾙﾙ
ﾌﾞﾙﾙﾙ
ｸﾁｭ
ｸﾁｭ


ドキ
ドキ
キュン♥

ぷにっ

ぷにっ
ぷるるん



お♥
お♥
お！
お！
淫臭の籠った仄暗い部屋の中
彼らのオチ○ポが満足するまで
私は犯され続けるのでした♥
最低でも週に度、土日泊まり込みで
ハメまくられる時もあります♥
他にもオチ○ポ穴にされた娘がいる
ようですが会った事はありません…
ブビッ
ブビッ
ブビッ
ブビッ

その後、私は連絡があるとオチ○ポ穴になる為に彼らの元に出向きました

お？来たな、今日もエロいぞいつも通り服を脱いで股を開いて待ってな

はっはい…

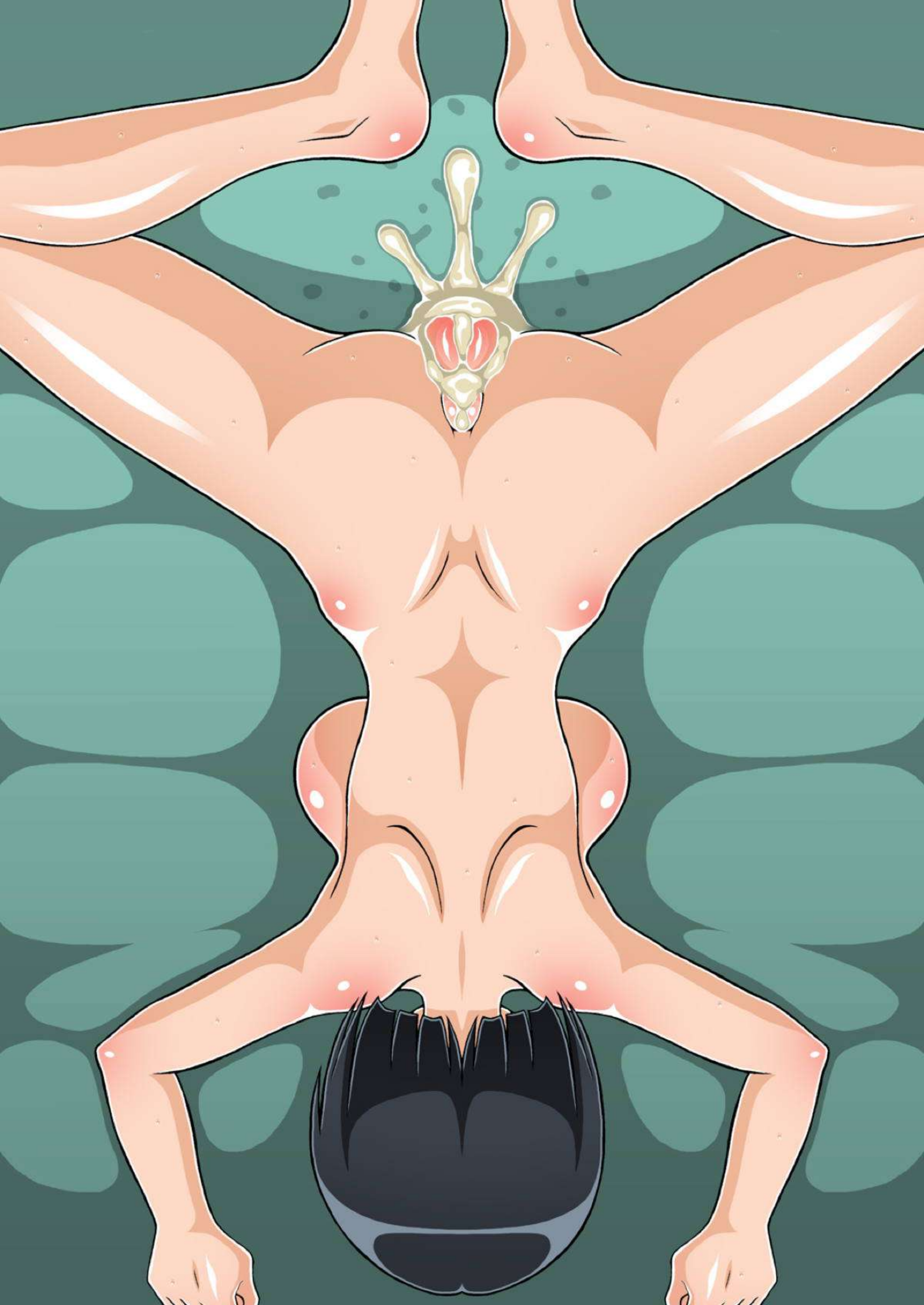
もう私の体はオチ○ポ穴になる為の準備万端…オマ○コの奥までトロトロです♥

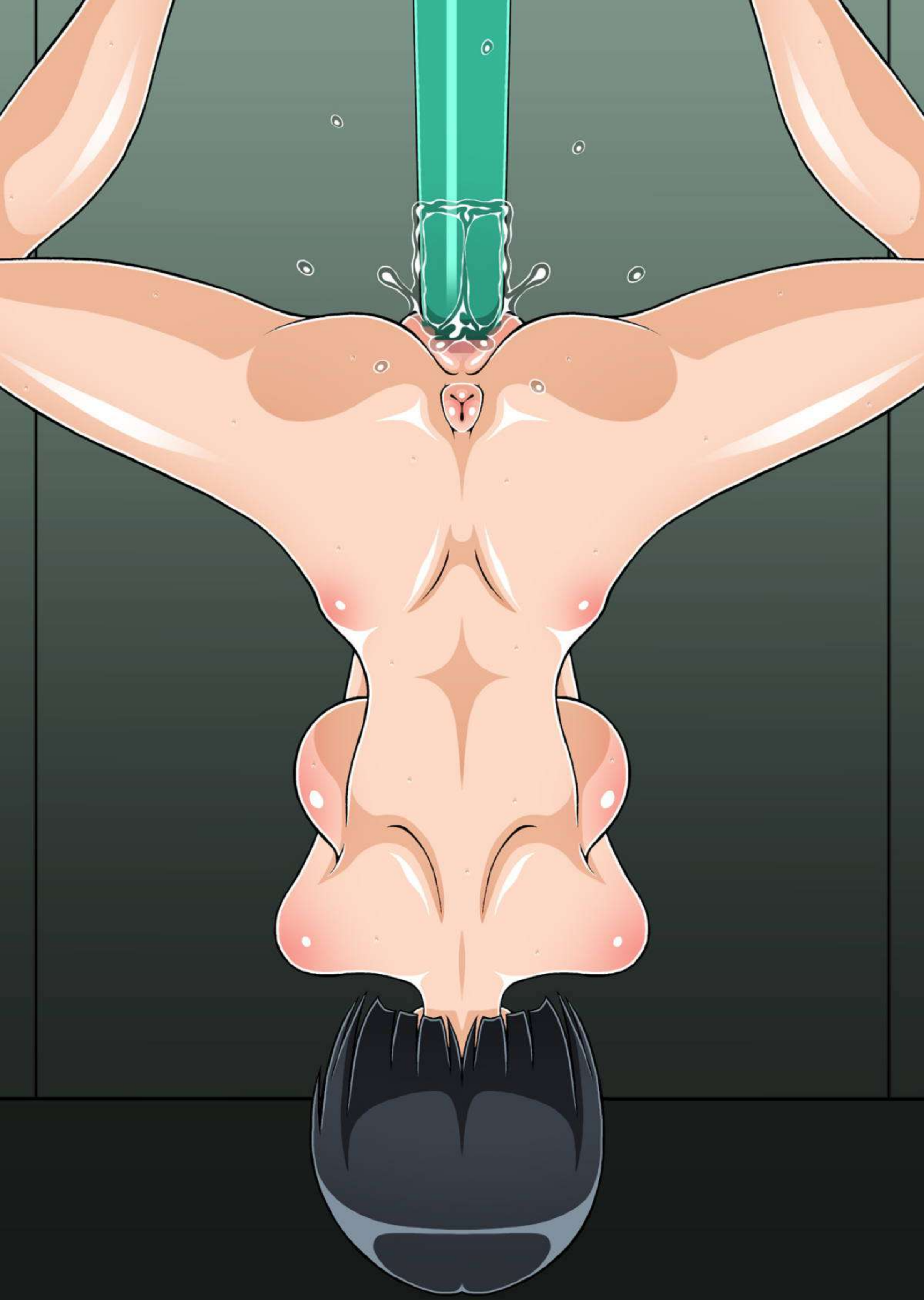
ドキ

ドキ

キュン♥

キュン♥



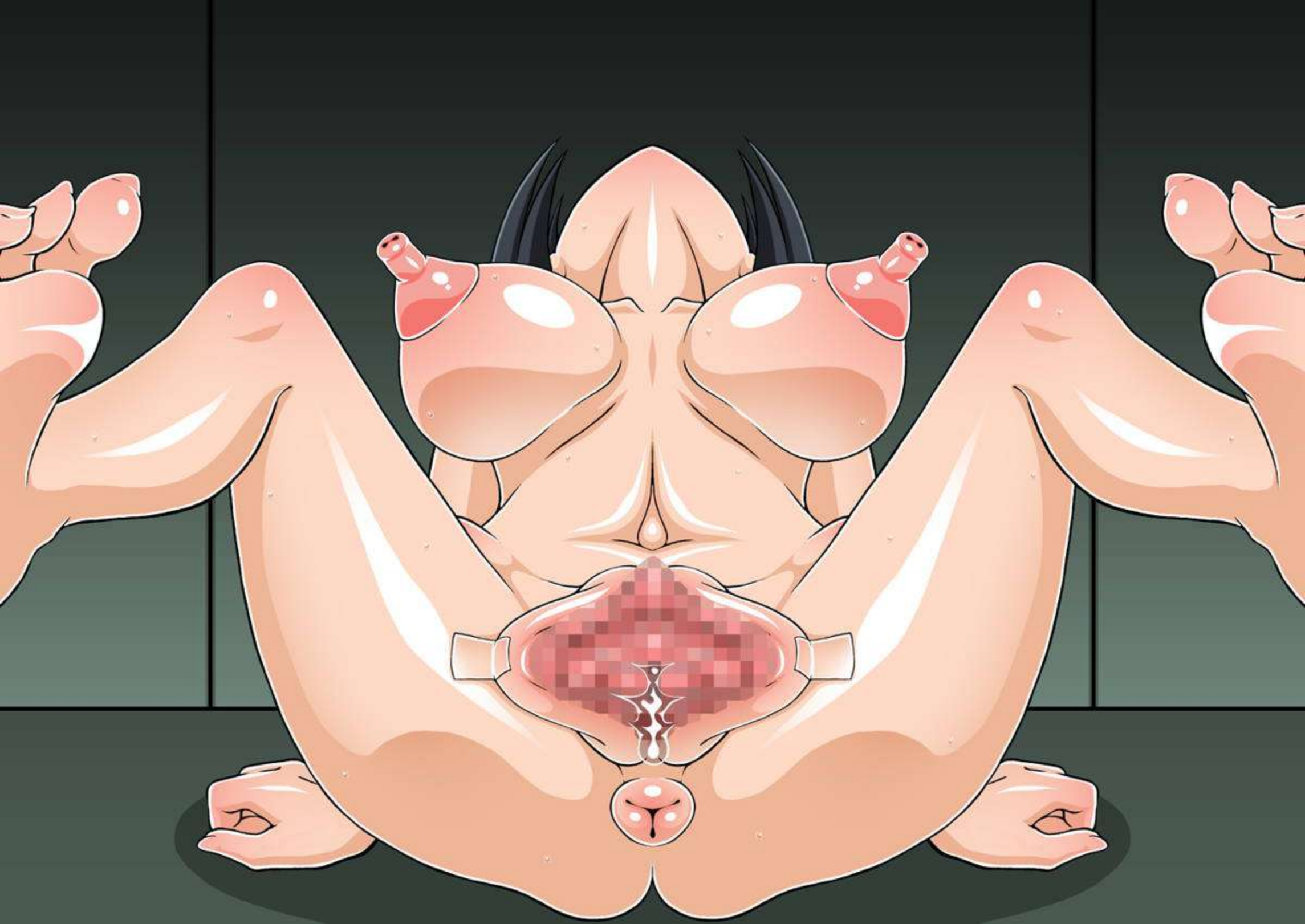


ズオ…
ドビュ!!

んぐぐっ♡
ドビュッ
ビュッビュッ

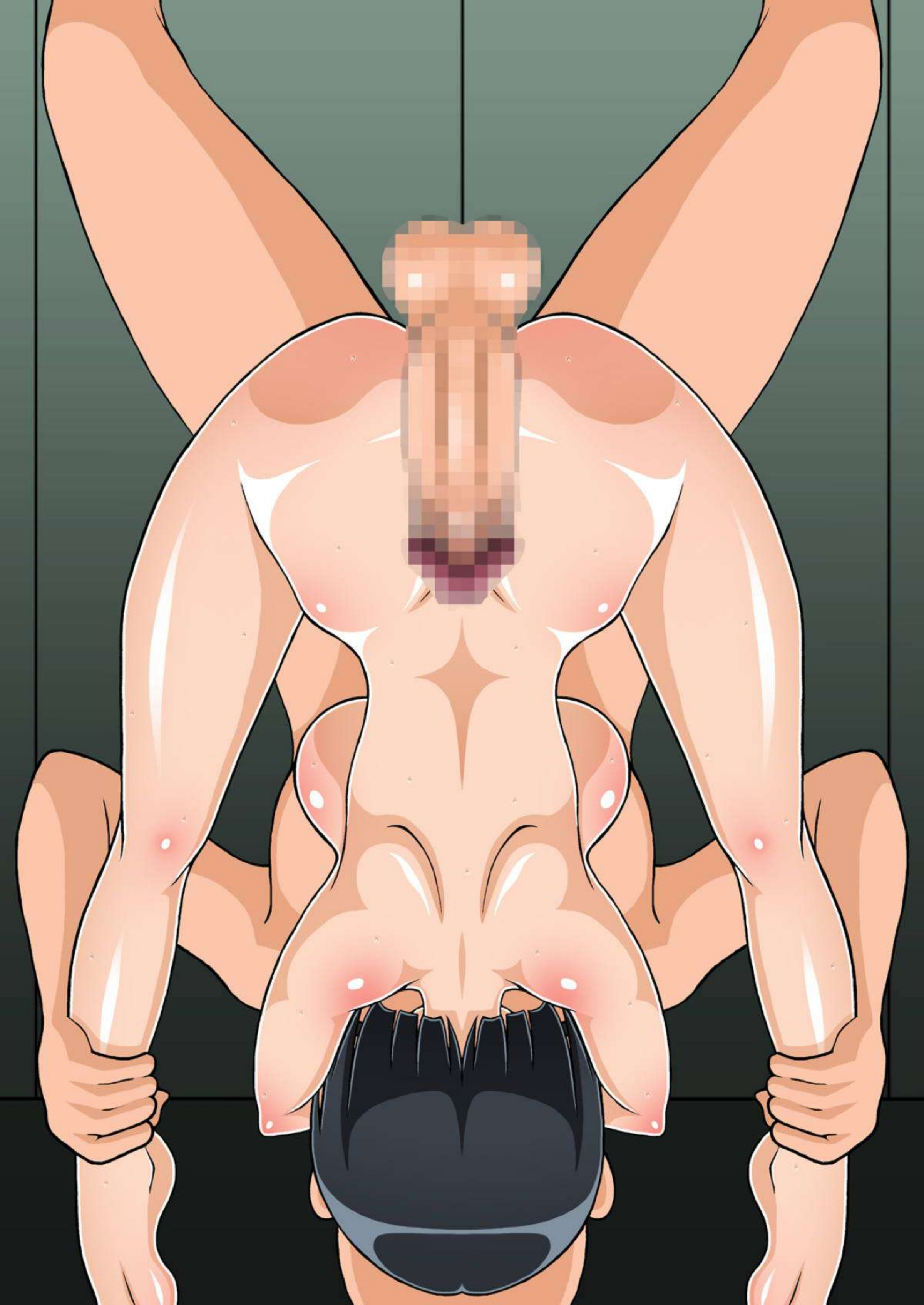
あっ
ポヨ
プリュン

ドキ
ドキ
キュウン♥



ひっ

ブシュ



♥巨乳エロシルフ♥
交尾穴晒し中
トロ
キュン♥
キュン♥
トロ
プル
プル

♥巨乳エロシルフ♥
交尾穴晒し中

あぐっ
ズブゥゥ
ミチ
ミチ

ぴくぴく♡
ぴくぴく♡
ビュ！
ビュ！
ビュ！
ビュ！
ビュ！
ビュ！

わ…私…何されてるの？
あああああ～っ♥
あぁぁぁ
グッグッ～
ズニッッ
ブギュウゥ
ブリュ！ブリュ！
お前らの子種ご退場～っ
おいおいあまり乱暴にするんじゃねーよ
極上品なんだ壊したら長く楽しめねぇだろ
直○は俺の嫁にするんだからな！
いや僕のだよ

そしていきなりブラジャーを
剥ぎ取られてしまいました

ぽよよん！

ひゃあ

これは素晴らしい乳だ
こんなにでかいのに
重力の影響を全く
受けてない！

おっ俺っこの娘
嫁にする！

はえーよ！まず味見だっ！

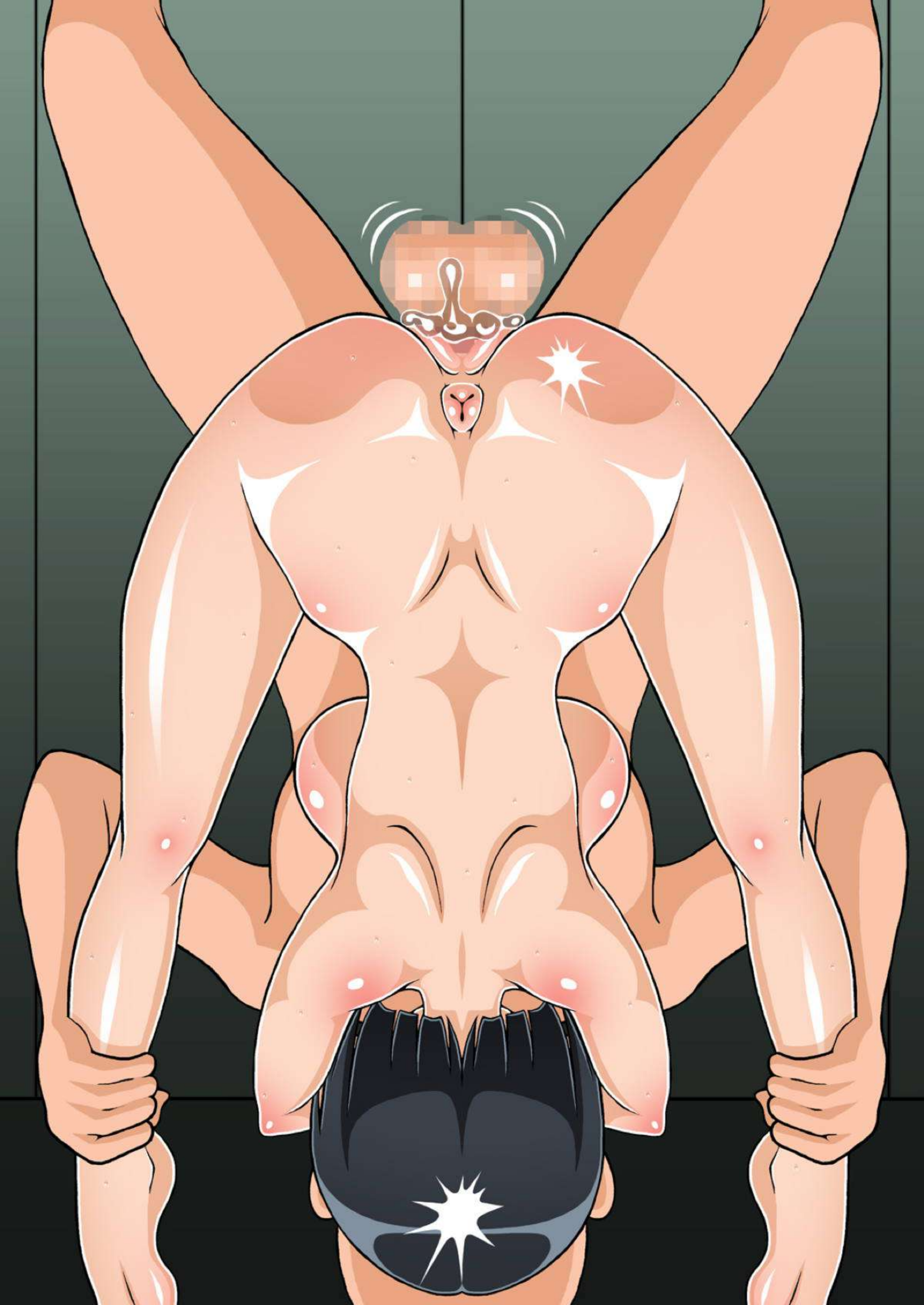
ぐっ
ぐぃ
キュン♥

ぷる
ぷる

ドキ
ドキ
ぷる
ぷる
ぷる

ビーン
ビーン
フゥ
フゥ
ズキン

ドキ
ドキ
ムニ
ムニ



ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐいっ
ズズズ
ズズズ
ズズズ
ズズズ

目を覚ますと私は下着姿で
仄暗い部屋にいました
周囲には男の人が何人かいる…
とにかく私はこの場から
逃げる事だけを考えた

はっ離してっ
やめてっ！
服を返してぇっ！

でもドアを確認し隙を見て
逃げ出そうとするも
取り押さえられてしまいました

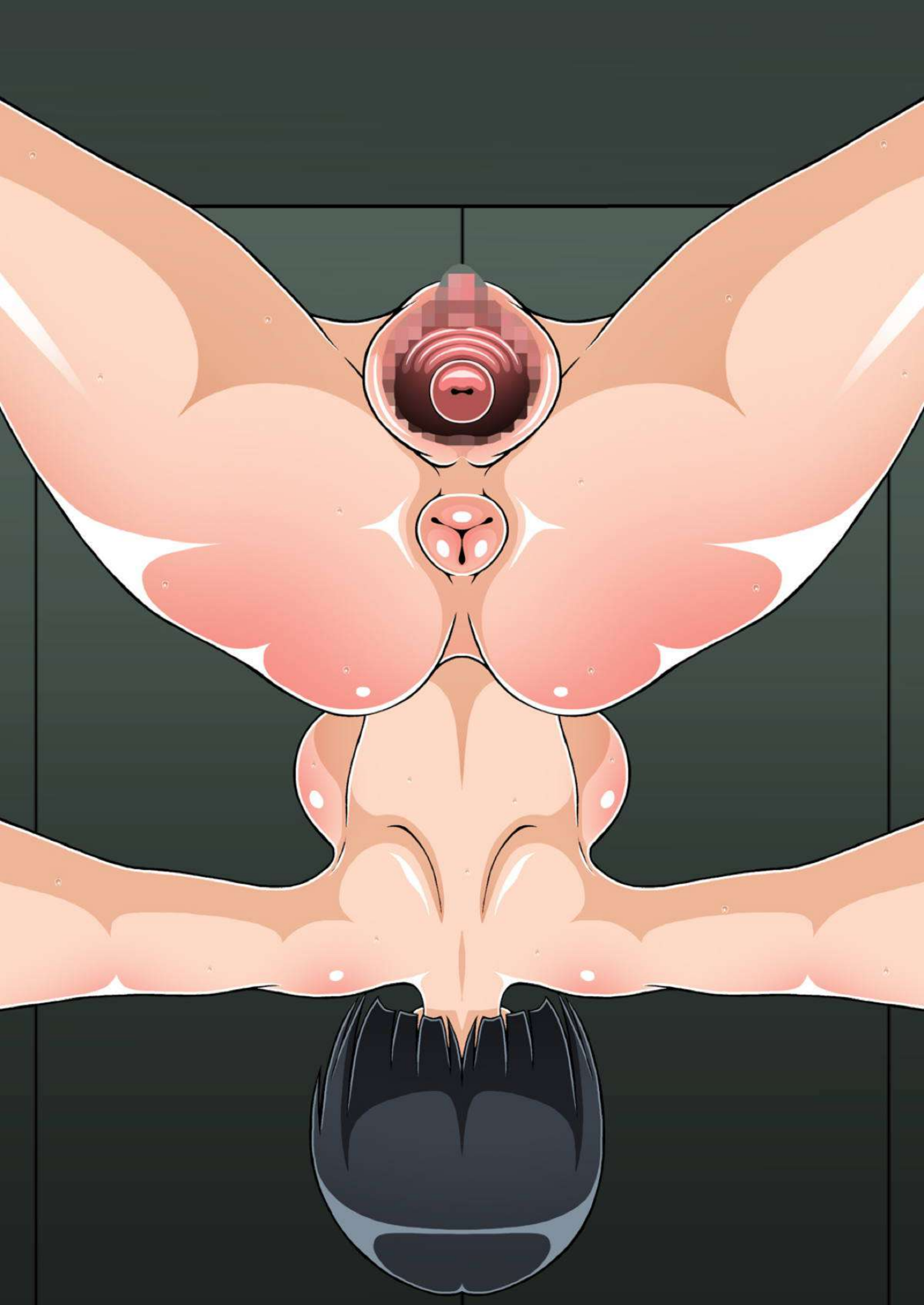
ポヨン

ポヨン

おお～ゆれるゆれる！
この歳でこの大きさ
すごいぜぇ～

いい獲物だろ？
この乳でターゲットに
した様なものだからな
勿論極上の美少女前提な！

お兄ちゃん…今の私…
すごい格好でオマ○コから
精液溢れさせてるよ
助けて…
プル
ゴポッ
キュン♥
キュン♥
次俺の番なのに…
とりあえずこれを
何とかするか…
たった二発でこの
ポッコリとは凄いな
お前らとんだけ
はりきってんだよ
プル
おっ♥
おっ♥
プル
プル



ああ
ああ
ああ
ああ

♥巨乳エロシルフ♥
交尾穴晒し中
キュン♥
キュン♥
ヒグッ
プル
プル
ドロ
ドロ
プル
プル

あっ

あっ

メコ

メコ

グ

グ

グ

ハイイ

ポヨ
ドキ
ドキ
キュウン♥

ズリュ
ぐぷっ

オッ
オオ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ

ズパン

ドビュ

ビュ

ビュ

んおおお

クパァ
ヒクッ
ビキ
ビキ
ポコ

あぁ
グッ
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ

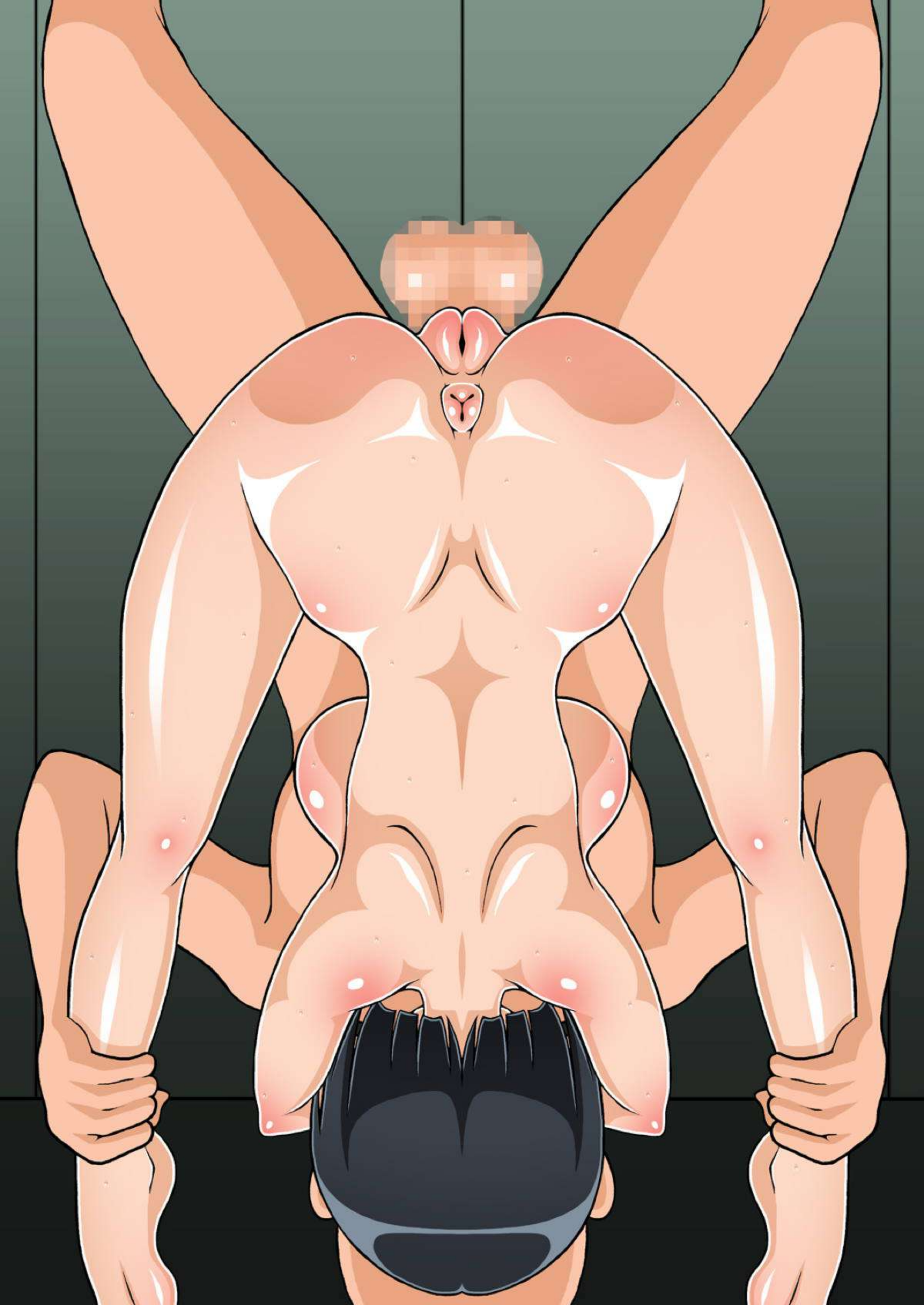
んぎぃ♡
ズ
ズ
ズ
ッ!!

ぐぉぉぉ
ブッ
ギュルルル

おぉぉ
ズニッ
ブダュウゥ
グッ
ブ!!ブ!!

ぺぃ
ぺぃ

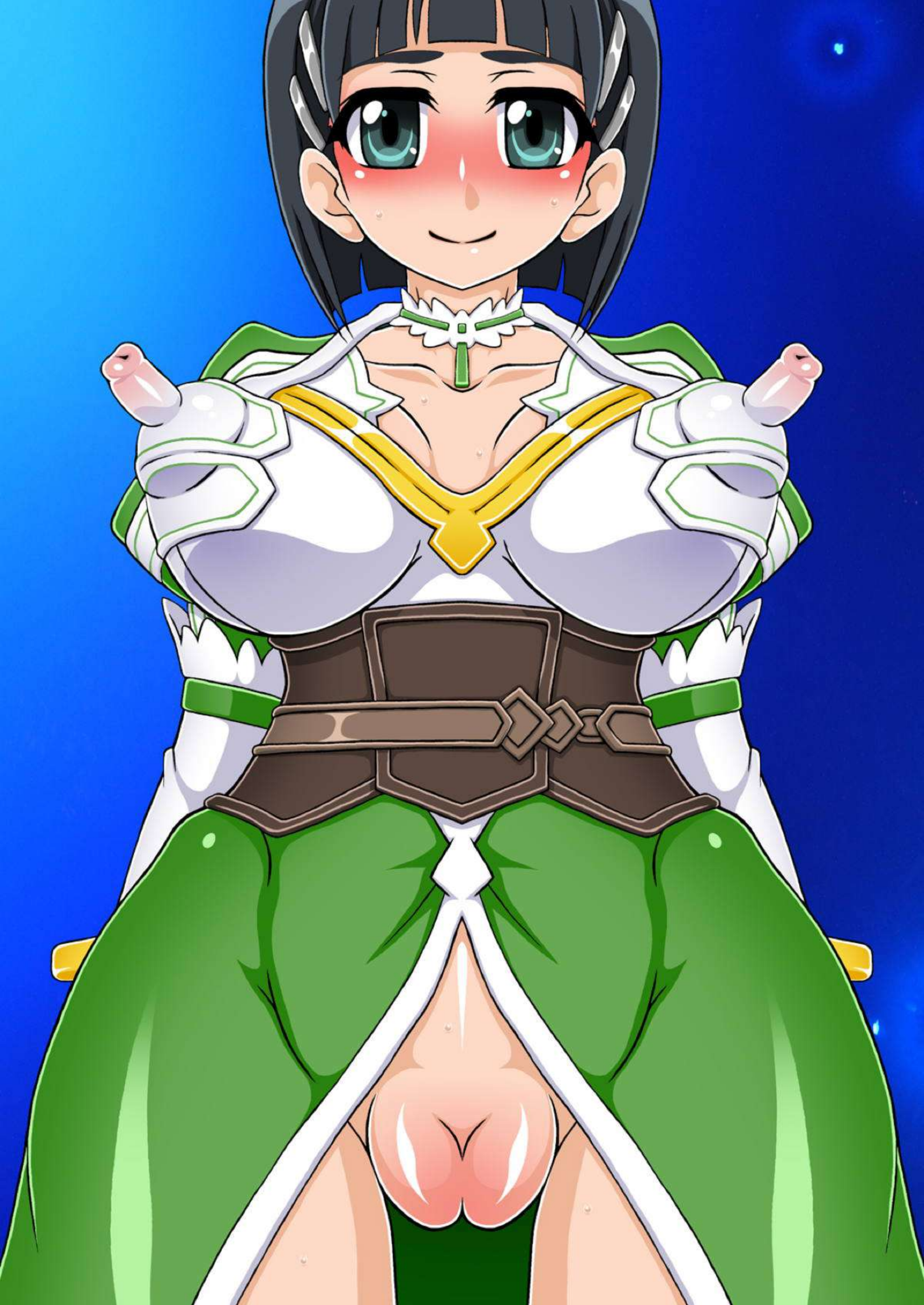
ドキ
ドキ
キュン♥



ぷる
ぷる
ぷる
ぷる
ズ
ズ
キュン♥
キュン♥
ドロ
ドロ

♥巨乳エロシルフ♥
交尾穴晒し中

♥巨乳エロシルフ♥
交尾穴晒し中
ヒク
ヒク
プ
プ



ひぃっ！
ヤ
ミチ
ミチ
ヒク
ヒク

ぴゅ♡
ぴゅ♡
ブ！
ブ！
ブ！
ブ！
ブ！
ブ！

気が付くと
吊るされていました
まるで狩られた獲物です
私は逃げる事も出来ず
股間の恥かしい穴を
晒し続けます
ドキ
ドキ
キュン
キュン
プリュン
3Pぷらん
チ○ポビンビンにせざるを得ない
いい顔してくれる○葉ちゃんに
感謝の気持ちでメッタ突きにしようぜ
俺達のチ○ポに屈服するまで徹底的にな！

なっ何っ？うそっ
さっきと全然違う
きっ気持ちいいっ♥
そして二度目の射精
精子で子宮を更に
叩膨らまされ
私は絶頂しました♥
いつものオナニーより
ずっと凄い絶頂が
脳まで一気に駆けぬけるの
ドブッ
んおおお
ビュッ
ビュッ
射精されながら
いくっイクゥーッ♥
なっ何だこのマ○コっ良過ぎだろっ
うおおお～っもう射精るぅ～っ！
おいおい早すぎだろ
おおっ？○葉ちゃんイってないか？
さっきまで処女だったくせに
もう射精イキしてやがる

ドキ

ドキ

ヤ"

ドキ

ドキ

プニ

ドキ

ドキ

キュン♥

「こっそりと…♥

ドキ

ドキ

ムニュ♥

ワレ

ワレ

ぷにっ

ぷにっ

キュン♥

んっ♡
ブズブウウ
スス

ぷにぷにっ
ぷに
ぷに
ブチュ
ぐ♥
ブチ
ブチ
ブチ
ズンズン
ぷに
ぷに

し…知らない人にプル

ずぼっとぴゅって…♥

即ハメ射精されちゃった♥

プル

プル

キュン♥

キュン♥

フゥ～♥

フゥ～♥

ぷにぷに

ぷにぷに

ブリュッ

ゴポッ

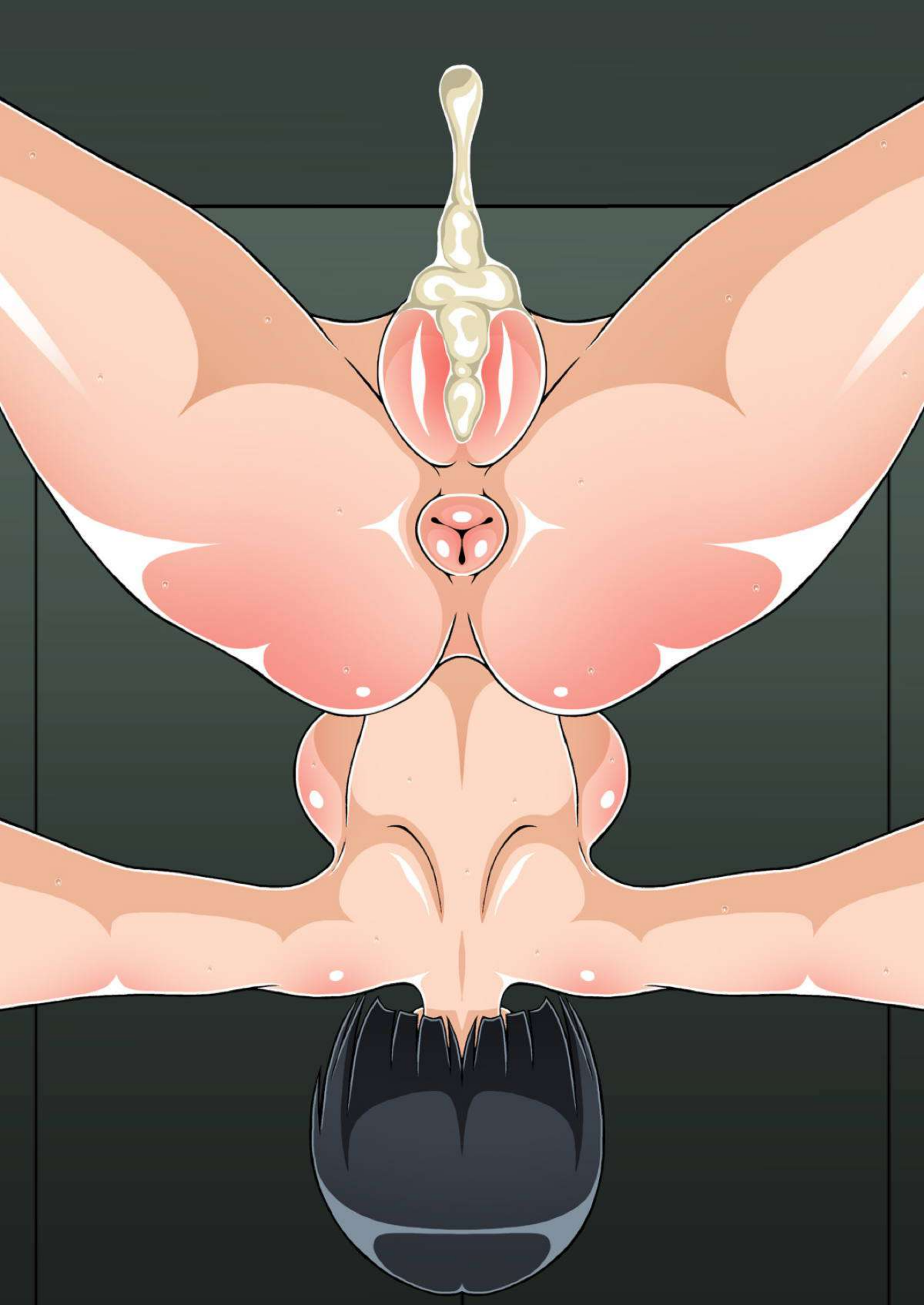
ぷにぷに

ぷにぷに

ポヨ
ポヨ
プルン
ムニュ

あ～っ
あ～っ
ブリッ
ブリッ
ブリッ
ブリッ

ドキ

ドキ

キュン♥